

次世代育成支援行動計画(後期)策定に関する

ニーズ調査報告書



平成 21 年 3 月

加西市

目次

第1章 ニーズ調査の実施概要	1
1 調査時期	1
2 調査方法	1
3 調査対象者	1
問1 就学前児童	1
問2 小学校児童	1
問3 中・高校生	1
問4 一般	2
4 調査回収率	2
5 報告書を読む上での注意事項	2
第2章 調査結果（就学前児童）	3
問1 宛名のお子さんの年齢	3
問2 お子さん的人数	4
問3 お住まいの中学校区	5
問4 お子さんの身の回りの世話を主にしている方	6
問5 お子さんとの同居・近居の状況	6
問6 加西市での居住年数	7
問7 現在の住まいの形態	7
問8 子育てをする上での住まいの広さについて	8
問9 5年以内に、住まいを変更する予定	8
問10 日頃、お子さんを預かってもらえる人の有無	9
問11 現在の就労状況	12
問12 母親の就労希望	15
問13 お子さんの出産前後に離職をしたか	17
問14 保育サービスの利用の有無	20
問15 サービスの利用希望	27
問16 土曜、日曜・祝日の保育サービス等の利用希望	29
問17 病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことの有無	30
問18 お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無	32
問19 一時預かりサービスの利用希望	32
問20 お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無	33
問21 学童保育の利用意向	34
問22 加西市ファミリーサポートクラブの認知度	35
問23 「子育てひろば」の利用の有無	37
問24 「子育てひろば」の利用意向	37

問 25	子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向	39
問 26	育児休業制度の利用について	41
問 27	子どもと一緒にの時間や親の介護に時間が十分にとれているか	44
問 28	仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと	46
問 29	子育ての不安や負担感	47
問 30	虐待の状況	48
問 31	小児科のかかりつけ医の有無	49
問 32	加西市は子育てしやすい環境にあると思うか	49
問 33	加西市での子育てに満足しているか	52
問 34	家族で協力して子育てをしているか	53
問 35	地域の人から声をかけられることの有無	54
問 36	周囲の人に支えてもらって子育てをしている実感の有無	54
問 37	お子さんは朝食を食べているか	55
問 38	これからも加西市に住み続けたいと思うか	56
問 39	子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無	59
問 40	子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うか	59
問 41	加西市が行う子育て支援対策の情報発信の媒体（手法）	60
問 42	今後、若者が定住する為に必要だと思う取り組み	61
第 3 章	調査結果（小学校児童）	64
問 1	宛名のお子さんの学年	64
問 2	お子さんの人数	64
問 3	お住まいの中学校区	65
問 4	お子さんの身の回りの世話を主にしている方	66
問 5	お子さんとの同居・近居の状況	66
問 6	加西市での居住年数	67
問 7	現在の住まいの形態	67
問 8	子育てをする上での住まいの広さについて	68
問 9	5年以内に、住まいを変更する予定	68
問 10	日頃、お子さんを預かってもらえる人の有無	69
問 11	現在の就労状況	72
問 12	母親の就労希望	74
問 13	平日の放課後、土曜、日曜・祝日の過ごし方	77
問 14	学童保育の利用状況	80
問 15	小学4年生以降の放課後の過ごし方	86
問 16	お子さんが病気やケガで休んだことの有無	86
問 17	お子さんを家族以外に預けたことの有無	88
問 18	一時預かりサービスの利用希望	88
問 19	お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無	89

問 20	加西市ファミリーサポートクラブの認知度	91
問 21	子どもと一緒にの時間や親の介護に時間が十分にとれているか	93
問 22	仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと	95
問 23	子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向	96
問 24	子育ての不安や負担感	98
問 25	虐待の状況	99
問 26	小児科のかかりつけ医の有無	100
問 27	子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無	101
問 28	加西市は子育てしやすい環境にあると思うか	101
問 29	加西市での子育てに満足しているか	104
問 30	家族で協力して子育てをしているか	105
問 31	お子さんは学校に行くのが楽しそうか	106
問 32	お子さんは家で学校の出来事を話すか	106
問 33	お子さんは朝食を食べているか	107
問 34	普段家族と一緒に食事をしているか	107
問 35	これからも加西市に住み続けたいと思うか	108
問 36	子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うか	111
問 37	加西市が行う子育て支援対策の情報発信の媒体（手法）	111
問 38	今後、若者が定住する為に必要だと思う取り組み	112
第 4 章	調査結果（中・高校生）	115
問 1	学年と性別	115
問 2	同居している家族	116
問 3	近くに住んでいる親族	116
問 4	朝起きた時の気分	117
問 5	普段朝食を食べているか	117
問 6	夕食の時間と就寝の時間	118
問 7	家族との食事	119
問 8	両親とどの様な話をするか	120
問 9	両親の働き先	122
問 10	あなたの両親	123
問 11	小学校に通っていた頃について	127
問 12	時間に余裕があったら、何にもっと時間をかけたいか	128
問 13	学校や地域での活動	129
問 14	乳幼児とふれあう機会	130
問 15	自分の気持ちをコントロールできなくなることがあるか	131
問 16	いじめについて	132
問 17	悩み事、相談者について	133
問 18	虐待の経験	139

問 19 虐待の状況	139
問 20 「仕事」のイメージ	140
問 21 将来どういった仕事につきたいですか	141
問 22 「結婚」のイメージ	142
問 23 将来、結婚したいと思いませんか	143
問 24 「子どもをもつ」ことについてのイメージ	144
問 25 子どもは好きか	145
問 26 これからも加西市に住み続けたいと思うか	146
問 27 加西市に住み続けたくないと感じる理由	147
第 5 章 調査結果（一般）	148
問 1 年齢	148
問 2 性別	148
問 3 お住まいの中学校区	149
問 4 結婚の有無	149
問 5 お子さんの有無	151
問 6 現在の住まいの形態	152
問 7 5年以内に住まいを変更する予定	152
問 8 加西市に住んでいる期間	153
問 9 これからも加西市に住み続けたいか	156
問 10 仕事の状況	158
問 11 勤務先	159
問 12 職場での有給休暇、育児休業の状況	161
問 13 近所付き合いの程度	161
問 14 子どもが好きか	162
問 15 自分の子ども以外で乳幼児とふれあう機会	162
問 16 近所に住む子育てをしている家族に対する支援	163
問 17 ファミリーサポートセンターの認知度	164
問 18 ファミリーサポートセンターの協力会員について	164
問 19 加西市は子育てしやすい環境にあるか	165
問 20 ワークライフバランスについて	167
問 21 仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと	168
問 22 仕事と子育ての両立をはかるため、加西市において必要なこと	168
問 23 子どもを育てる上での地域づくり	169
第 6 章 次世代育成前期行動計画との比較（就学前児童）	170
1 父親の仕事	170
2 母親の仕事	171
3 主な世話人	171
4 住宅の状況	172

5	保育サービスの利用状況及び希望	173
6	保育サービスの利用理由及び希望理由	174
7	土曜日の保育サービス利用状況及び希望	174
8	日曜日・祝日の保育サービス利用状況及び希望	175
9	子どもの病気等による保育サービス欠席の有無	175
10	保育サービス欠席時の対処方法	176
11	泊りがけで子どもを預ける必要ができたことの有無	176
12	泊りがけで親族・知人に預けた際の困難度	177
13	子育て支援サービスの認知度	178
14	子育て支援サービスの利用度	179
15	子育て支援サービスの利用意向	180
16	虐待について	181
17	加西市に住み続けたいですか	181
18	加西市に住み続けたいと思わない理由	182
19	子育てに大切な地域づくり	183
第7章	次世代育成前期行動計画との比較（小学校児童）	184
1	父親の仕事	184
2	母親の仕事	185
3	主な世話人	185
4	住宅の状況	186
5	学童保育の利用状況	186
6	学童保育の利用希望理由	187
7	泊りがけで子どもを預ける必要ができたことの有無	187
8	泊りがけで子どもを預けた際の対処方法	188
9	泊りがけで親族・知人に預けた際の困難度	188
10	虐待について	189
11	加西市に住み続けたいですか	189
12	加西市に住み続けたいと思わない理由	190
13	子育てに大切な地域づくり	191
第8章	次世代育成前期行動計画との比較（中・高校生）	192
1	朝起きたときの気分	192
2	朝食摂取の状況	192
3	夕食の時間	193
4	就寝時間	194
5	家族との食事について	194
6	父親と話す内容	195
7	母親と話す内容	196
8	父親の就労状況	197

9 母親の就労状況	197
10 自分のことを愛してくれていると思う	198
11 自分に対して過保護である	198
12 仕事や家事にやりがいを感じている	199
13 子育てに熱心である	199
14 自分のことを理解してくれている	200
15 両親は仲が良い	200
16 小学校の頃の状況	201
17 余暇の使い方の希望	202
18 学校や地域における活動	203
19 子どもとふれあう機会	204
20 自分の気持ちをコントロールできなくなること	204
21 いじめられた経験	205
22 いじめた経験	205
23 悩んでいること	206
24 虐待について	207
25 虐待の状況	207
26 仕事のイメージ	208
27 就労への希望	209
28 結婚のイメージ	210
29 結婚願望	211
30 子どもを持つことのイメージ	212
31 子どもは好きか	213
32 子どもはほしいか	213
33 居住継続の意向	214
34 居住継続を希望しない理由	215
第9章 総括	216
1 ニーズ調査からみる加西市の特徴	216
2 基本方向性についての提案	216
第10章 資料編	218

第1章 ニーズ調査の実施概要

本市では、平成17年3月に策定した「加西市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな取り組みが進められておりますが、次世代育成支援行動計画（後期）の策定に向けての基礎データを得るため、家庭の子育てに対する生活実態や意識、ならびに子育てを支援するサービスの利用状況やニーズに関する調査を実施しました。

1 調査時期

平成20年12月5日（金）～平成20年12月18日（木）

2 調査方法

中学生は、調査票の直接配布・直接回収により実施しました。
その他の対象者は、調査票の郵送配布、郵送回収により実施しました。

3 調査対象者

問1 就学前児童

住民基本台帳（外国人を含む）を用い、市内に居住する就学前児童の保護者400人を無作為抽出し、調査対象者としてしました。

問2 小学校児童

住民基本台帳（外国人を含む）を用い、市内に居住する小学校児童の保護者400人を無作為抽出し、調査対象者としてしました。

問3 中・高校生

中学生は、市内公立4中学校の協力により、各校の第2学年から150人を有意抽出し、調査対象としてしました。

高校生は、住民基本台帳（外国人を含む）を用い、市内に居住する高校2年生150人を無作為抽出し、調査対象者としてしました。

問4 一般

住民基本台帳（外国人を含む）を用い、市内に居住する18歳～35歳の方200人を無作為抽出し、調査対象者としました。

4 調査回収率

調査の種類	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童	400	209	52.25%
小学校児童	400	203	50.75%
中・高校生	300	197	65.67%
一般	200	69	34.50%

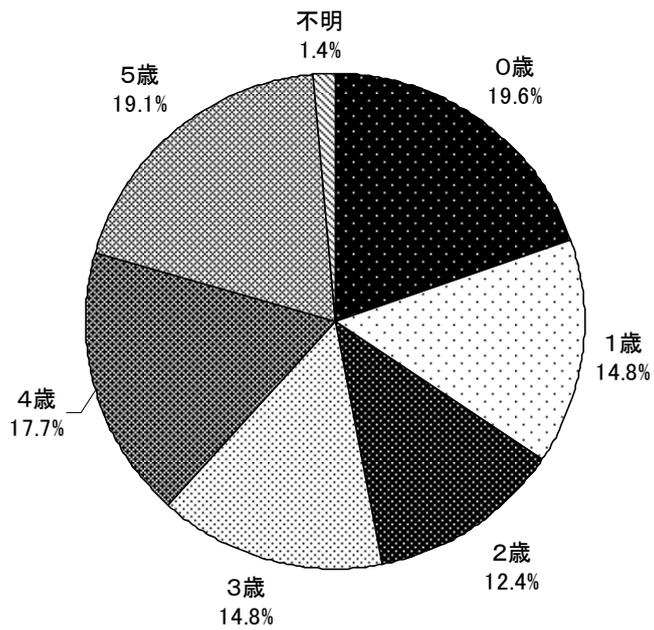
5 報告書を読む上での注意事項

- (1) グラフ中の「N」はその項目における回答者を合計した実数値であり、比率算出の基数となる。
- (2) 比率については小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率が0.05未満の場合には0.0で表している。
また、この四捨五入のため、各比率の合計が100%に合致しない可能性がある。
- (3) 複数回答を求めた質問では、回答者数を基数として比率算出を行っているため、比率計は100%を超える。
- (4) グラフ中の「不明」は、その項目における無回答者を含む。

第2章 調査結果（就学前児童）

問1 宛名のお子さんの年齢

お子さんの年齢をみると、「0歳」19.6%が最も多く、次いで「5歳」19.1%、「4歳」17.7%、「1歳」14.8%、「3歳」14.8%、「2歳」12.4%の順となっています。

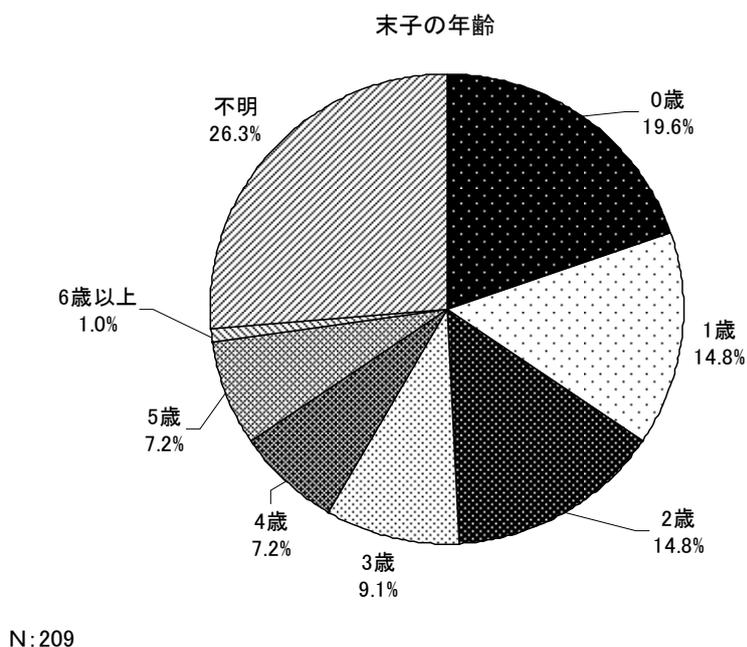
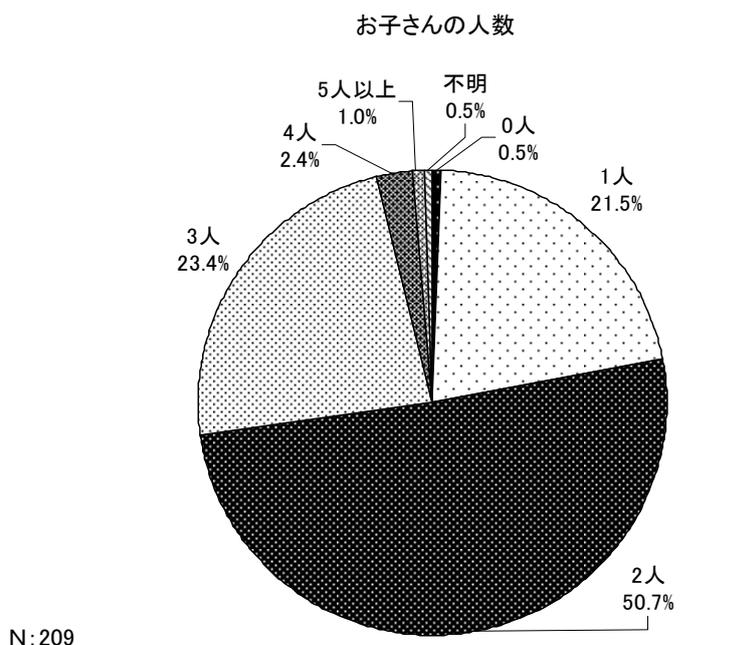


N:209

問2 お子さんの人数

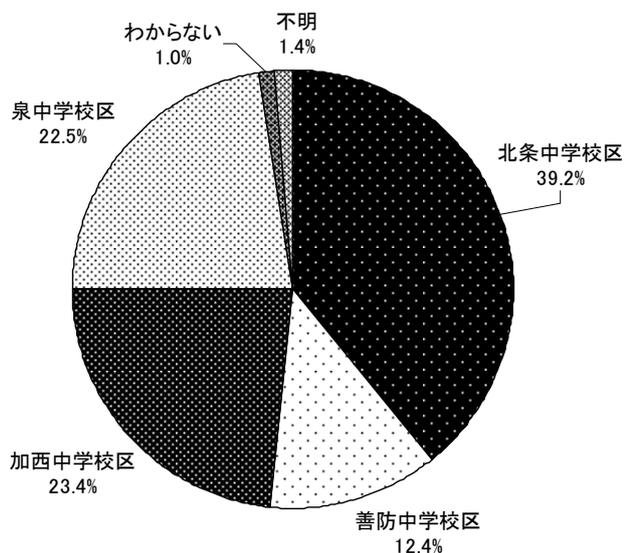
お子さんの人数をみると、「2人」50.7%が最も多く、次いで「3人」23.4%、「1人」21.5%の順となっています。

また、末子の年齢をみると、「0歳」19.6%が最も多く、次いで「1歳」、
「2歳」14.8%の順となっています。



問3 お住まいの中学校区

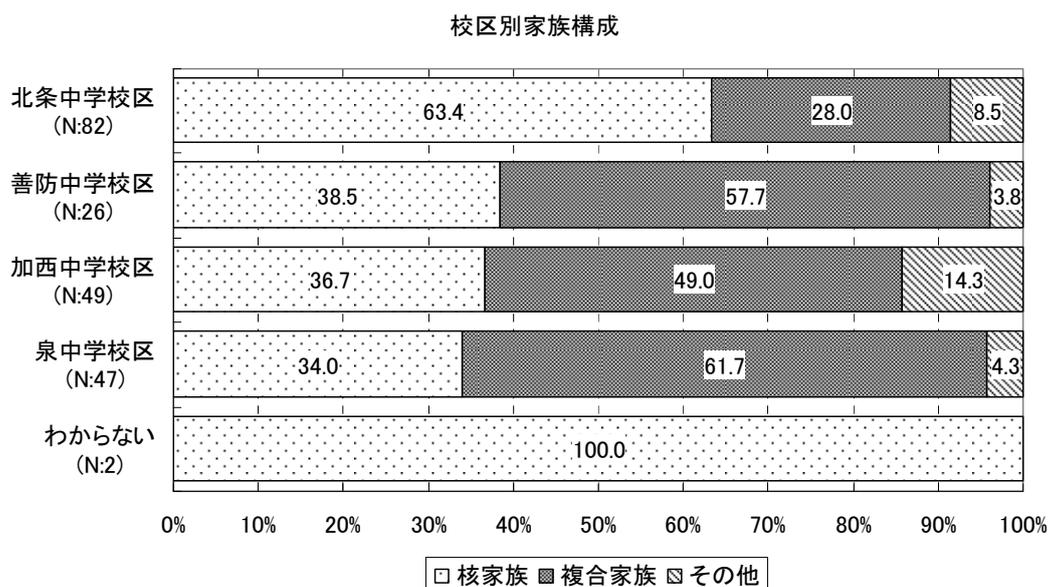
お住まいの中学校区をみると、「北条中学校区」39.2%が最も多く、次いで「加西中学校区」23.4%、「泉中学校区」22.5%、「善防中学校区」12.4%の順となっています。



N:209

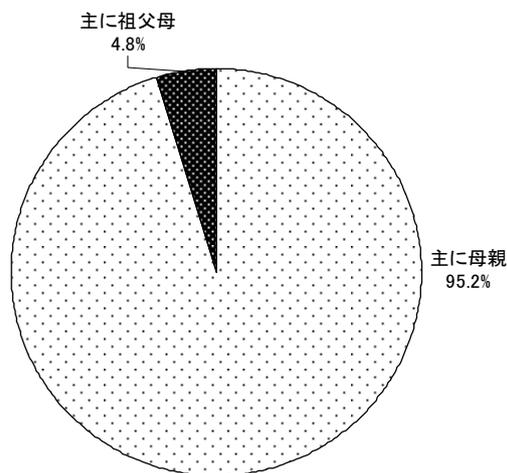
■ 家族構成別中学校区（クロス集計）

家族構成別に中学校区をみると、「北条中学校区」では複合家族より核家族の割合が多く、その他の校区では複合家族の割合が多くなっています。



問4 お子さんの身の回りの世話を主にしている方

お子さんの身の回りの世話を主にしている方をみると、「主に母親」が95.2%となっており、「主に祖父母」は4.8%となっています。

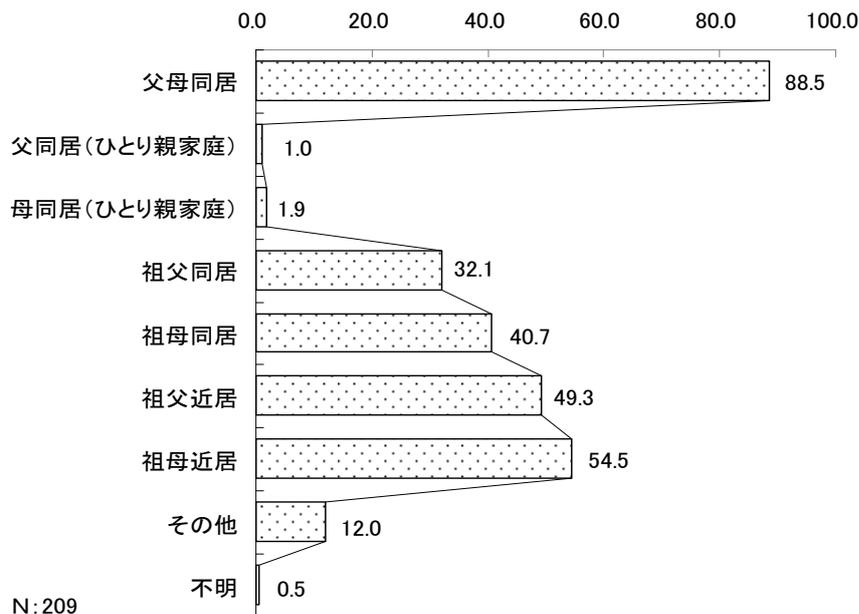


N:209

問5 お子さんとの同居・近居の状況

お子さんとの同居・近居の状況をみると、「父母同居」88.5%が最も多く、次いで「祖母近居」54.5%、「祖父近居」49.3%、「祖母同居」40.7%、「祖父同居」32.1%の順となっています。

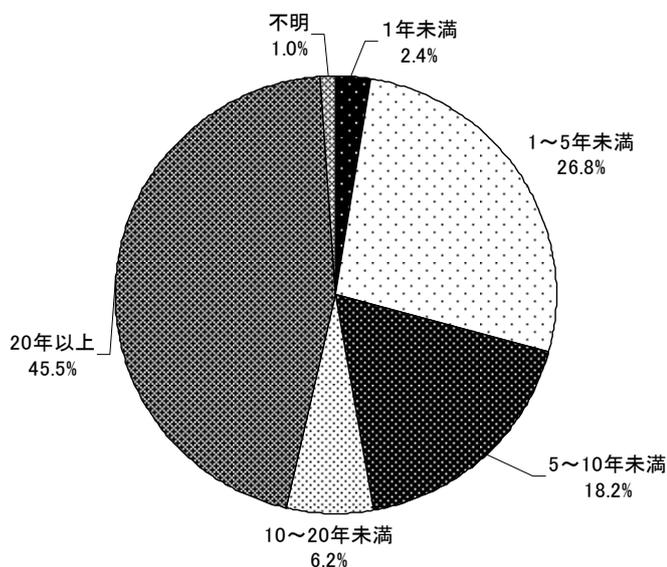
「父同居（ひとり親家庭）」は1.0%、「母同居（ひとり親家庭）」は1.9%となっています。



N:209

問6 加西市での居住年数

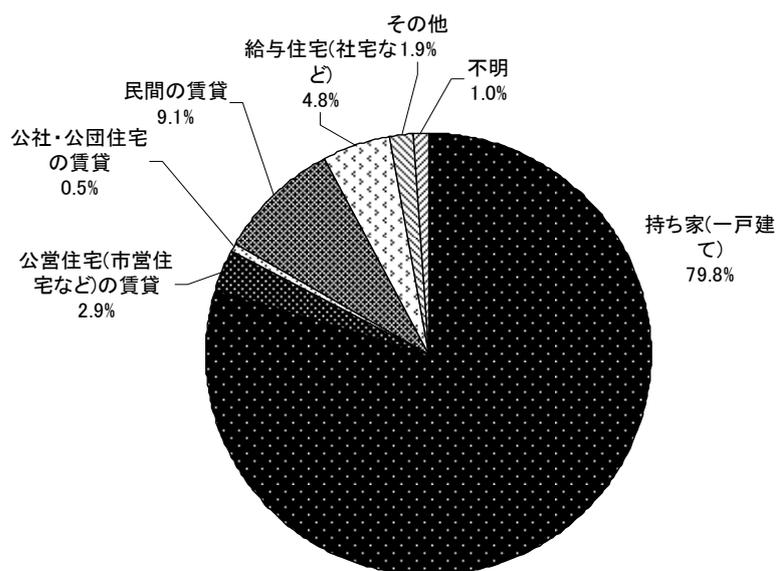
加西市での居住年数をみると、「20年以上」45.5%が最も多く、次いで「1～5年未満」26.8%、「5～10年未満」18.2%、「10～20年未満」6.2%、「1年未満」2.4%の順となっています。



N: 209

問7 現在の住まいの形態

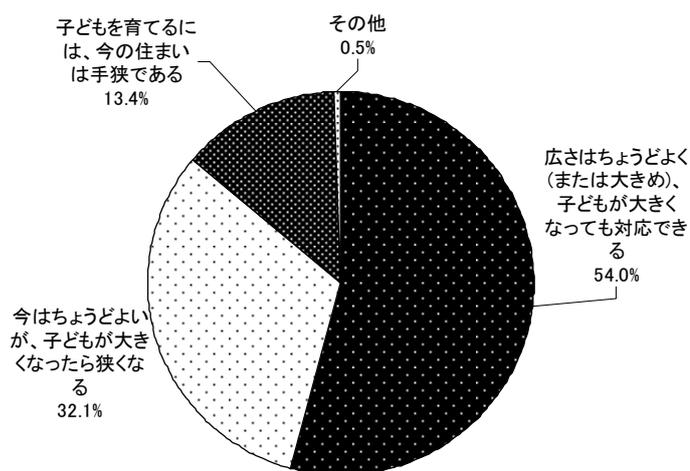
現在の住まいの形態をみると、「持ち家（一戸建て）」79.8%が最も多く、次いで「民間の賃貸」9.1%、「給与住宅（社宅など）」4.8%、「公営住宅（市民住宅など）の賃貸」2.9%の順となっています。



N: 209

問8 子育てをする上での住まいの広さについて

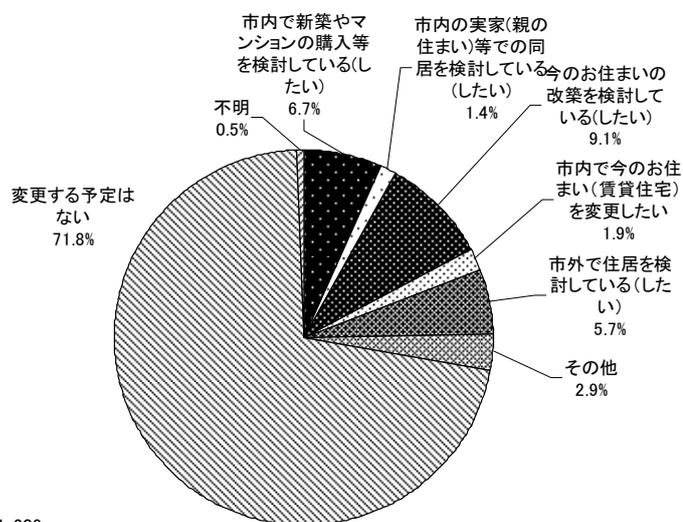
子育てをする上での住まいの広さについてみると、「広さはちょうどよく（または大きめ）、子どもが大きくなっても対応できる」54.0%が最も多く、次いで「今はちょうどよいが、子どもが大きくなったら狭くなる」32.1%、「子どもを育てるには、今の住まいが手狭である」13.4%、「その他」0.5%の順となっています。



N:209

問9 5年以内に、住まいを変更する予定

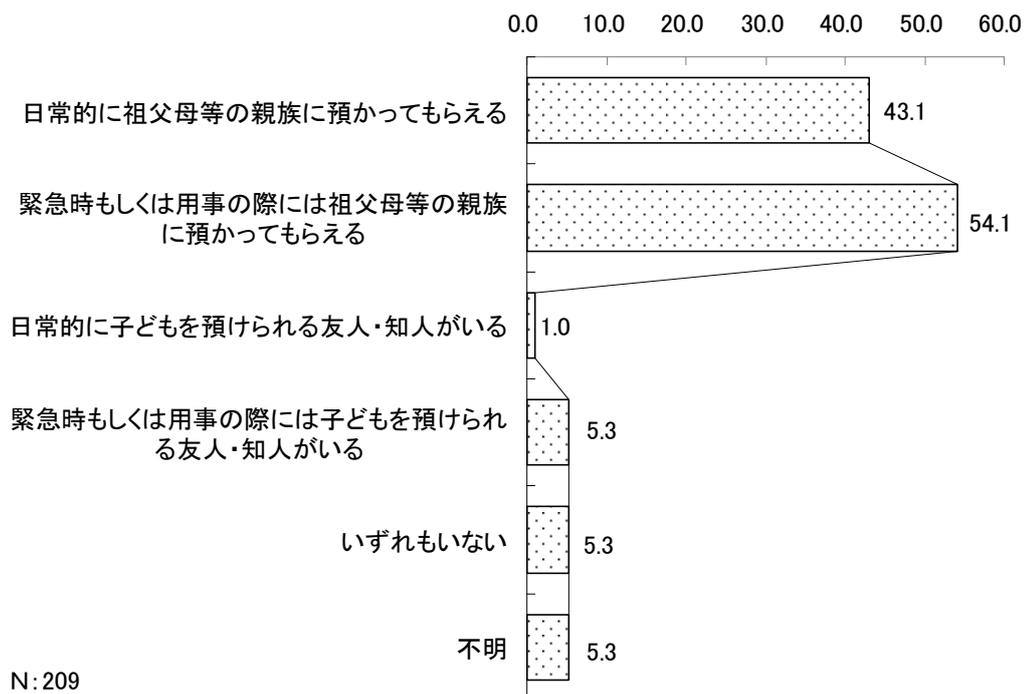
5年以内に、住まいを変更する予定をみると、「変更する予定はない」71.8%が最も多く、次いで「今のお住まいの改築を検討している（したい）」9.1%、「市内で新築やマンションの購入等を検討している（したい）」6.7%、「市内で今のお住まい（賃貸住宅）を変更したい」1.9%、「市外で住居を検討している（したい）」5.7%の順となっています。



N:209

問10 日頃、お子さんを預かってもらえる人の有無

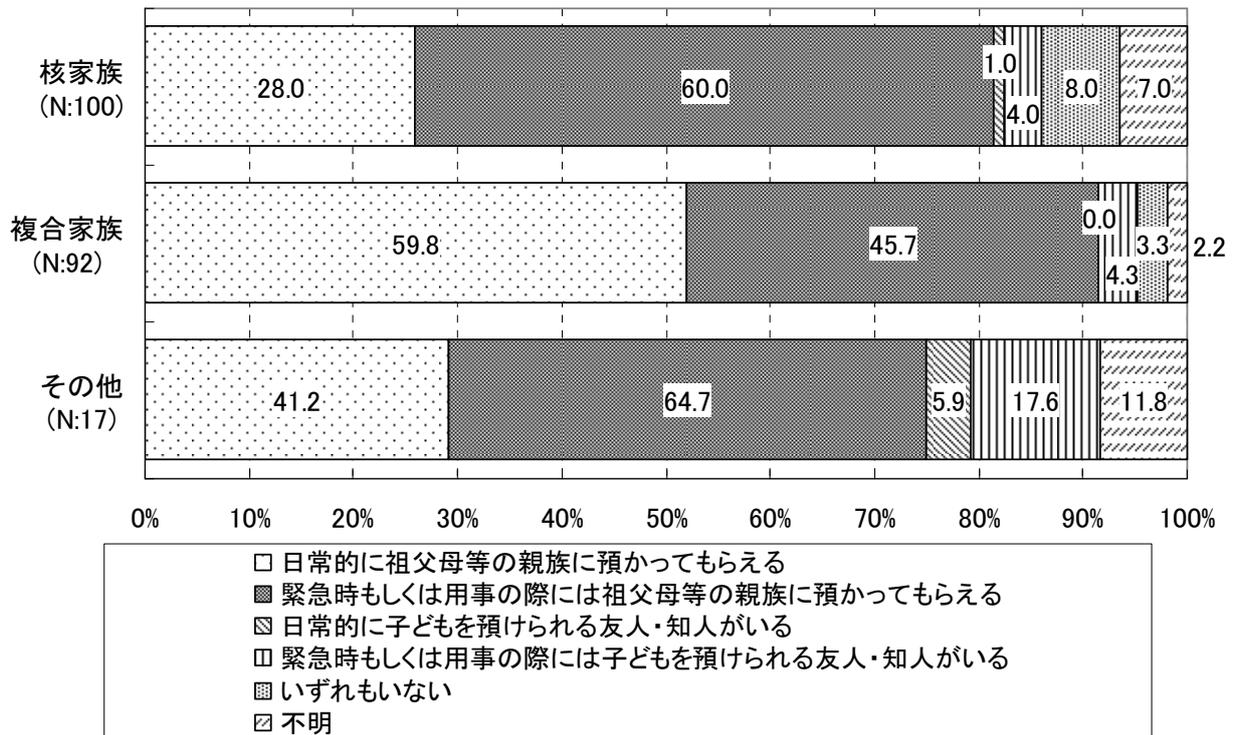
日頃、お子さんを預かってもらえる人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」54.1%が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」43.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」、「いずれもない」5.3%の順となっています。



■ 家族構成別お子さんを預かってもらえる状況（クロス集計）

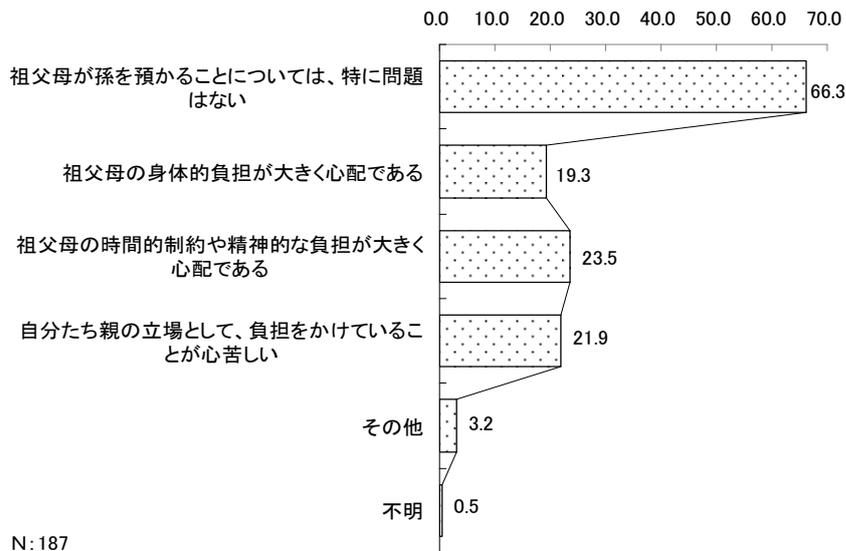
家族構成別にお子さんを預かってもらえる状況をみると、核家族では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」60.0%が最も多く、複合家族では「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」59.8%が最も多くなっており、家族構成により差がみられます。

家族構成別子どもの預かり



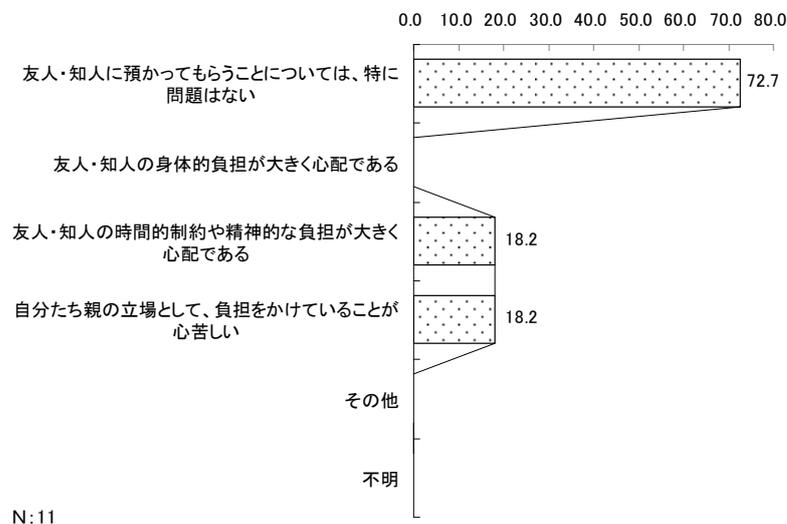
問 10-1 祖父母に預かってもらっている状況

祖父母に預かってもらっている状況を見ると、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」66.3%が最も多く、次いで「祖父母の時間的制限や精神的な負担が大きく心配である」23.5%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」21.9%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」19.3%の順となっています。



問 10-2 友人や知人に預かってもらっている状況

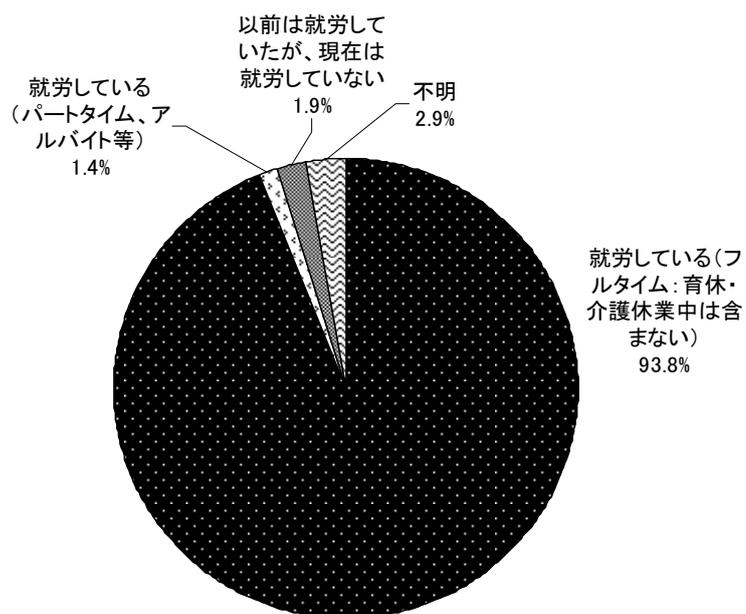
友人や知人に預かってもらっている状況を見ると、「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」72.7%が最も多く、次いで「友人・知人の時間的制限や精神的な負担が大きく心配である」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」18.2%の順となっています。



問11 現在の就労状況

【父親】

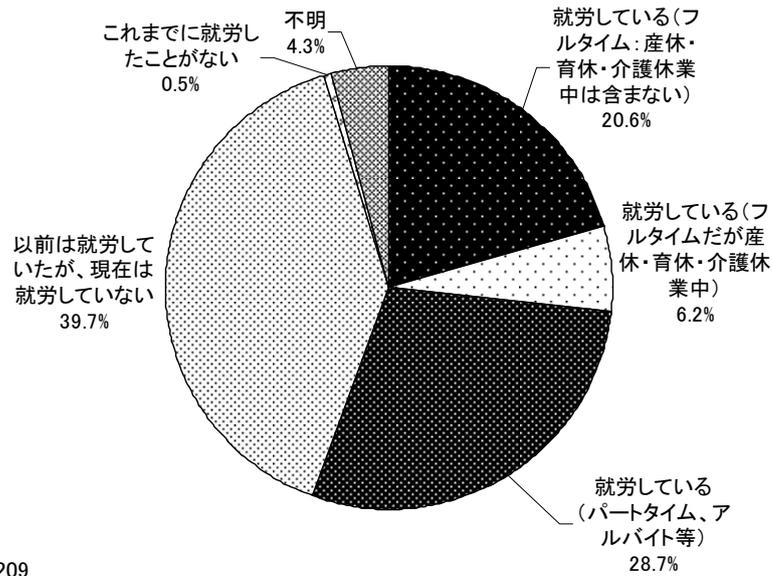
父親の現在の就労状況についてみると、「就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）」93.8%が最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」1.9%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」1.4%の順となっています。



N:209

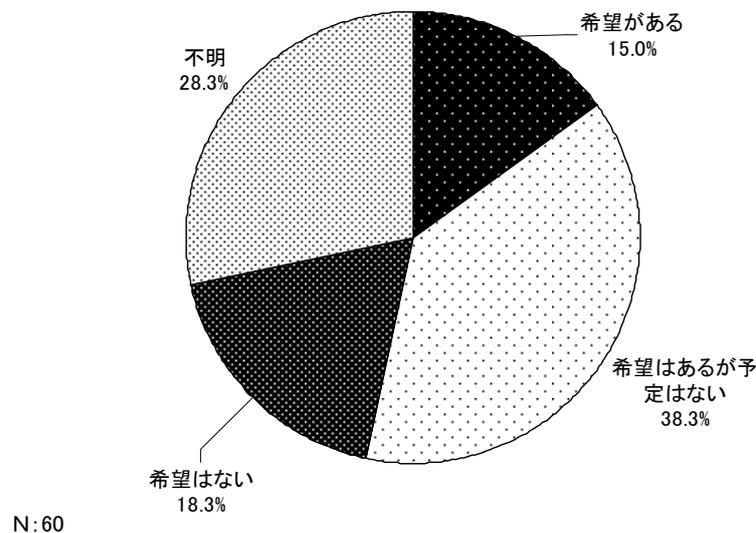
【母親】

母親の現在の就労状況をみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」39.7%が最も多く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」28.7%、「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）」20.6%、「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」6.2%、「これまでに就労したことがない」0.5%の順となっています。



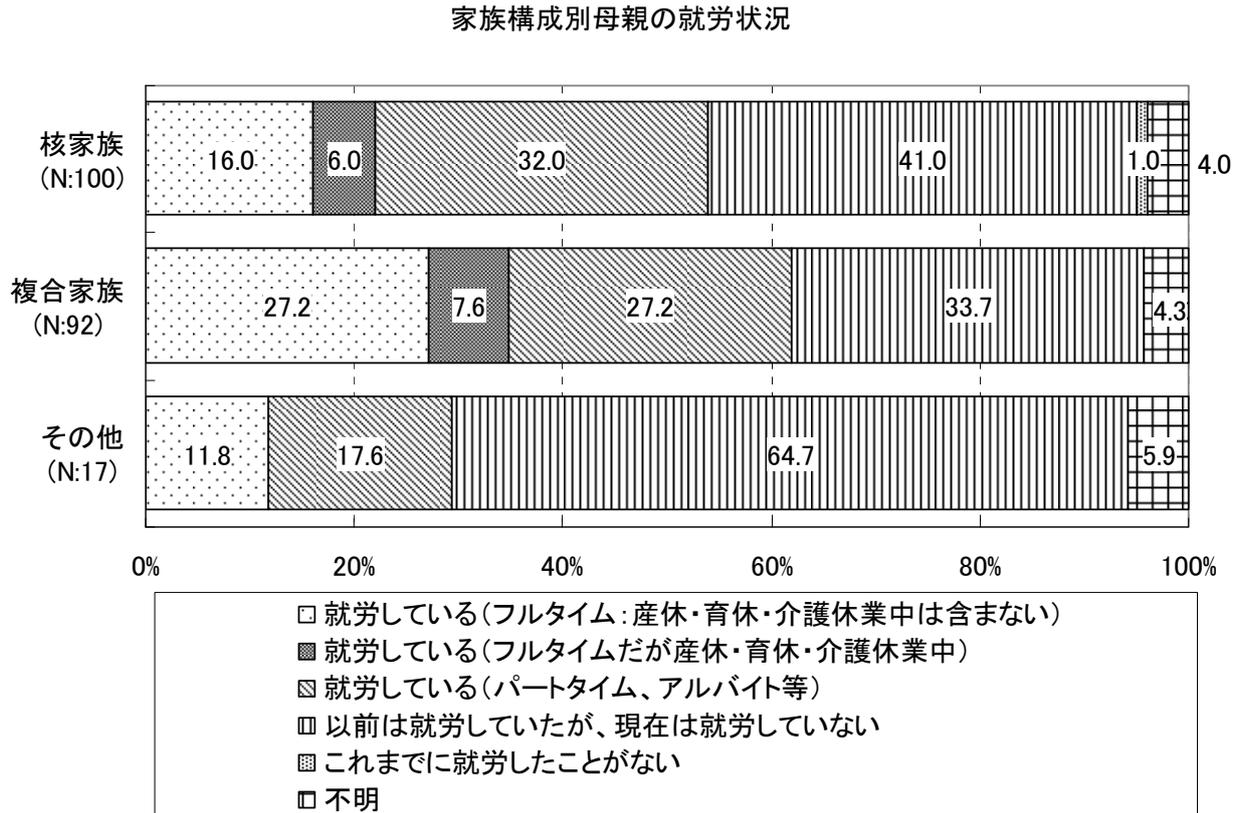
■フルタイムへの転換希望

「就労している（パートタイム、アルバイト等）」と回答した方の中でフルタイムへの転換希望をみると、「希望はあるが予定はない」38.3%が最も多く、次いで「希望はない」18.3%、「希望がある」15.0%の順となっています。



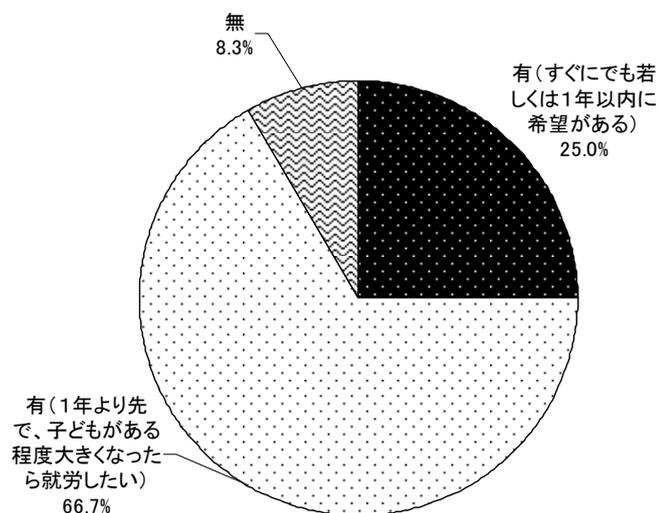
■ 家族構成別母親の現在の就労状況（クロス集計）

家族構成別に母親の現在の就労状況をみると、核家族は「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）」が 16.0%に対し、複合家族では 27.2%と複合家族の方が割合が多く、核家族に比べフルタイムで就労している傾向が高くなっています。



問12 母親の就労希望

母親の就労希望についてみると、「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」66.7%が最も多く、次いで「有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）」25.0%の順となっています。

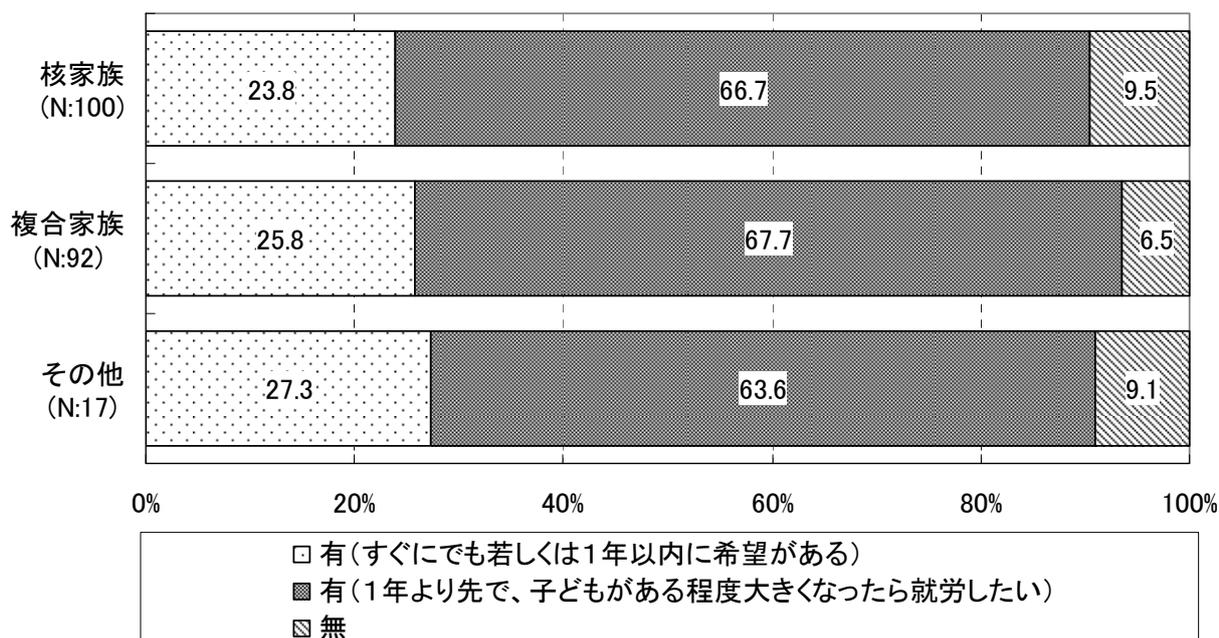


N:84

■ 家族構成別母親の就労希望（クロス集計）

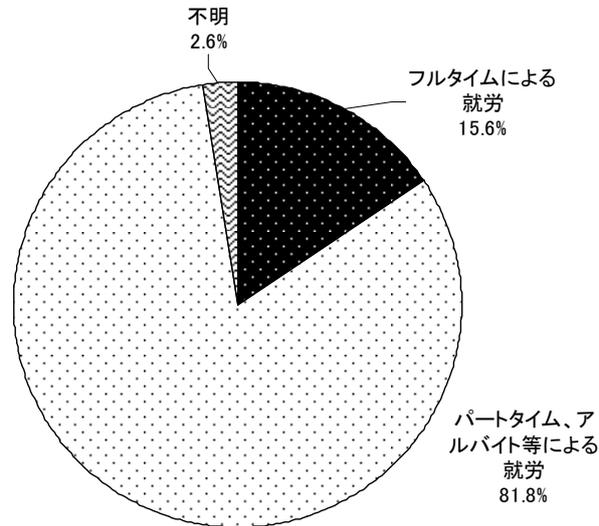
家族構成別に母親の就労希望をみると、核家族・複合家族共に「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」が6割強となっています。

家族構成別母親の就労希望



問 12-1 就労希望の形態

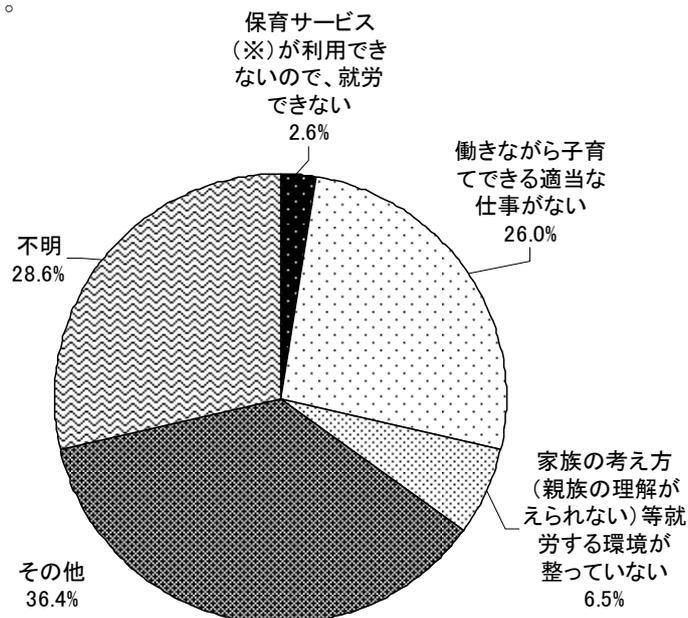
母親の就労希望の形態についてみると、「パートタイム、アルバイト等による就労」81.8%が最も多く、次いで「フルタイムによる就労」15.6%の順となっています。



N:77

問 12-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由

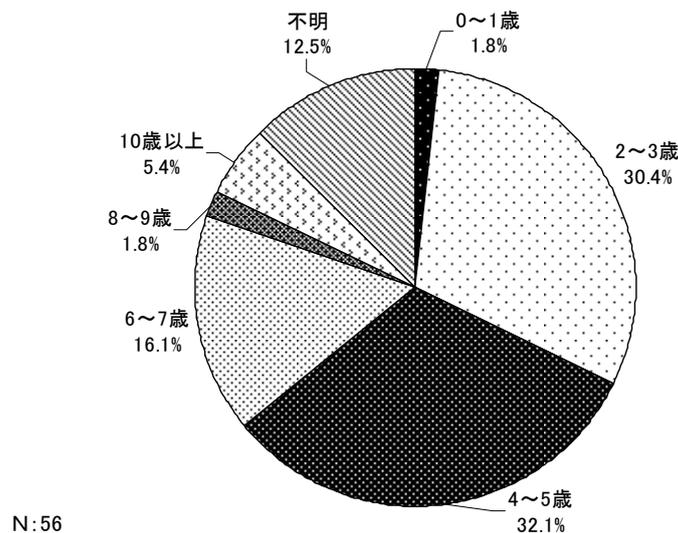
就労希望がありながら、現在働いていない理由についてみると、「その他」36.4%が最も多く、次いで「働きながら子育てできる適当な仕事が無い」26.0%、「家族の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない」6.5%、「保育サービスが利用できないので、就労できない」2.6%の順となっています。



N:77

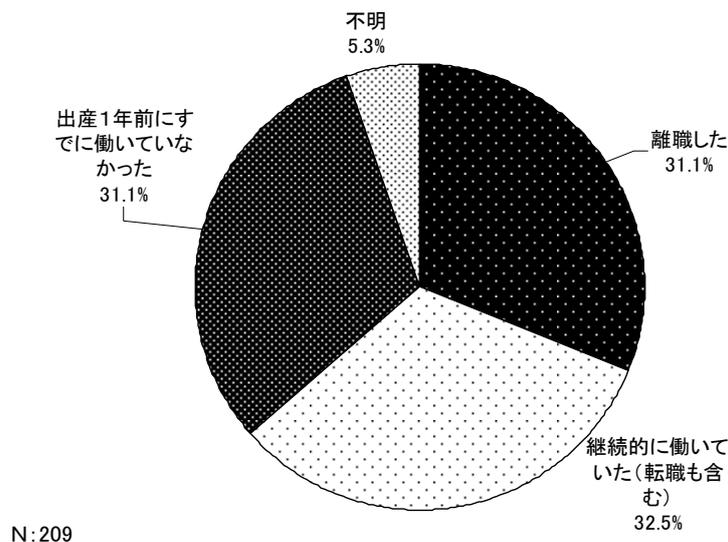
問 12-3 一番小さい子が何歳になった時に就労を希望するか

一番小さい子が何歳になった時に就労を希望するかについてみると、「4～5歳」32.1%が最も多く、次いで「2～3歳」30.4%、「6～7歳」16.1%、「10歳以上」5.4%、「8～9歳」1.8%、の順となっています。



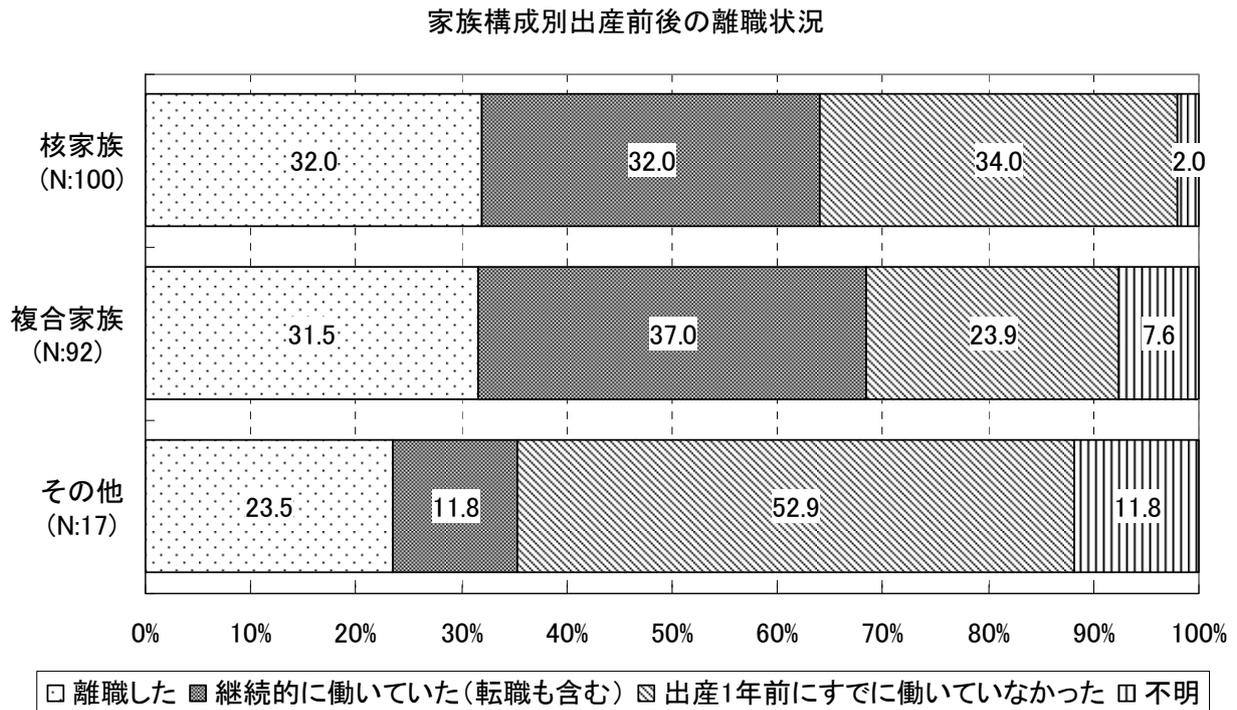
問 13 お子さんの出産前後に離職をしたか

お子さんの出産前後の有無をみると、「継続的に働いていた（転職も含む）」32.5%が最も多く、次いで「離職した」、「出産1年前にすでに働いていなかった」31.1%の順となっています。



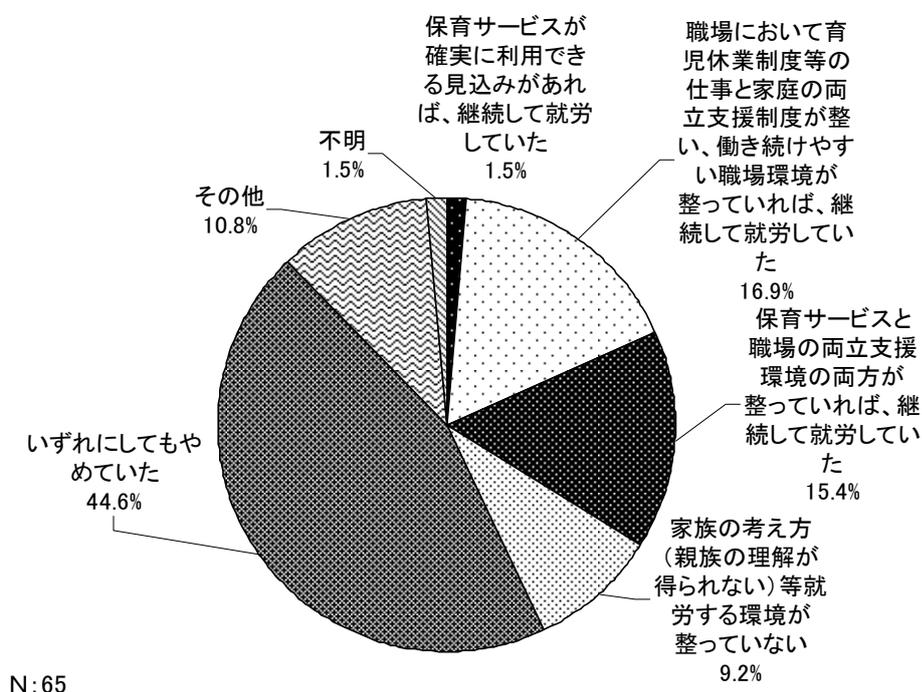
■ 家族構成別出産前後の離職状況（クロス集計）

家族構成別に出産前後の離職状況を見ると、核家族は「出産1年前にすでに働いていなかった」34.0%に対し、複合家族では23.9%となっており、核家族の方が複合家族に比べ出産1年前にすでに働いていなかった傾向が高くなっています。



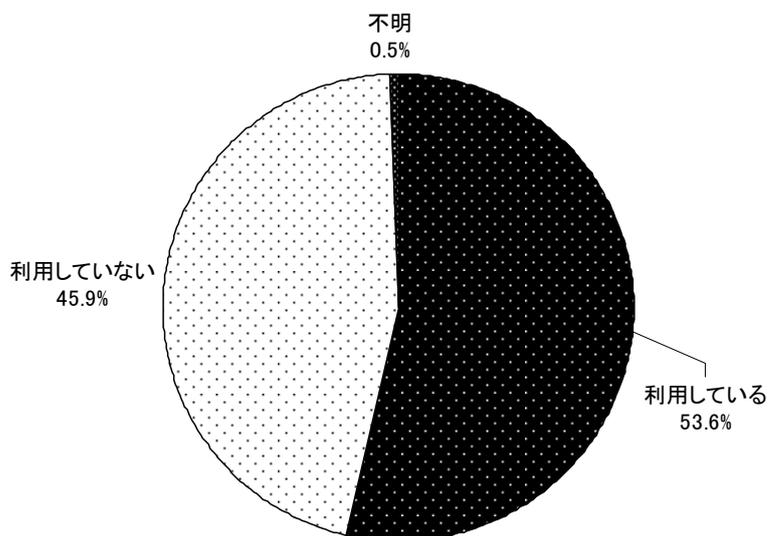
問 13-1 就労を継続するための保育サービスや環境

就労を継続するための保育サービスや環境についてみると、「いずれにしてもやめていた」44.6%が最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい職場環境が整っていれば、継続して就労していた」16.9%、「保育サービスと職場の両立支援環境の両方が整っていれば、継続して就労していた」15.4%、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない」9.2%、「保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた」1.5%の順となっています。



問14 保育サービスの利用の有無

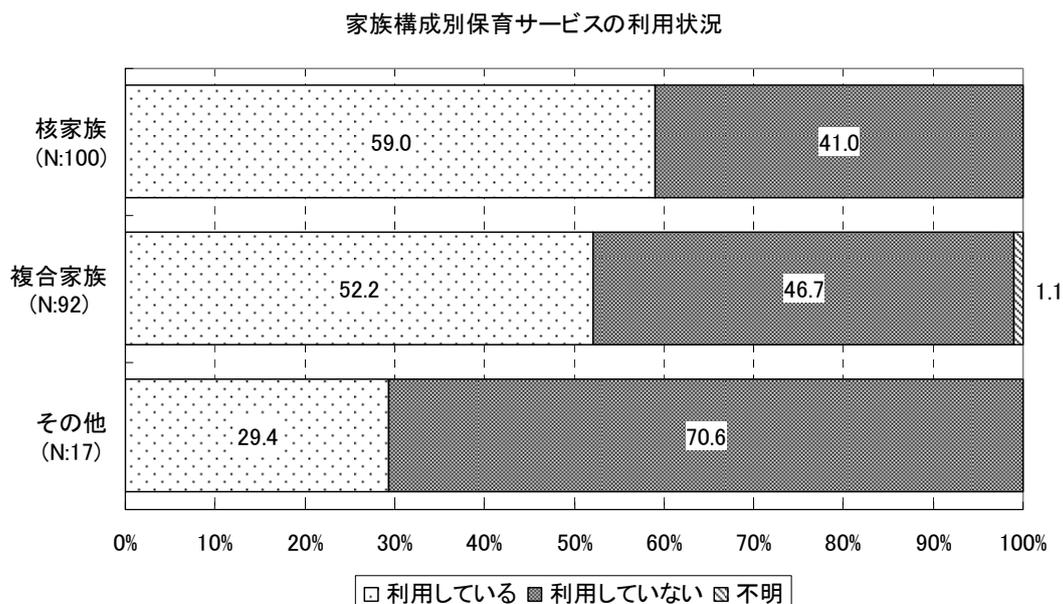
保育サービスの利用の有無についてみると、「利用している」53.6%が最も多く、次いで「利用していない」45.9%の順となっています。



N:209

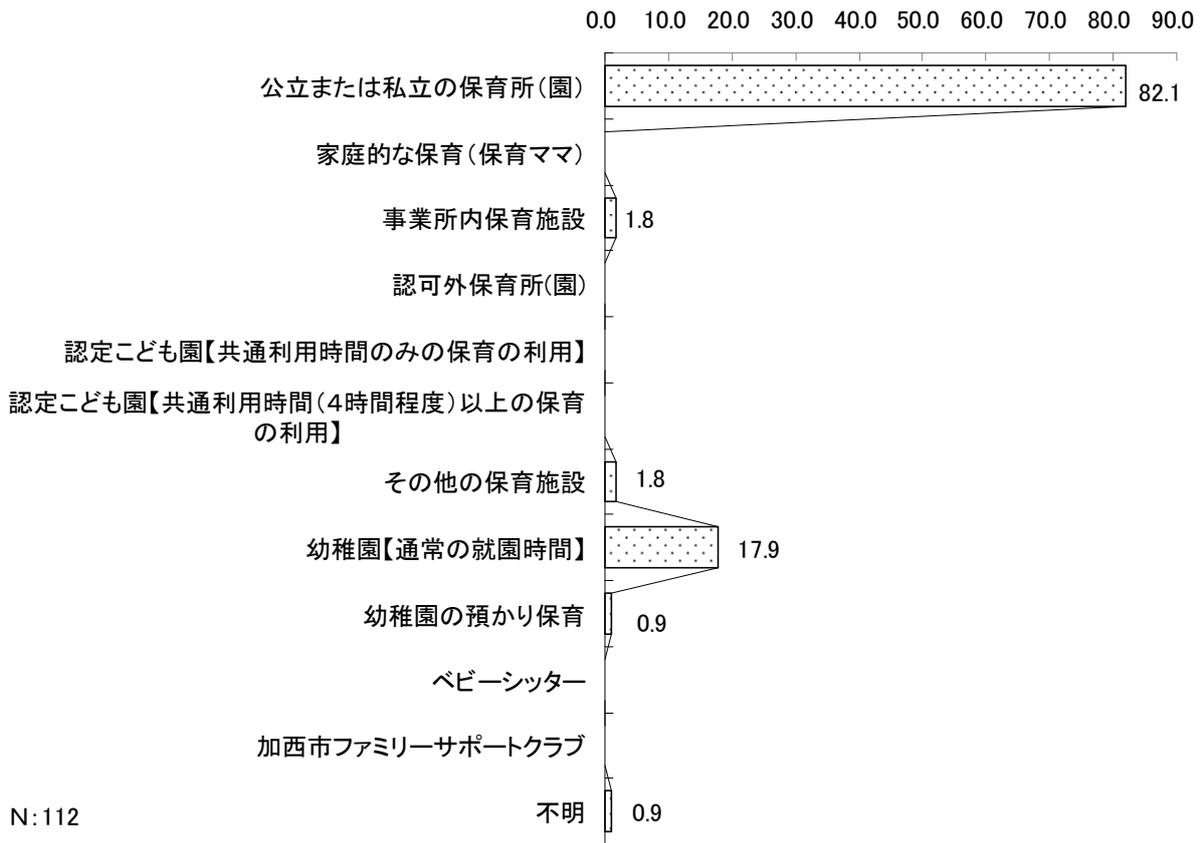
■ 家族構成別保育サービスの利用状況（クロス集計）

家族構成別に保育サービスの利用状況をみると、核家族は「利用している」59.0%に対し、複合家族では52.2%となっており、若干、核家族の方が利用している割合が多くなっています。



問 14-1 子育て支援サービスの利用状況

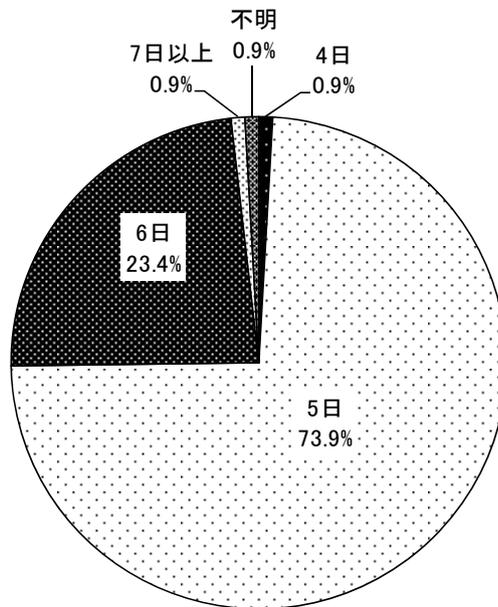
子育て支援サービスの利用状況についてみると、「公立または私立の保育所(園)」82.1%が最も多く、次いで「幼稚園【通常の就園時間】」17.9%の順となっています。



問 14-2 現在の保育サービスの利用状況

【1週当たり】

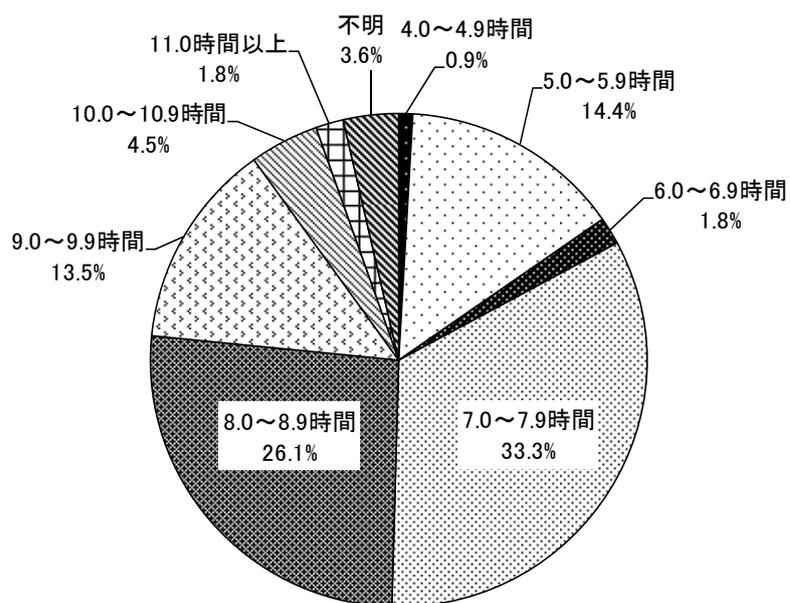
1週当たりの保育サービスの利用状況についてみると、「5日」73.9%が最も多く、次いで「6日」23.4%の順となっています。



N:111

【1日当たり】

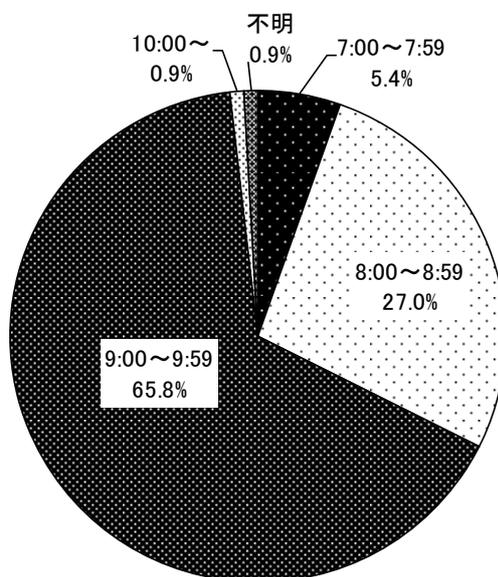
1日当たりの保育サービスの利用状況についてみると、「7.0～7.9時間」33.3%が最も多く、次いで「8.0～8.9時間」26.1%の順となっています。



N:111

【始業時間】

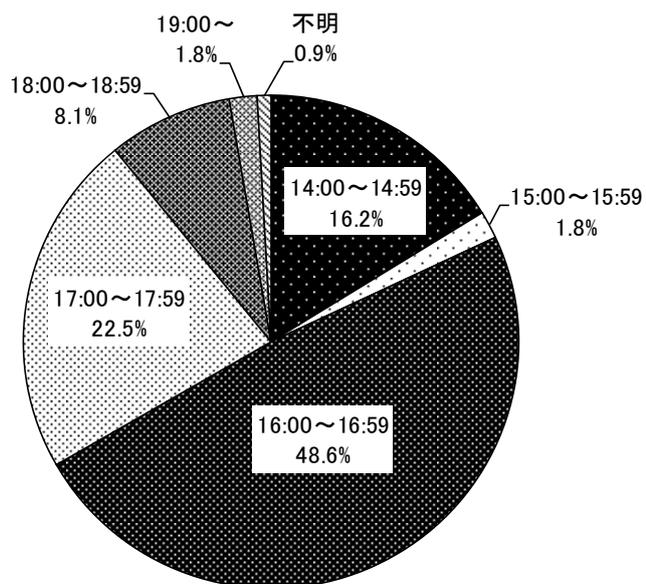
始業時間についてみると、「9:00～9:59」65.8%が最も多く、次いで「8:00～8:59」27.0%の順となっています。



N:111

【終業時間】

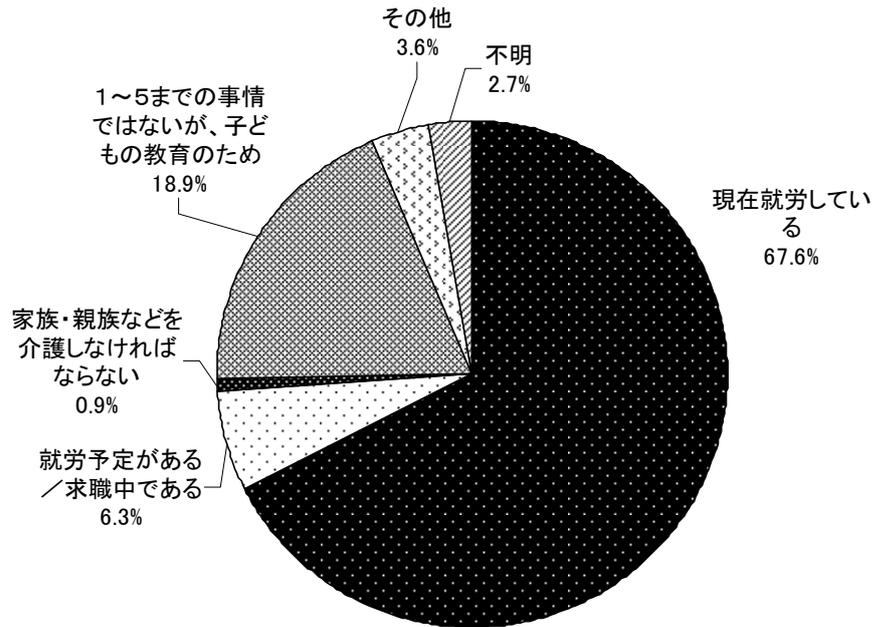
終業時間についてみると、「16:00～16:59」48.6%が最も多く、次いで「17:00～17:59」22.5%の順となっています。



N:111

問 14-3 保育サービスを利用している理由

保育サービスを利用している理由についてみると、「現在就労している」67.6%が最も多く、次いで「1～5までの事情ではないが、子どもの教育のため」18.9%、「就労予定がある／求職中である」6.3%の順となっています。

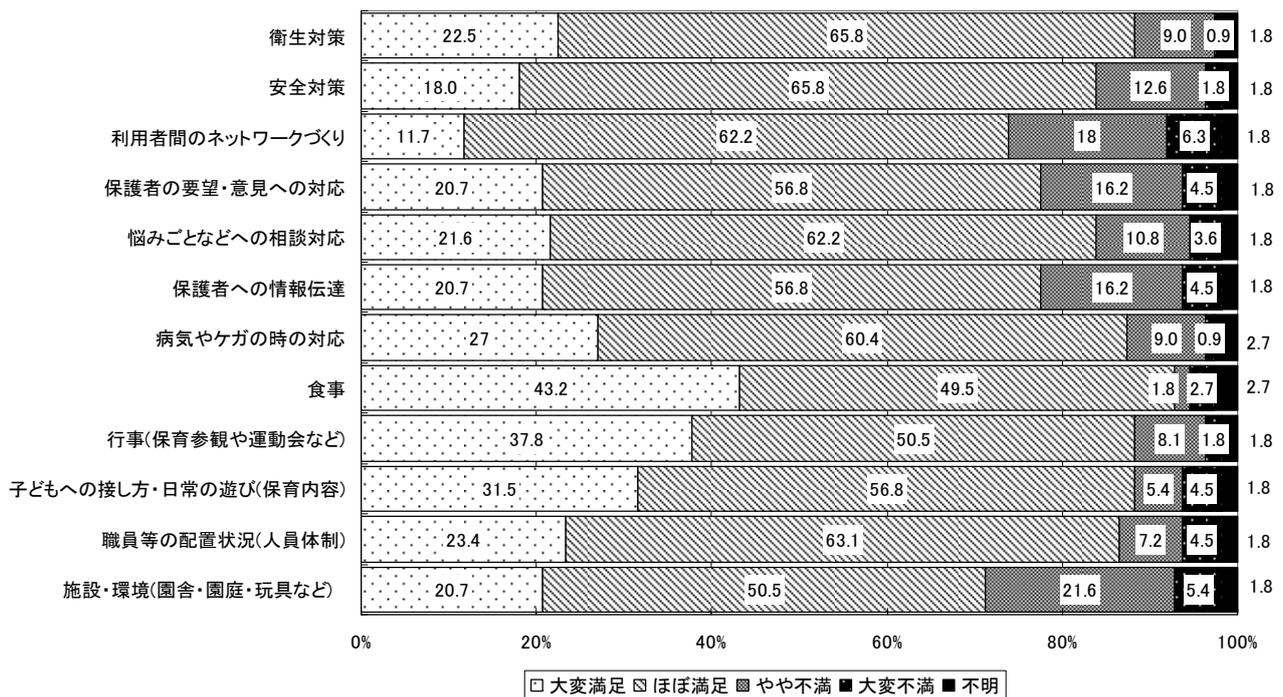


N:111

問 14-4 現在通っている保育所等に対してどのように感じているか

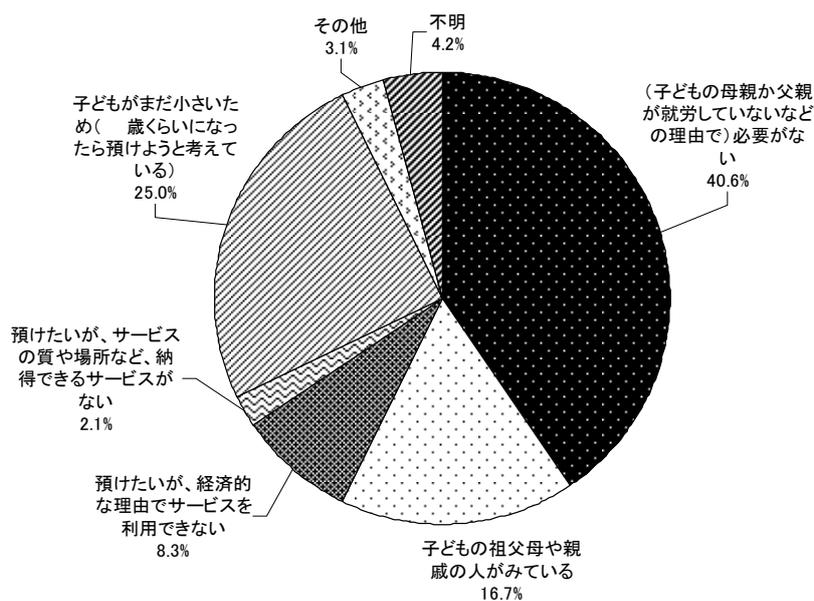
現在通っている保育所等に対してどのように感じているかをみると、全ての項目において「大変満足」、「ほぼ満足」の割合が多くなっています。特に「食事」の満足度が高くなっています。

不満度を見ると「施設・環境（園舎・園庭・玩具など）」が多くなっています。



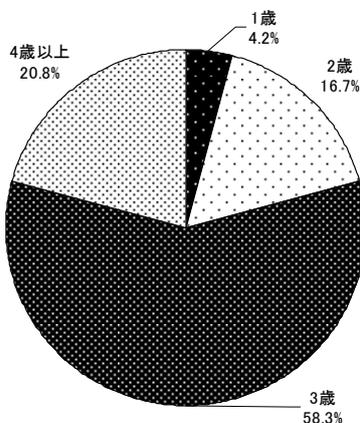
問 14-5 保育サービスを利用していない理由

保育サービスを利用していない理由をみると、「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」40.6%が最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」25.0%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」16.7%、「預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない」8.3%、「預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない」2.1%の順となっています。



N:96

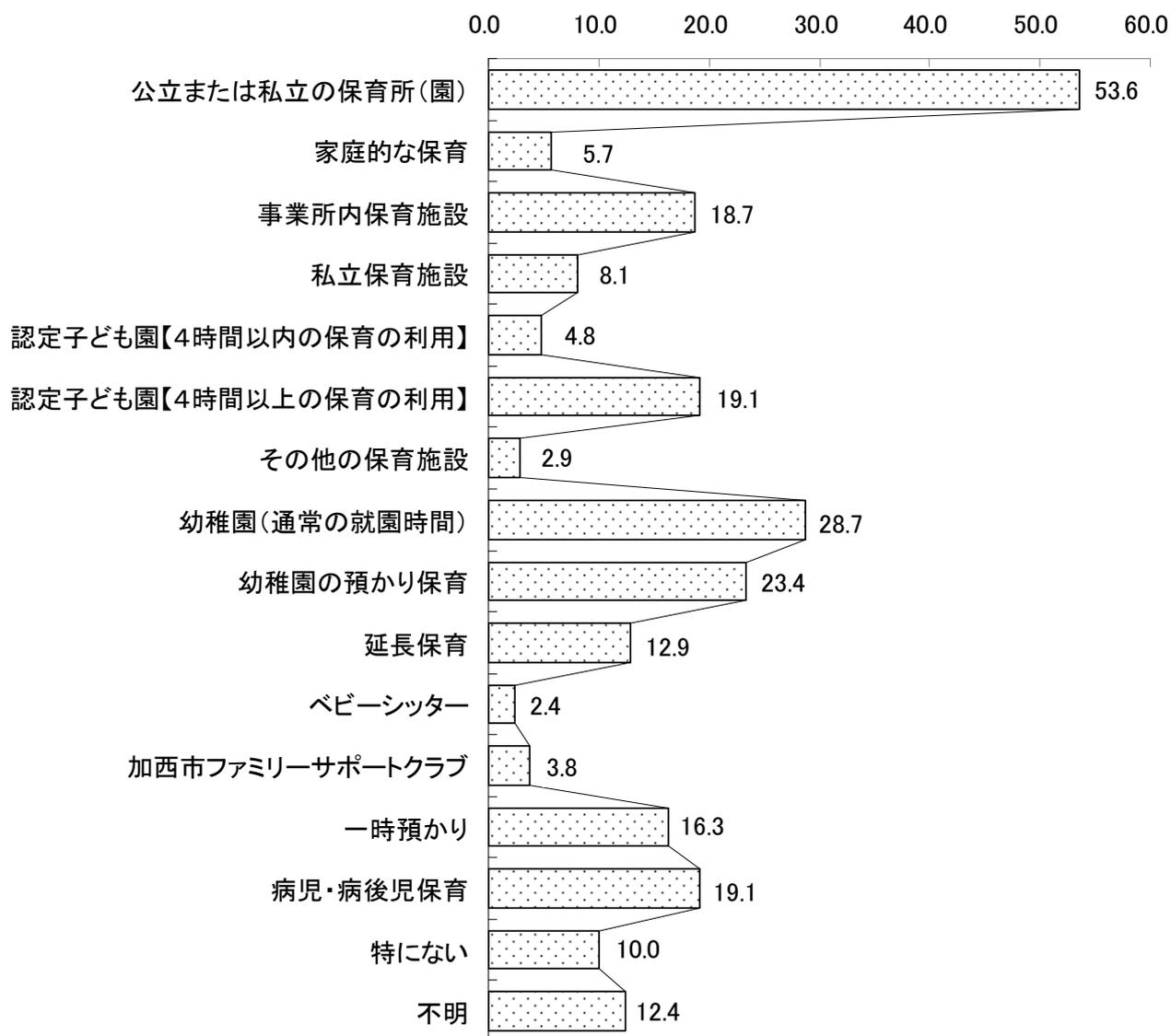
また、保育サービスを利用していない理由で「子どもがまだ小さいため」と回答した方に、何歳くらいになったら預けようと考えているかをみると、「3歳」58.3%が最も多く、次いで「4歳」20.8%、「2歳」16.7%、「1歳」4.2%の順となっています。



N:24

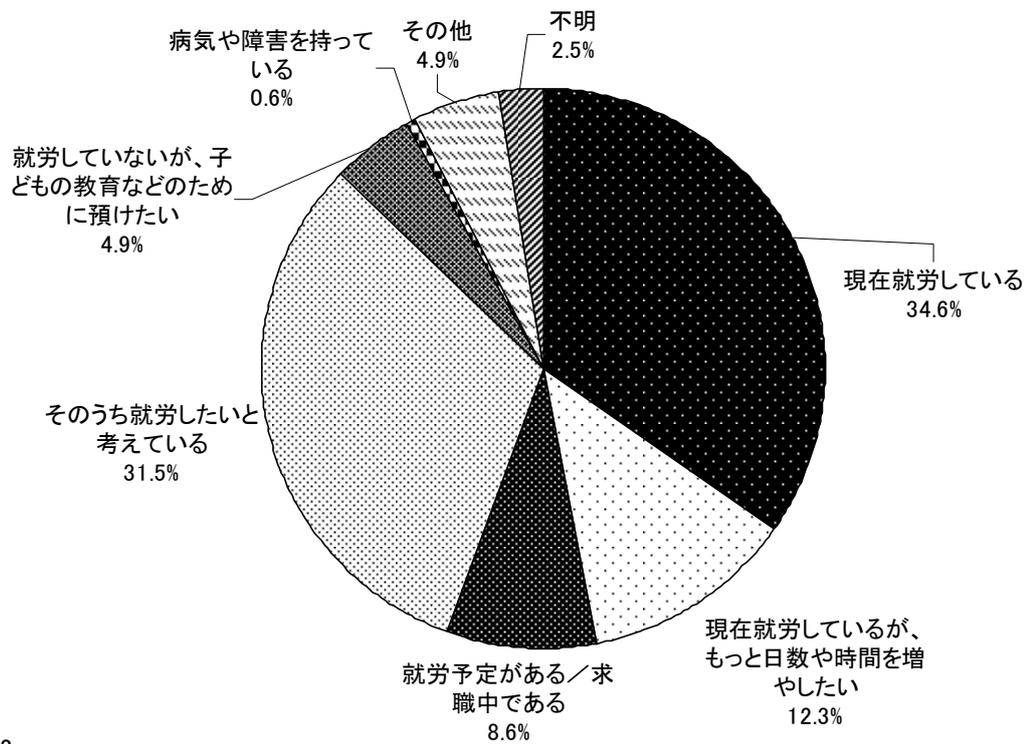
問15 サービスの利用希望

サービスの利用希望についてみると、「公立または私立の保育所（園）」53.6%が最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間）」28.7%、「幼稚園の預かり保育」23.4%、「認定子ども園【4時間以上の保育の利用】」、「病児・病後児保育」19.1%、「事業所内保育施設」18.7%の順となっています。



問 15-1 サービスを利用したいと考えている理由

サービスを利用したいと考えている理由をみると、「現在就労している」34.6%が最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」31.5%、「現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい」12.3%、「就労予定がある／求職中である」8.6%、「就労していないが、子どもの教育などのために預けたい」4.9%の順となっています。

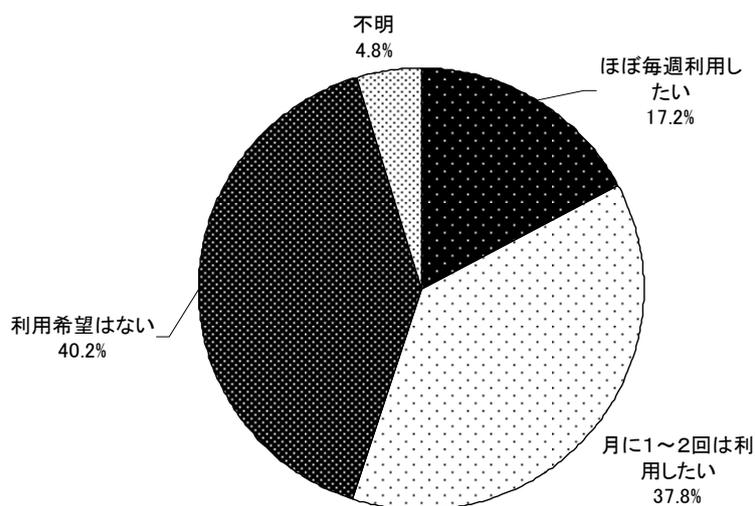


N:162

問16 土曜、日曜・祝日の保育サービス等の利用希望

【土曜日】

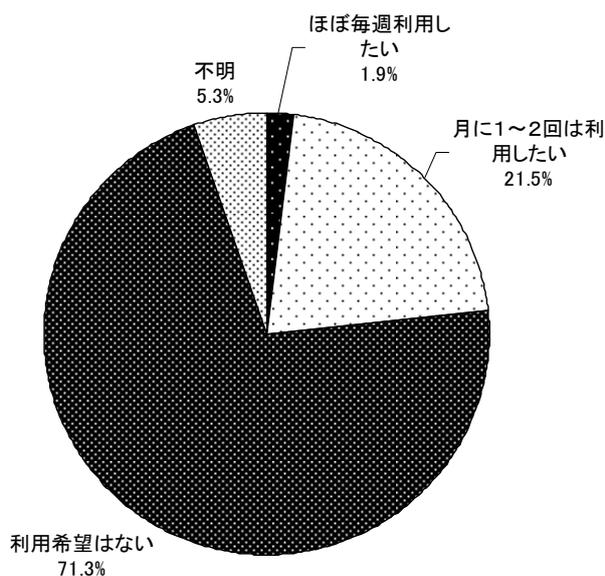
土曜日の保育サービス等の利用希望をみると、「利用希望はない」40.2%が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」37.8%、「ほぼ毎週利用したい」17.2%の順となっています。



N:209

【日曜日・祝日】

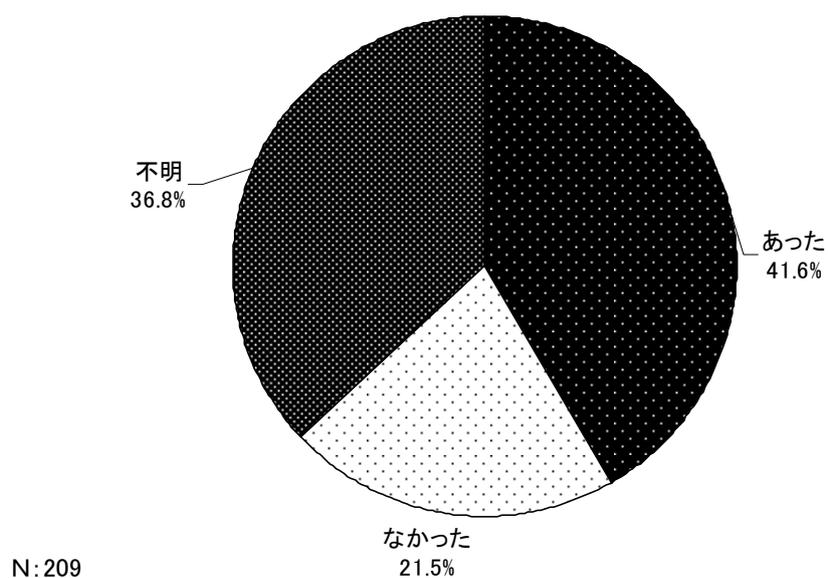
日曜日・祝日の保育サービス等の利用希望をみると、「利用希望はない」71.3%が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」21.5%、「ほぼ毎週利用したい」1.9%の順となっています。



N:209

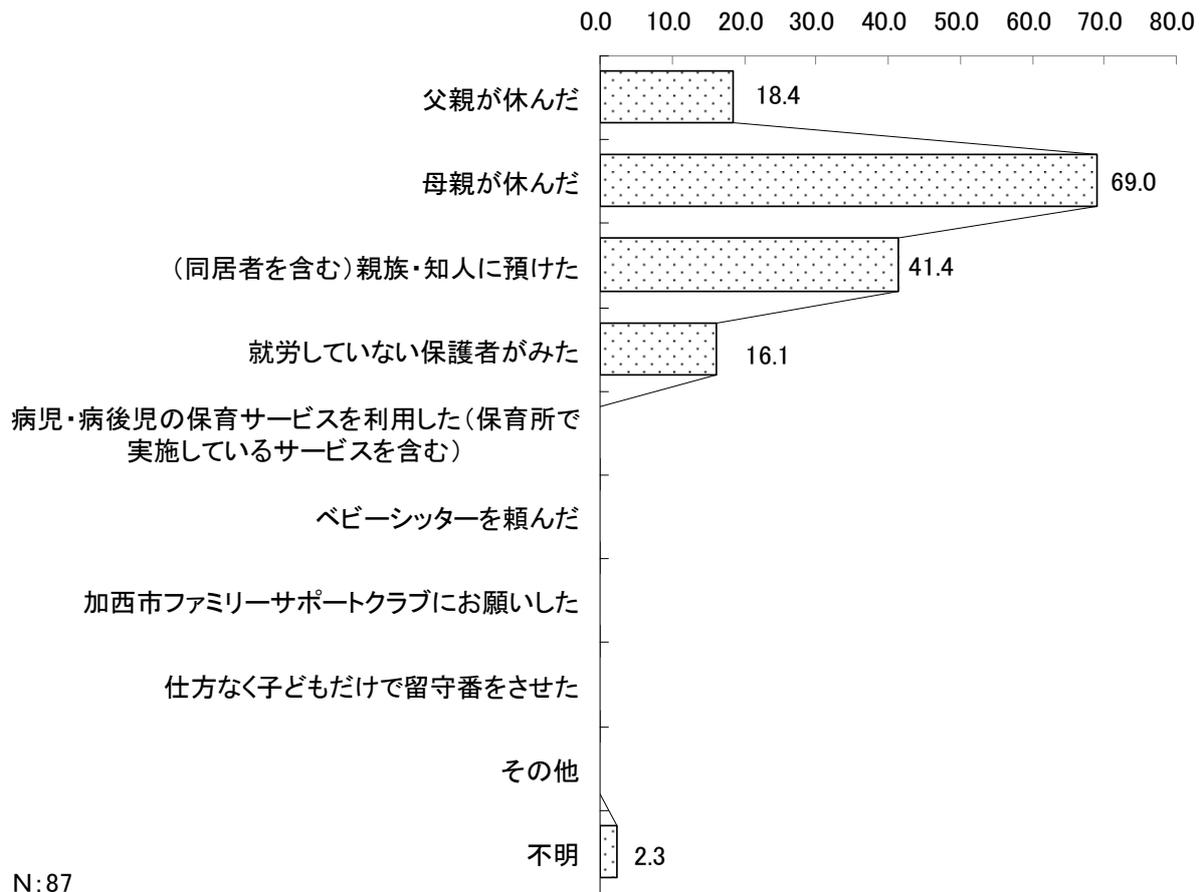
問17 病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことの有無

病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかったことをみると、「あった」41.6%が最も多く、次いで「なかった」21.5%の順となっています。



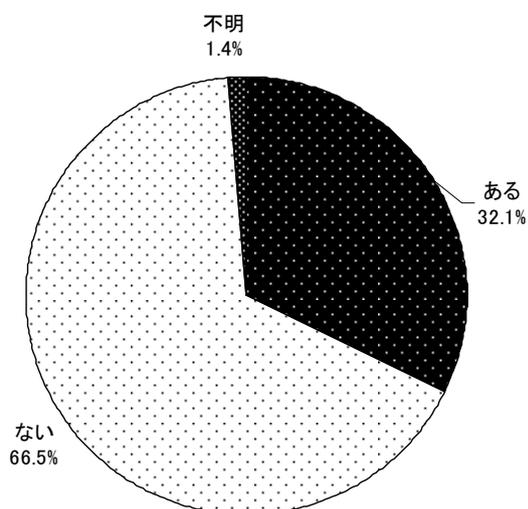
問 17-1 保育サービスが利用できなかった場合の対処方法

保育サービスが利用できなかった場合の対処方法についてみると、「母親が休んだ」69.0%が最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に預けた」41.4%、「父親が休んだ」18.4%、「就労していない保護者がみた」16.1%の順となっています。



問18 お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無

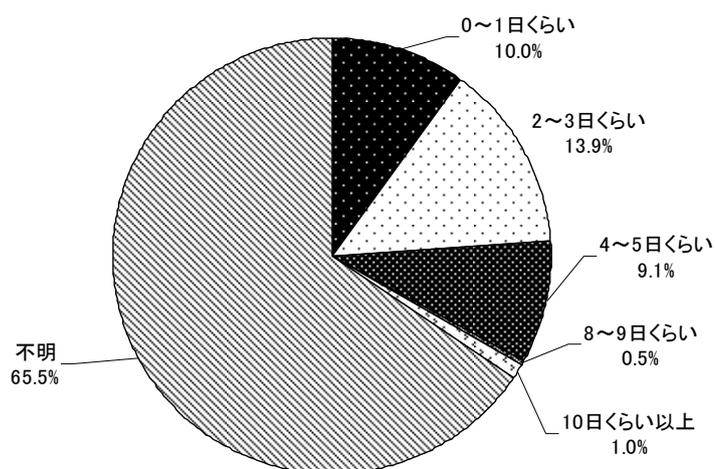
お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことの有無をみると、「ない」66.5%が最も多く、次いで「ある」32.1%の順となっています。



N: 209

問19 一時預かりサービスの利用希望

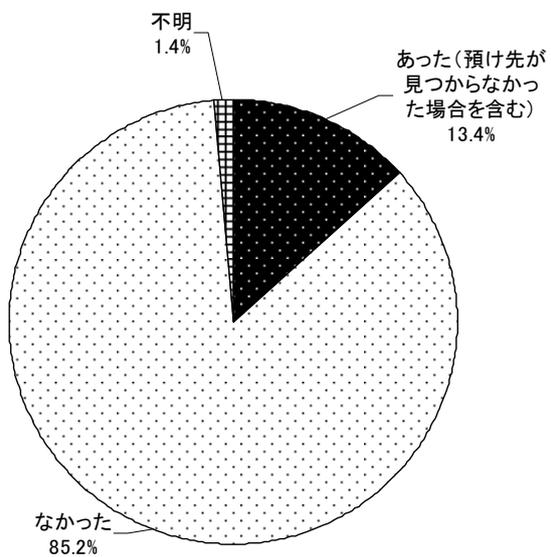
一時預かりサービスの利用希望をみると、「2～3日くらい」13.9%が最も多く、次いで「0～1日くらい」10.0%、「4～5日くらい」9.1%の順となっています。



N: 209

問20 お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無

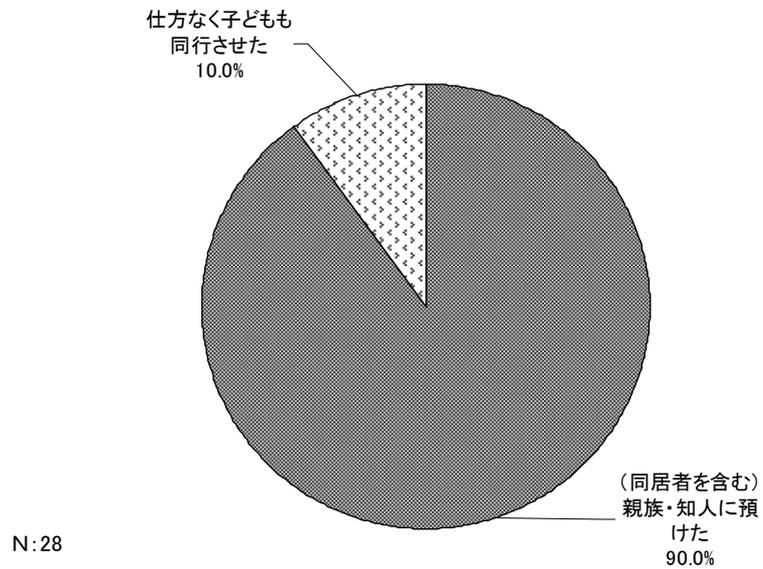
お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことはありますかをみると、「なかった」85.2%が最も多く、次いで「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」13.4%の順となっています。



N:209

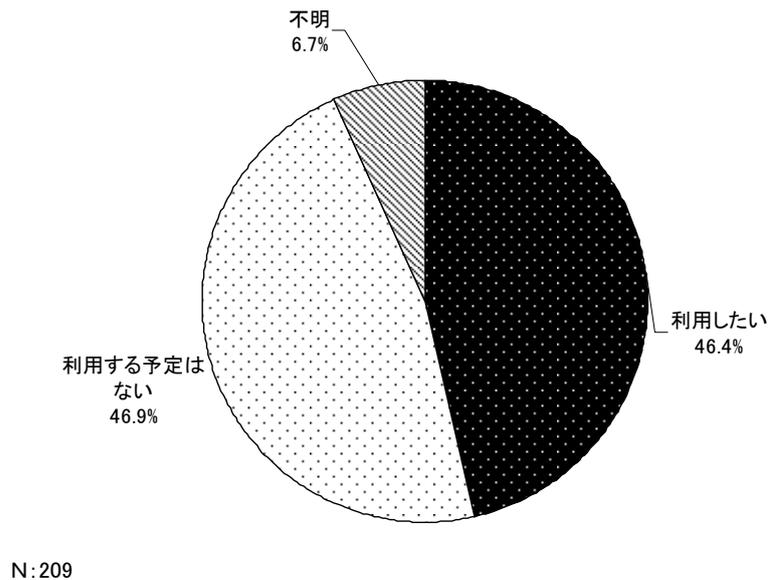
問 20-1 対処方法

対処方法についてみると、「(同居人を含む)親族・知人に預けた」90.0%が最も多く、次いで「仕方なく子どもも同行させた」10.0%の順となっています。



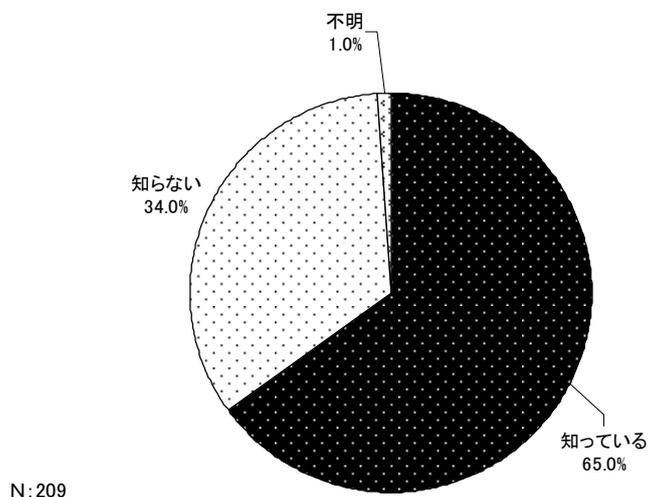
問21 学童保育の利用意向

学童保育の利用意向についてみると、「利用する予定はない」46.9%が最も多く、次いで「利用したい」46.4%の順となっています。



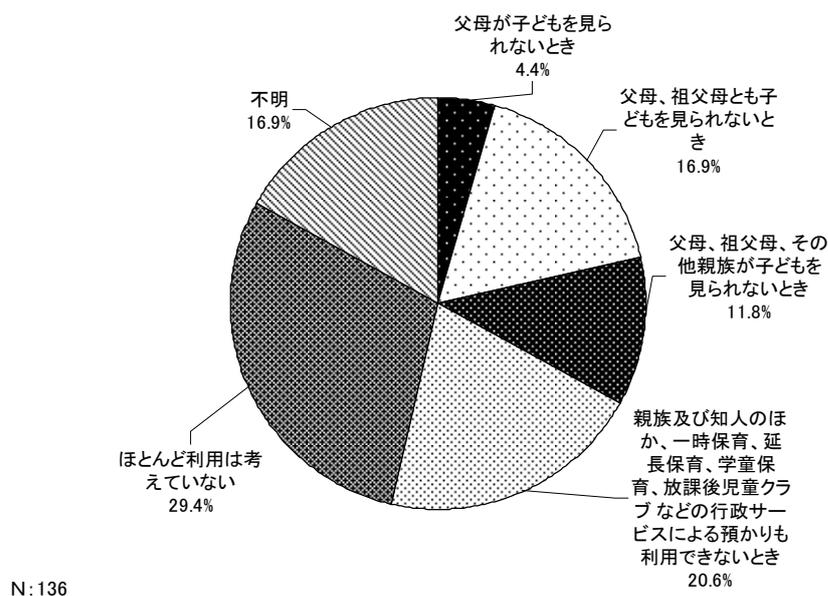
問22 加西市ファミリーサポートクラブの認知度

加西市ファミリーサポートクラブの認知度をみると、「知っている」65.0%が最も多く、次いで「知らない」34.0%の順となっています。



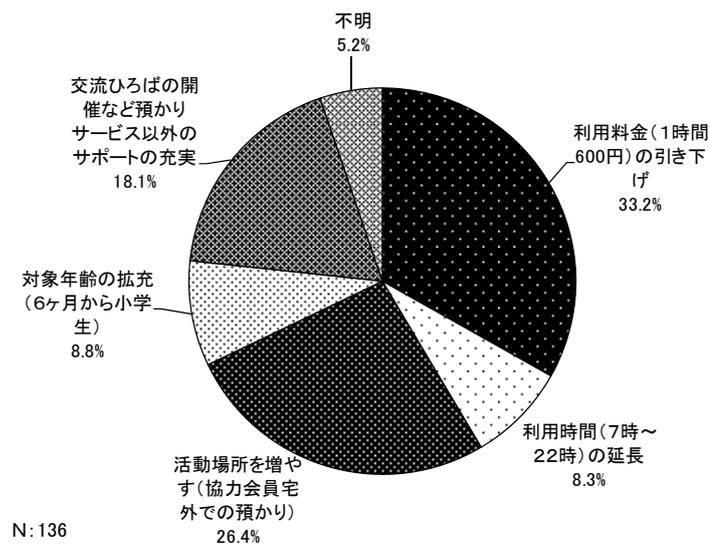
問 22-1 どのような時にファミリーサポートクラブを利用するか

ファミリーサポートクラブを利用する理由についてみると、「ほとんど利用は考えていない」29.4%が最も多く、次いで「親族及び知人のほか、一時保育、延長保育、学童保育、放課後児童クラブなどの行政サービスによる預かりも利用できないとき」20.6%、「父母、祖父母とも子どもを見られないとき」16.9%、「父母、祖父母、その他親族が子どもを見られないとき」11.8%、「父母が子どもを見られないとき」4.4%の順となっています。



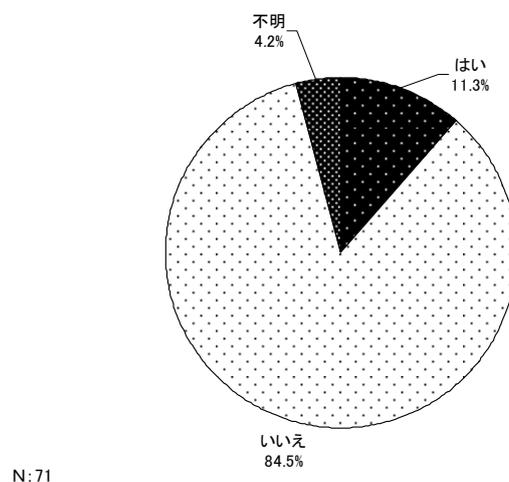
問 22-2 ファミリーサポートクラブ利用にあたり今後期待する点

ファミリーサポートクラブを利用するにあたり今後期待する点を見ると、「利用料金（1時間 600円）の引き下げ」33.2%が最も多く、次いで「活動場所を増やす（協会会員宅外での預かり）」26.4%、「交流ひろばの開催など預かりサービス以外のサポートの充実」18.1%、「対象年齢の拡充（6ヶ月から小学生）」8.8%、「利用時間（7時～22時）の延長」8.3%の順となっています。



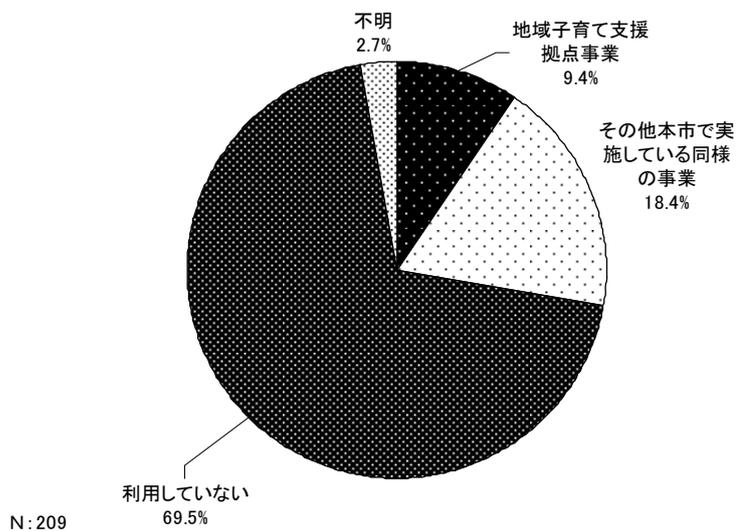
問 22-3 今後、ファミリーサポートクラブの利用を検討するか

今後、ファミリーサポートクラブの利用を検討するかについてみると、「いいえ」84.5%が最も多く、次いで「はい」11.3%の順となっています。



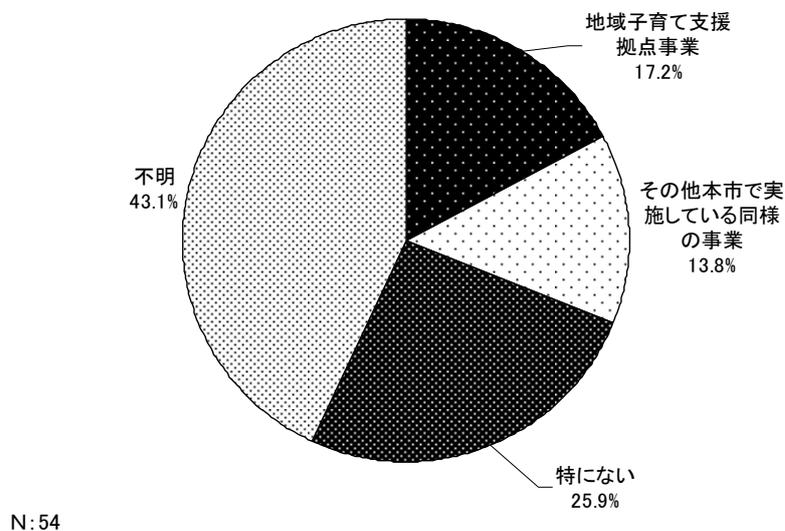
問23 「子育てひろば」の利用の有無

「子育てひろば」の利用の有無をみると、「利用していない」69.5%が最も多く、次いで「その他本市で実施している同様の事業」18.4%、「地域子育て支援拠点事業」9.4%の順となっています。



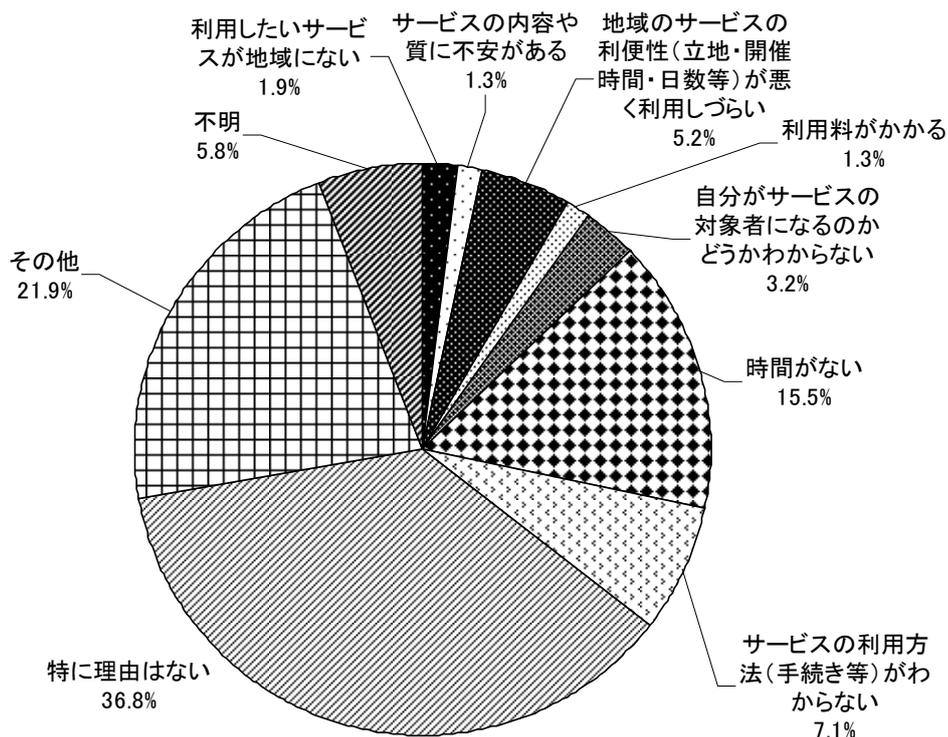
問24 「子育てひろば」の利用意向

「子育てひろば」の利用意向をみると、「特にない」25.9%が最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業」17.2%、「その他本市で実施している同様の事業」13.8%の順となっています。



問 24-1 現在利用していない理由

現在利用していない理由をみると、「特に理由はない」36.8%が最も多く、次いで「その他」21.9%、「時間がない」15.5%、「サービスの利用方法（手続き等）がわからない」7.1%、「地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい」5.2%、「自分がサービスの対象者になるのかわからない」3.2%の順となっています。



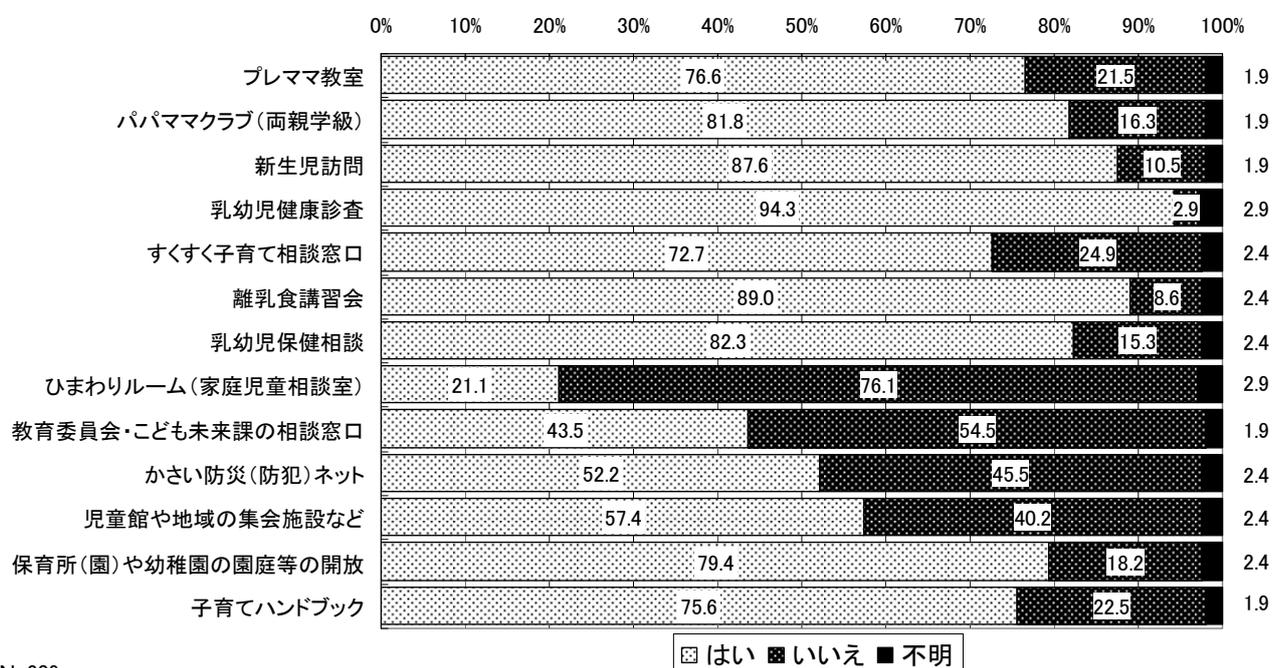
N:155

問25 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向

【認知度】

子育て支援サービスの認知度をみると、「乳幼児健康診査」94.3%が最も多く、次いで「離乳食講習会」89.0%、「新生児訪問」87.6%、「乳幼児保健相談」82.3%、「パパママクラブ（両親学級）」87.6%の順となっています。

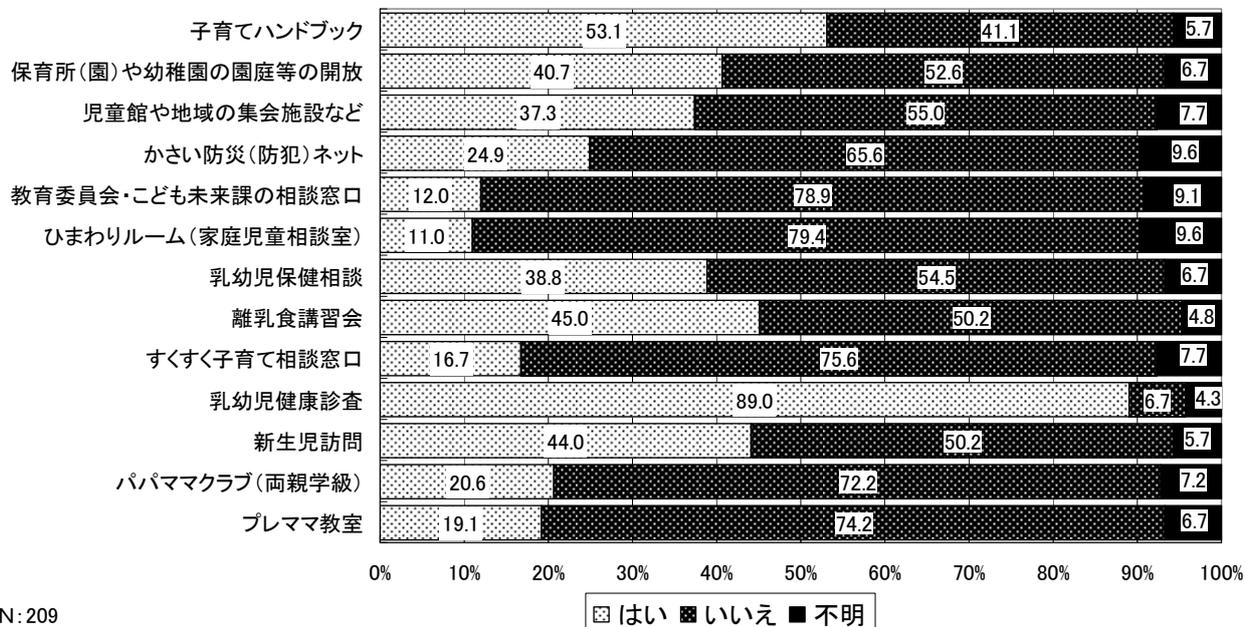
認知度が最も低いサービスは「ひまわりルーム（家庭児童相談室）」21.1%となっています。



N:209

【利用状況】

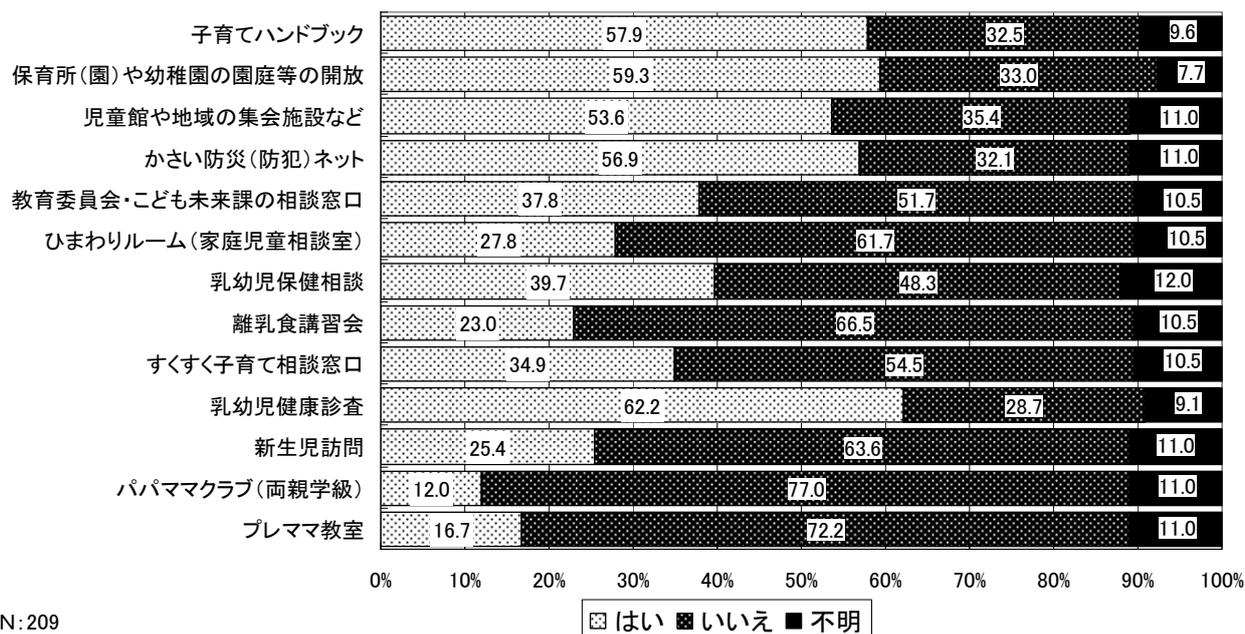
子育て支援サービスの利用状況を見ると、「乳幼児健康診査」89.0%が最も多く、次いで「子育てハンドブック」53.1%、「離乳食講習会」45.0%の順となっています。



N: 209

【利用意向】

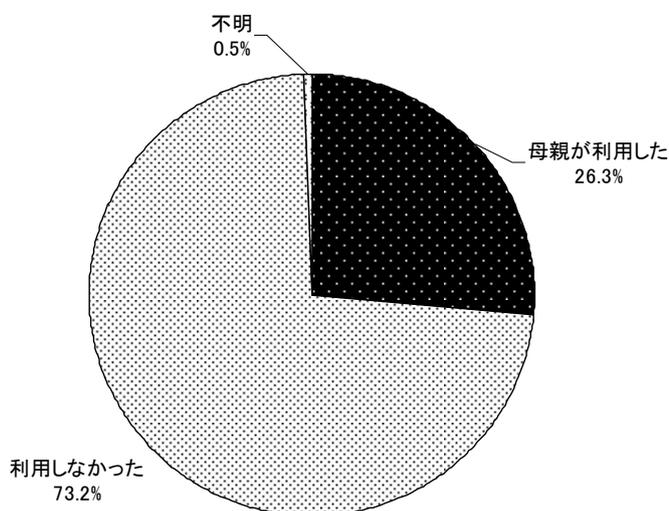
子育て支援サービスの利用意向を見ると、「乳幼児健康診査」62.2%が最も多く、次いで「保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」59.3%、「子育てハンドブック」57.9%、「かさい防災(防犯)ネット」56.9%の順となっています。



N: 209

問26 育児休業制度の利用について

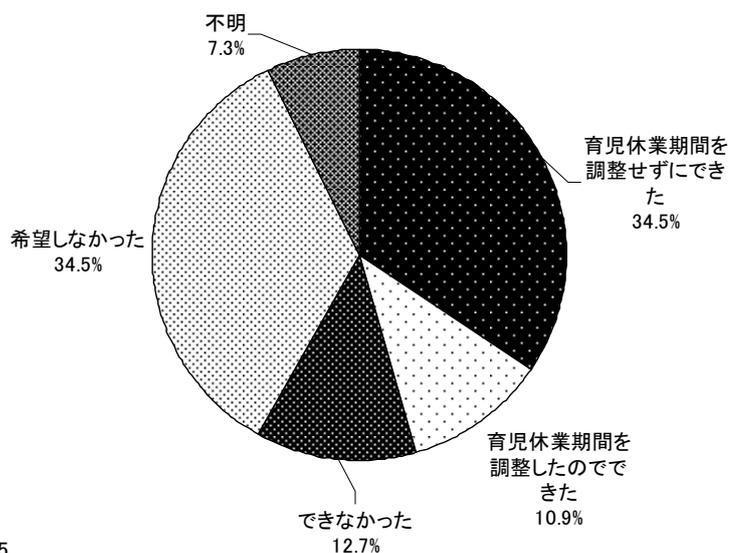
育児休業制度の利用についてみると、「利用しなかった」73.2%が最も多く、次いで「母親が利用した」26.3%の順となっています。



N:209

問 26-2 育児休業明けの希望する保育サービスの利用

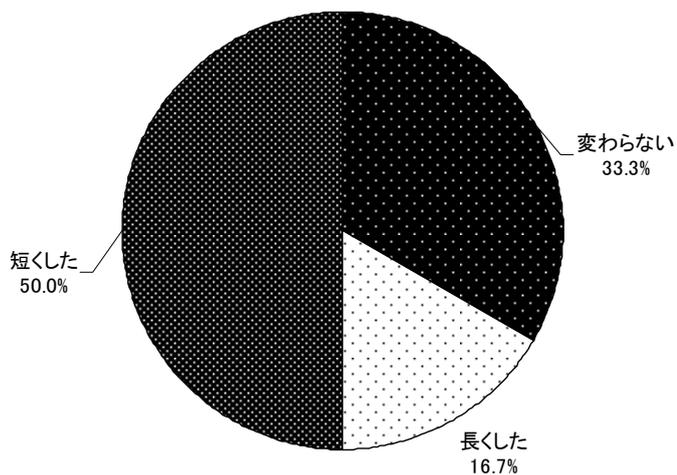
育児休業明けの希望する保育サービスの利用についてみると、「育児休業期間を調整せずにできた」、「希望しなかった」34.5%が最も多く、次いで「できなかった」12.7%、「育児休業期間を調整したのでできた」10.9%の順となっています。



N:55

問 26-3 育児休業の期間

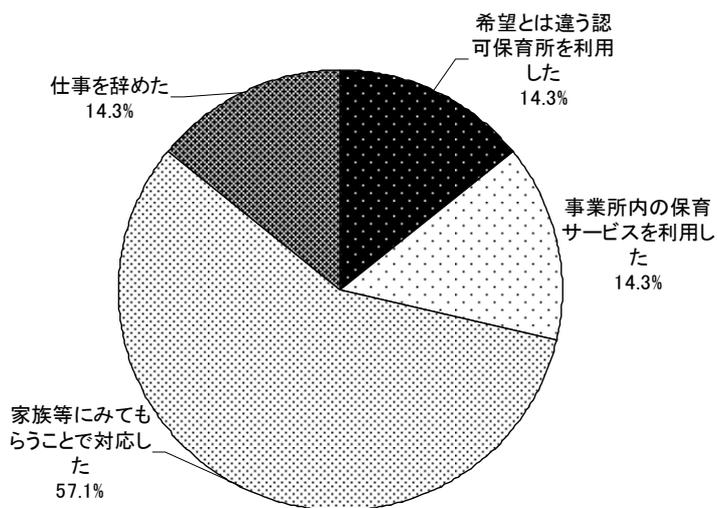
育児休業の期間についてみると、「短くした」50.0%が最も多く、次いで「変わらない」33.3%、「長くした」16.7%の順となっています。



N:6

問 26-4 どのように対応したか

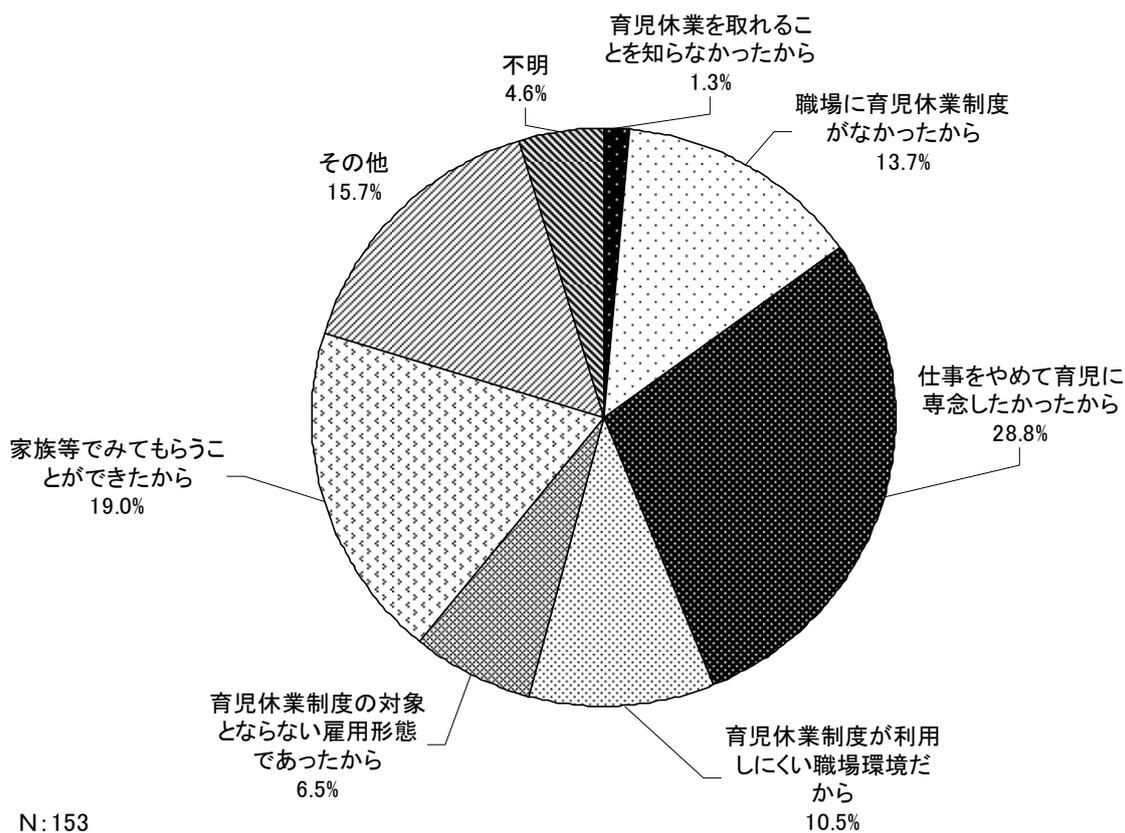
どのように対応されましたかをみると、「家族等にみてもらうことで対応した」57.1%が最も多く、次いで「希望とは違う認可保育所を利用した」、「事業所内の保育サービスを利用した」、「仕事を辞めた」14.3%の順となっています。



N:7

問 26-5 育児休業を利用しなかった理由

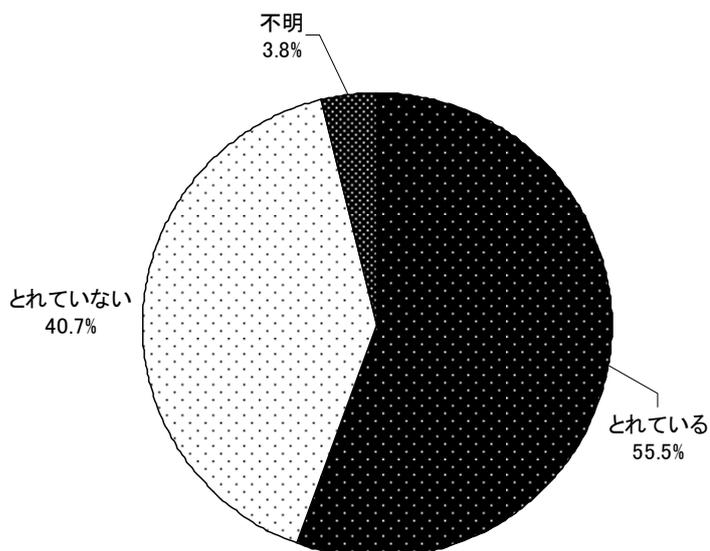
育児休業を利用しなかった理由をみると、「仕事をやめて育児に専念したかったから」28.8%が最も多く、次いで「家族等でみてもらうことができたから」19.0%、「職場に育児休業制度がなかったから」13.7%、「育児休業制度が利用しにくい職場環境だから」10.5%の順となっています。



問27 子どもと一緒に過ごす時間や親の介護に時間が十分にとれているか

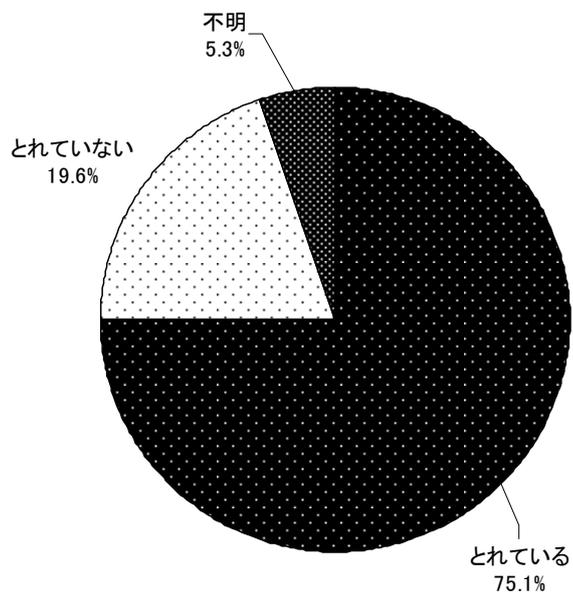
子どもと一緒に過ごす時間や親の介護に時間が十分にとれていますかをみると、父親は「とれている」55.5%、母親は「とれている」75.1%となっており、母親の方が割合が高くなっています。

【父親】



N:209

【母親】

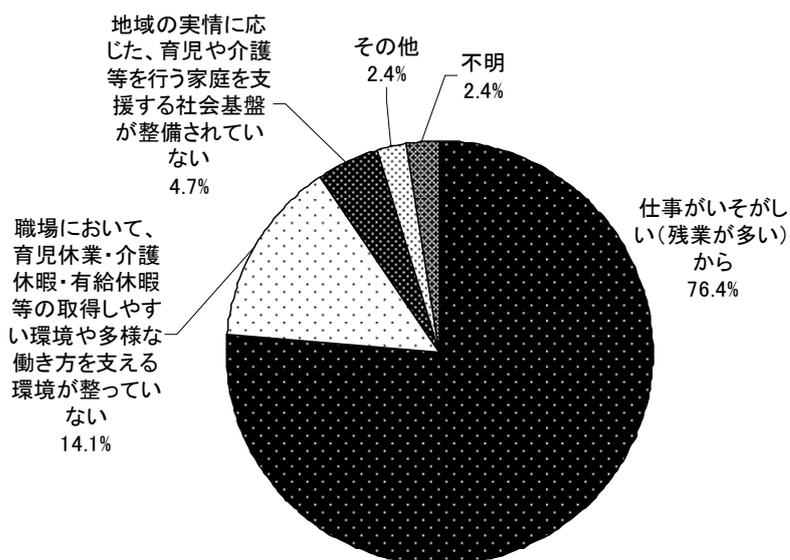


N:209

問 27-1 「とれていない」と思う理由

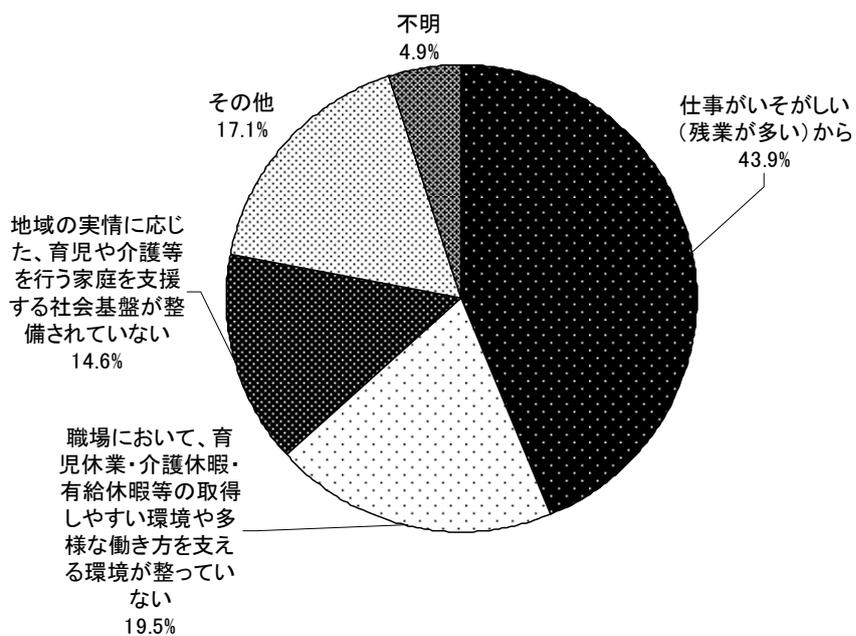
「とれていない」と思う理由をみると、父親・母親ともに最も多かったのは「仕事がいそがしい（残業が多い）から」となっていますが、父親 76.4%、母親 43.9%と父親の割合の方が高くなっています。

【父親】



N:85

【母親】

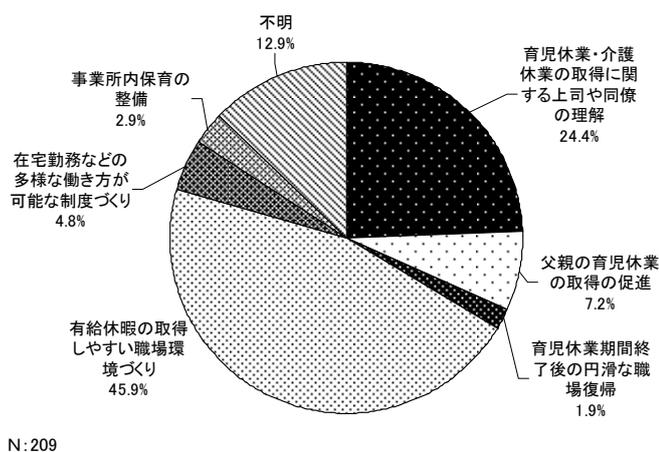


N:41

問28 仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと

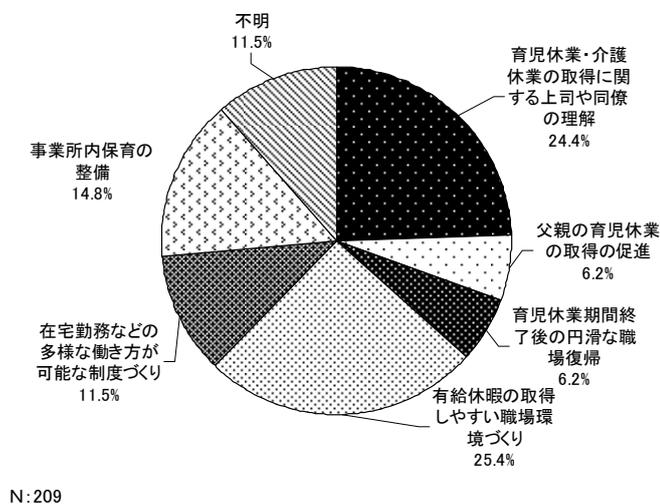
【父親】

父親の仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なことをみると、「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」45.9%が最も多く、次いで「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」24.4%、「父親の育児休業の取得の促進」7.2%、「在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり」4.8%、「事業所内保育の整備」2.9%の順となっています。



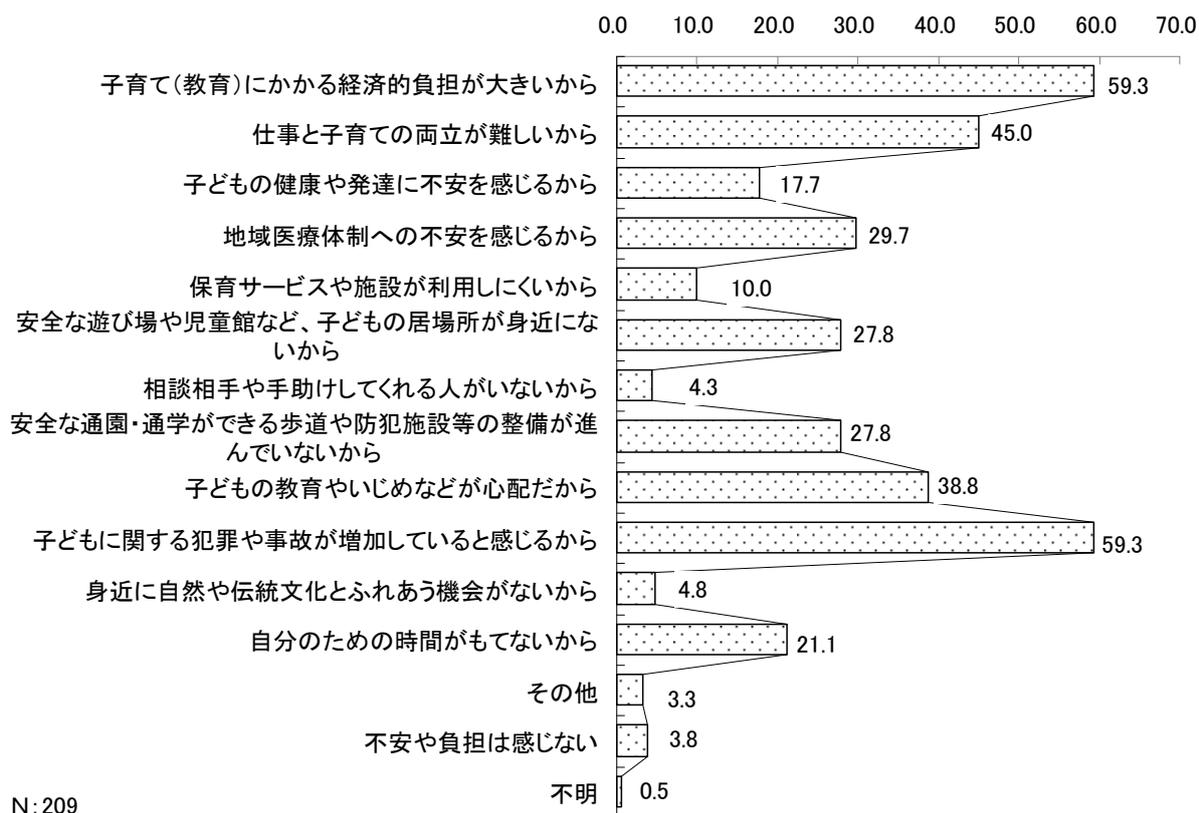
【母親】

母親の仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なことをみると、「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」25.4%が最も多く、次いで「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」24.4%、「事業所内保育の整備」14.8%、「在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり」11.5%、「父親の育児休業の取得の促進」、「育児休業期間終了後の円滑な職場復帰」6.2%の順となっています。



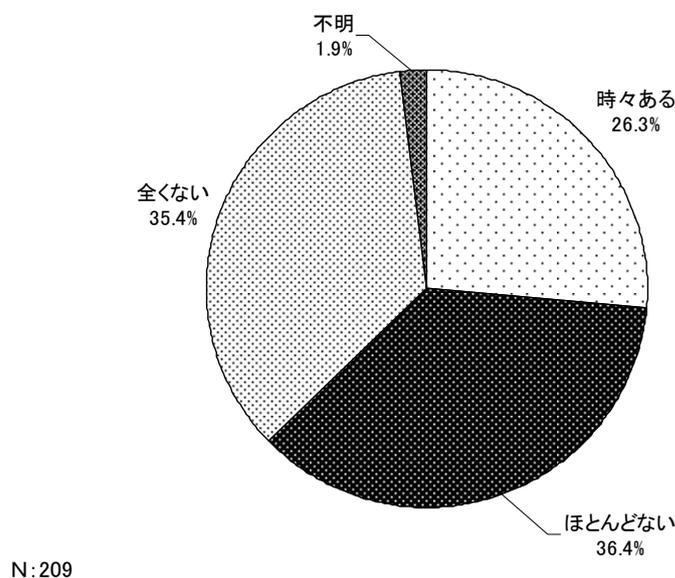
問29 子育ての不安や負担感

子育ての不安や負担感についてみると、「子育て（教育）にかかる経済的負担が大きいから」、「子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じるから」59.3%が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」45.0%、「子どもの教育やいじめなどが心配だから」38.8%、「地域医療体制への不安を感じるから」29.7%の順となっています。



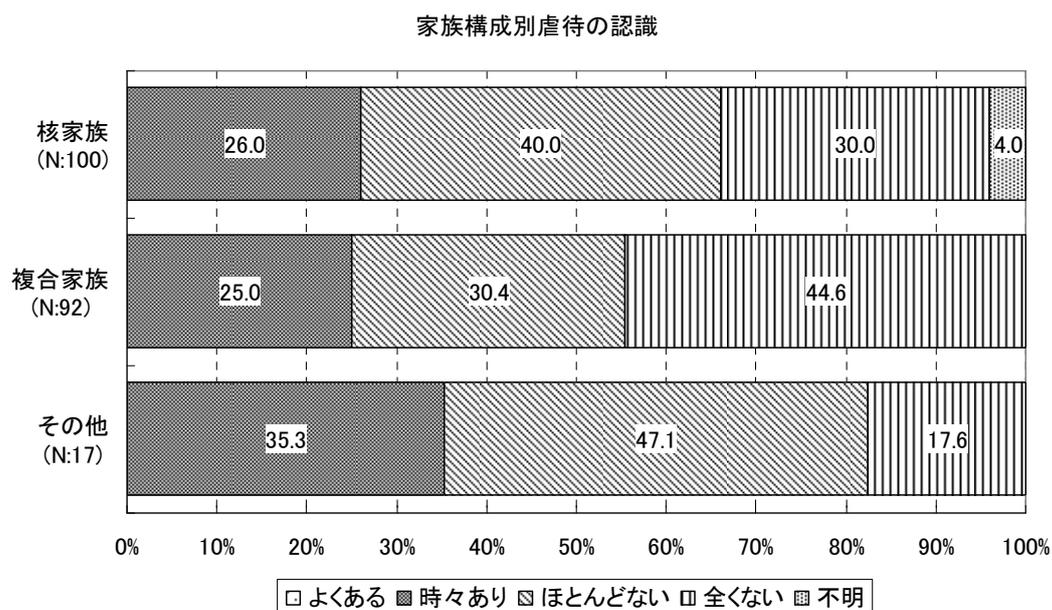
問30 虐待の状況

虐待についてみると、「ほとんどない」36.4%が最も多く、次いで「全くない」35.4%、「時々ある」26.3%の順となっています。



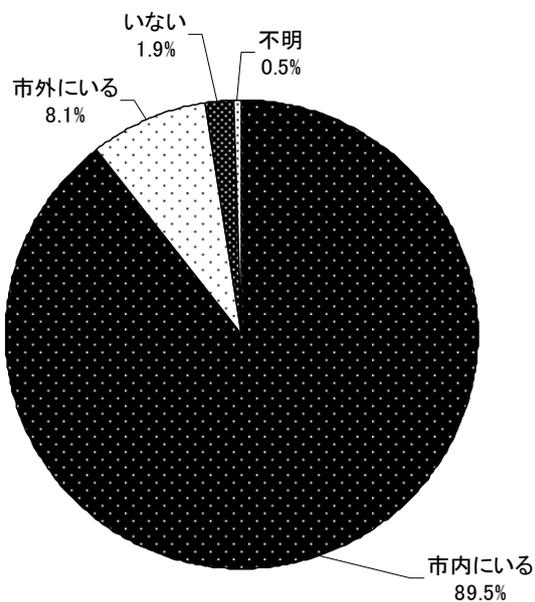
■ 家族構成別虐待の状況（クロス集計）

家族構成別に虐待の状況を見ると、「全くない」の割合は、核家族に比べ複合家族の方が多くなっています。



問31 小児科のかかりつけ医の有無

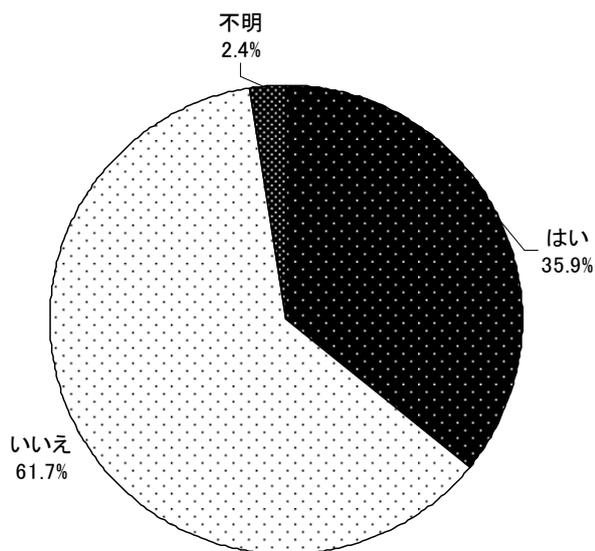
小児科のかかりつけ医の有無をみると、「市内にいる」89.5%が最も多く、次いで「市外にいる」8.1%、「いない」1.9%の順となっています。



N:209

問32 加西市は子育てしやすい環境にあると思うか

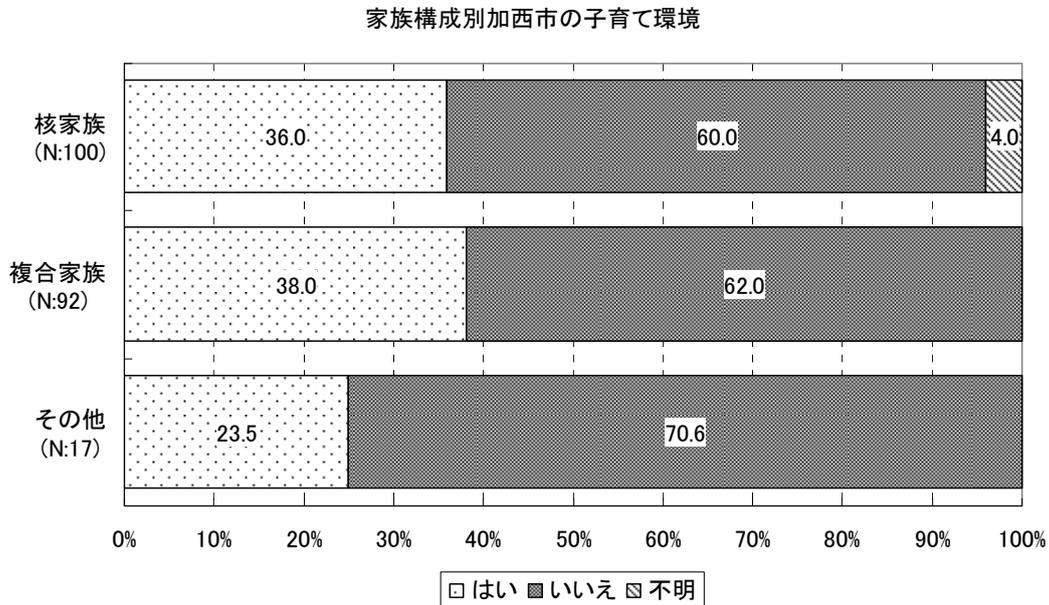
加西市は子育てしやすい環境にあると思うかについてみると、「いいえ」61.7%が最も多く、次いで「はい」35.9%の順となっています。



N:209

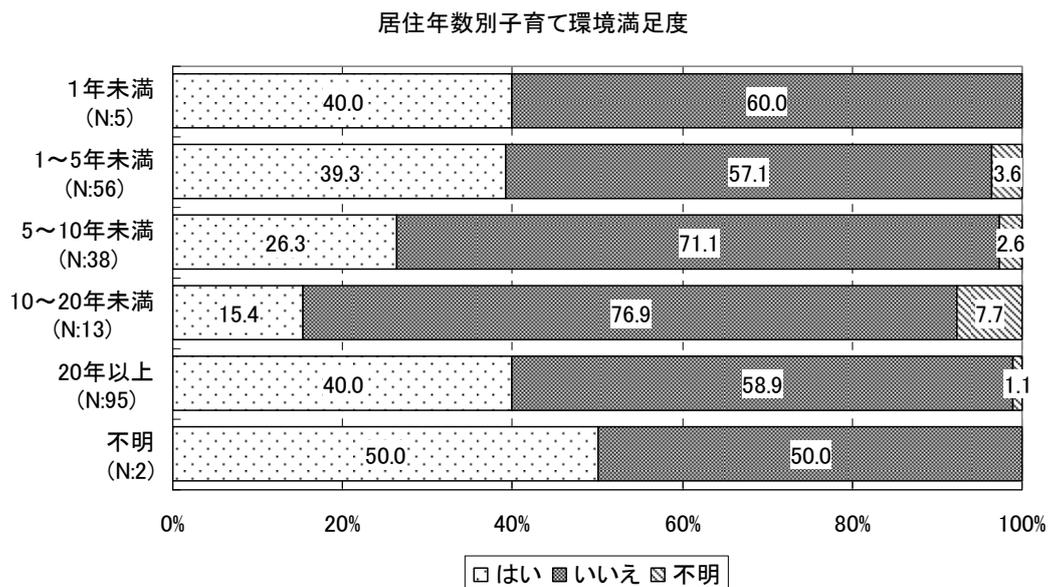
■ 家族構成別加西市の子育て環境（クロス集計）

家族構成別に加西市の子育て環境をみると、核家族、複合家族共に満足していない割合が多くなっています。



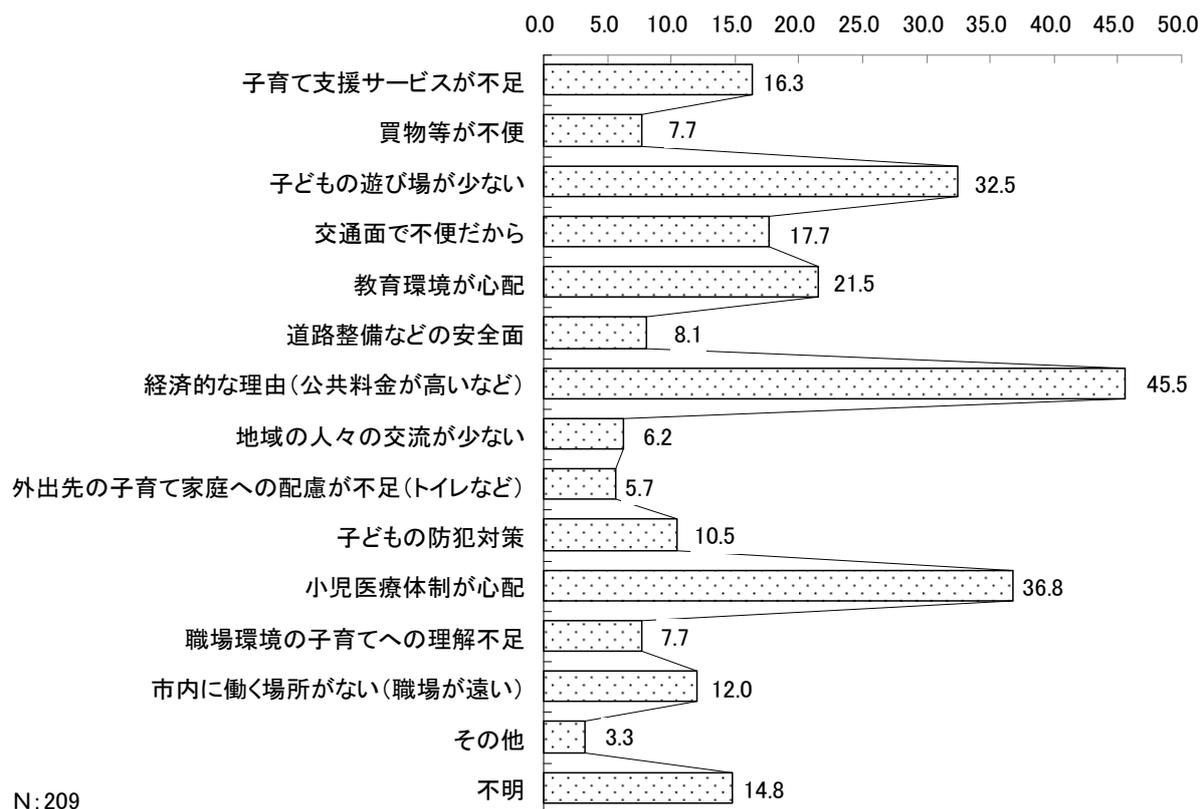
■ 居住年数別加西市の子育て環境（クロス集計）

居住年数別に加西市の子育て環境をみると、「1年未満」から「10～20年未満」までは居住年数が長くなるほど低くなる傾向にあります。また、「20年以上」では、40.0%となっています。



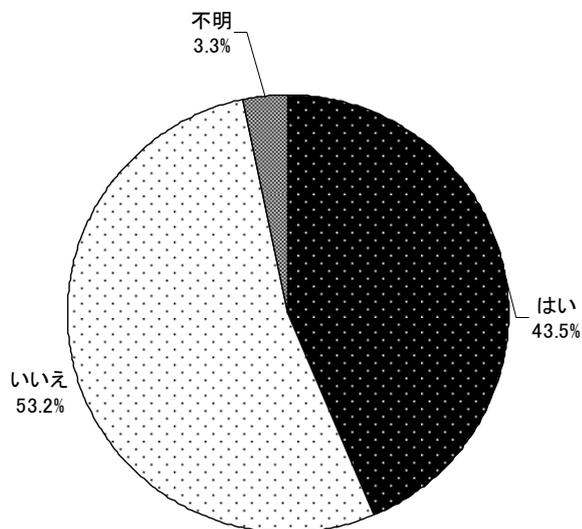
問 32-1 子育てがしにくいと思う理由

子育てがしにくいと思う理由をみると、「経済的な理由（公共料金が高いなど）」45.5%が最も多く、次いで「小児医療体制が心配」36.8%、「子どもの遊び場が少ない」32.5%、「教育環境が心配」21.5%の順となっています。



問33 加西市での子育てに満足しているか

加西市での子育てに満足しているかについてみると、「いいえ」53.2%が最も多く、次いで「はい」43.5%の順となっています。

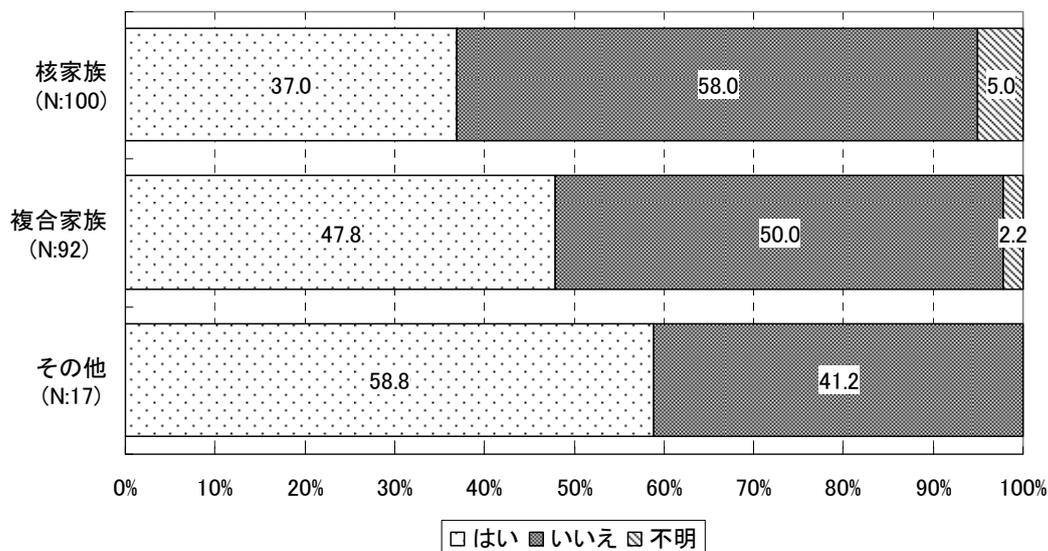


N:209

■ 家族構成別子育て満足度（クロス集計）

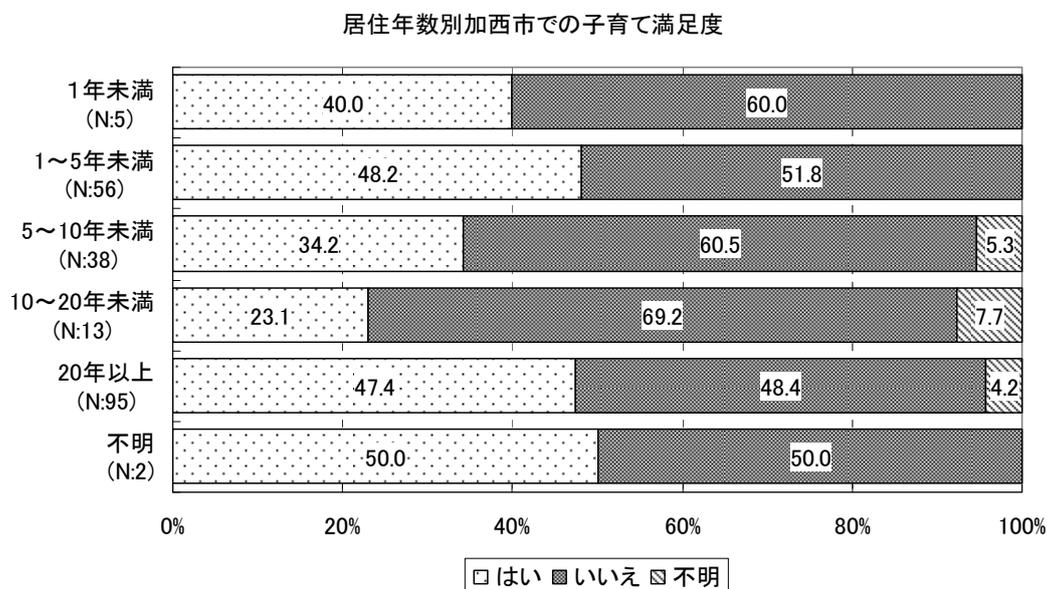
家族構成別に子育ての満足度をみると、核家族、複合家族共に満足していない割合が多くなっていますが、複合家族の方が満足度が高くなっています。

家族構成別加西市の子育て満足度



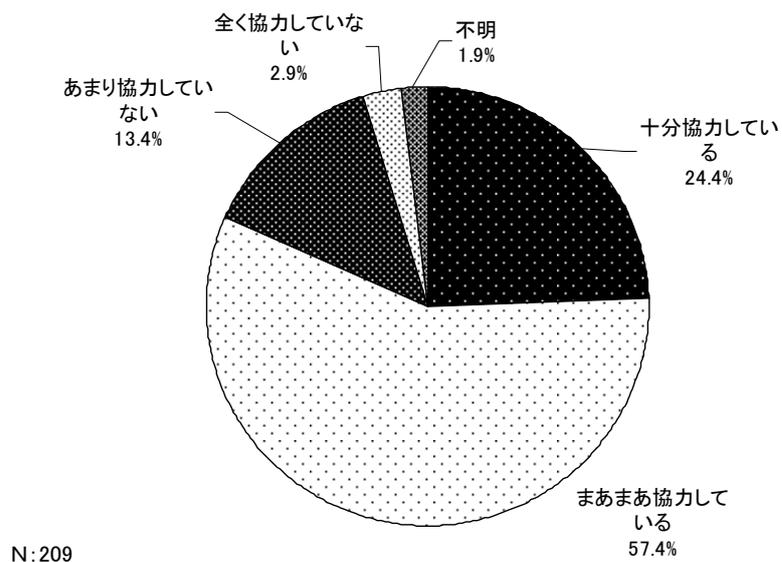
■ 居住年数別子育て満足度（クロス集計）

居住年数別に子育ての満足度をみると、「10～20年未満」の満足度が他と比べ低くなっています。



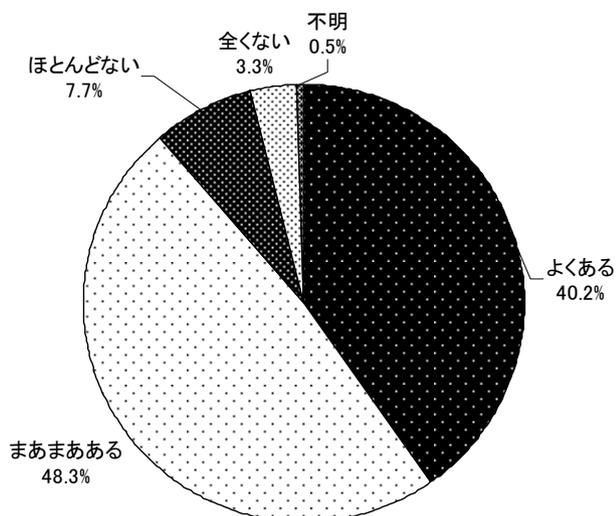
問34 家族で協力して子育てをしているか

家族で協力して子育てをしているかについてみると、「まあまあ協力している」57.4%が最も多く、次いで「十分協力している」24.4%、「あまり協力していない」13.4%、「全く協力していない」2.9%の順となっています。



問35 地域の人から声をかけられることの有無

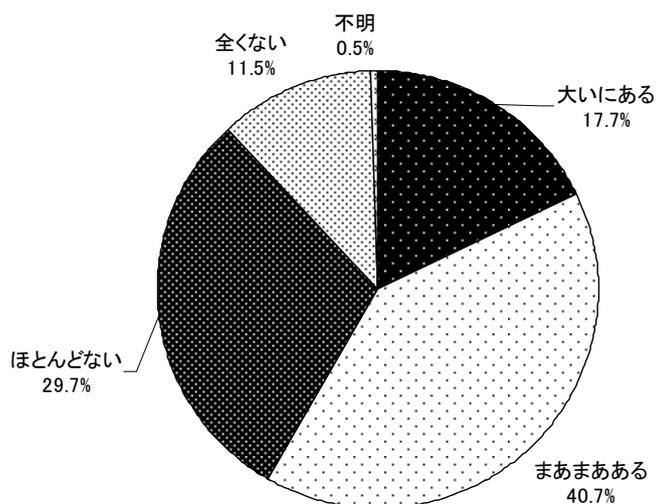
地域の人から声をかけられることの有無をみると、「まあまあある」48.3%が最も多く、次いで「よくある」40.2%、「ほとんどない」7.7%、「全くない」3.3%の順となっています。



N:209

問36 周囲の人に支えてもらって子育てをしている実感の有無

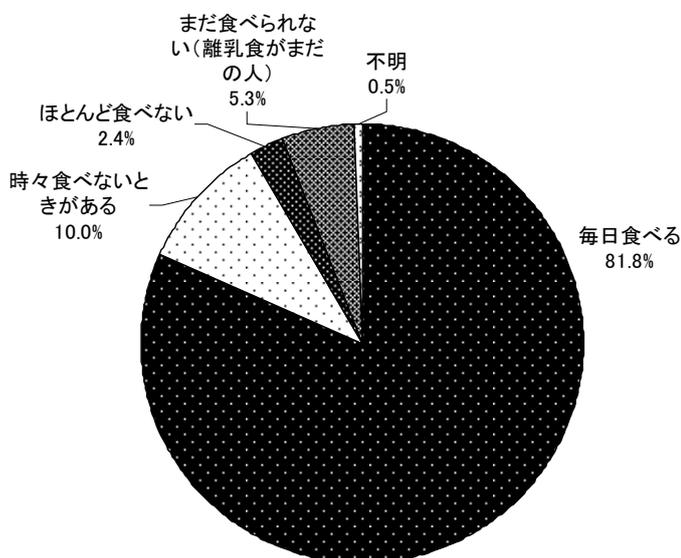
周囲の人に支えてもらって子育てをしている実感の有無をみると、「まあまあある」40.7%が最も多く、次いで「ほとんどない」29.7%、「大いにある」17.7%、「全くない」11.5%の順となっています。



N:209

問37 お子さんは朝食を食べているか

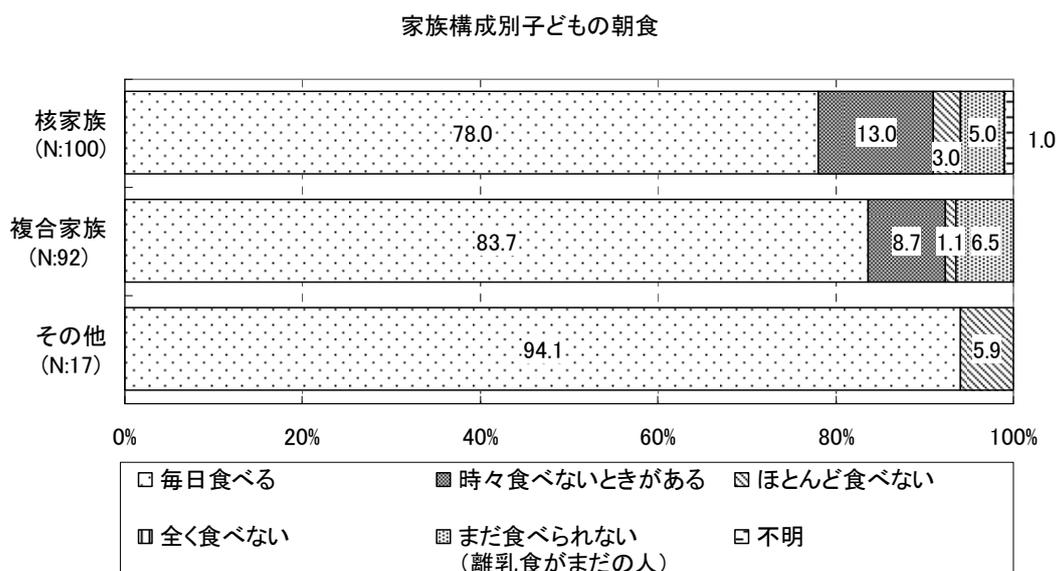
お子さんは朝食を食べているかについてみると、「毎日食べる」81.8%が最も多く、次いで「時々食べないときがある」10.0%、「まだ食べられない（離乳食がまだの人）」5.3%の順となっています。



N:209

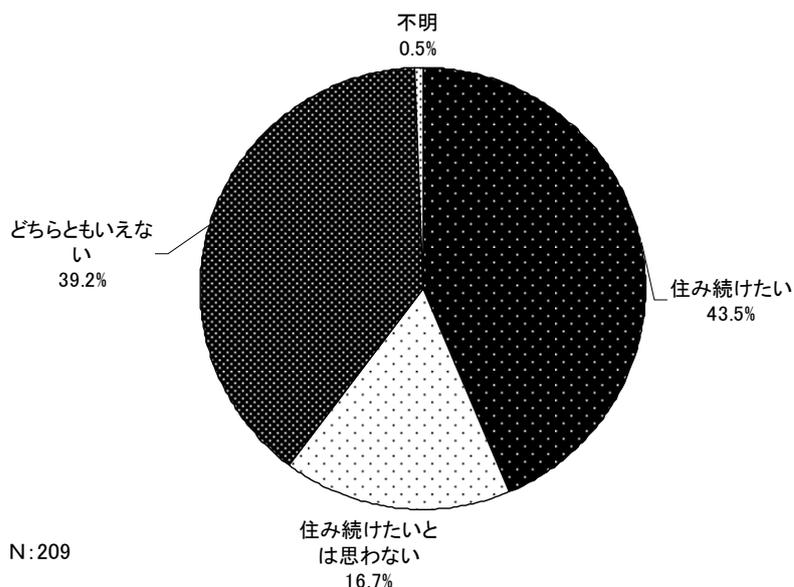
■ 家族構成別子どもの朝食の状況（クロス集計）

家族構成別に子どもの朝食の状況を見ると、核家族、複合家族共に「毎日食べる」割合が多くなっていますが、複合家族の方が「毎日食べる」割合が高くなっています。



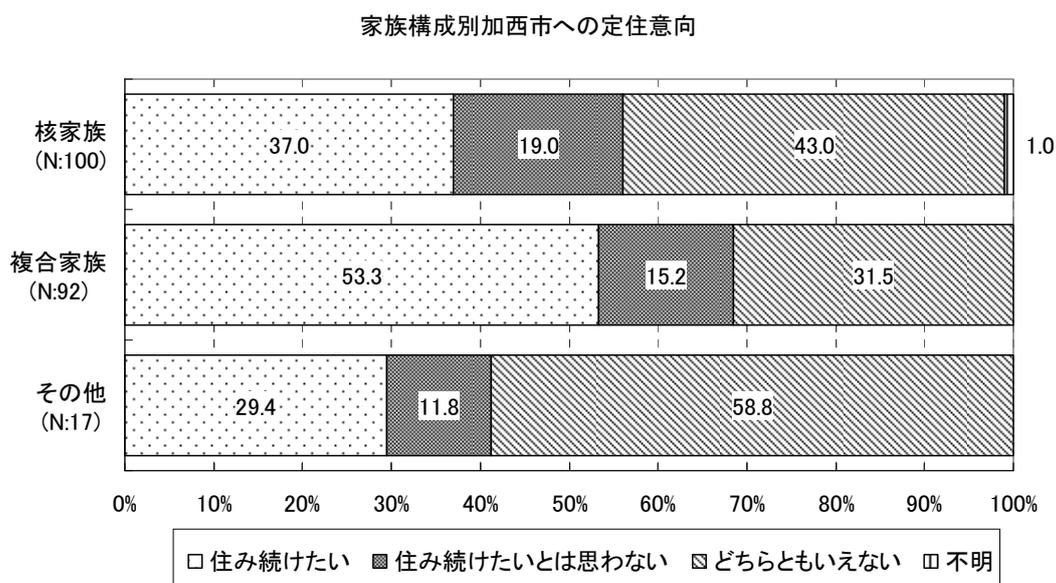
問38 これからも加西市に住み続けたいと思うか

これからも加西市に住み続けたいと思うかについてみると、「住み続けたい」43.5%が最も多く、次いで「どちらともいえない」39.2%の順となっています。



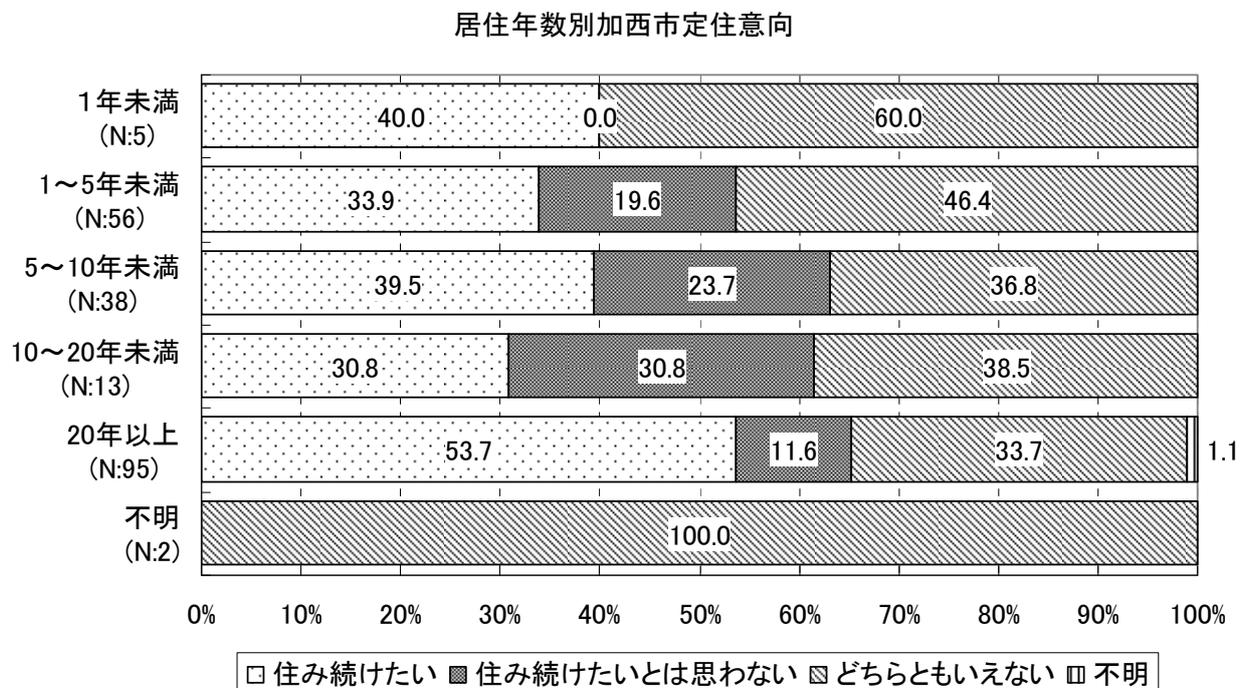
■ 家族構成別加西市への定住意向（クロス集計）

家族構成別に加西市への定住意向をみると、核家族では「住み続けたい」37.0%に対し、複合家族は53.3%となっており、複合家族の方が定住意向が高い傾向となっています。



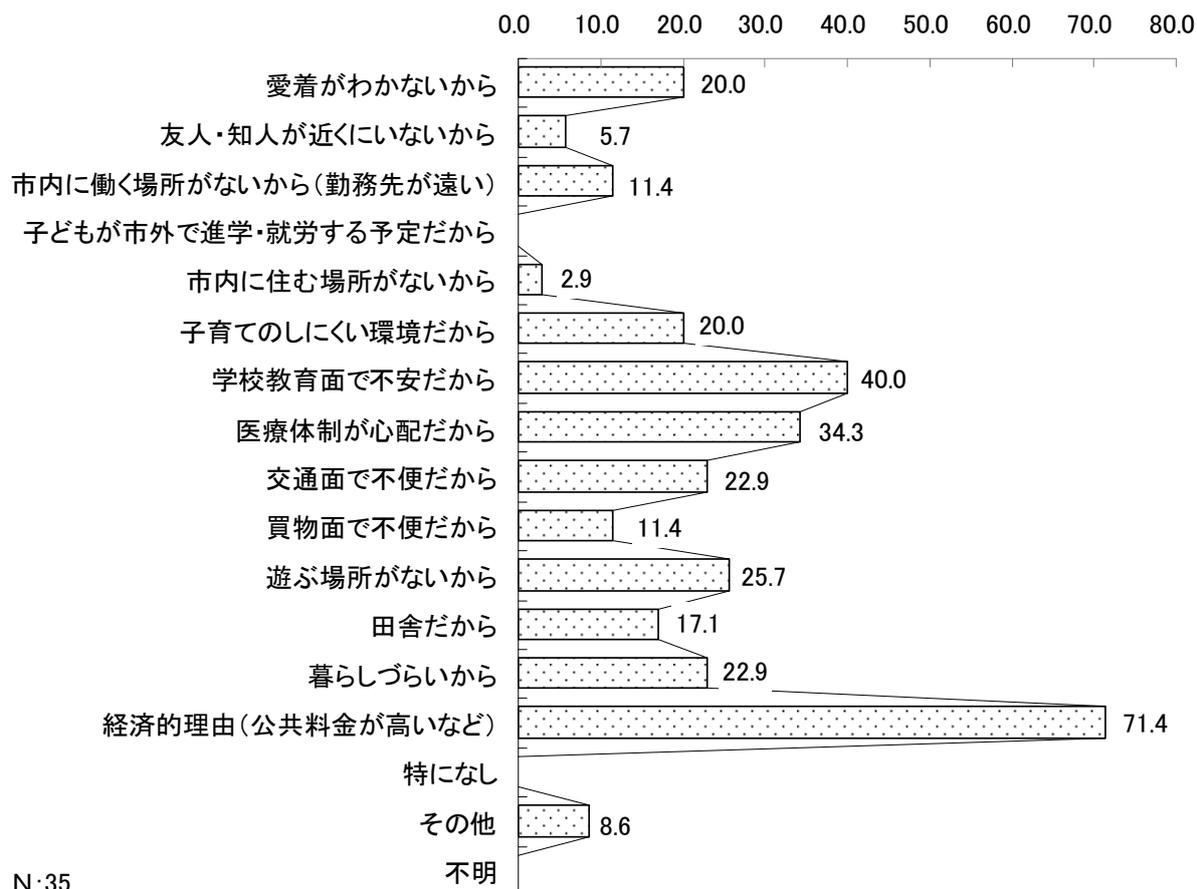
■ 居住年数別加西市への定住意向（クロス集計）

居住年数別に加西市への定住意向をみると、「20年以上」で53.7%と半数を超えています。



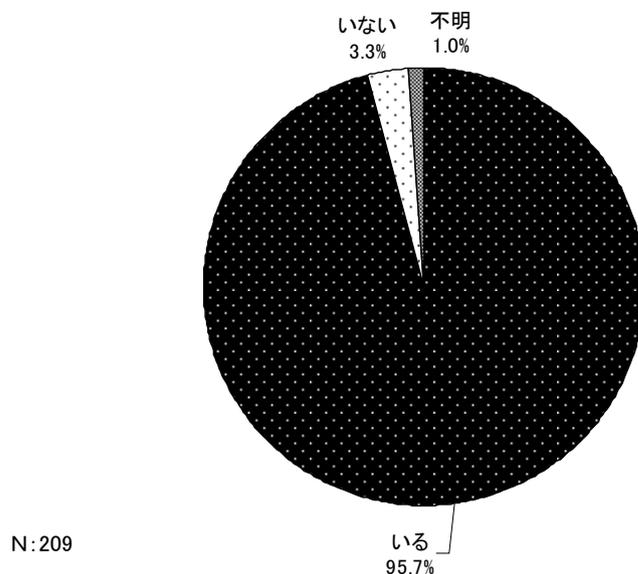
問 38-1 住み続けたいと思わない理由

住み続けたいと思わない理由をみると、「経済的理由（公共料金が高いなど）」71.4%が最も多く、次いで「学校教育面で不安だから」40.0%、「医療体制が心配だから」34.3%、「遊ぶ場所がないから」25.7%の順となっています。



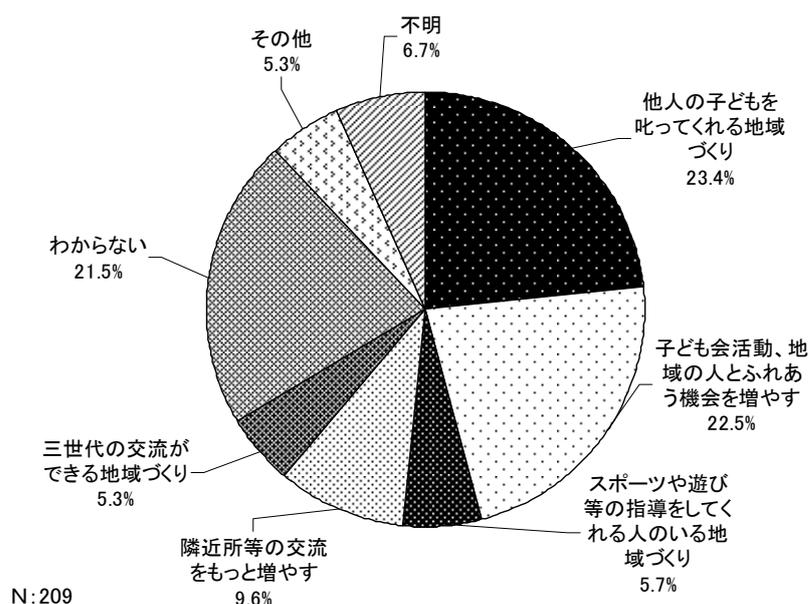
問39 子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無

子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無をみると、「いる」95.7%が最も多く、次いで「いない」3.3%の順となっています。



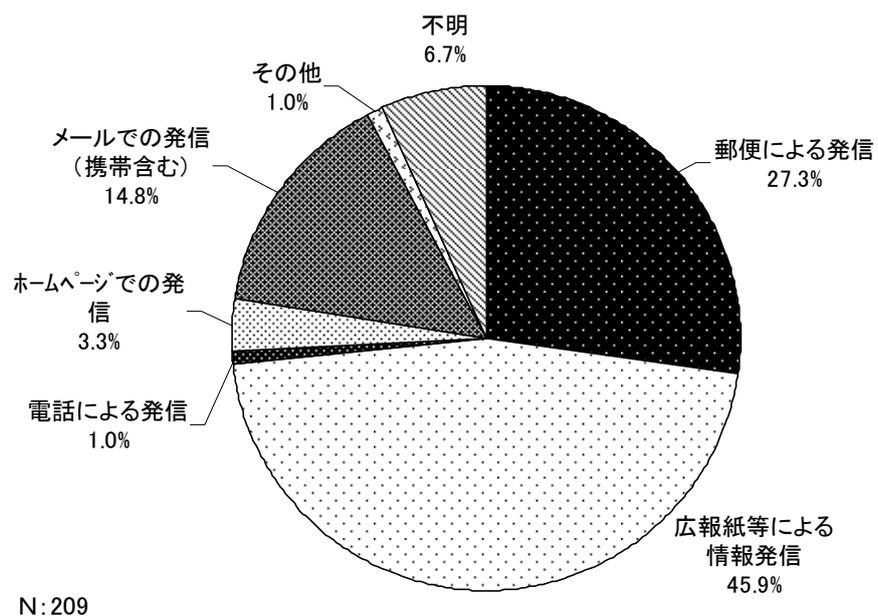
問40 子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うか

子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うかをみると、「他人の子どもを叱ってくれる地域づくり」23.4%が最も多く、次いで「子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす」22.5%、「わからない」21.5%、「隣近所等の交流をもっと増やす」9.6%、「スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり」5.7%の順となっています。



問41 加西市が行う子育て支援対策の情報発信の媒体（手法）

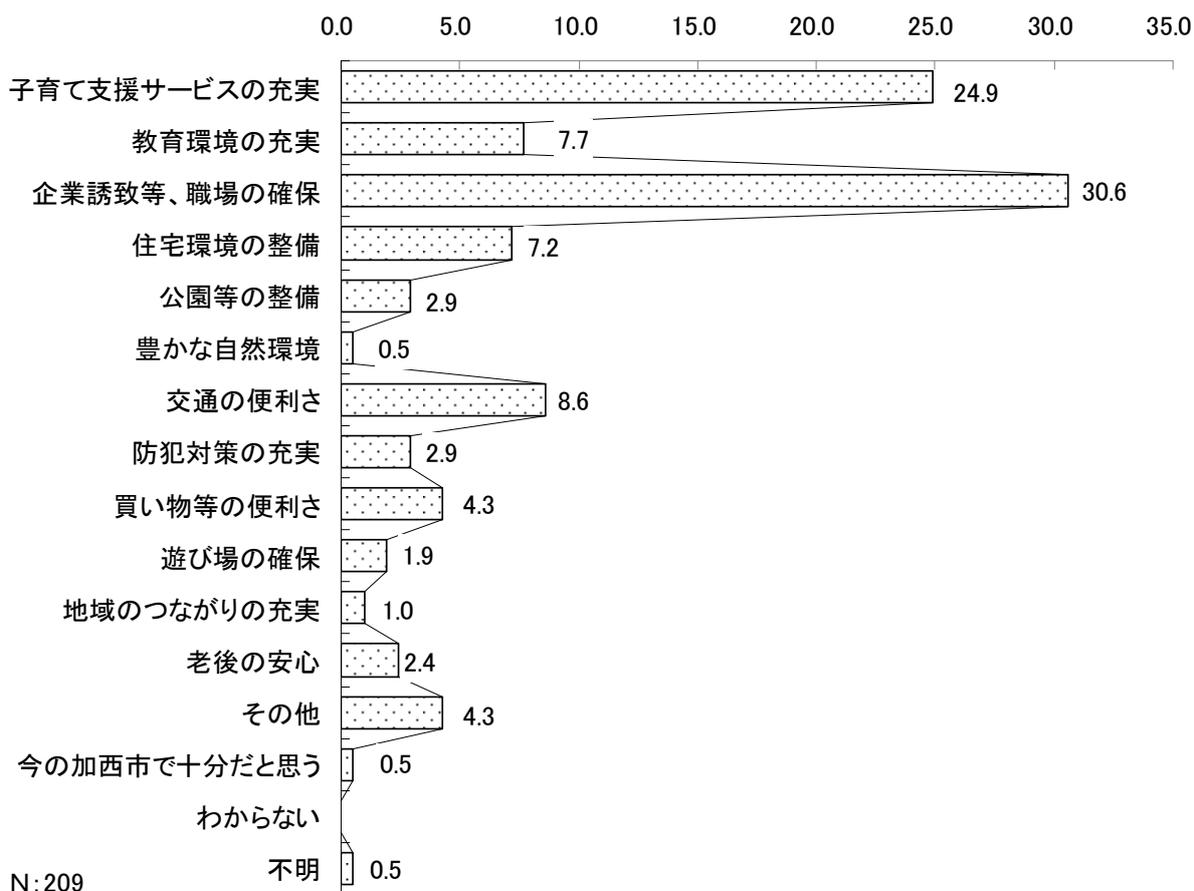
加西市が行う子育て支援対策の情報発信についてみると、「広報紙等による情報発信」45.9%が最も多く、次いで「郵便による発信」27.3%、「メールでの発信（携帯含む）」14.8%の順となっています。



問42 今後、若者が定住する為に必要だと思う取り組み

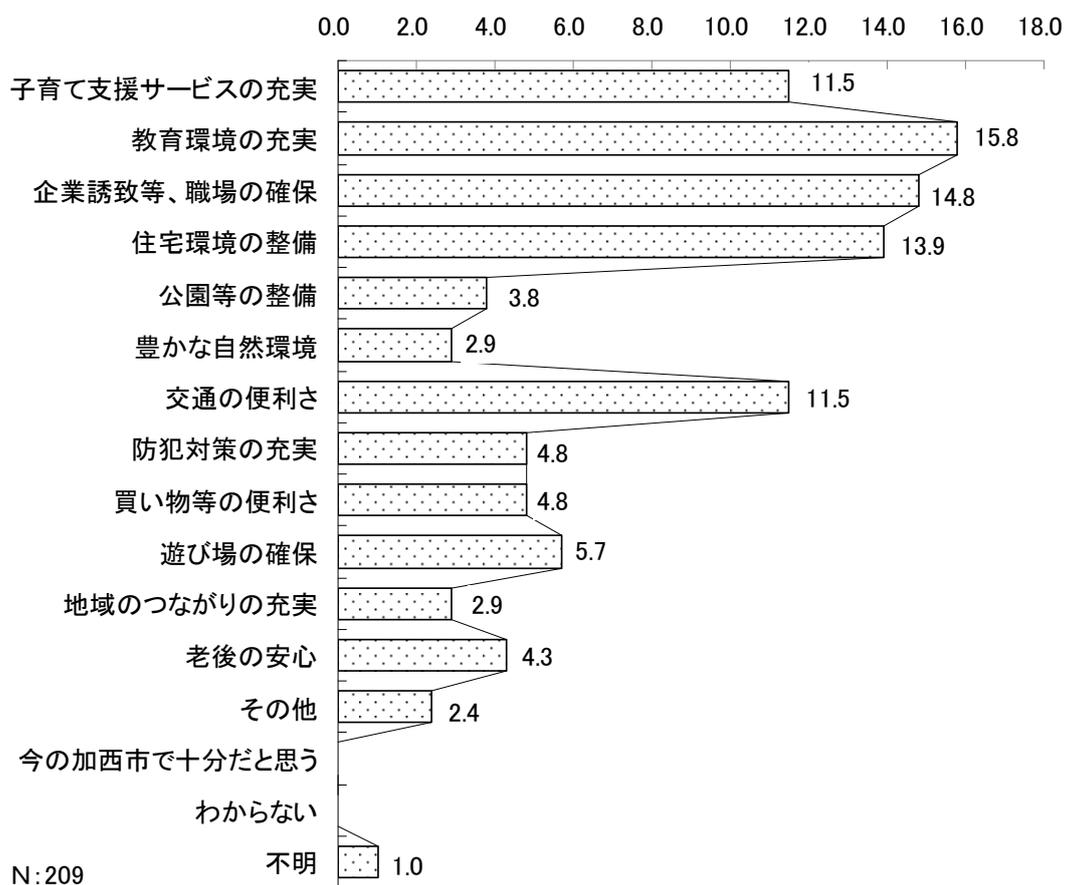
【1位】

若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「企業誘致等、職場の確保」30.6%が最も多く、次いで「子育て支援サービスの充実」24.9%、「交通の便利さ」8.6%、「教育環境の充実」7.7%の順となっています。



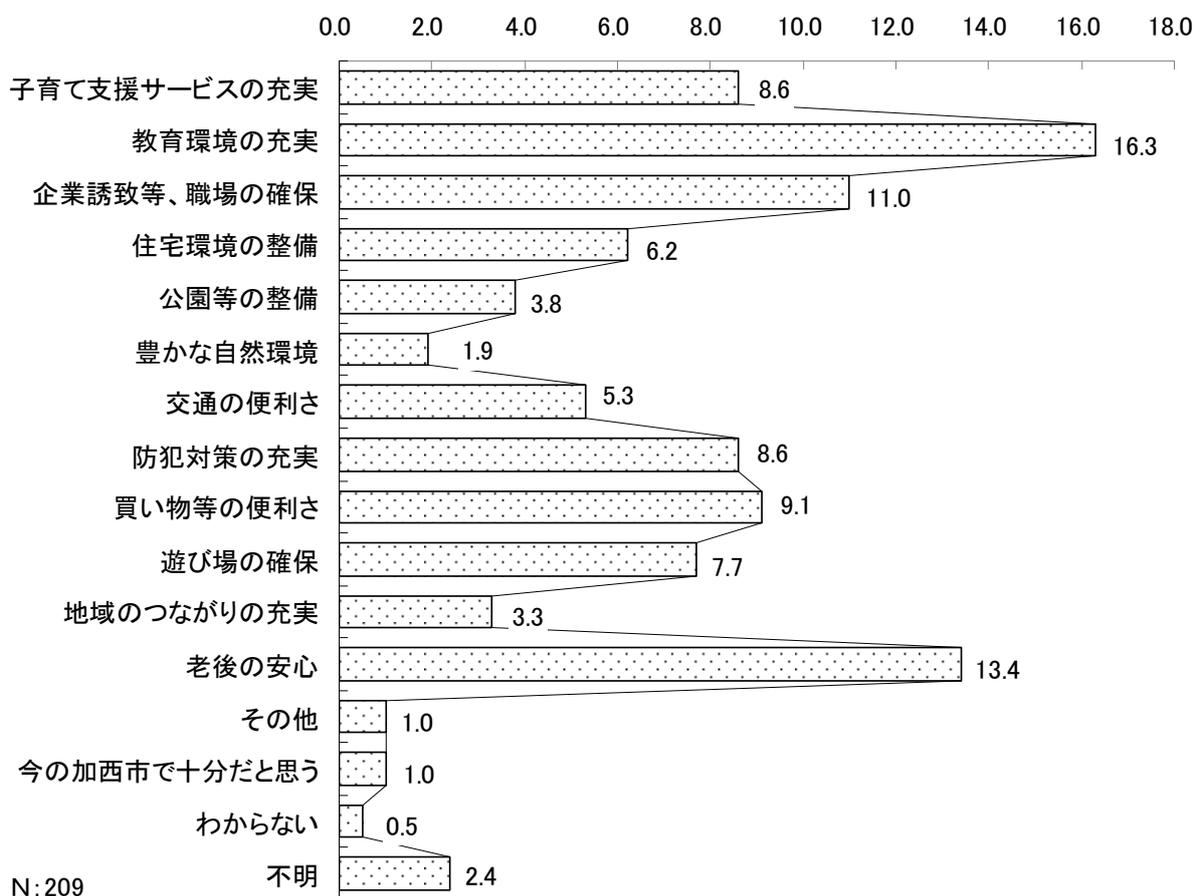
【2位】

若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「教育環境の充実」15.8%が最も多く、次いで「企業誘致等、職場の確保」14.8%、「住宅環境の整備」13.9%、「子育て支援サービスの充実」、「交通の便利さ」11.5%の順となっています。



【3位】

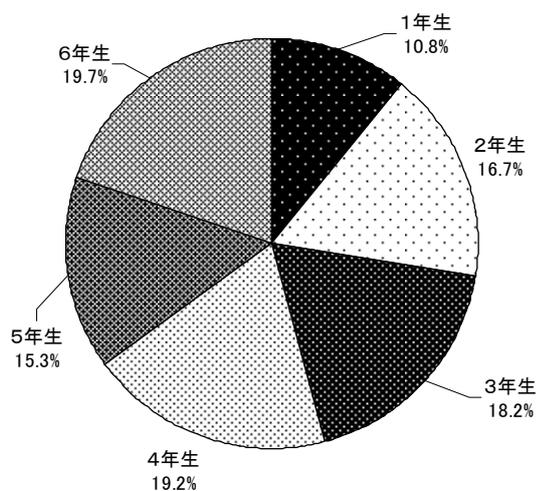
若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「教育環境の充実」16.3%が最も多く、次いで「老後の安心」13.4%、「企業誘致等、職場の確保」11.0%、「買い物等の便利さ」9.1%の順となっています。



第3章 調査結果（小学校児童）

問1 宛名のお子さんの学年

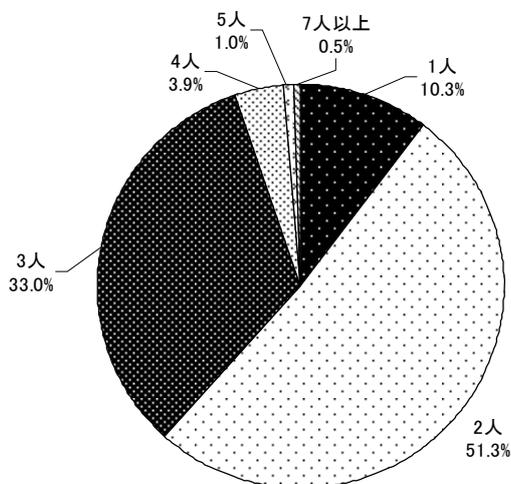
お子さんの学年をみると、「6年生」19.7%が最も多く、次いで「4年生」19.2%、「3年生」18.2%、「2年生」16.7%、「5年生」15.3%、「1年生」10.8%の順となっています。



N:203

問2 お子さんの人数

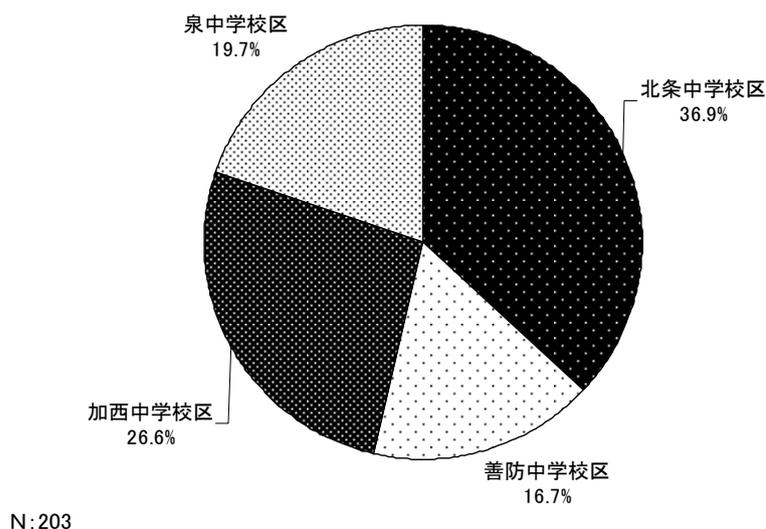
お子さんの人数をみると、「2人」51.3%が最も多く、次いで「3人」33.0%、「1人」10.3%、「4人」3.9%、「5人」1.0%、「7人以上」0.5%の順となっています。



N:203

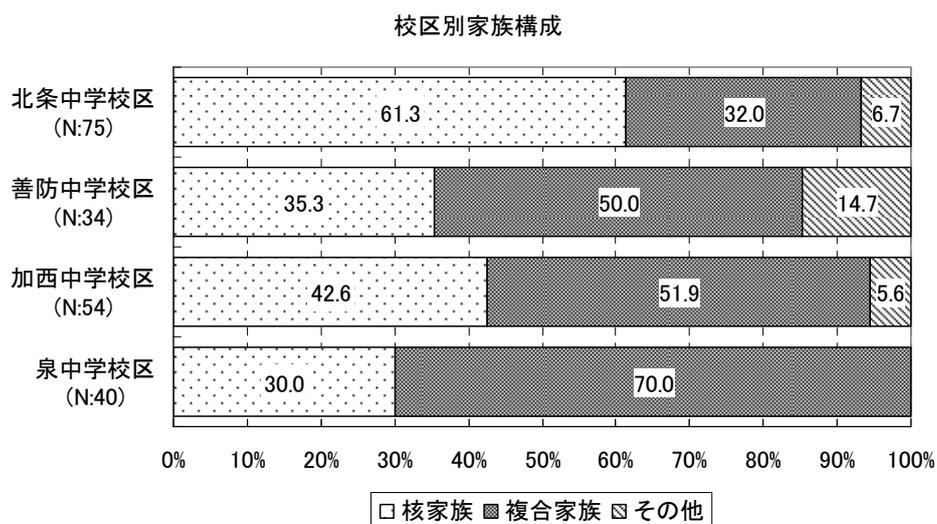
問3 お住まいの中学校区

お住まいの中学校区をみると、「北条中学校区」36.9%が最も多く、次いで「加西中学校区」26.6%、「泉中学校区」19.7%、「善防中学校区」16.7%の順となっています。



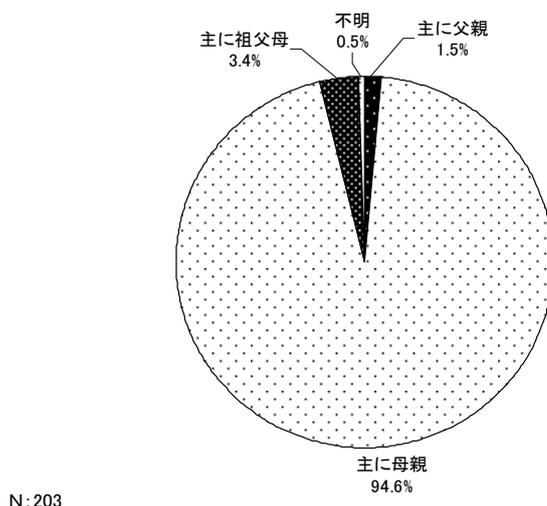
■ 家族構成別中学校区（クロス集計）

家族構成別に中学校区をみると、「北条中学校区」では複合家族より核家族の割合が多く、その他の校区では複合家族の割合が多くなっています。



問4 お子さんの身の回りの世話を主にしている方

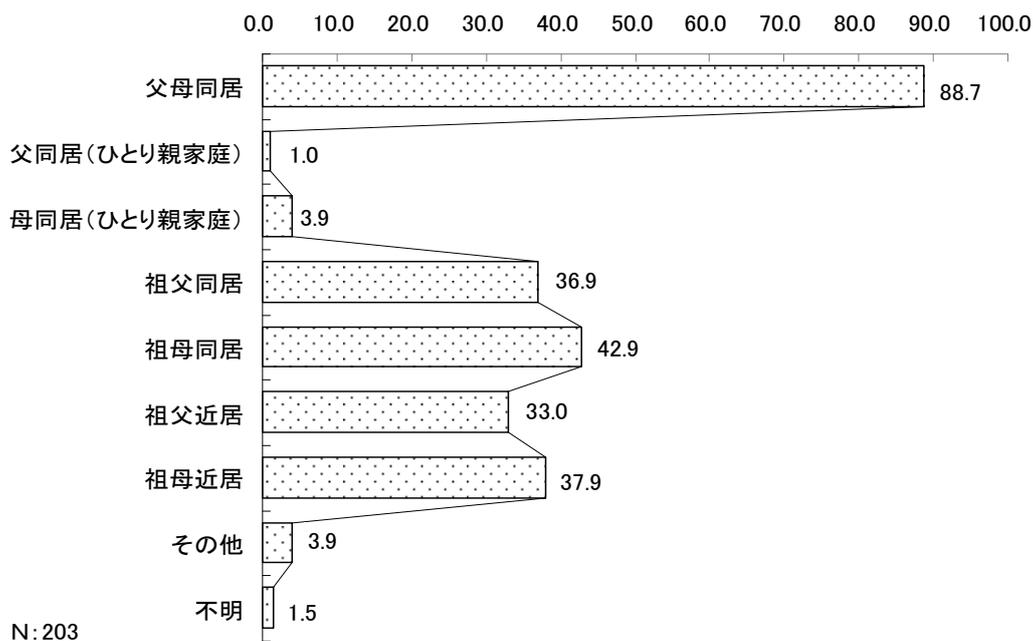
お子さんの身の回りの世話を主にしている方をみると、「主に母親」94.6%が最も多く、次いで「主に祖父母」3.4%、「主に父親」1.5%の順となっています。



問5 お子さんとの同居・近居の状況

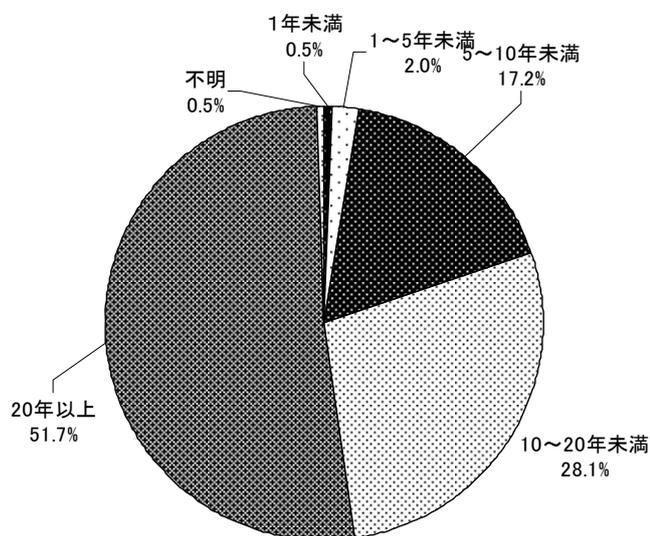
お子さんとの同居・近居の状況をみると、「父母同居」88.7%が最も多く、次いで「祖母同居」42.9%、「祖母近居」37.9%、「祖父同居」36.9%、「祖父近居」33.0%の順となっています。

「父同居（ひとり親家庭）」は1.0%、「母同居（ひとり親家庭）」は3.9%となっています。



問6 加西市での居住年数

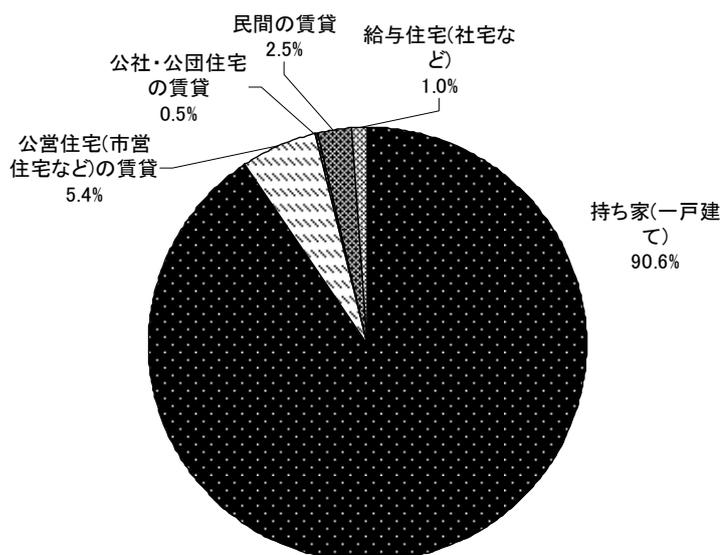
加西市での居住年数をみると、「20年以上」51.7%が最も多く、次いで「10～20年未満」28.1%、「5～10年未満」17.2%、「1～5年未満」2.0%、「1年未満」0.5%の順となっています。



N:203

問7 現在の住まいの形態

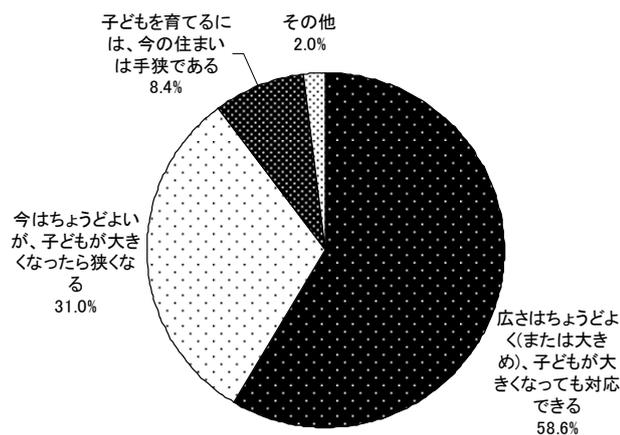
現在の住まいの形態をみると、「持ち家（一戸建て）」90.6%が最も多く、次いで「公営住宅（市営住宅など）の賃貸」5.4%、「民間の賃貸」2.5%、「給与住宅（社宅など）」1.0%、「公社・公団住宅の賃貸」0.5%の順となっています。



N:203

問8 子育てをする上での住まいの広さについて

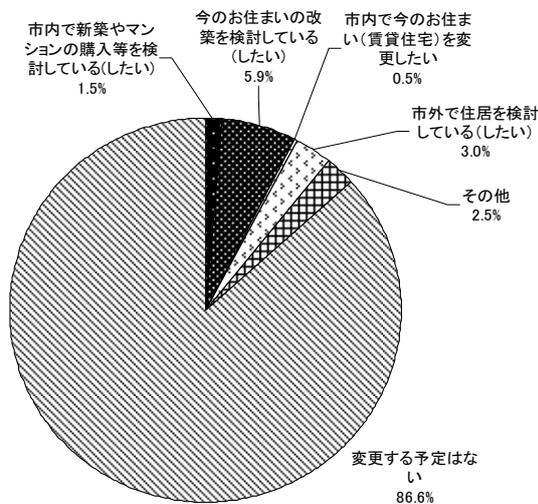
子育てをする上での住まいの広さについてみると、「広さはちょうどよく(または大きめ)、子どもが大きくなっても対応できる」58.6%が最も多く、次いで「今はちょうどよいが、子どもが大きくなったら狭くなる」31.0%、「子どもを育てるには、今の住まいは手狭である」8.4%、「その他」2.0%の順となっています。



N:203

問9 5年以内に、住まいを変更する予定

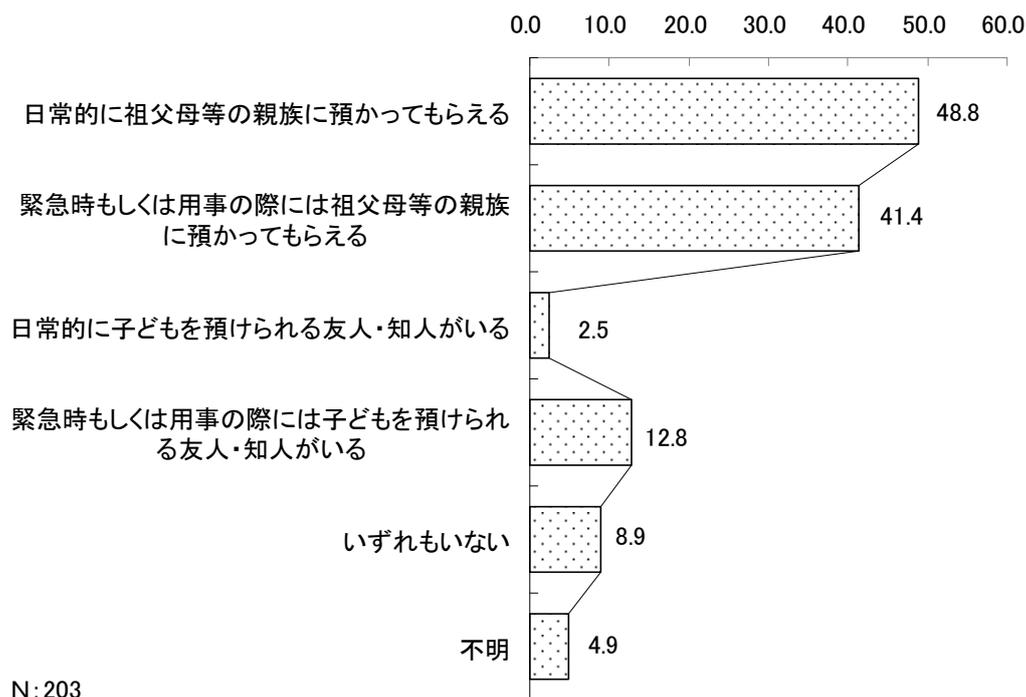
5年以内に、住まいを変更する予定をみると、「変更する予定はない」86.6%が最も多く、次いで「今のお住まいの改築を検討している(したい)」5.9%、「市外で住居を検討している(したい)」3.0%、「その他」2.5%、「市内で新築やマンションの購入等を検討している(したい)」1.5%の順となっています。



N:203

問10 日頃、お子さんを預かってもらえる人の有無

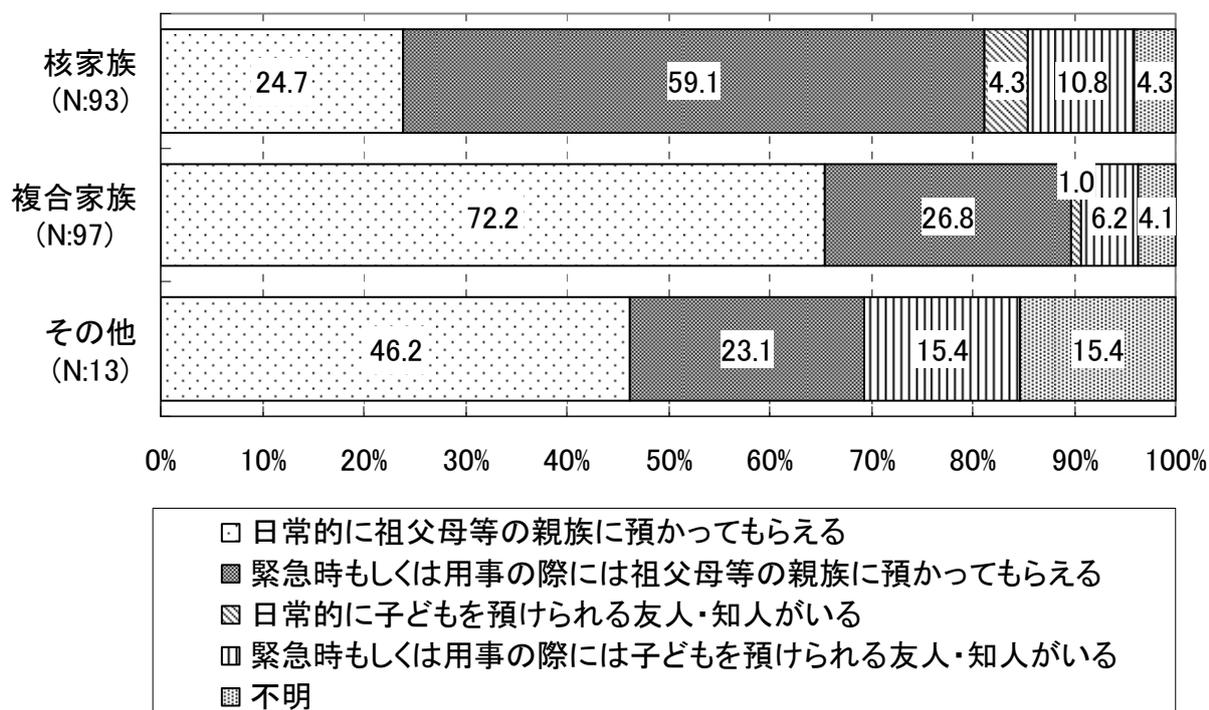
日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますかをみると、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」48.8%が最も多く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」41.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」12.8%、「いずれもない」8.9%の順となっています。



■ 家族構成別お子さんを預かってもらえる状況（クロス集計）

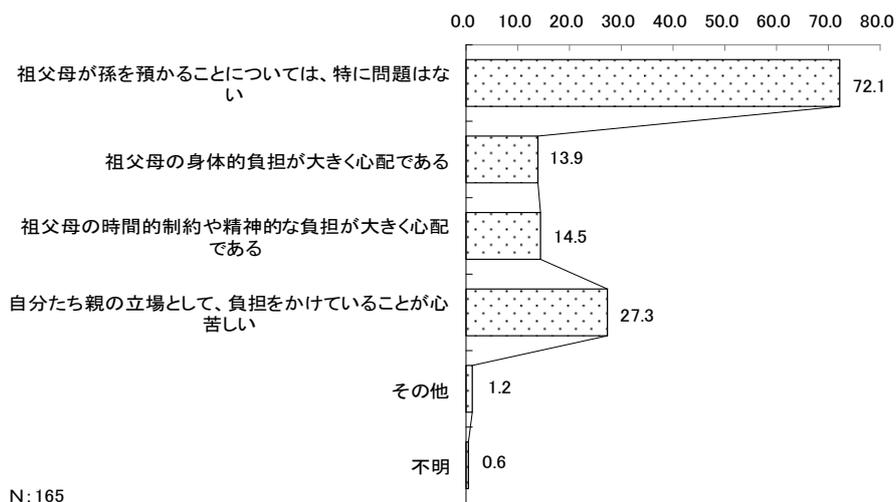
家族構成別にお子さんを預かってもらえる状況をみると、核家族では「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」59.1%が最も多く、複合家族では「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」72.2%が最も多くなっており、家族構成により差がみられます。

家族構成別子どもの預かり



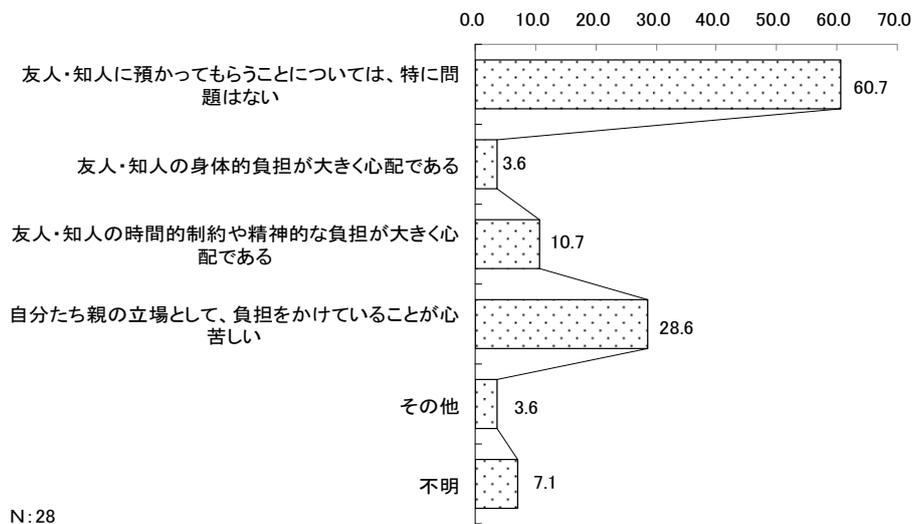
問 10-1 祖父母に預かってもらっている状況

祖父母に預かってもらっている状況を見ると、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」72.1%が最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」27.3%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」13.9%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」14.5%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」13.9%の順となっています。



問 10-2 友人や知人に預かってもらっている状況

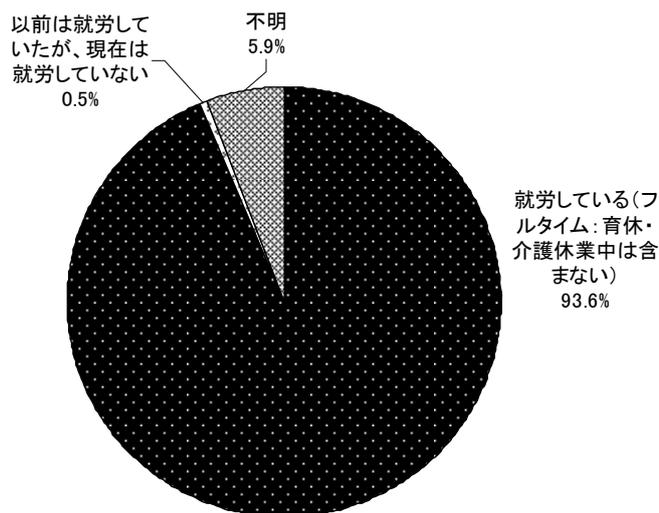
友人や知人に預かってもらっている状況を見ると、「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」60.7%が最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」28.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」10.7%の順となっています。



問11 現在の就労状況

【父親】

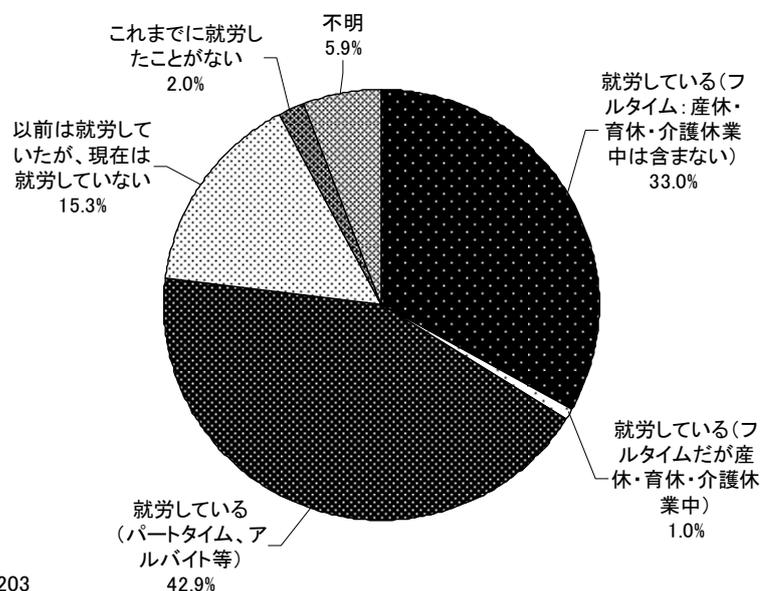
父親の現在の就労状況についてみると、「就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）」93.6%が最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」0.5%の順となっています。



N:203

【母親】

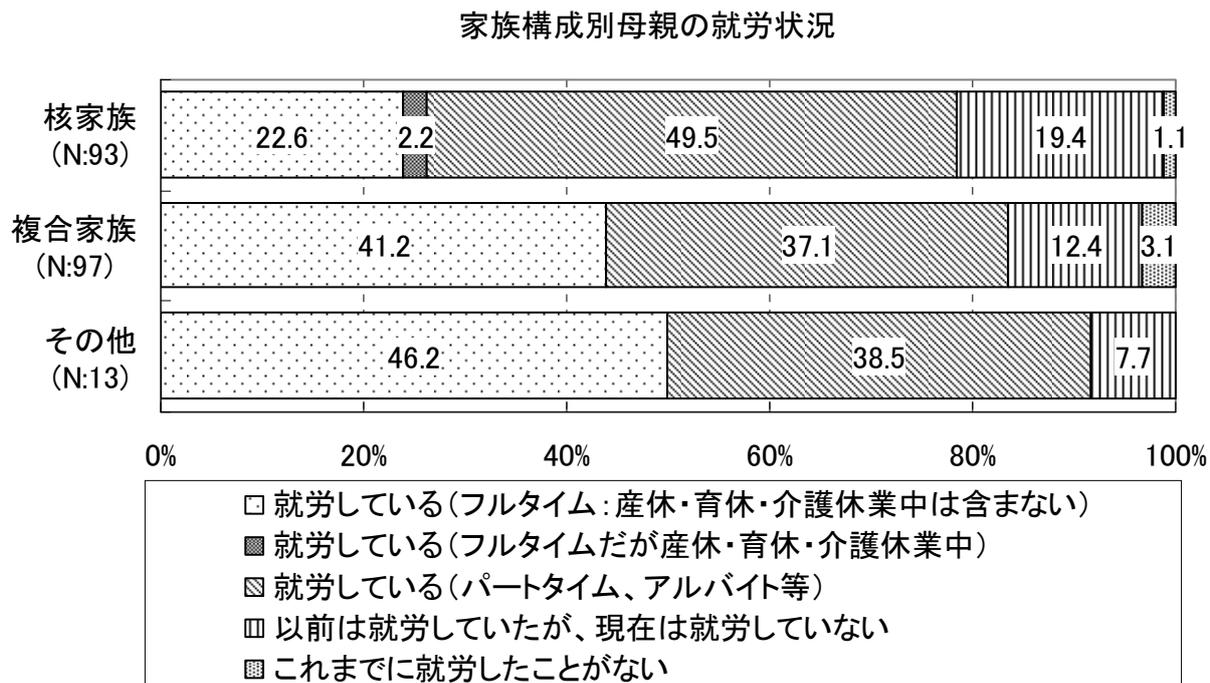
母親の現在の就労状況をみると、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」42.9%が最も多く、次いで「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）」33.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」15.3%、「これまでに就労したことがない」2.0%、「就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）」1.0%の順となっています。



N:203

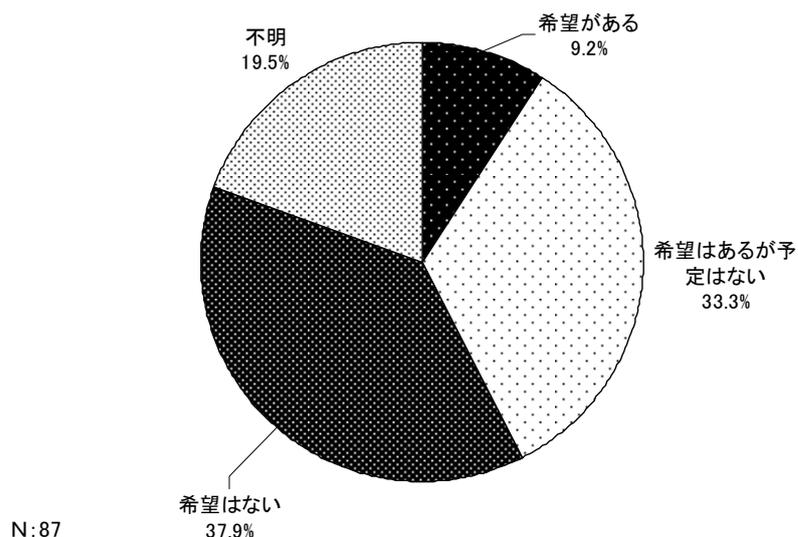
■ 家族構成別母親の現在の就労状況（クロス集計）

家族構成別に母親の現在の就労状況をみると、核家族では「就労している（パートタイム、アルバイト等）」49.5%が最も多く、複合家族では「就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）」41.2%が最も多くなっており、家族構成により差がみられます。



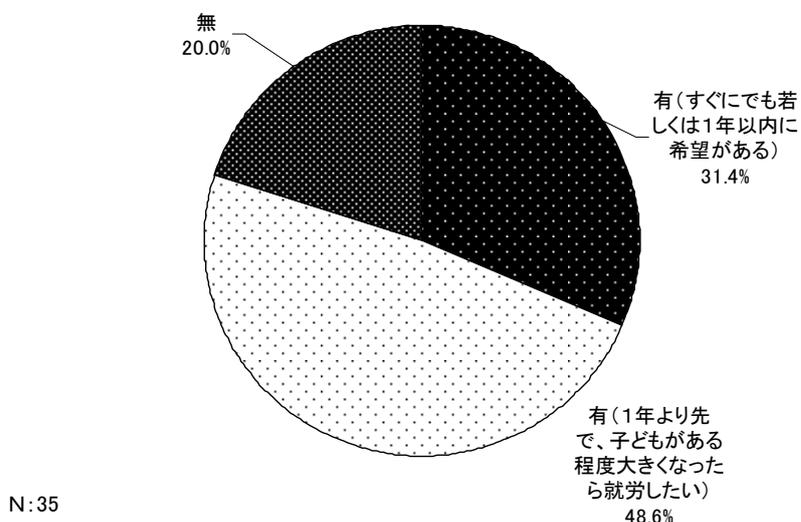
■フルタイムへの転換希望

「就労している（パートタイム、アルバイト等）」と回答した方の中でフルタイムへの転換希望をみると、「希望はない」37.9%が最も多く、次いで「希望はあるが予定はない」33.3%、「希望がある」9.2%の順となっています。



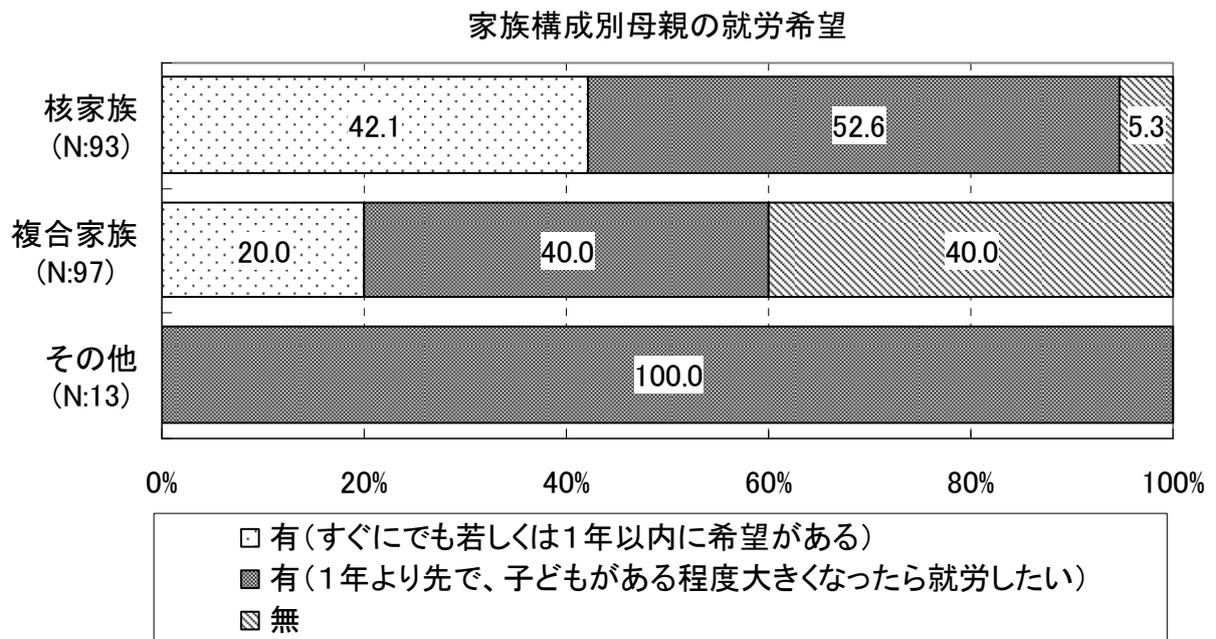
問12 母親の就労希望

母親の就労希望についてみると、「有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」48.6%が最も多く、次いで「有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）」31.4%、「無」20.0%の順となっています。



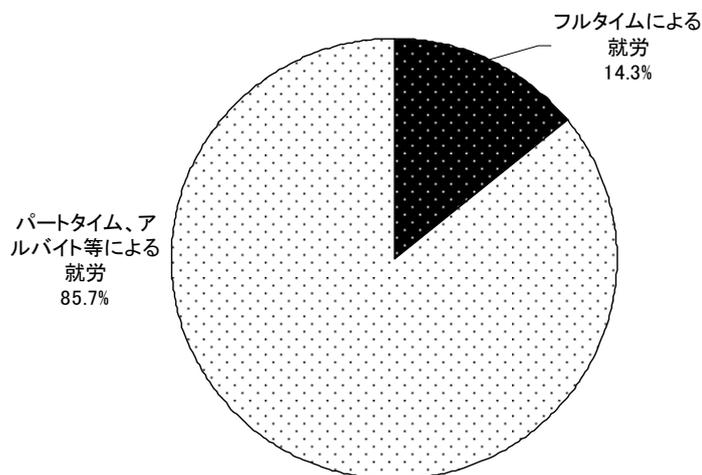
■ 家族構成別母親の就労希望（クロス集計）

家族構成別に母親の就労希望をみると、核家族では「有（すぐにでも若しくは1年以内に希望がある）」が42.1%に対し、複合家族では20.0%となっており、核家族の方が就労希望が高い傾向となっています。



問 12-1 就労希望の形態

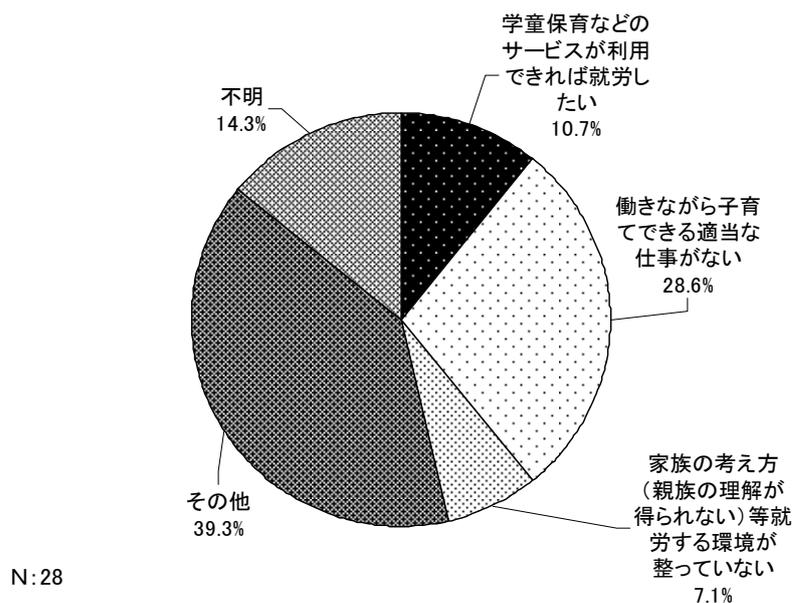
就労希望の形態についてみると、「パートタイム、アルバイト等による就労」85.7%が最も多く、次いで「フルタイムによる就労」14.3%の順となっています。



N:28

問 12-2 就労希望がありながら現在働いていない理由

就労希望がありながら現在働いていない理由についてみると、「その他」39.3%が最も多く、次いで「働きながら子育てできる適当な仕事がない」28.6%、「学童保育などのサービスが利用できれば就労したい」10.7%、「家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない」7.1%の順となっています。

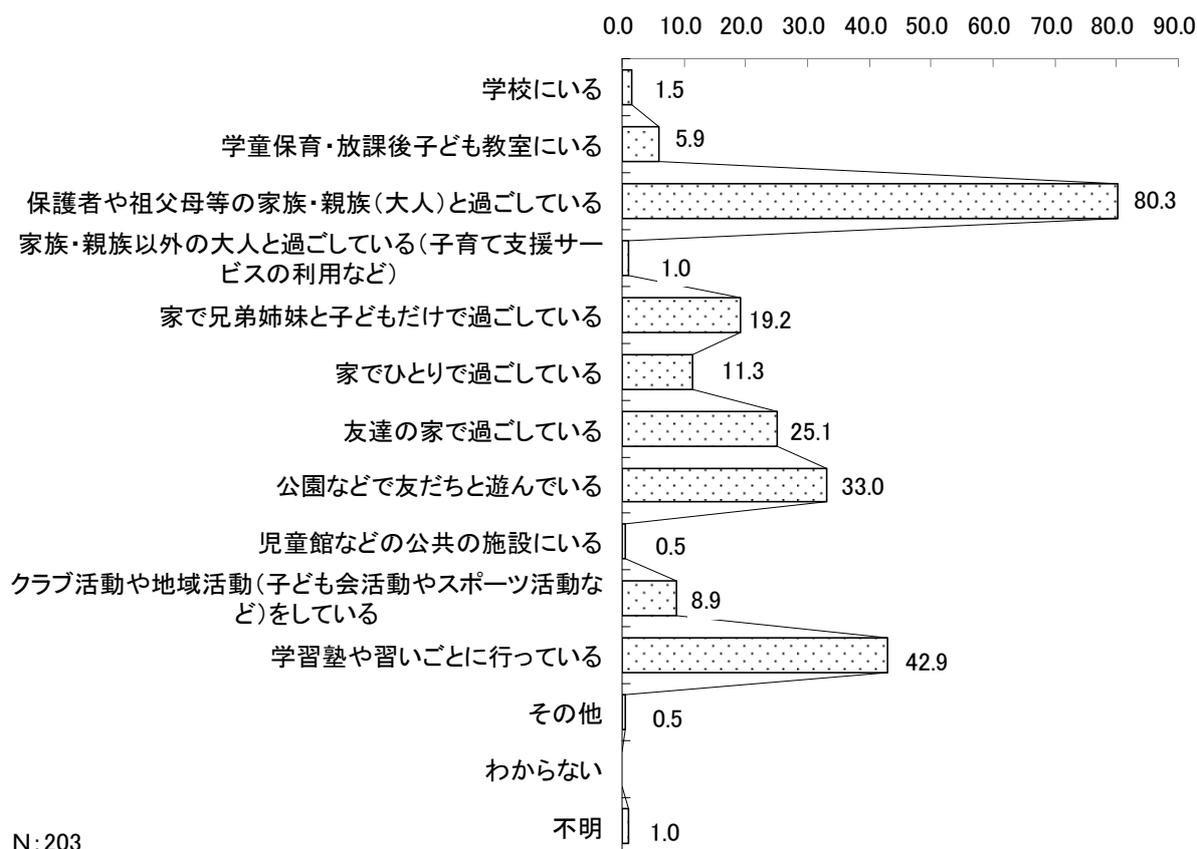


N:28

問13 平日の放課後、土曜、日曜・祝日の過ごし方

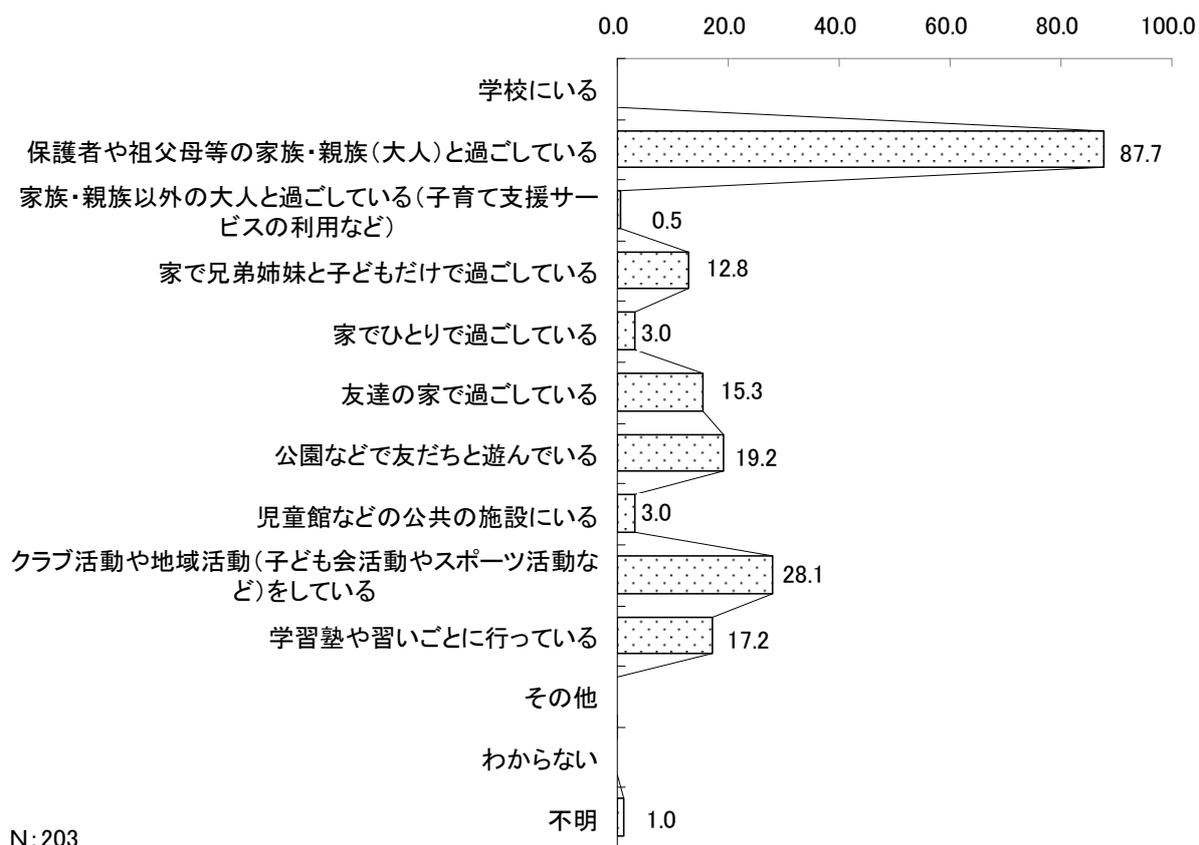
【平日放課後】

平日放課後の過ごし方についてみると、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごしている」80.3%が最も多く、次いで「学習塾や習い事に行っている」42.9%、「公園などで友達と遊んでいる」33.0%、「友達の家で過ごしている」25.1%の順となっています。



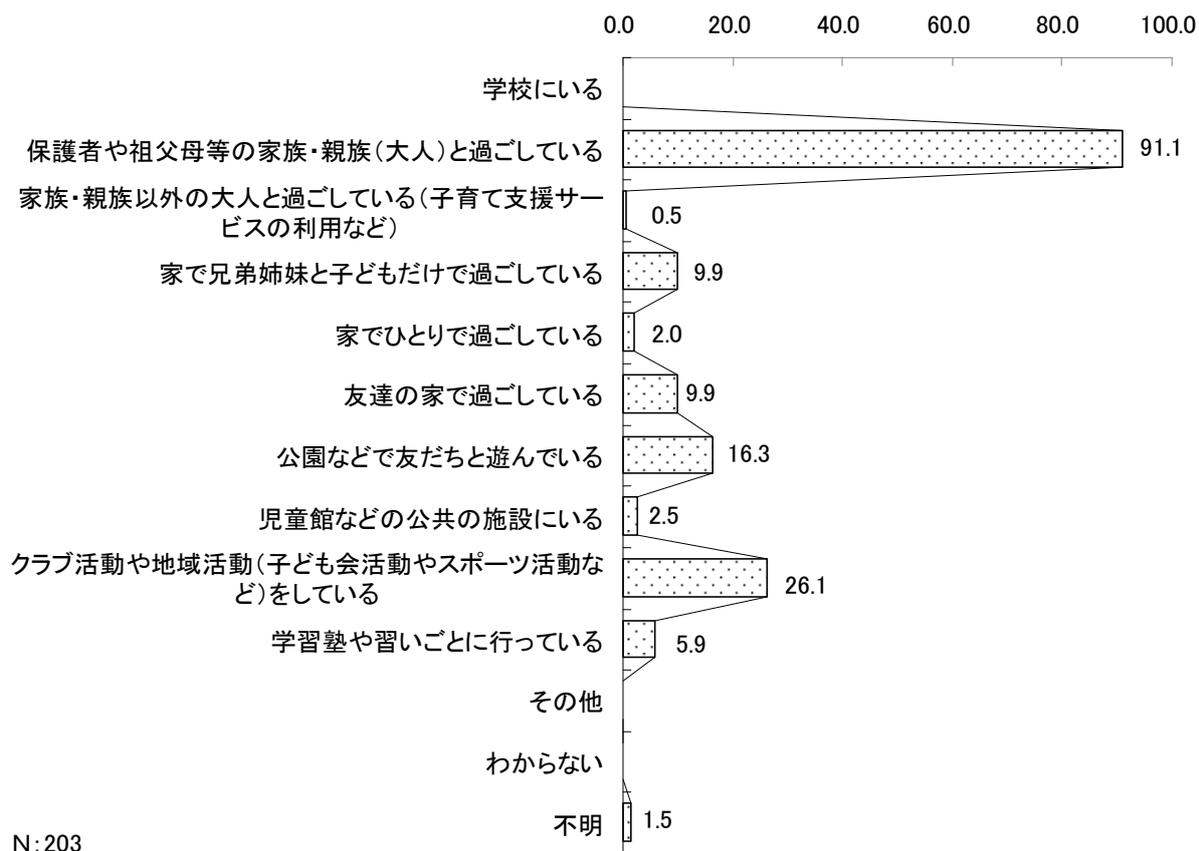
【土曜日】

土曜日の過ごし方についてみると、「保護者や祖父母等の家族・親族(大人)と過ごしている」87.7%が最も多く、次いで「クラブ活動や地域活動(子ども会活動やスポーツ活動など)をしている」28.1%、「公園などで友達と遊んでいる」19.2%、「学習塾や習いごとに行っている」17.2%の順となっています。



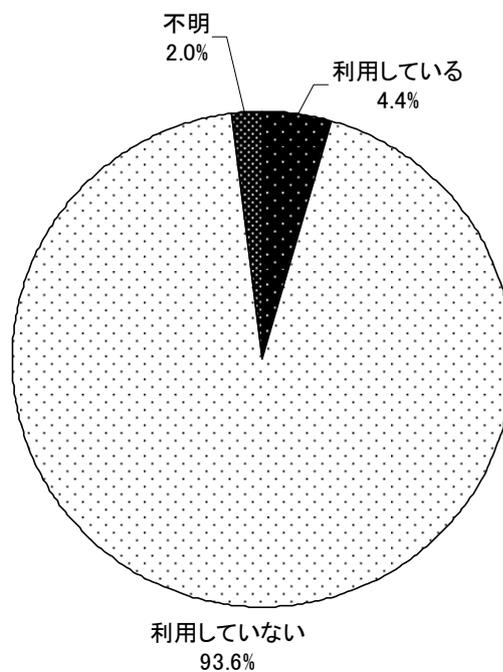
【日曜日】

日曜日の過ごし方についてみると、「保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごしている」91.1%が最も多く、次いで「クラブ活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動など）をしている」26.1%、「公園などで友達と遊んでいる」16.3%、「家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごしている」、「友達の家で過ごしている」9.9%の順となっています。



問14 学童保育の利用状況

学童保育の利用状況を見ると、「利用していない」93.6%が最も多く、次いで「利用している」4.4%の順となっています。



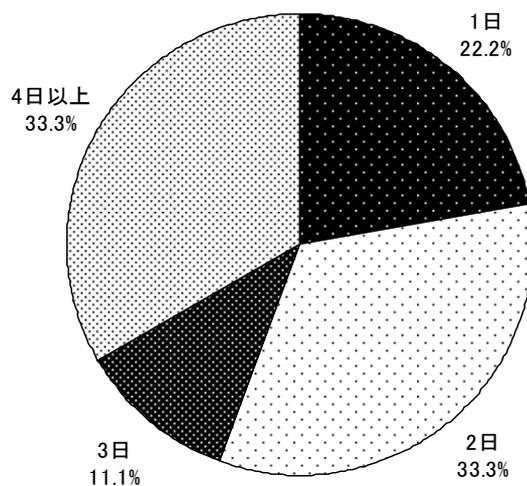
N:203

問 14-1 学童保育の利用日数と、利用している理由

学童保育の利用日数をみると、「2日」、「4日以上」33.3%が最も多く、次いで「1日」22.2%、「3日」11.1%の順となっています。

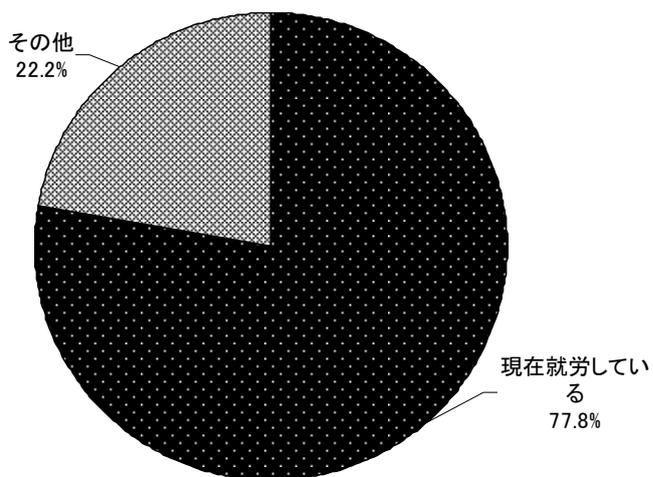
利用している理由についてみると、「現在就労している」77.8%が最も多く、次いで「その他」22.2%の順となっています。

学童保育の利用日数



N:9

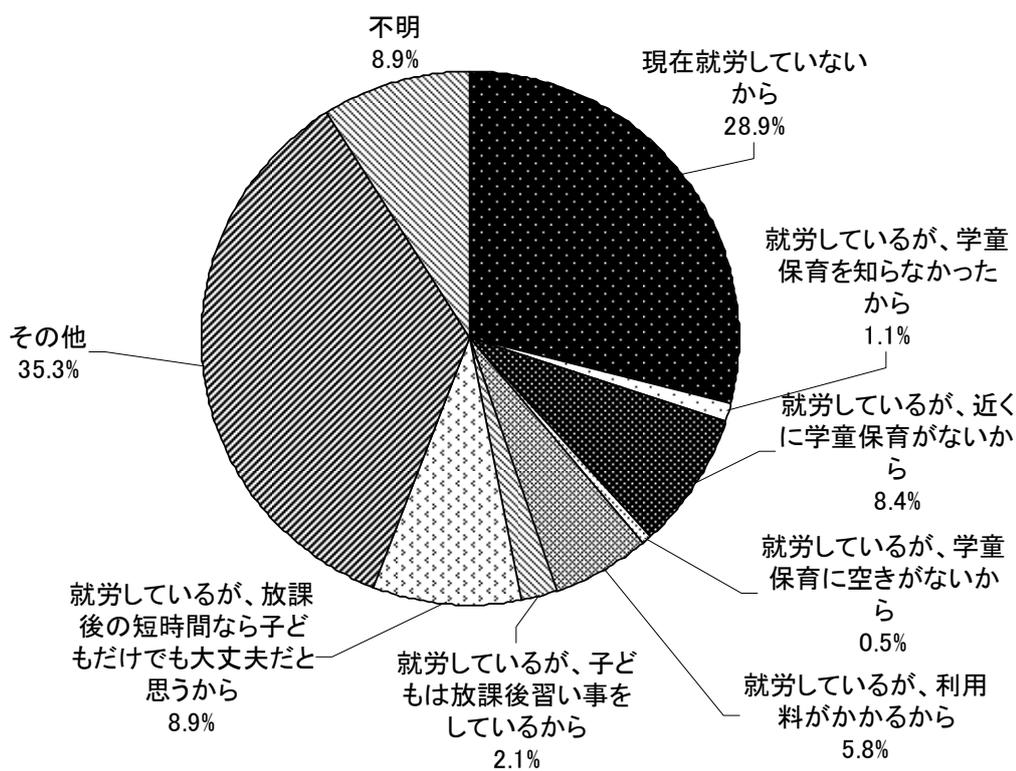
学童保育を利用している理由



N:9

問 14-2 利用していない理由

利用していない理由をみると、「その他」35.3%が最も多く、次いで「現在就労していないから」28.9%、「就労しているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」8.9%の順となっています。



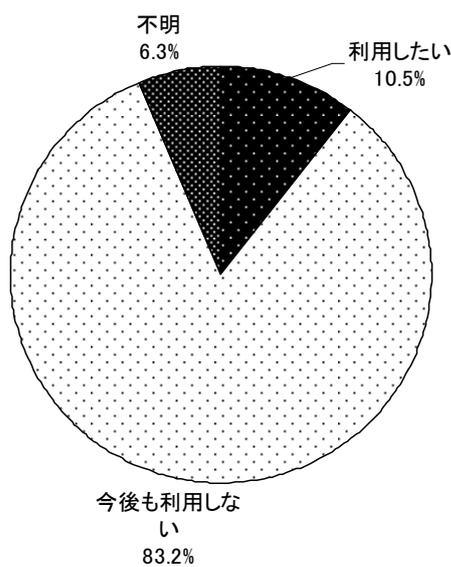
N: 190

問 14-3 今後、学童保育を利用したいと思うか

今後、学童保育を利用したいと思うかについてみると、「今後も利用しない」83.2%が最も多く、次いで「利用したい」10.5%の順となっています。

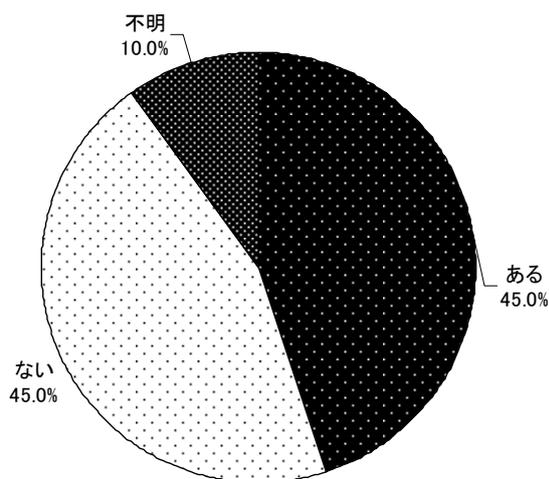
土曜日の利用意向をみると、「ある」、「ない」とともに45.0%となっています。

学童保育の利用意向



N:190

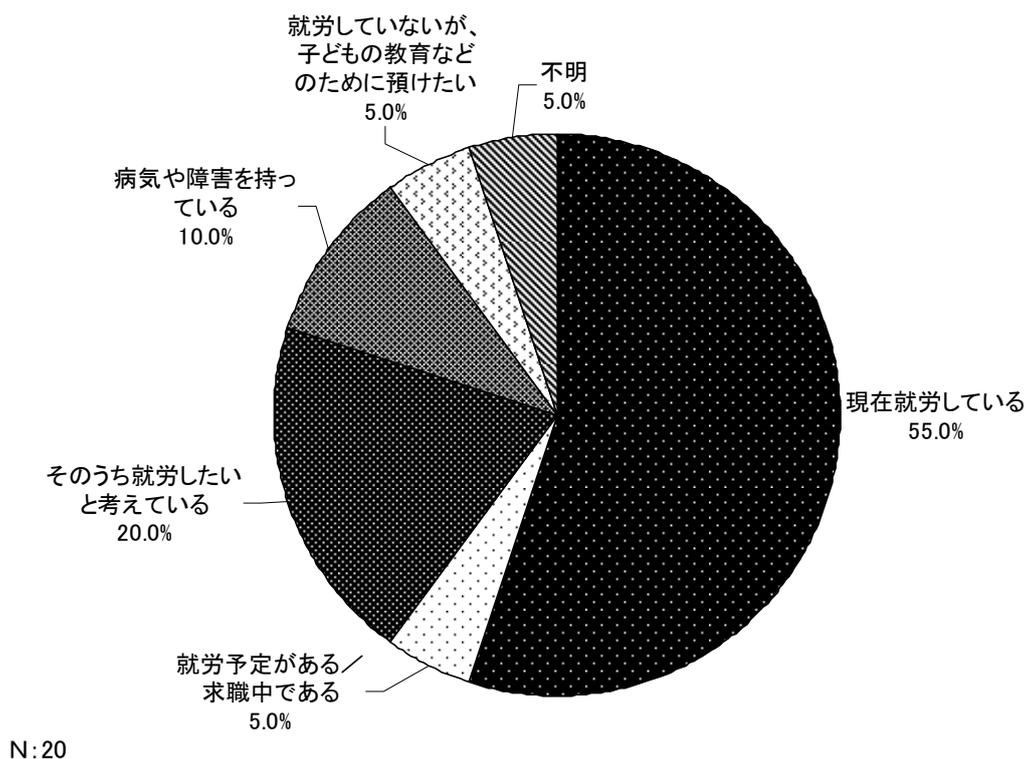
うち土曜日の利用意向



N:20

問 14-4 学童保育を利用したい理由

学童保育を利用したい理由をみると、「現在就労している」55.0%が最も多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」20.0%、「病気や障害を持っている」10.0%、「就労予定がある／求職中である」、「就労していないが、子どもの教育などのために預けたい」5.0%の順となっています。

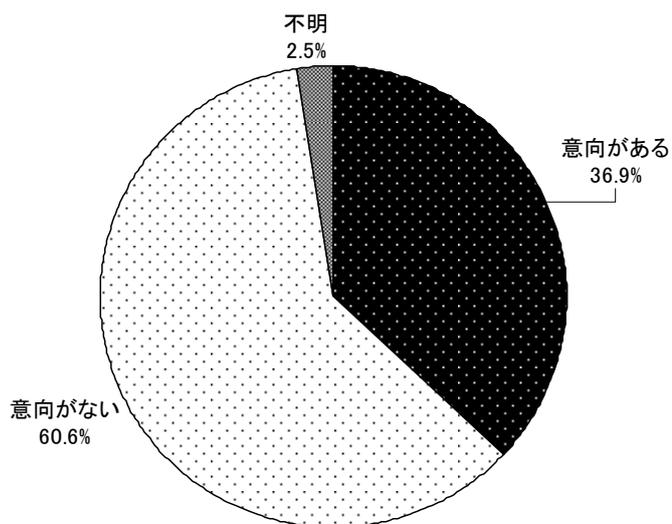


問 14-5 「放課後子ども教室」の利用意向

「放課後子ども教室」の利用意向をみると、「意向がない」60.6%が最も多く、次いで「意向がある」36.9%の順となっています。

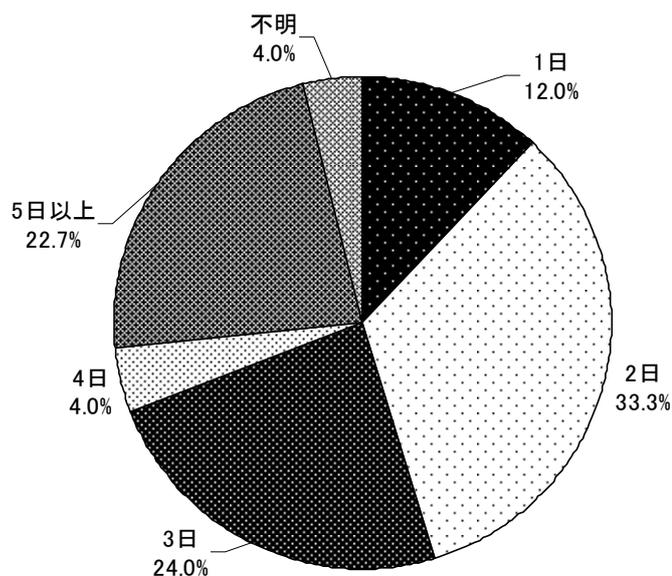
また利用したい日数をみると、「2日」33.3%が最も多く、次いで「3日」24.0%、「5日以上」22.7%、「1日」12.0%、「4日」4.0%の順となっています。

放課後子ども教室の利用意向



N:203

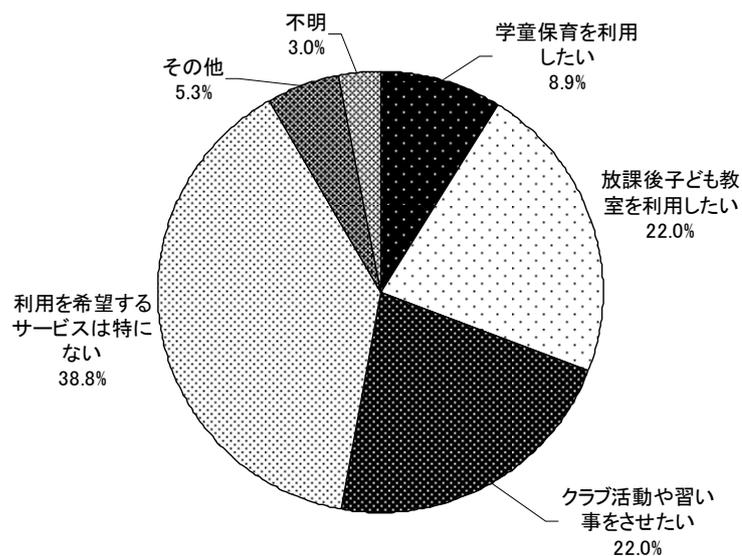
利用したい日数



N:75

問15 小学4年生以降の放課後の過ごし方

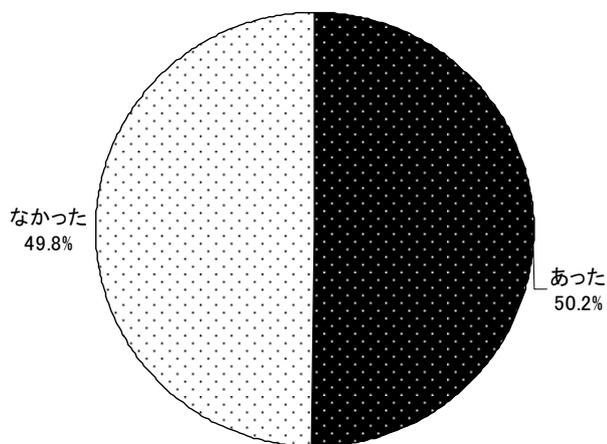
小学4年生以降の放課後の過ごし方についてみると、「利用を希望するサービスは特にない」38.8%が最も多く、次いで「放課後子ども教室を利用したい」、「クラブ活動や習い事をさせたい」22.0%、「学童保育を利用したい」8.9%、「その他」5.3%の順となっています。



N:203

問16 お子さんが病気やケガで休んだことの有無

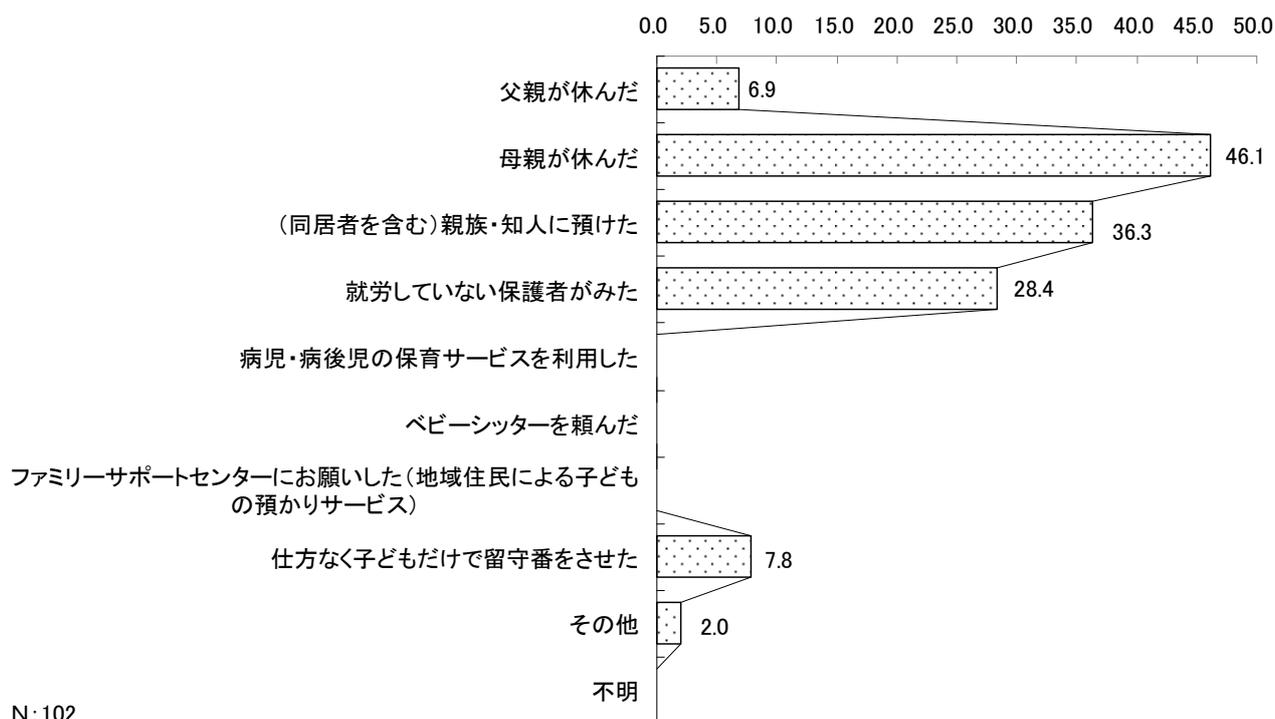
お子さんが病気やケガで休んだことの有無をみると、「あった」50.2%、「なかった」49.8%となっています。



N:203

問 16-1 学校を休んだ際の対処方法

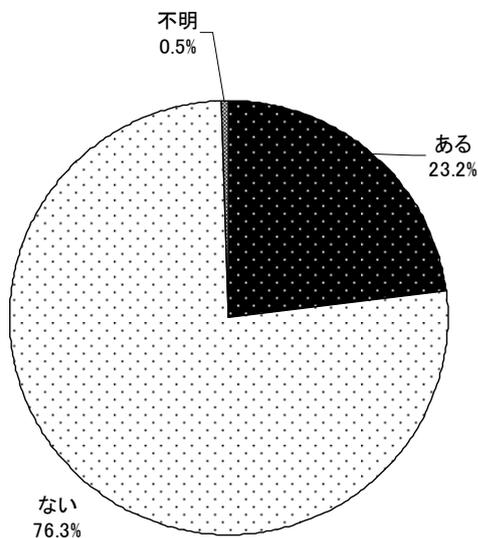
学校を休んだ際の対処方法についてみると、「母親が休んだ」46.1%が最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に預けた」36.3%、「就労していない保護者がみた」28.4%、「仕方なく子どもだけで留守番させた」7.8%の順となっています。



N:102

問17 お子さんを家族以外に預けたことの有無

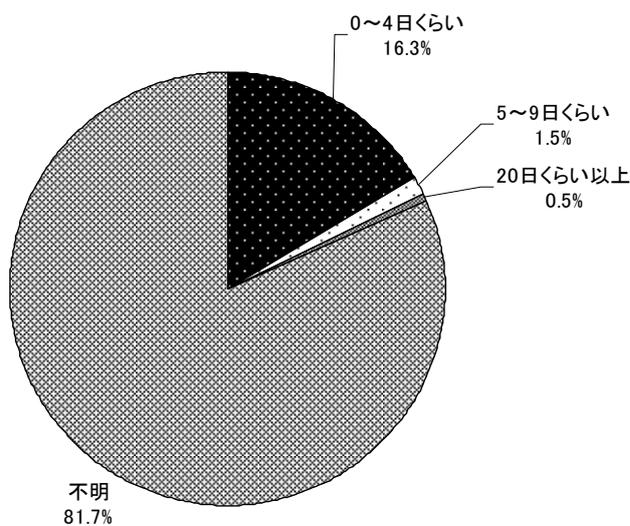
お子さんを家族以外に預けたことの有無をみると、「ない」76.3%が最も多く、次いで「ある」23.2%の順となっています。



N:203

問18 一時預かりサービスの利用希望

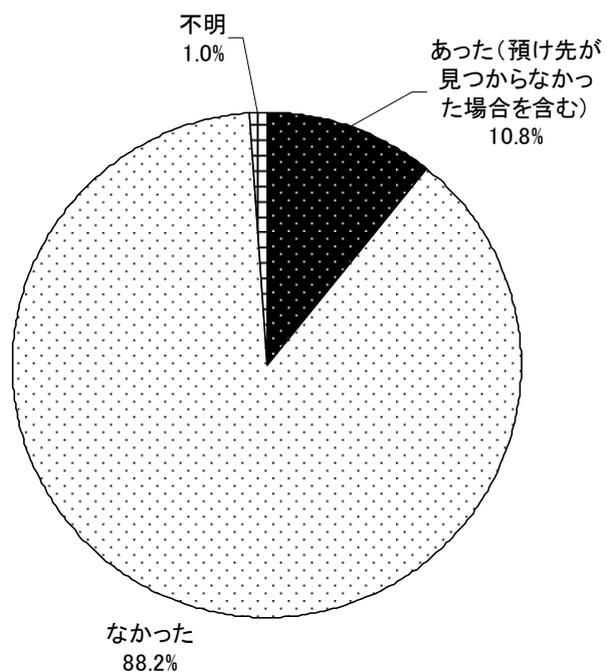
一時預かりサービスの利用希望をみると、「0～4日くらい」16.3%が最も多く、次いで「5～9日くらい」1.5%、「20日くらい以上」0.5%の順となっています。



N:203

問19 お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無

お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無をみると、「なかった」88.2%が最も多く、次いで「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」10.8%の順となっています。

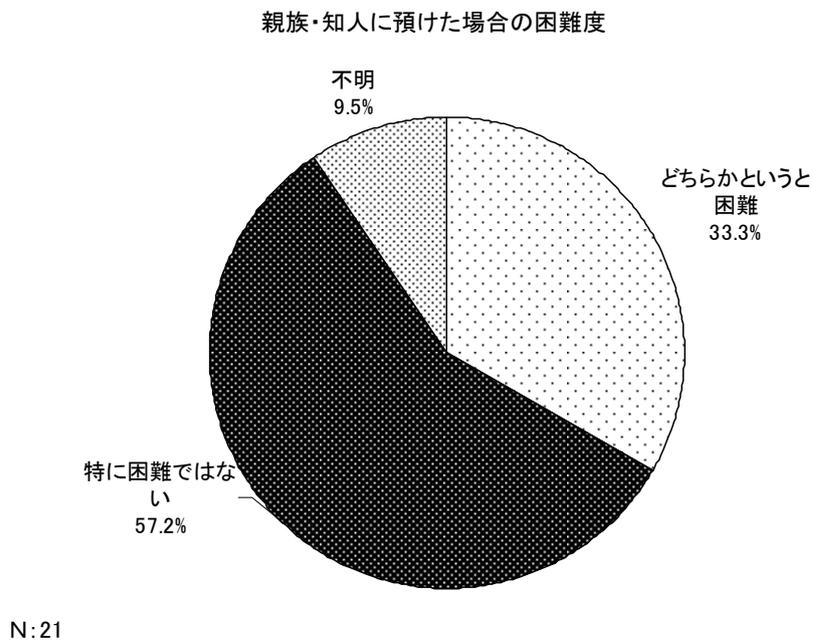
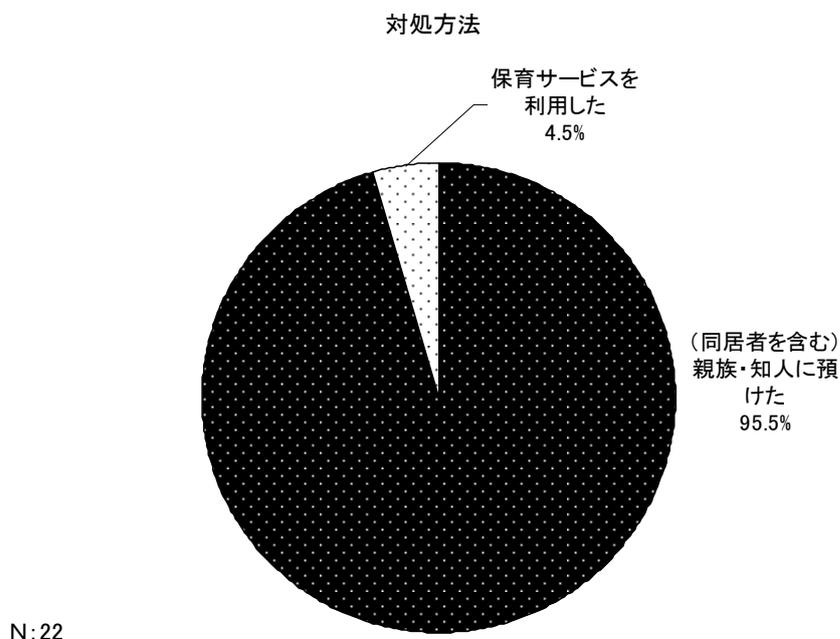


N:203

問 19-1 対処方法について

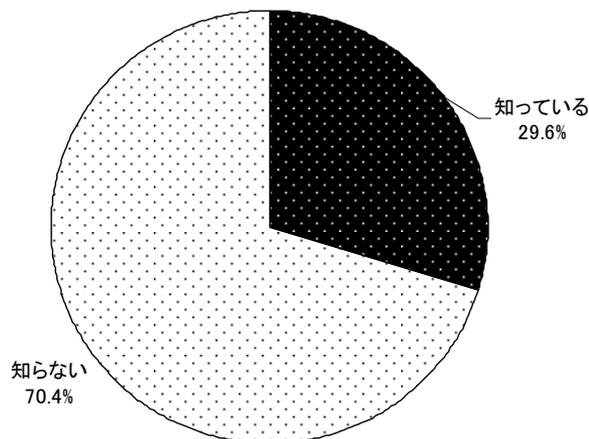
対処方法についてみると、「(同居者) 親族・知人に預けた」95.5%が最も多く、次いで「保育サービスを利用した」4.5%の順となっています。

また困難度についてみると、「特に困難ではない」57.2%が最も多く、次いで「どちらかというと困難」33.3%の順となっています。



問20 加西市ファミリーサポートクラブの認知度

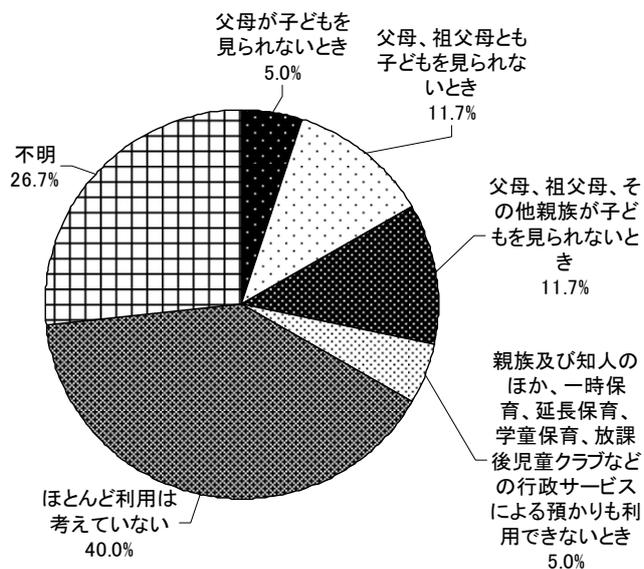
加西市ファミリーサポートクラブの認知度をみると、「知らない」70.4%、「知っている」29.6%となっています。



N:203

問 20-1 ファミリーサポートクラブを利用する理由

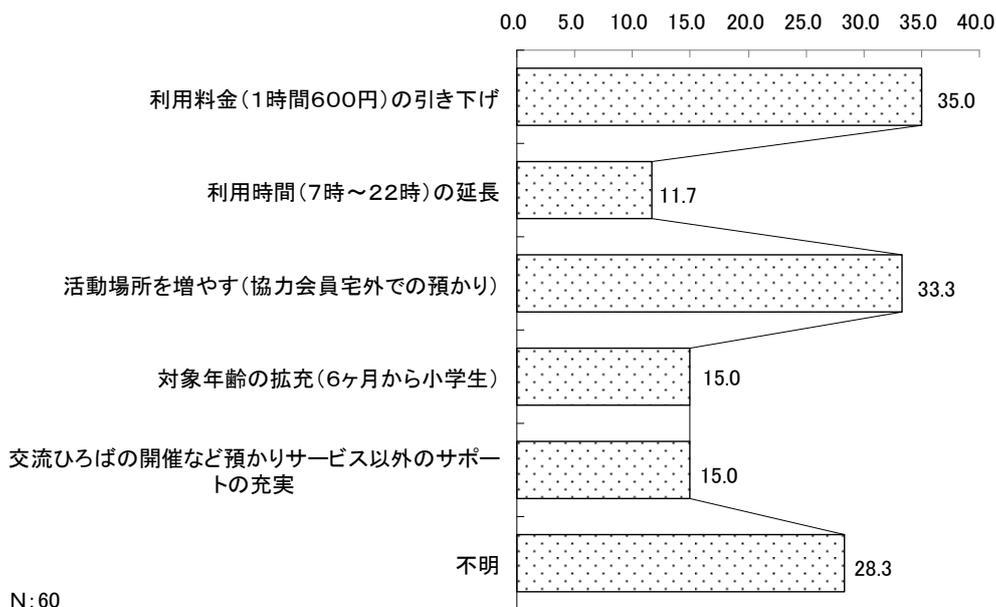
ファミリーサポートクラブを利用する理由についてみると、「ほとんど利用は考えていない」40.0%が最も多く、次いで「父母、祖父母とも子どもを見られないとき」、「父母、祖父母、その他親戚が子どもを見られないとき」11.7%、「父母が子どもを見られないとき」、「親族及び知人のほか、一時保育、学童保育、放課後児童クラブなどの行政サービスによる預かりも利用できないとき」5.0%の順となっています。



N:60

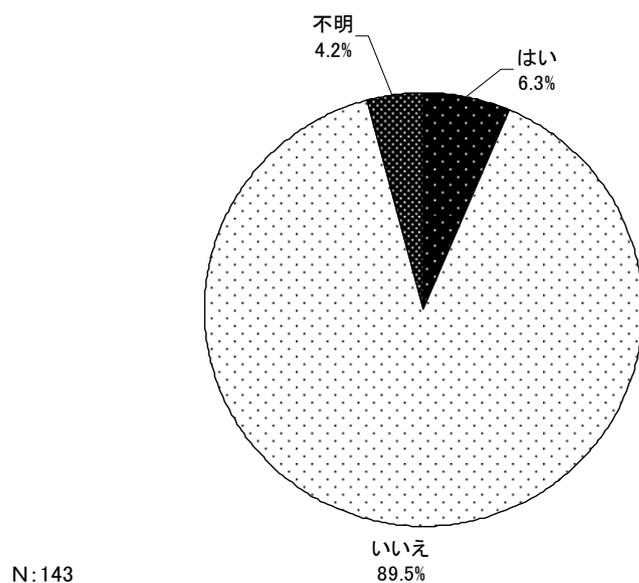
問 20-2 ファミリーサポートクラブの利用にあたり今後期待する点

ファミリーサポートクラブを利用するにあたり今後期待する点を見ると、「利用料金（1時間600円）の引き下げ」35.0%が最も多く、次いで「活動場所を増やす（協力会員宅外での預かり）」33.3%、「対象年齢の拡充（6ヶ月から小学生）」、「交流ひろばの開催など預かりサービス以外のサポートの充実」15.0%の順となっています。



問 20-3 今後、ファミリーサポートクラブの利用を検討するか

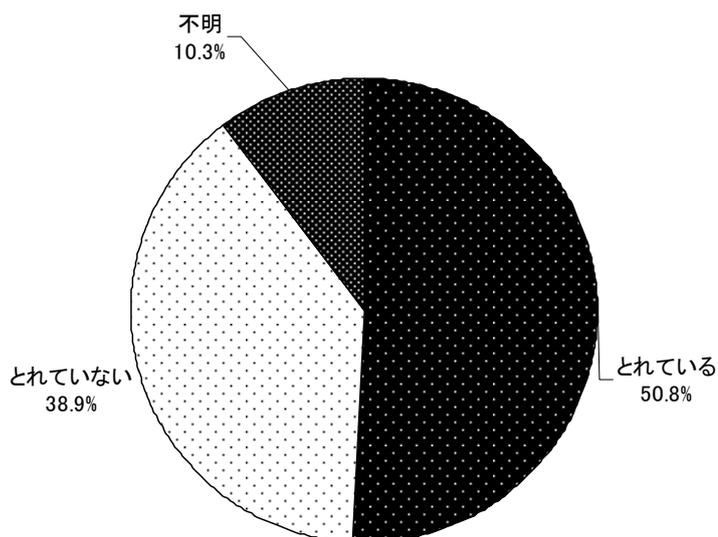
今後、ファミリーサポートクラブについて利用を検討しますかをみると、「いいえ」89.5%が最も多く、次いで「はい」6.3%の順となっています。



問21 子どもと一緒に過ごす時間や親の介護に時間が十分にとれているか

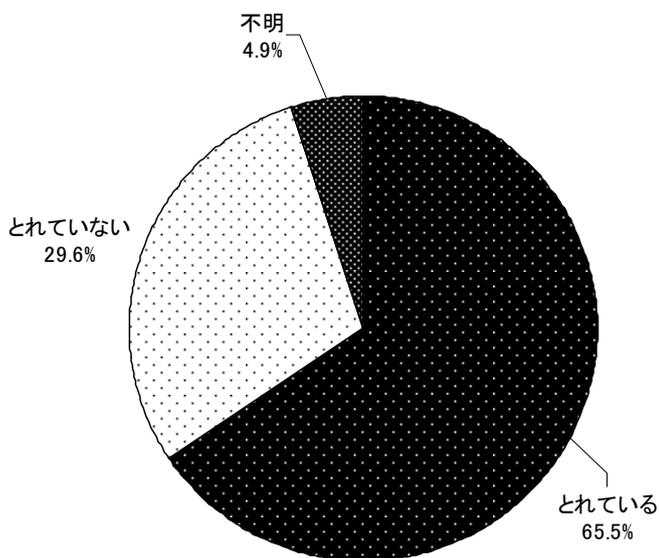
子どもと一緒に過ごす時間や親の介護に時間が十分にとれていますかをみると、父親は「とれている」50.8%、母親は「とれている」65.5%となっており、母親の方の割合が高くなっています。

【父親】



N:203

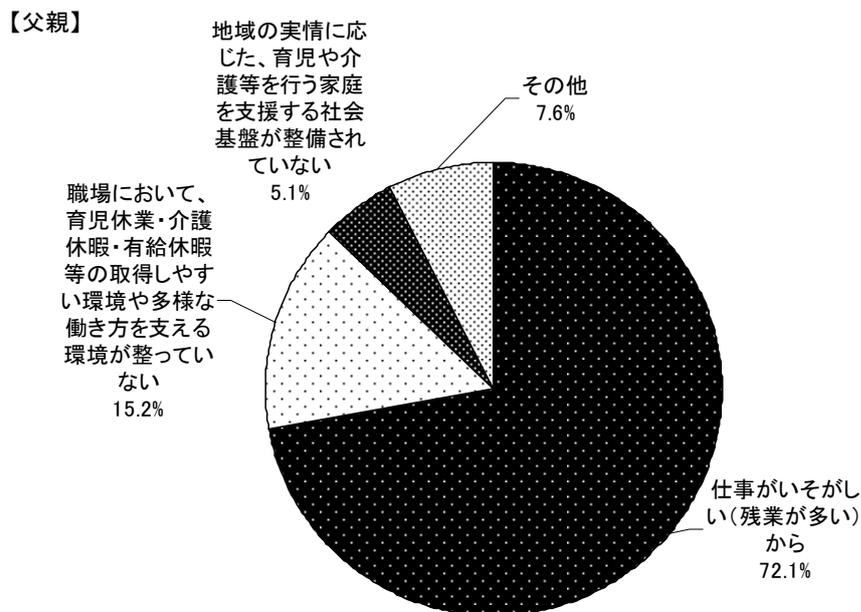
【母親】



N:203

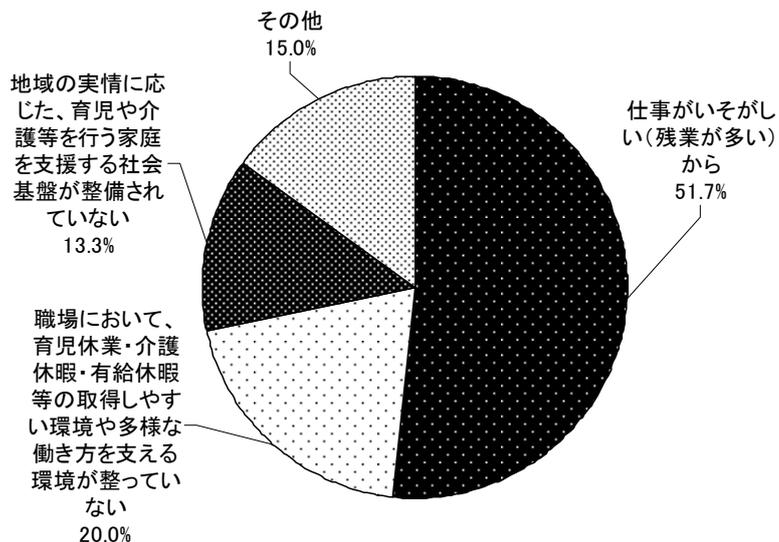
問 21-1 「とれていない」と思う理由

「とれていない」と思う理由をみると、父親・母親ともに最も多かったのは「仕事がいそがしい（残業が多い）から」となっていますが、父親 72.1%、母親 51.7%と父親の割合の方が高くなっています。



N:79

【母親】

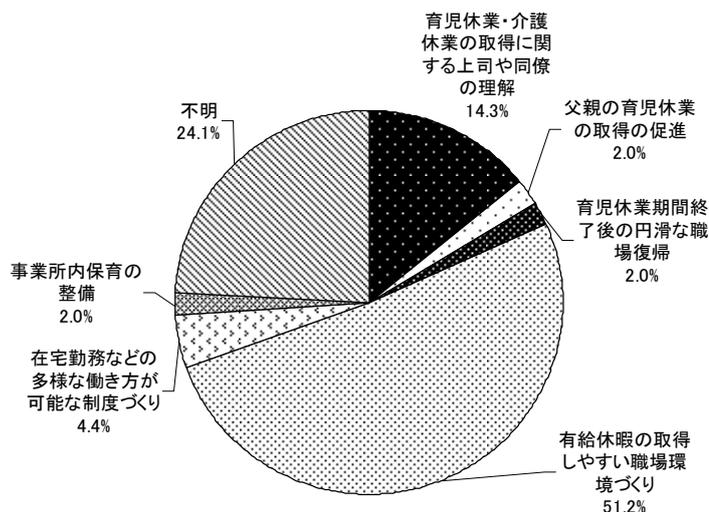


N:60

問22 仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと

【父親】

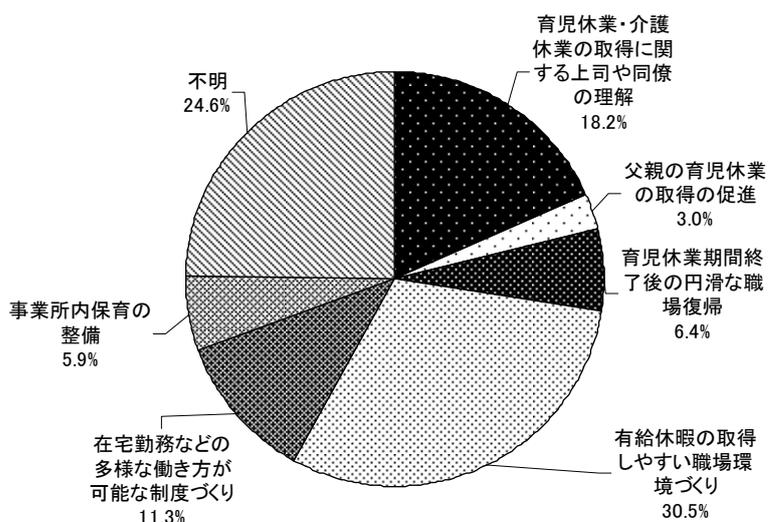
父親の仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なことをみると、「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」51.2%が最も多く、次いで「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」14.3%、「在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり」4.4%の順となっています。



N:203

【母親】

母親の仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なことをみると、「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」30.5%が最も多く、次いで「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」18.2%、「在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり」11.3%の順となっています。



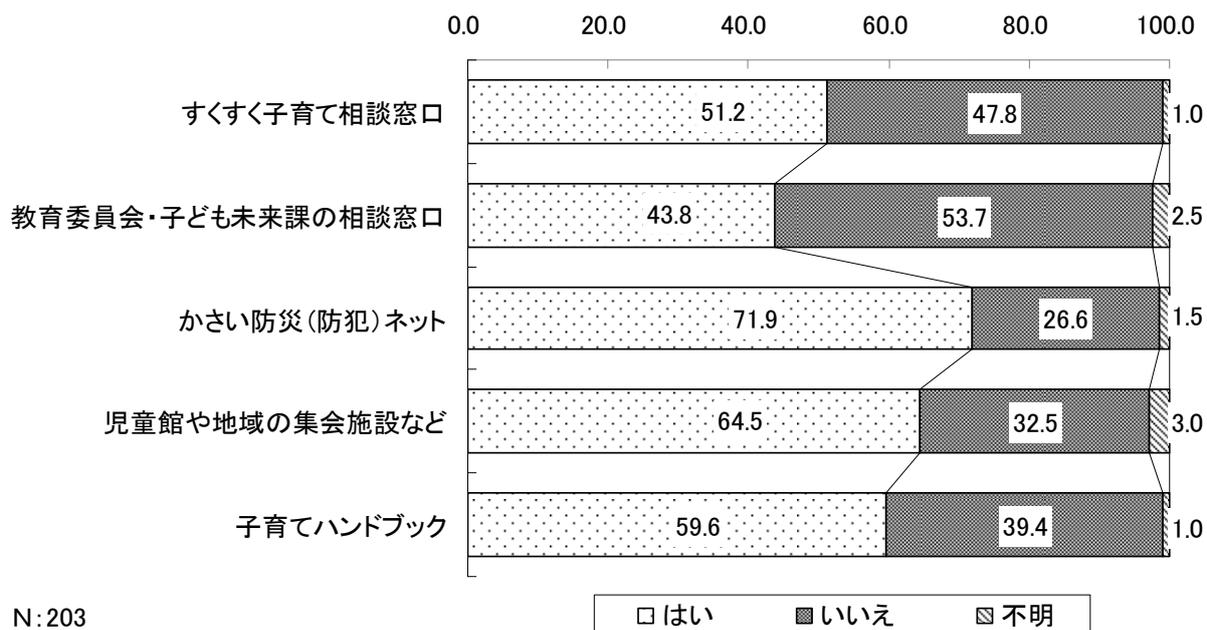
N:203

問23 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向

【認知度】

子育て支援サービスの認知度をみると、「教育委員会・子ども未来課の相談窓口」以外のサービスは、認知度が過半数を超えています。

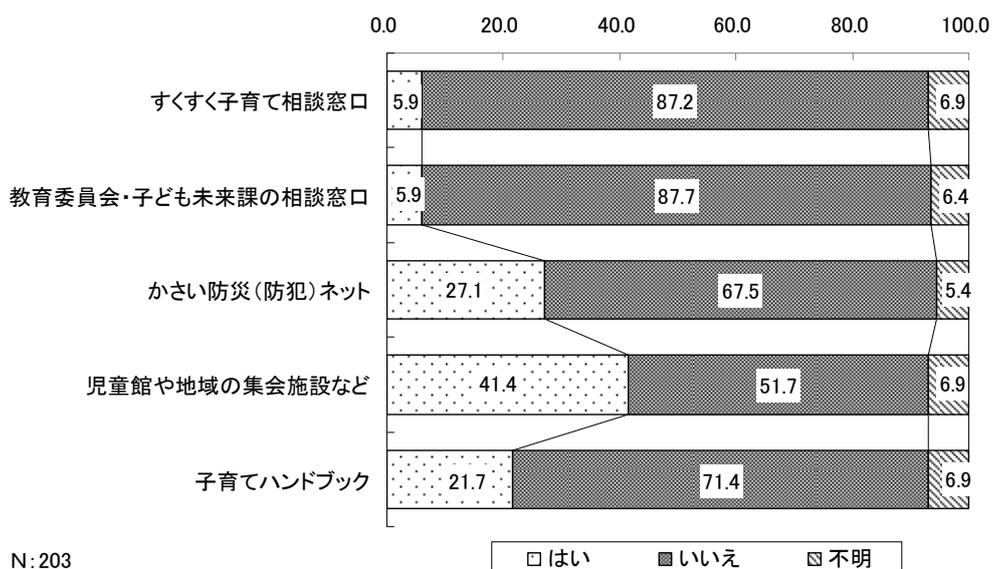
特に「かさい防災（防犯）ネット」は71.9%と最も割合が多くなっています。



【利用状況】

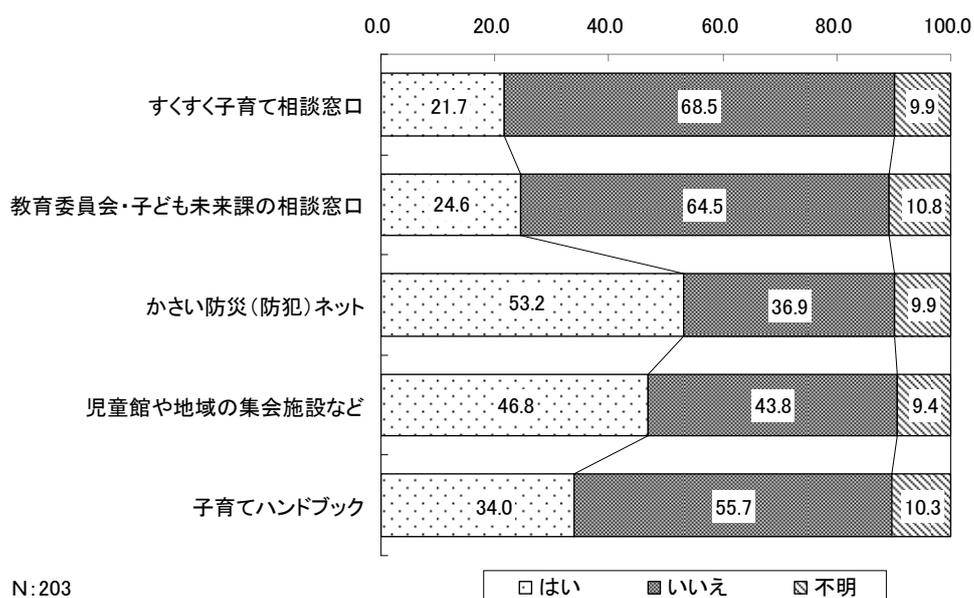
子育て支援サービスの利用度をみると、「児童館や地域の集会施設など」41.4%が最も多く、次いで「かさい防災（防犯）ネット」27.1%、「子育てハンドブック」21.7%の順となっています。

「すくすく子育て相談窓口」、「教育委員会・子ども未来課の相談窓口」は5.9%と利用度が少なくなっています。



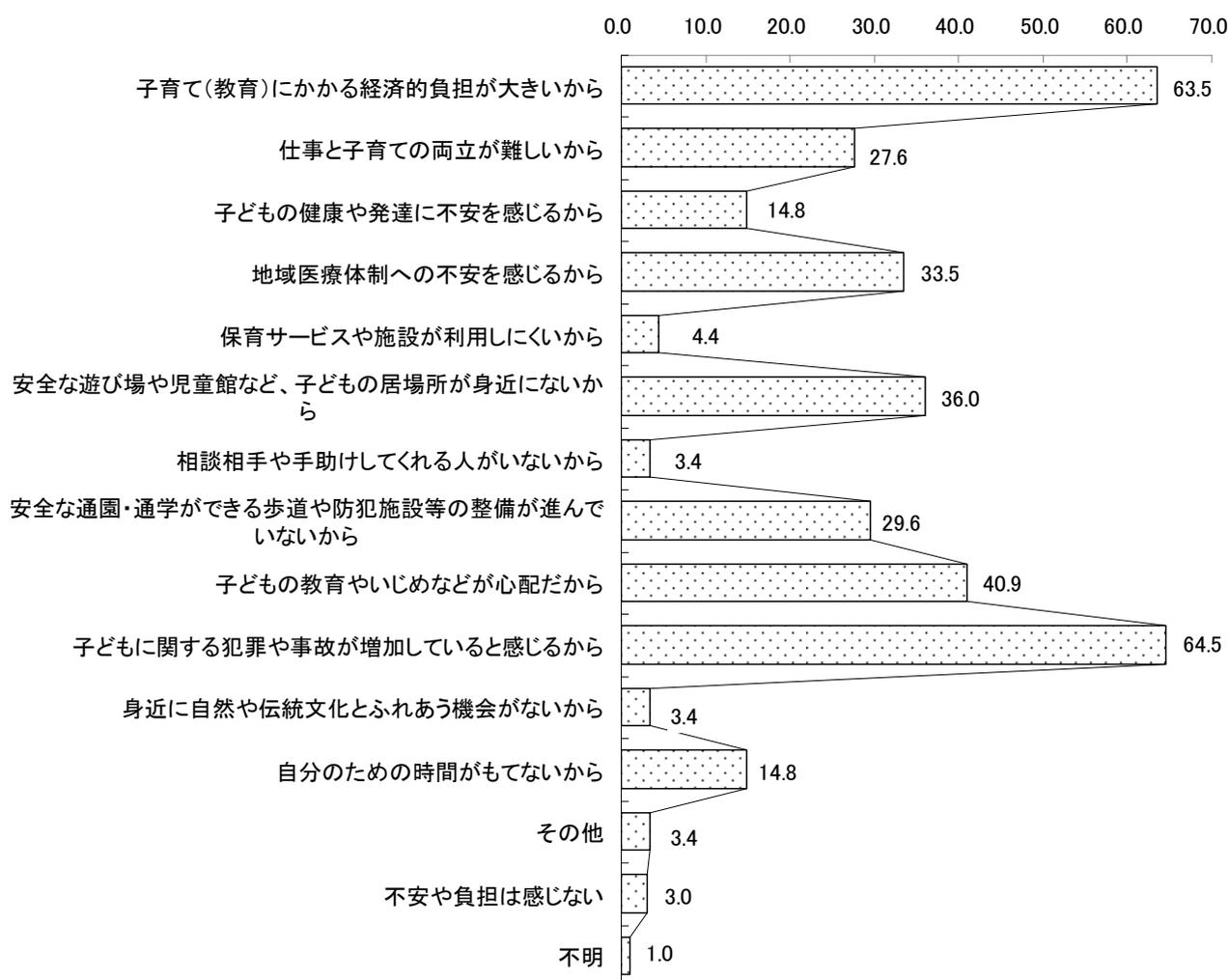
【利用意向】

子育て支援サービスの利用意向をみると、「かさい防災（防犯）ネット」53.2%が最も多く、次いで「児童館や地域の集会施設など」46.8%、「子育てハンドブック」34.0%、「教育委員会・子ども未来課の相談窓口」24.6%、「すくすく子育て相談窓口」21.7%の順となっています。



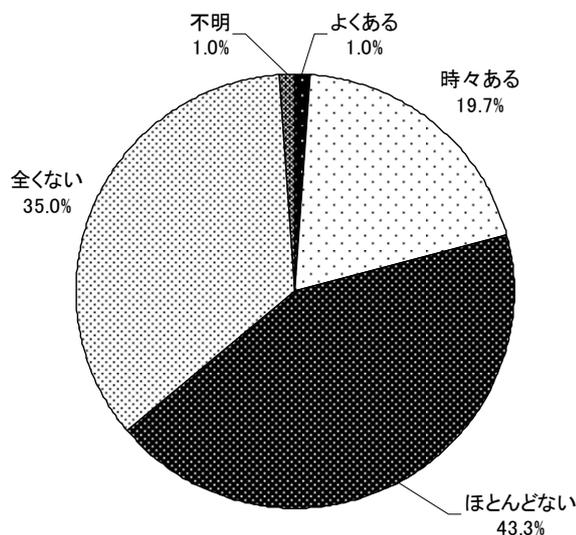
問24 子育ての不安や負担感

子育ての不安や負担感についてみると、「子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じるから」64.5%が最も多く、次いで「子育て（教育）にかかる経済的負担が大きいから」63.5%、「子どもの教育やいじめなどが心配だから」40.9%、「安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にいないから」36.0%、「地域医療体制への不安を感じるから」33.5%の順となっています。



問25 虐待の状況

虐待についてみると、「ほとんどない」43.3%が最も多く、次いで「全くない」35.0%、「時々ある」19.7%、「よくある」1.0%の順となっています。

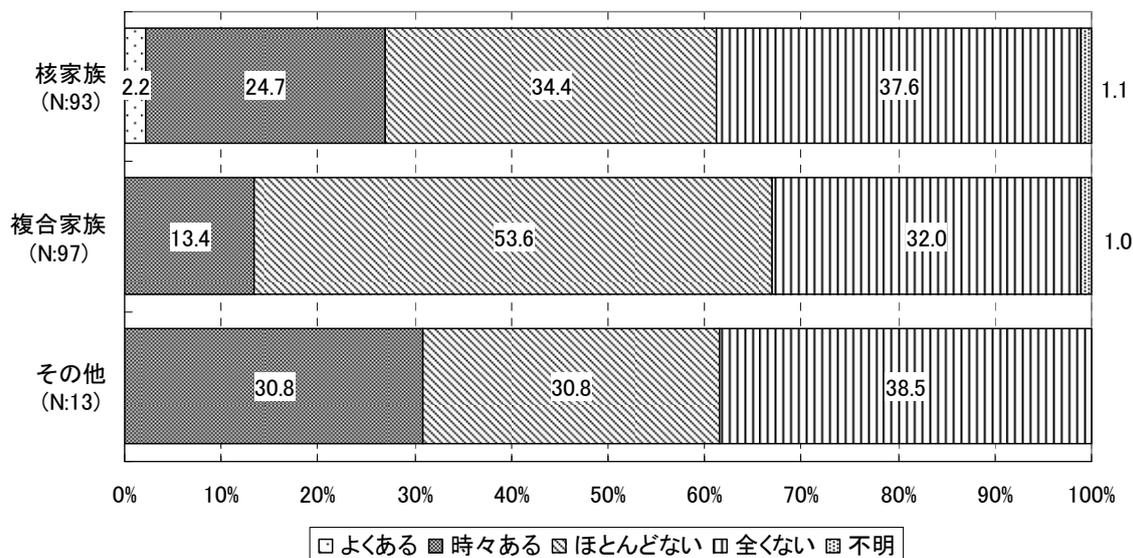


N:203

■ 家族構成別虐待の状況（クロス集計）

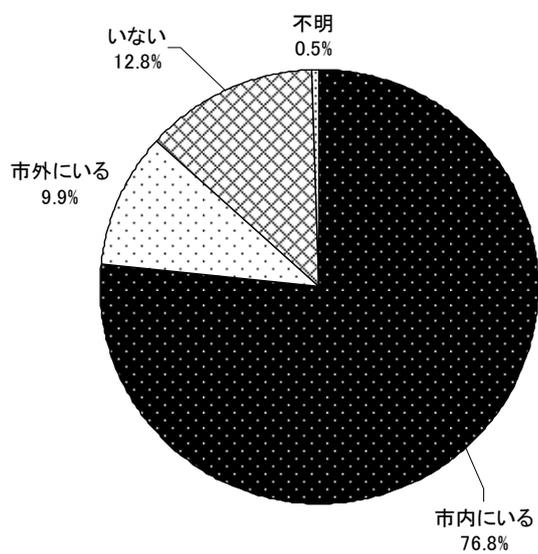
家族構成別に虐待の状況をみると、核家族では「よくある」、「時々ある」をあわせて26.9%あるのに対し、複合家族では13.4%となっており、核家族の方が虐待が多い傾向となっています。

家族構成別の虐待の認識



問26 小児科のかかりつけ医の有無

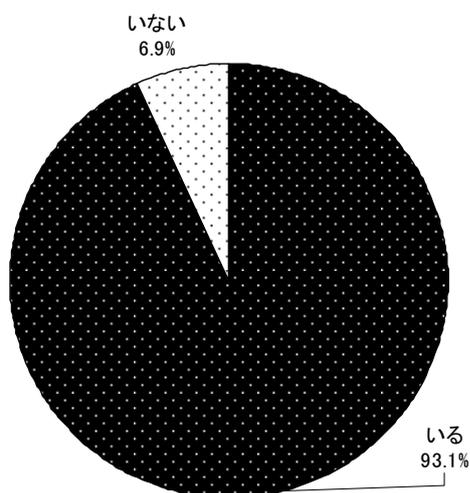
小児科のかかりつけ医の有無をみると、「市内にいる」76.8%が最も多く、次いで「いない」12.8%、「市外にいる」9.9%の順となっています。



N:203

問27 子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無

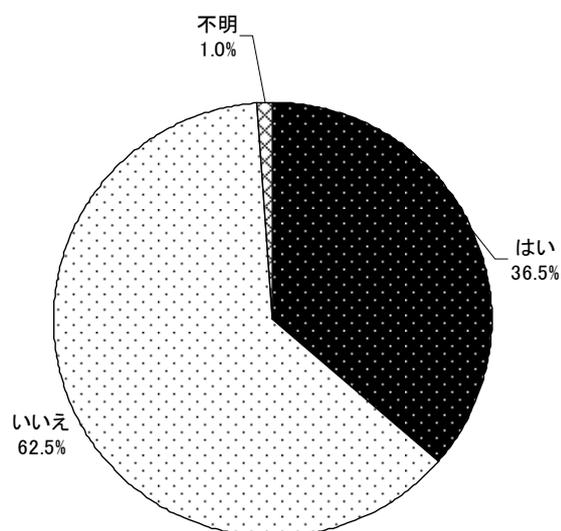
子育てに関する悩みや不安の相談相手の有無をみると、「いる」93.1%が最も多く、次いで「いない」6.9%の順となっています。



N:203

問28 加西市は子育てしやすい環境にあると思うか

加西市は子育てしやすい環境にあると思うかについてみると、「いいえ」62.5%が最も多く、次いで「はい」36.5%の順となっています。

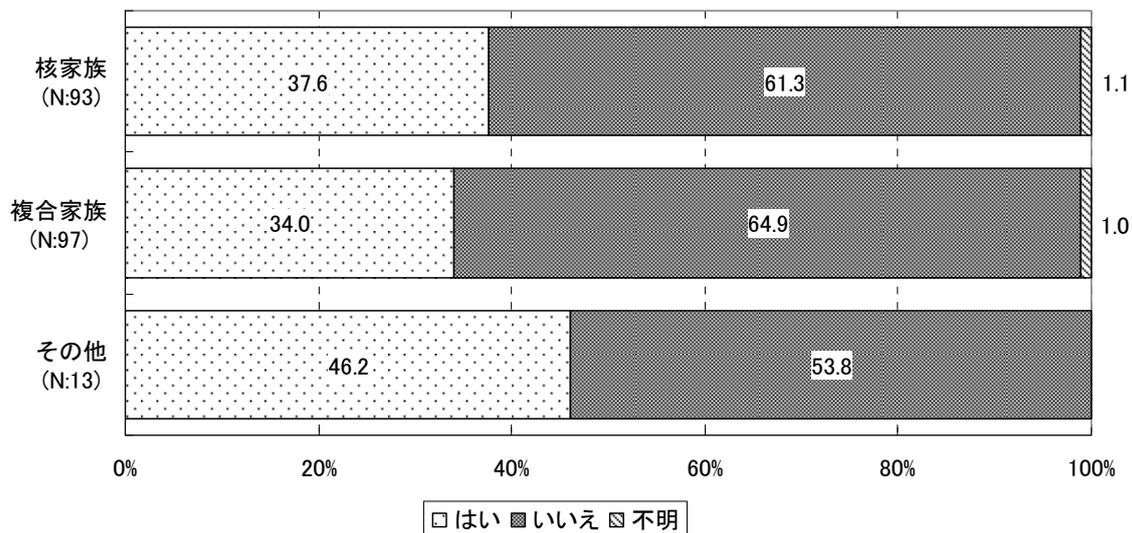


N:203

■ 家族構成別加西市の子育て環境（クロス集計）

家族構成別に加西市の子育て環境をみると、核家族、複合家族共に満足していない割合が多くなっています。

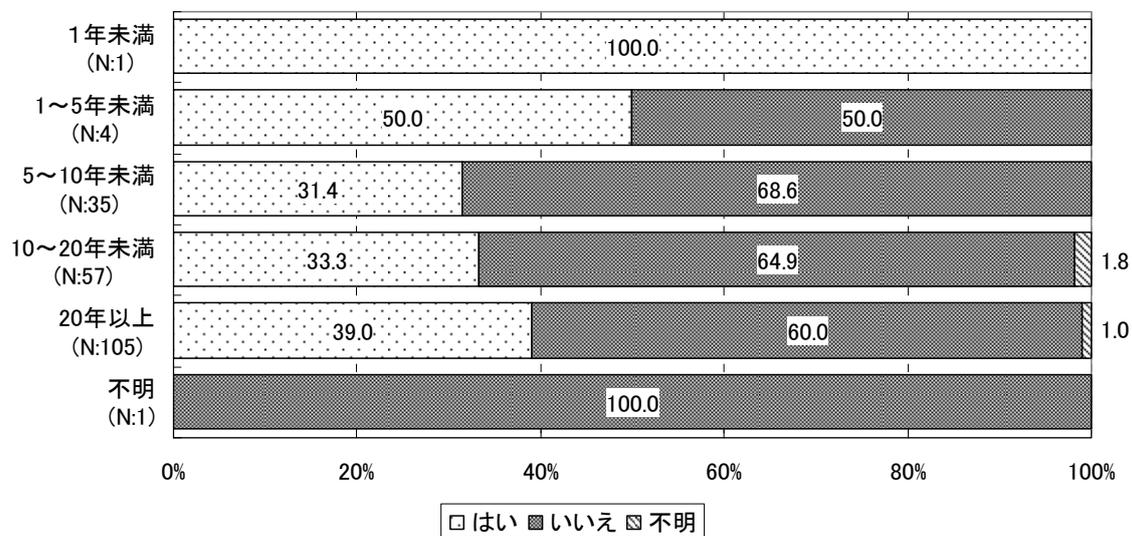
家族構成別加西市の子育て環境満足度



■ 居住年数別加西市の子育て環境（クロス集計）

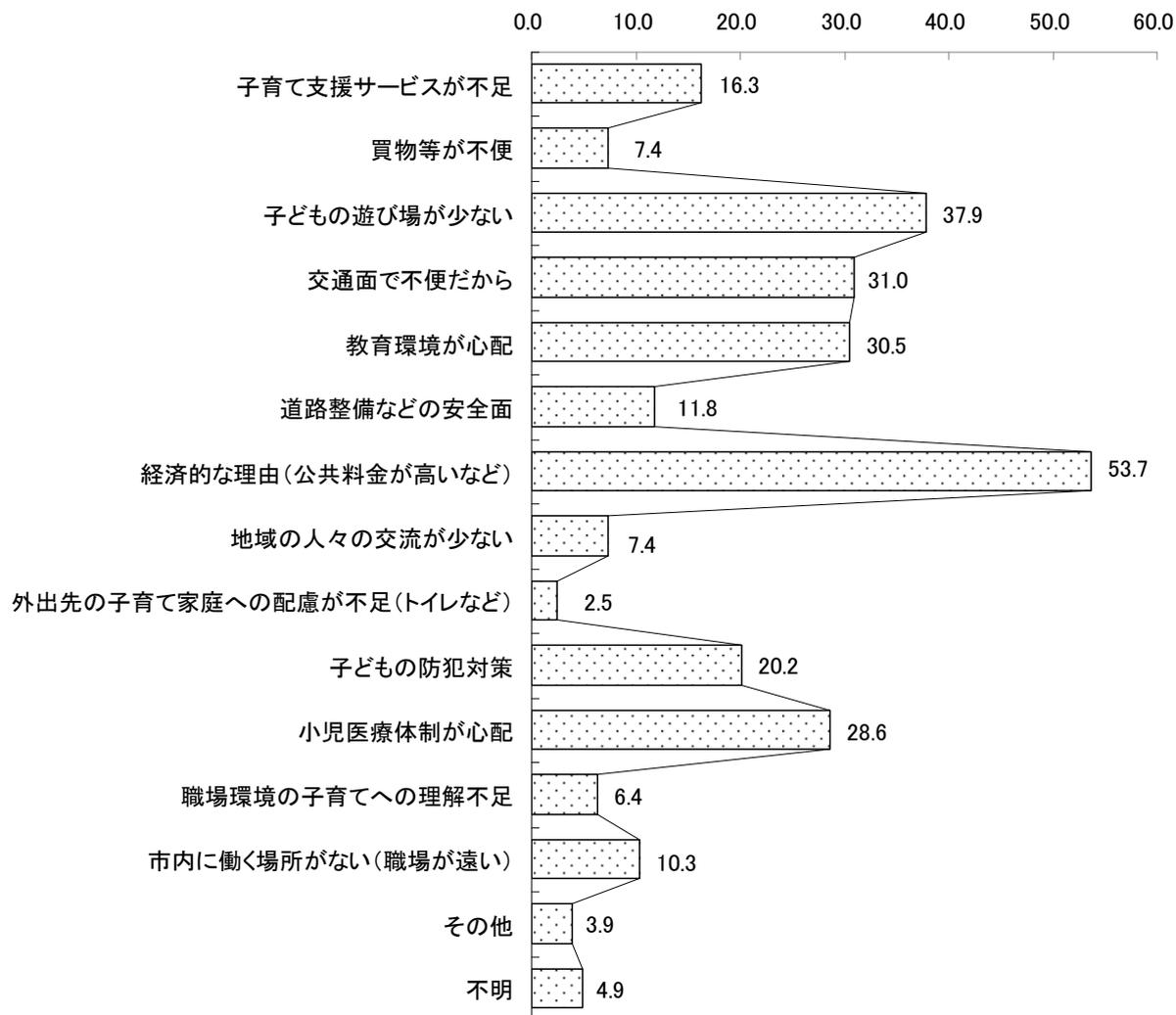
居住年数別に加西市の子育て環境をみると、居住年数が少ないと子育て環境の満足度が高く、居住年数が長いと子育て環境の満足度が半数を切っており、低い傾向となっています。

居住年数別子育て環境満足度



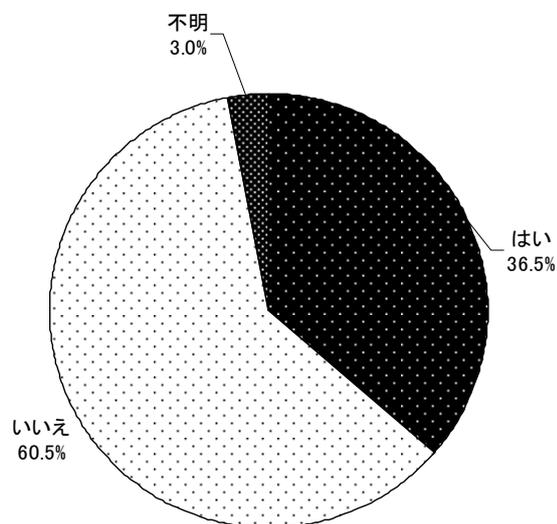
問 28-1 子育てがしにくいと思う理由

子育てがしにくいと思う理由をみると、「経済的な理由（公共料金が高いなど）」53.7%が最も多く、次いで「子どもの遊び場が少ない」37.9%、「交通面で不便だから」31.0%、「教育環境が心配」30.5%、「小児医療制度が心配」28.6%の順となっています。



問29 加西市での子育てに満足しているか

加西市での子育てに満足しているかをみると、「いいえ」60.5%が最も多く、次いで「はい」36.5%の順となっています。

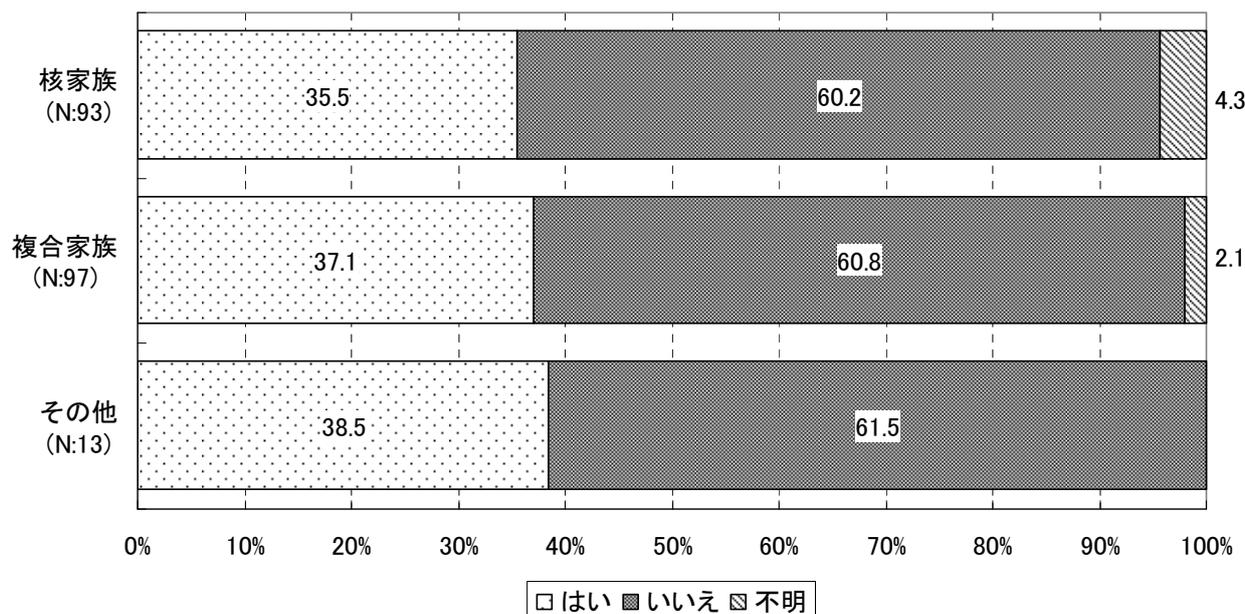


N:203

■ 家族構成別子育て満足度（クロス集計）

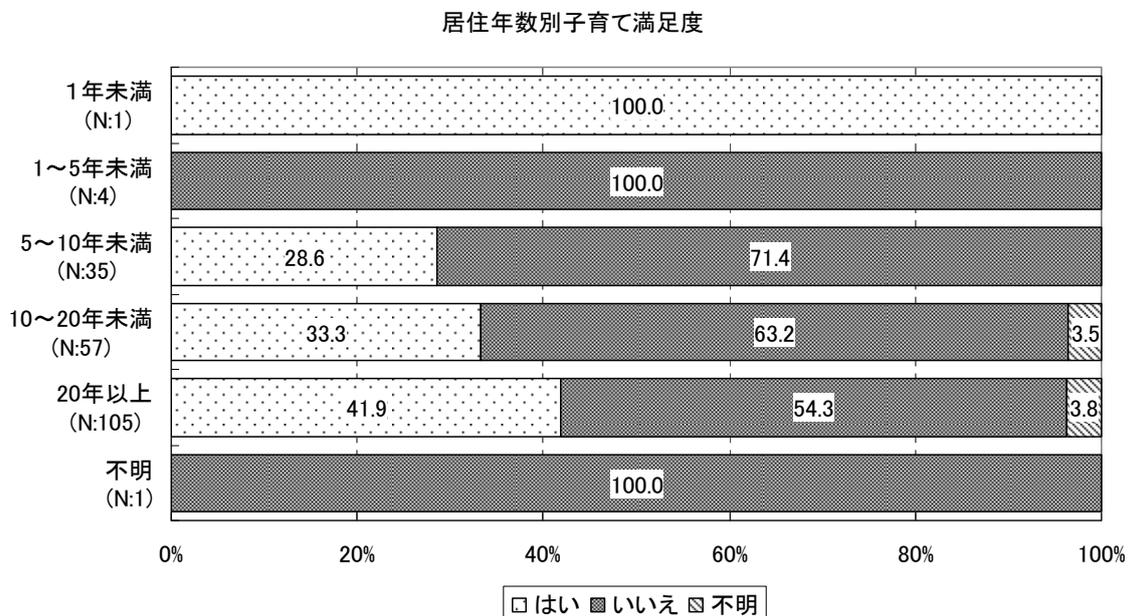
家族構成別に子育ての満足度をみると、核家族、複合家族共に満足していない割合が高くなっています。

家族構成別加西市での子育て満足度



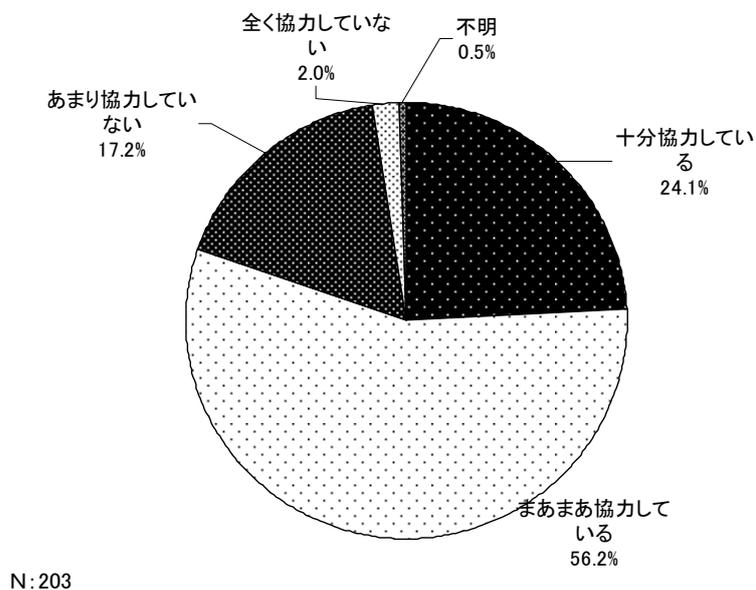
■ 居住年数別加西市の子育て満足度（クロス集計）

居住年数別に加西市の子育ての満足度をみると、居住年数が長くなるにつれ、満足度している割合が増加している傾向となっています。



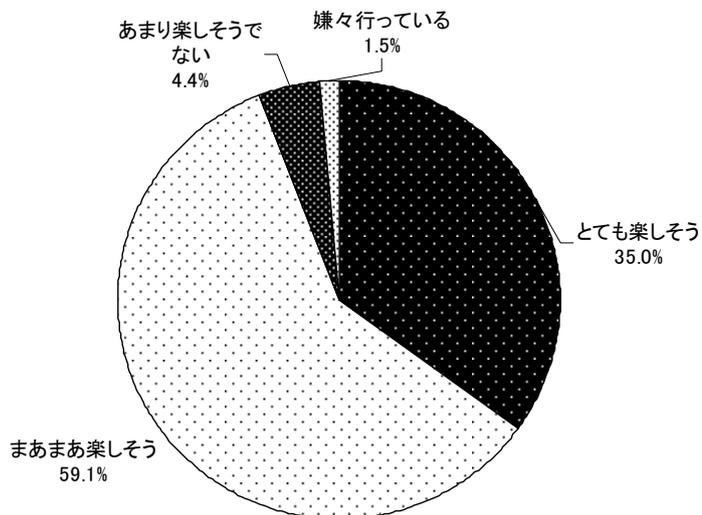
問30 家族で協力して子育てをしているか

家族で協力して子育てをしているかについてみると、「まあまあ協力している」56.2%が最も多く、次いで「十分協力している」24.1%、「あまり協力していない」17.2%、「全く協力していない」2.0%の順となっています。



問31 お子さんは学校に行くのが楽しそうか

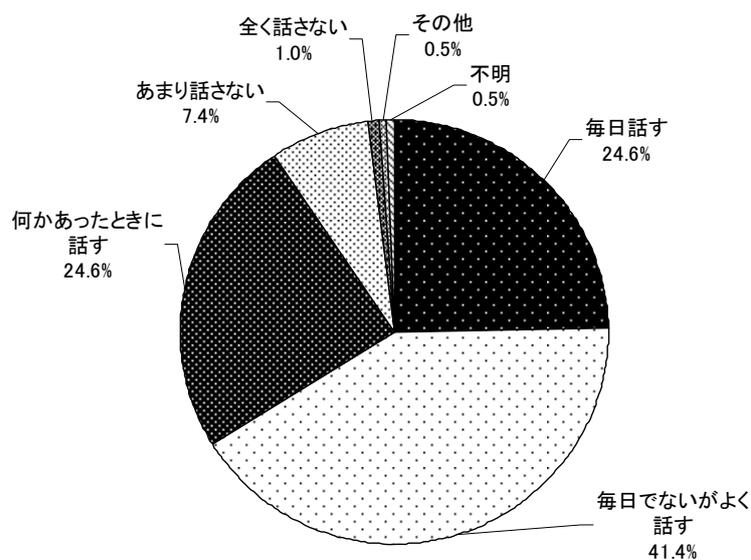
お子さんは学校に行くのが楽しそうですかをみると、「まあまあ楽しそう」59.1%が最も多く、次いで「とても楽しそう」35.0%、「あまり楽しそうでない」4.4%、「嫌々行っている」1.5%の順となっています。



N:203

問32 お子さんは家で学校の出来事を話すか

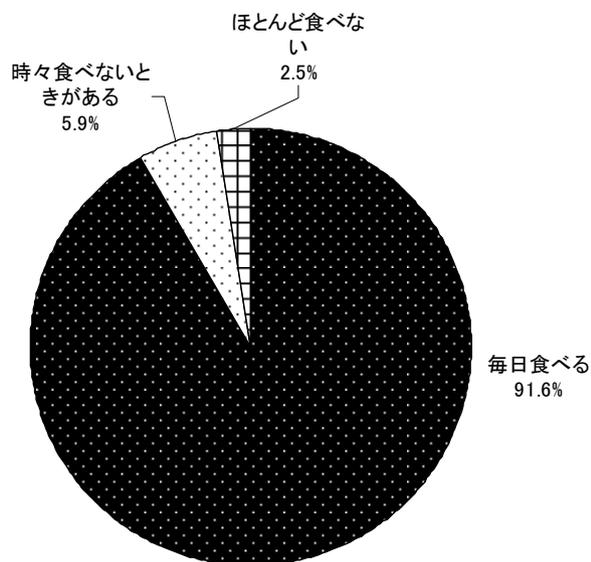
お子さんは家で学校の出来事を話すかについてみると、「毎日でないがよく話す」41.4%が最も多く、次いで「毎日話す」、「何かあったときに話す」24.6%、「あまり話さない」7.4%の順となっています。



N:203

問33 お子さんは朝食を食べているか

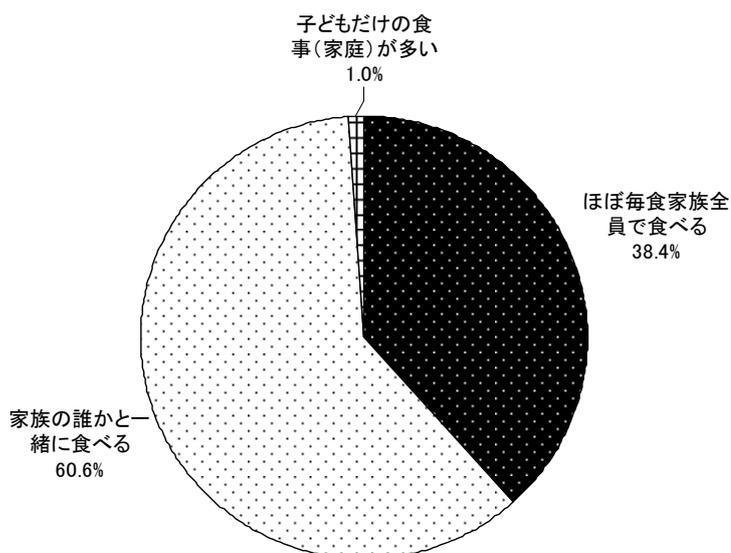
お子さんは朝食を食べているかをみると、「毎日食べる」91.6%が最も多く、次いで「時々食べないときがある」5.9%、「ほとんど食べない」2.5%の順となっています。



N:203

問34 普段家族と一緒に食事をしているか

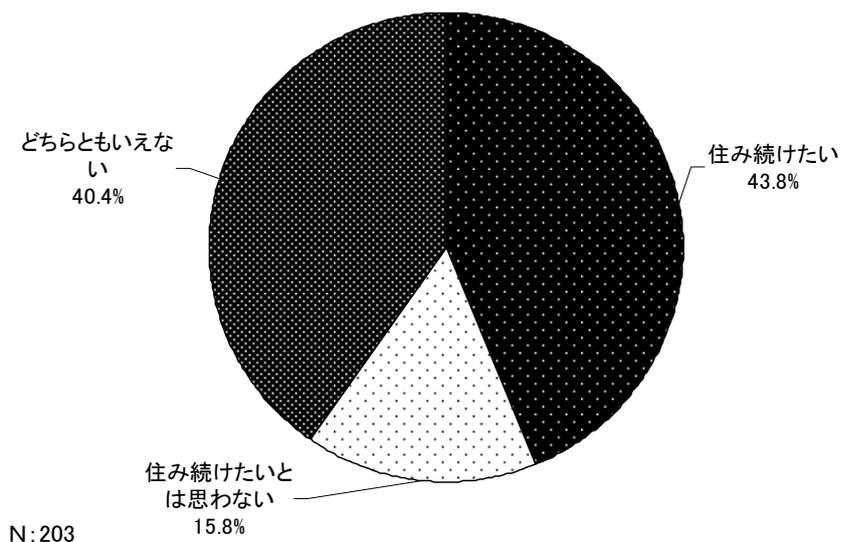
普段家族と一緒に食事をしているかをみると、「家族の誰かと一緒に食べる」60.6%が最も多く、次いで「ほぼ毎食家族全員で食べる」38.4%、「子どもだけの食事(家庭)が多い」1.0%の順となっています。



N:203

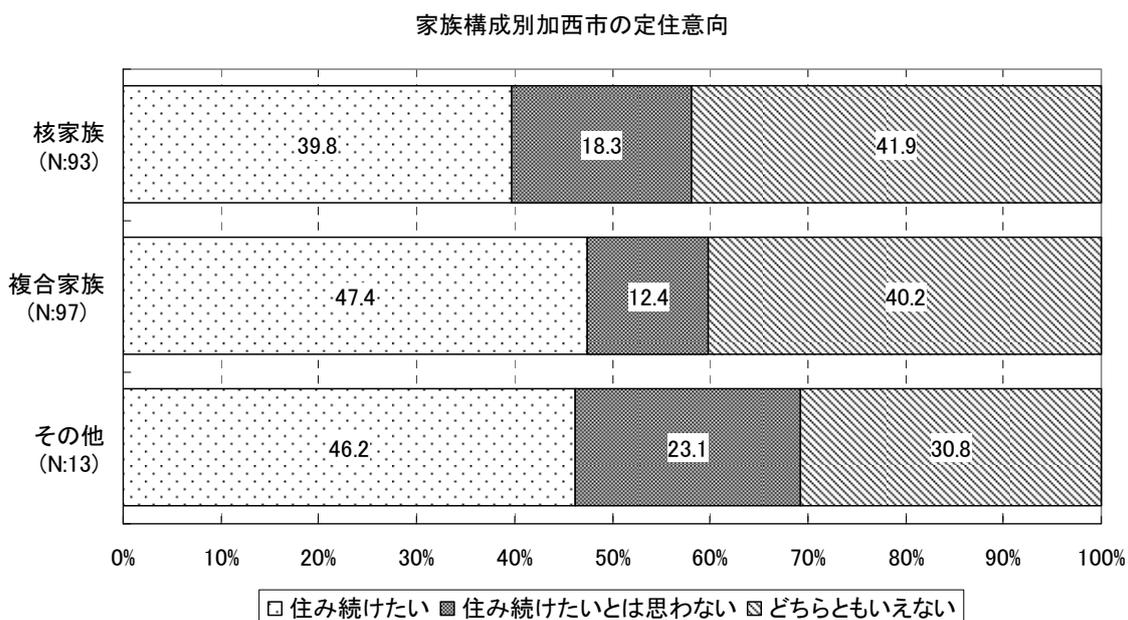
問35 これからも加西市に住み続けたいと思うか

これからも加西市に住み続けたいと思うかについてみると、「住み続けたい」43.8%が最も多く、次いで「どちらともいえない」40.4%、「住み続けたいとは思わない」15.8%の順となっています。



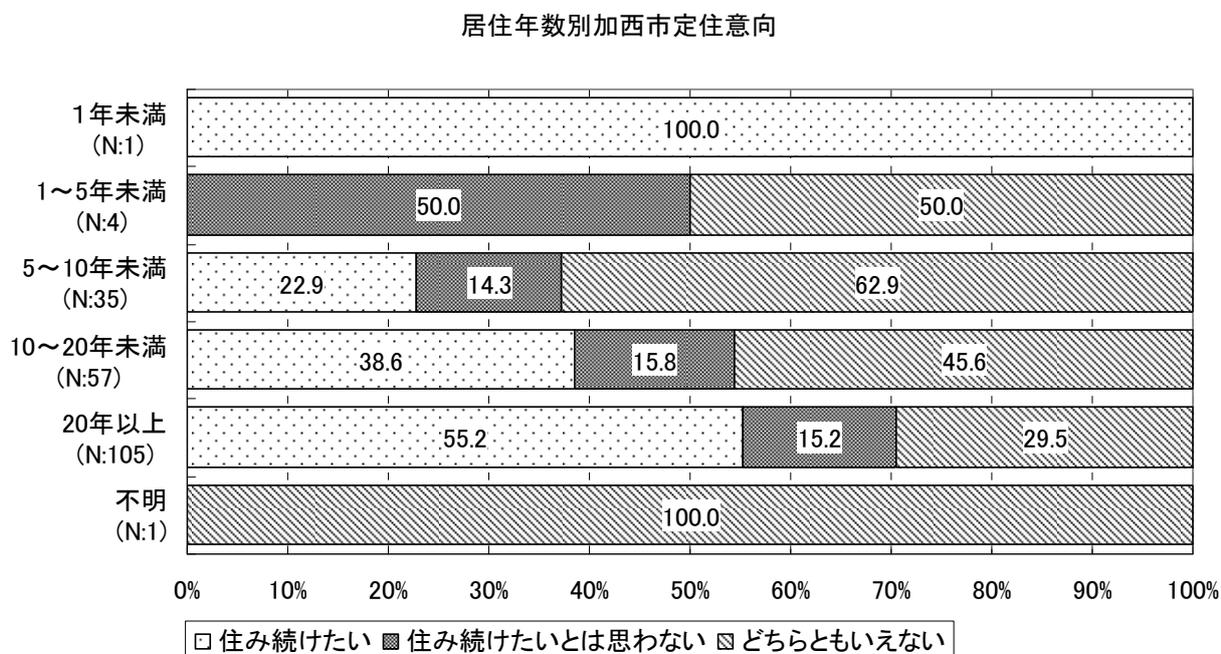
■ 家族構成別加西市の定住意向（クロス集計）

家族構成別に加西市の定住意向をみると、核家族では「住み続けたいとは思わない」が18.3%に対し、複合家族は12.4%となっており、若干核家族の方が定住意向の少ない傾向となっています。



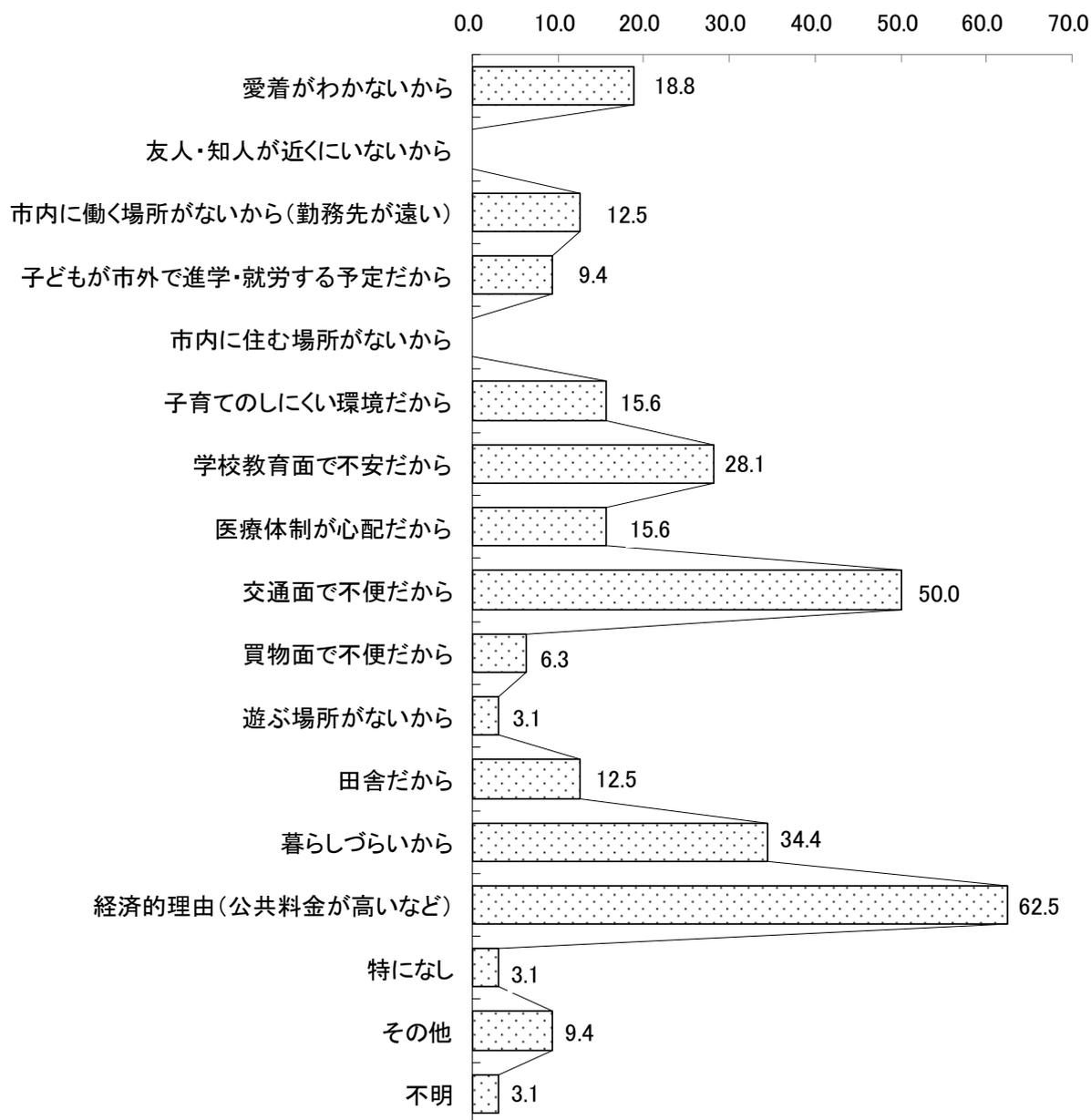
■ 居住年数別加西市の定住意向（クロス集計）

居住年数別に加西市の定住意向をみると、居住年数が増加するほど「住み続けたい」と思う割合が増加傾向になっています。



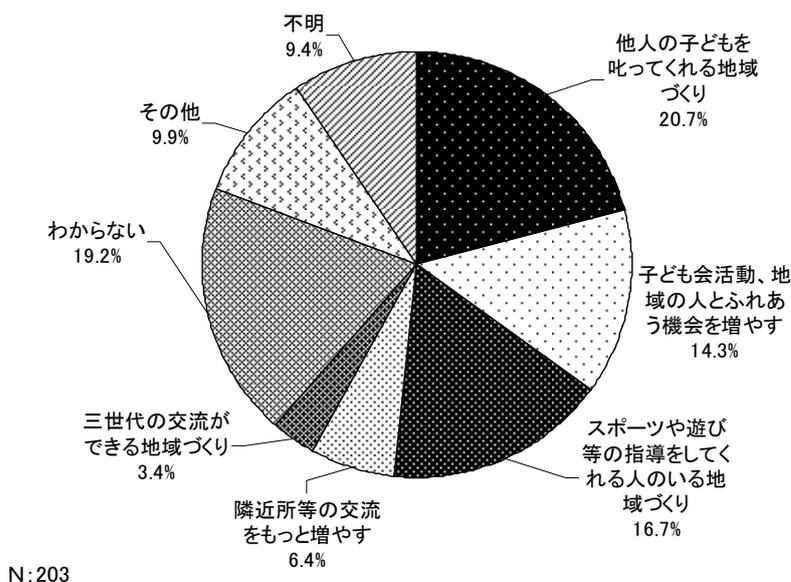
問 35-1 住み続けたいと思わない理由

住み続けたいと思わない理由をみると、「経済的理由（公共料金が高いなど）」62.5%が最も多く、次いで「交通面で不便だから」50.0%、「暮らしづらいから」34.4%、「学校教育面で不安だから」28.1%、「愛着がわからないから」18.8%の順となっています。



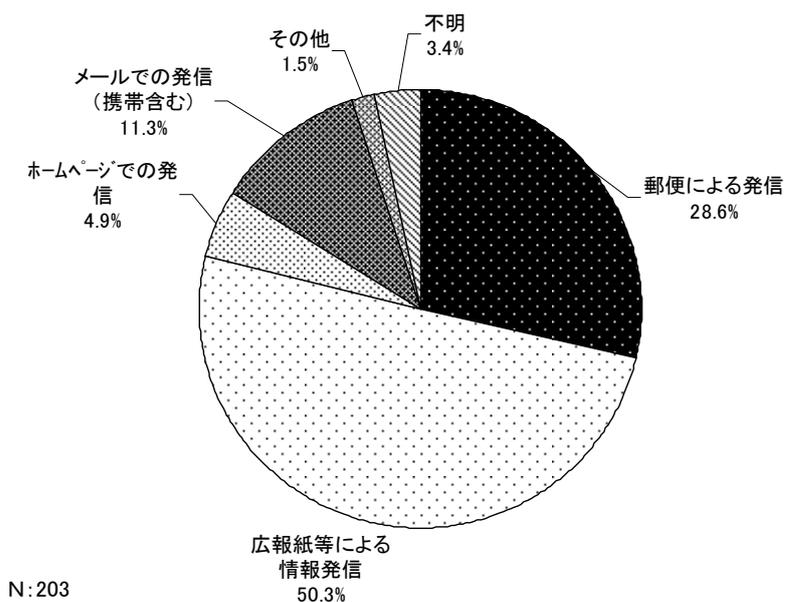
問36 子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うか

子育てで、どのような地域づくりが大切だと思うかについてみると、「他人の子どもを叱ってくれる地域づくり」20.7%が最も多く、次いで「わからない」19.2%、「スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり」16.7%、の順となっています。



問37 加西市が行う子育て支援対策の情報発信の媒体（手法）

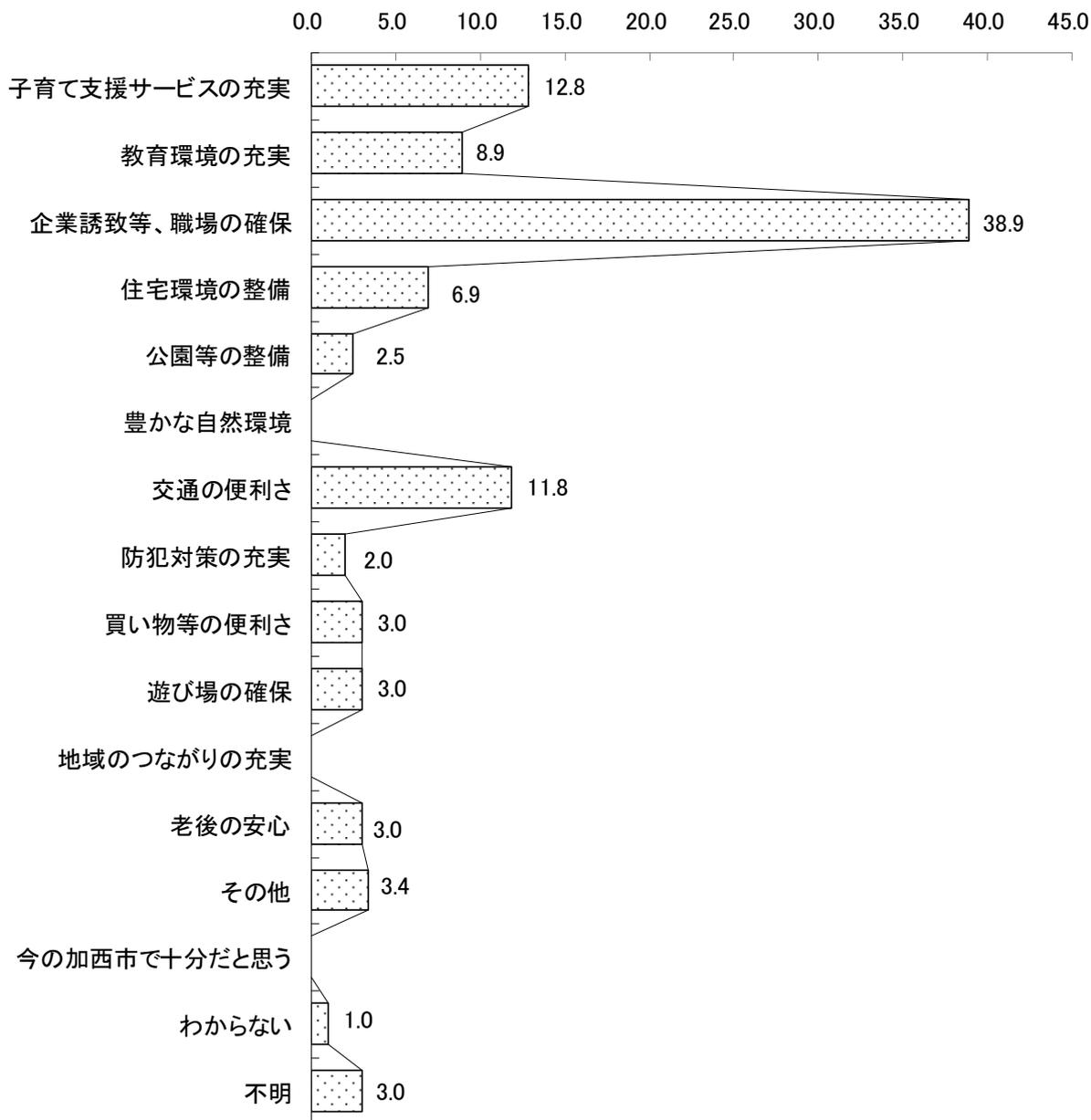
加西市が行う子育て支援対策の情報発信についてみると、「広報紙等による情報発信」50.3%が最も多く、次いで「郵便による発信」28.6%、「メールでの発信（携帯含む）」11.3%の順となっています。



問38 今後、若者が定住する為に必要だと思う取り組み

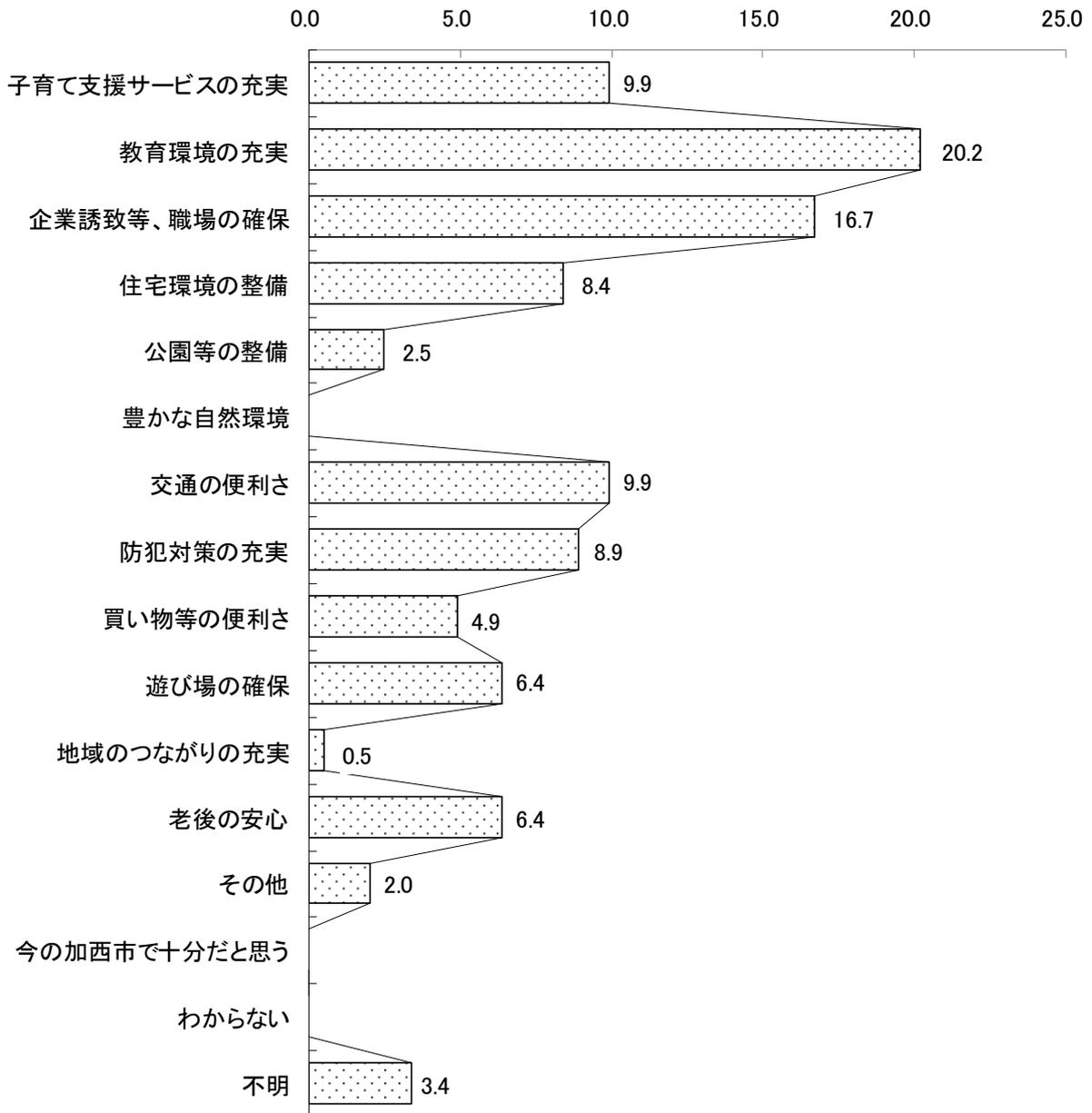
【1位】

今後、若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「企業誘致等、職場の確保」38.9%が最も多く、次いで「子育て支援サービスの充実」12.8%、「交通の便利さ」11.8%の順となっています。



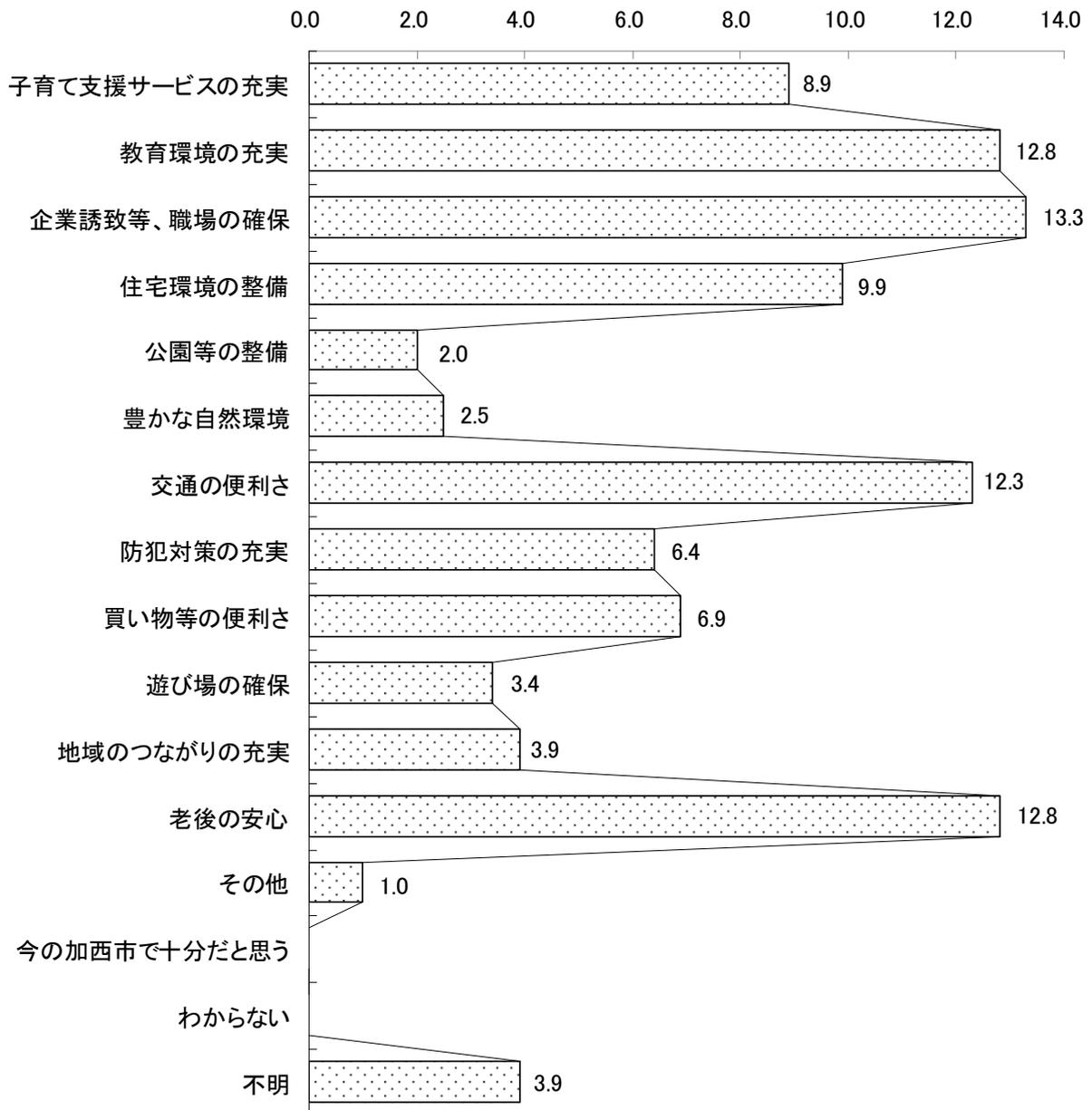
【 2 位 】

今後、若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「教育環境の充実」20.2%が最も多く、次いで「企業誘致等、職場の確保」16.7%、「子育て支援サービスの充実」、「交通の便利さ」9.9%の順となっています。



【 3 位 】

今後、若者が安住する為に必要だと思う取り組みについてみると、「企業誘致等、職場の確保」13.3%が最も多く、次いで「教育環境の充実」、「老後の安心」12.8%、「交通の便利さ」12.3%の順となっています。



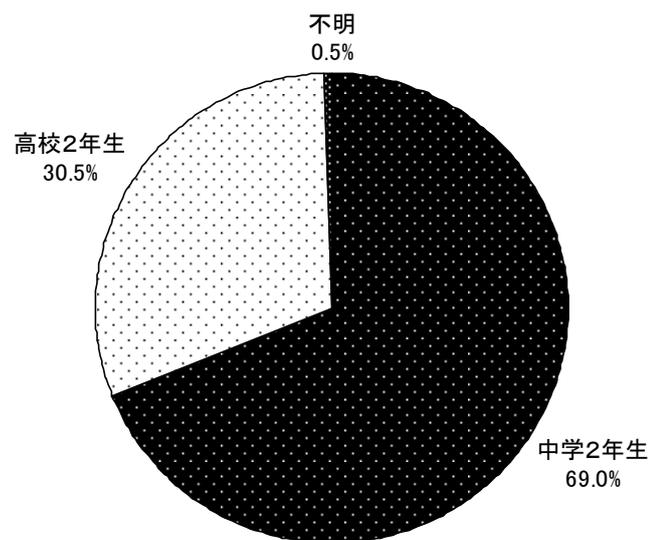
第4章 調査結果（中・高校生）

問1 学年と性別

学年をみると、「中学2年生」69.0%、「高校2年生」30.5%となっています。

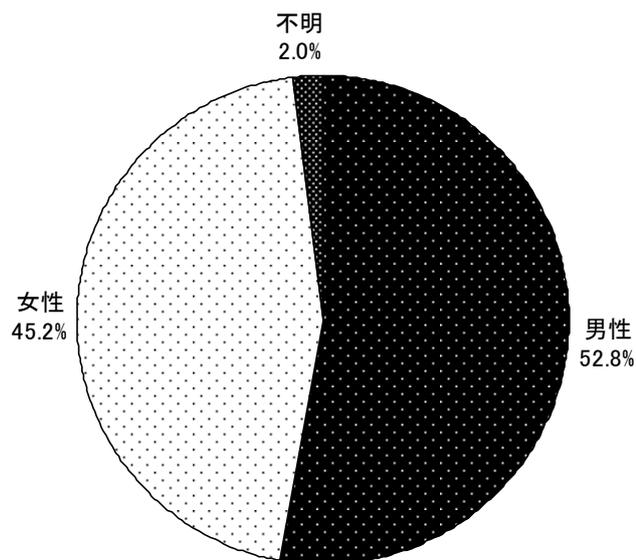
また、性別をみると、「男性」52.8%、「女性」45.2%となっています

【学年】



N:197

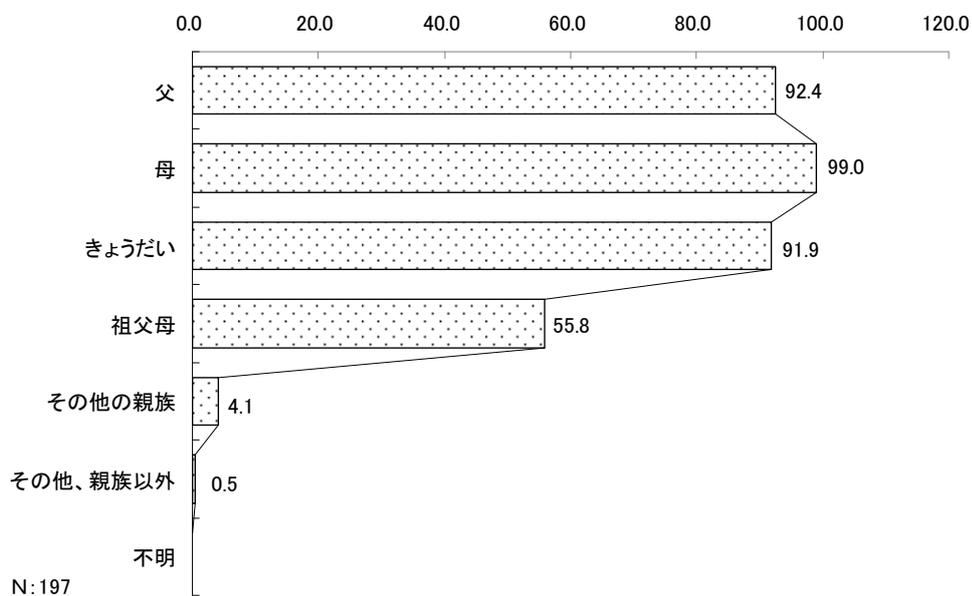
【性別】



N:197

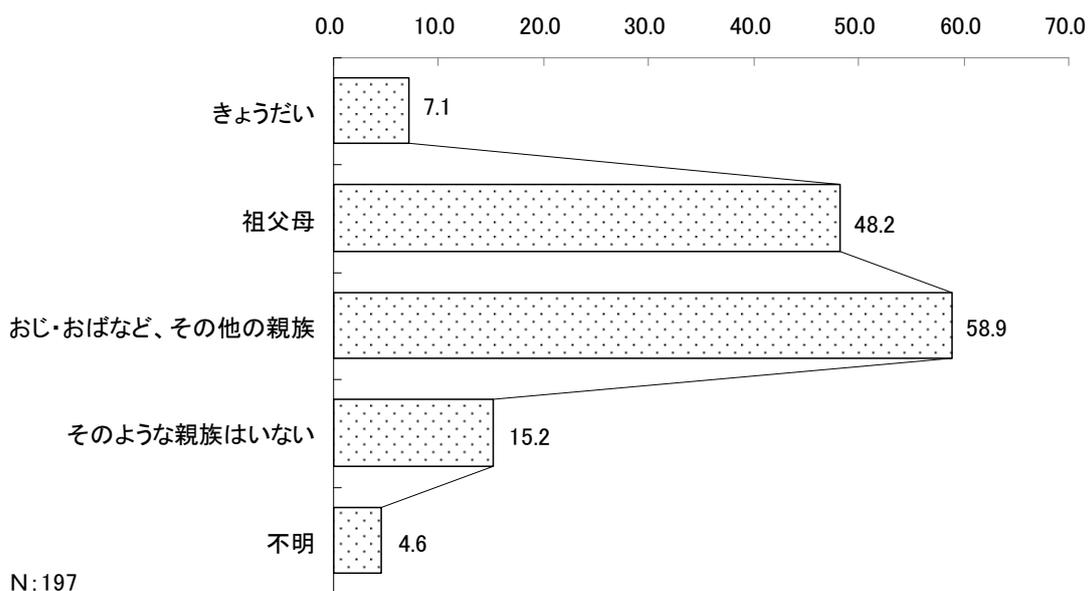
問2 同居している家族

同居している家族についてみると、「母」99.0%が最も多く、次いで「父」92.4%、「きょうだい」91.9%、「祖父母」55.8%の順となっています。



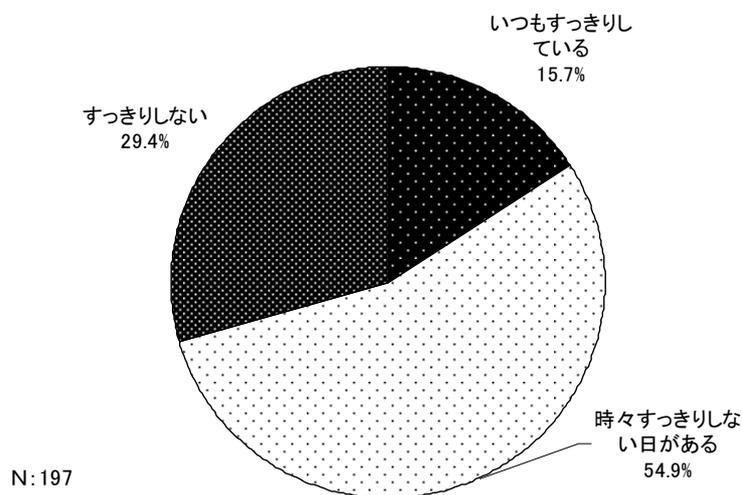
問3 近くに住んでいる親族

近くに住んでいる親族についてみると、「おじ・おばなど、その他の親族」58.9%が最も多く、次いで「祖父母」48.2%、「そのような親族はいない」15.2%、「きょうだい」7.1%の順となっています。



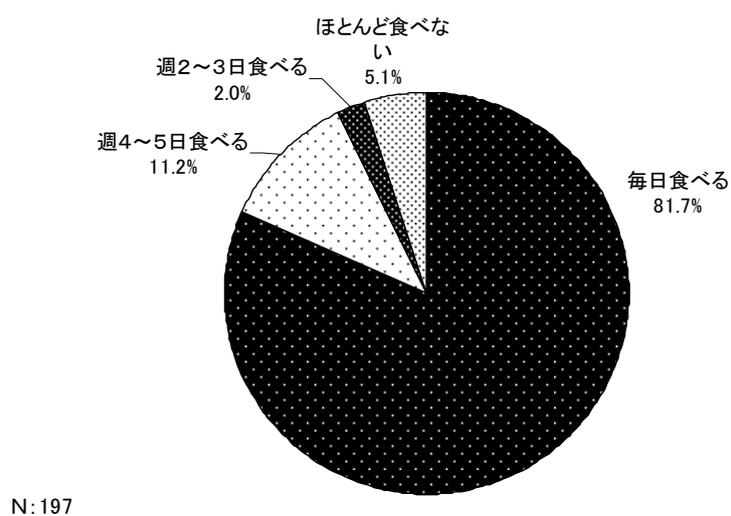
問4 朝起きた時の気分

朝起きた時の気分についてみると、「時々すっきりしない日がある」54.9%が最も多く、次いで「すっきりしない」29.4%、「いつもすっきりしている」15.7%の順となっています。



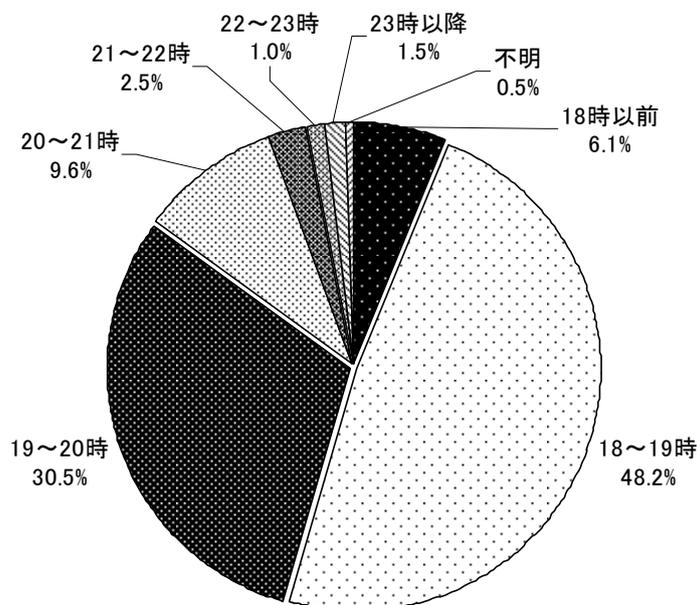
問5 普段朝食を食べているか

普段朝食を食べているかをみると、「毎日食べる」81.7%が最も多く、次いで「週4～5日食べる」11.2%、「ほとんど食べない」5.1%、「週2～3日食べる」2.0%の順となっています。



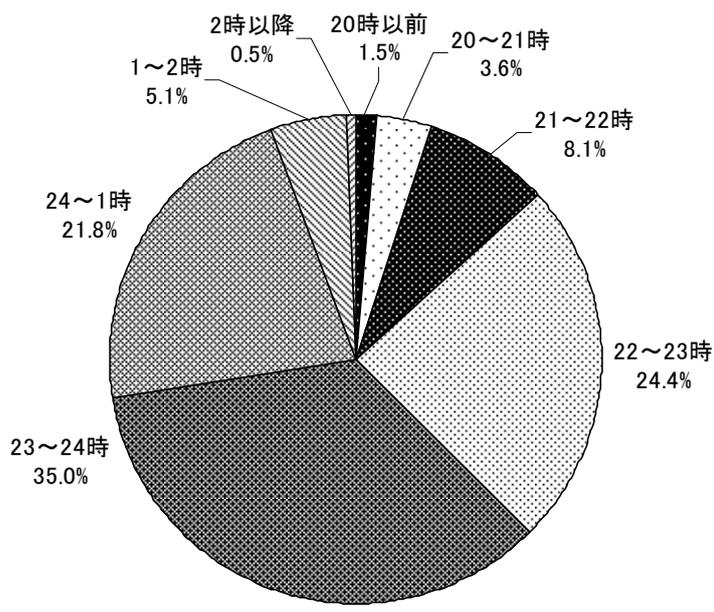
問6 夕食の時間と就寝の時間

夕食の時間をみると、「18～19時」48.2%が最も多く、次いで「19～20時」30.5%となっています。



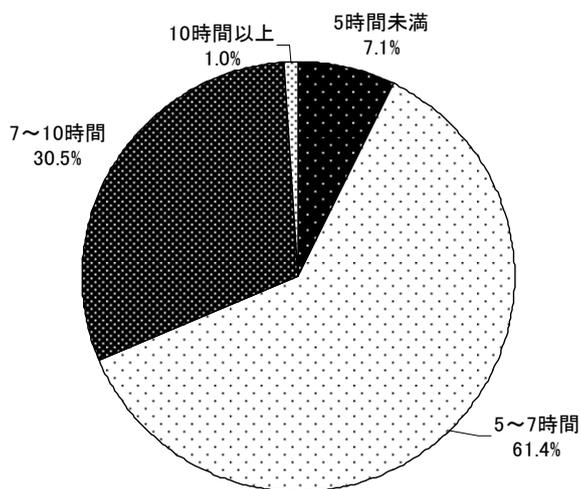
【就寝】

就寝の時間をみると、「23～24時」35.0%が最も多く、次いで「22～23時」24.4%、「24～1時」21.8%、「21～22時」8.1%の順となっています。



【睡眠時間】

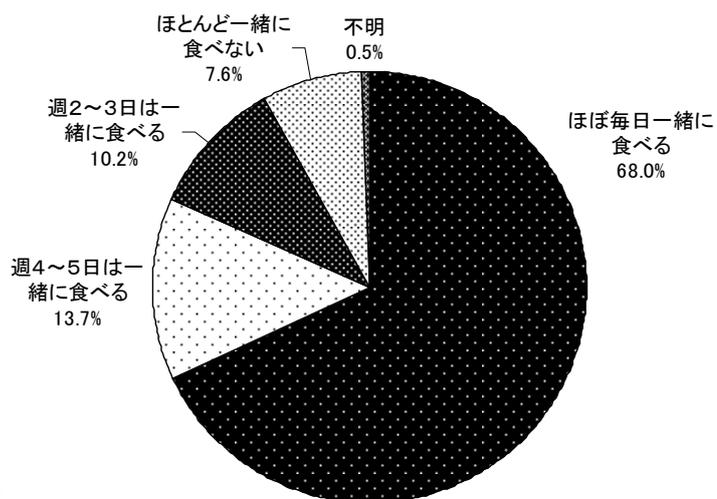
睡眠時間をみると、「5～7 時間」61.4%が最も多く、次いで「7～10 時間」30.5%、「5 時間未満」7.1%、「10 時間以上」1.0%の順となっています。



N:197

問7 家族との食事

家族との食事についてみると、「ほぼ毎日一緒に食べる」68.0%が最も多く、次いで「週 4～5 日は一緒に食べる」13.7%、「週 2～3 日は一緒に食べる」10.2%、「ほとんど一緒に食べない」7.6%の順となっています。

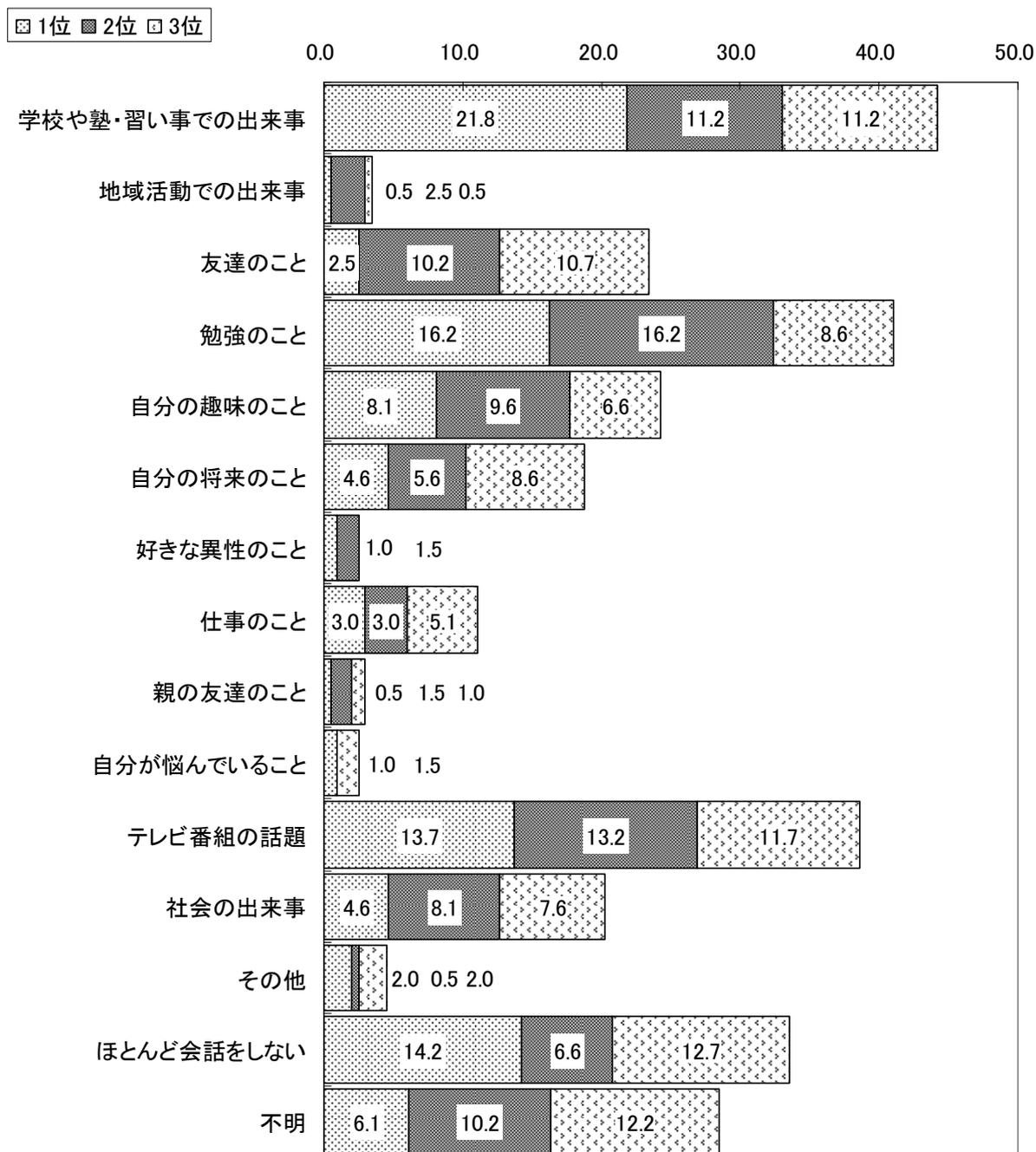


N:197

問8 両親とどの様な話をするか

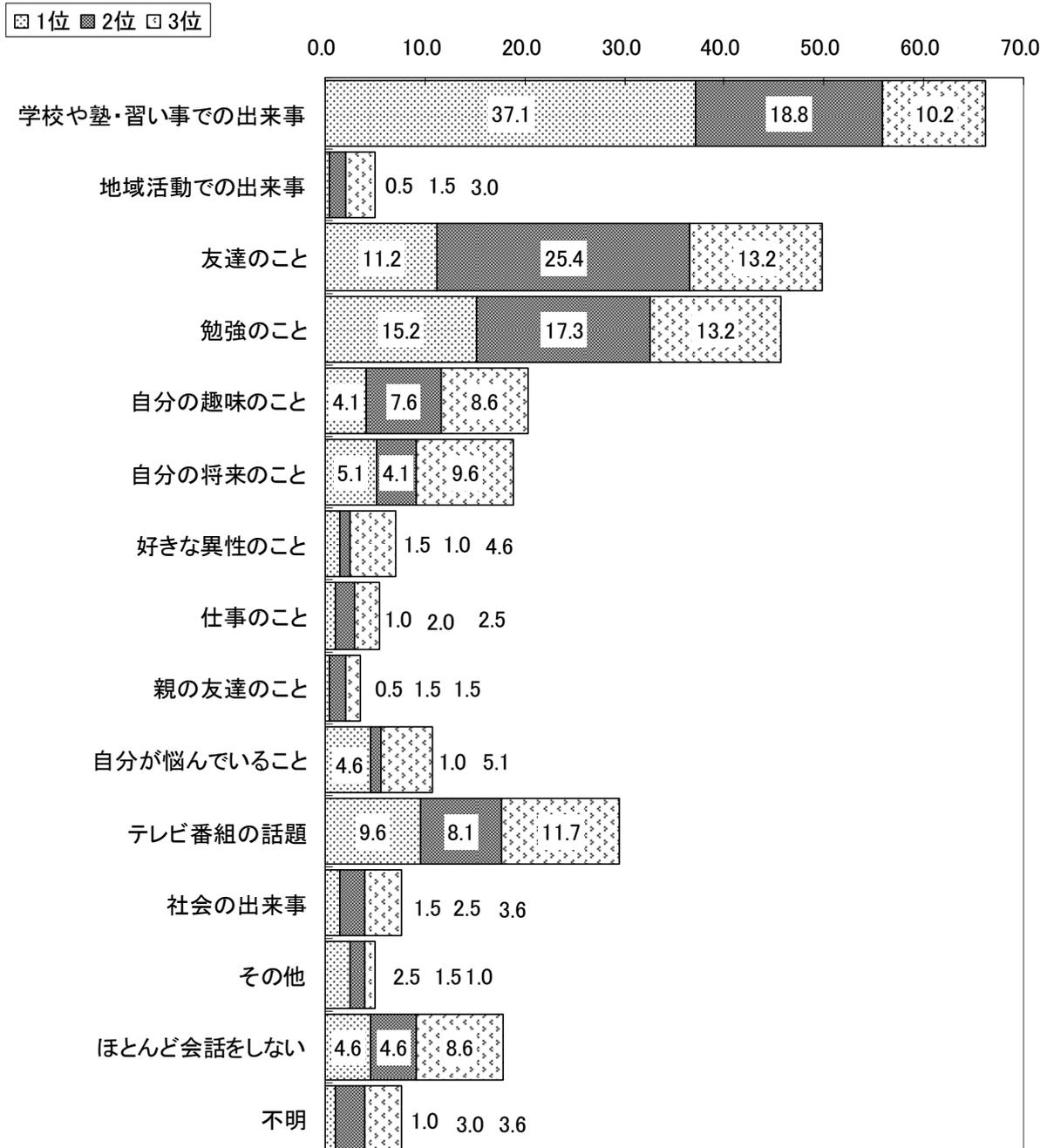
【お父さん】

両親とどの様な話をするかについてみると、1位・2位・3位をあわせて「学校や塾・習い事での出来事」が最も多く、次いで「勉強のこと」、「テレビ番組の話」の順となっています。



【お母さん】

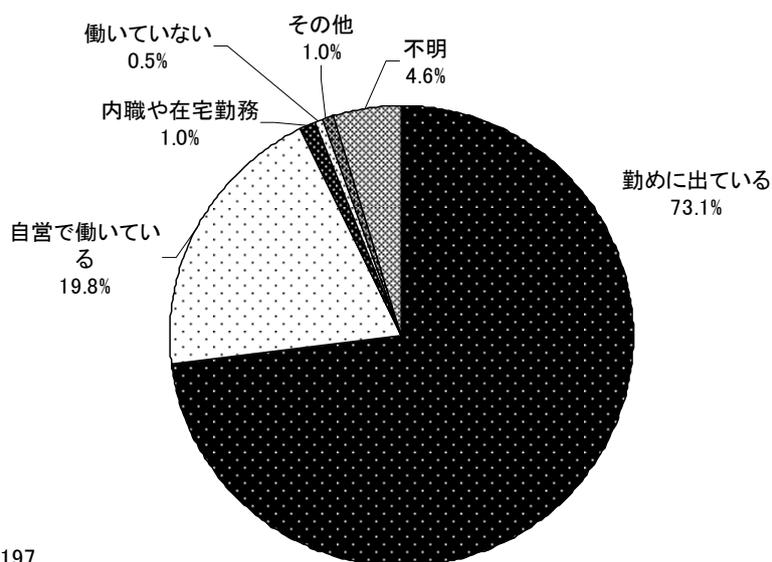
両親とどの様な話をするかについてみると、1位・2位・3位をあわせて「学校や塾・習い事での出来事」が最も多く、次いで「友達のこと」、「勉強のこと」の順となっています。



問9 両親の働き先

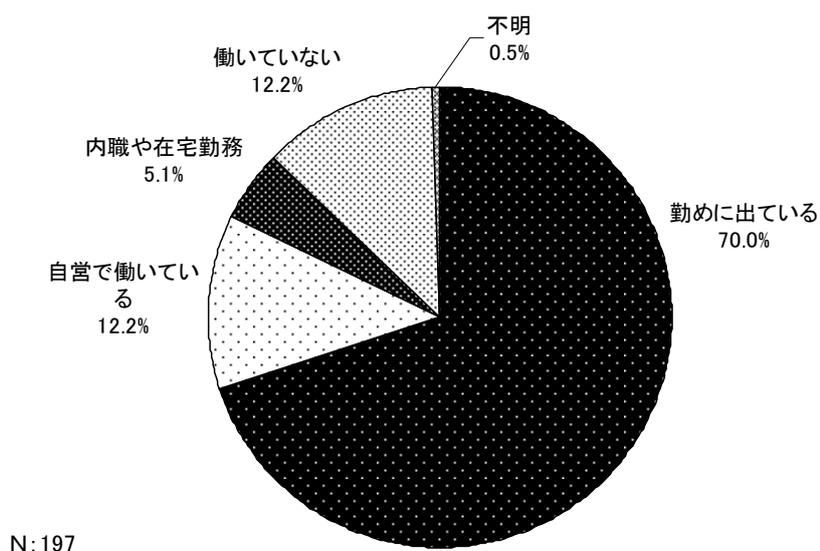
【お父さん】

お子さんの就労状況を見ると、「勤めに出ている」73.1%が最も多く、次いで「自営で働いている」19.8%、「内職や在宅勤務」、「その他」1.0%、「働いていない」0.5%の順となっています。



【お母さん】

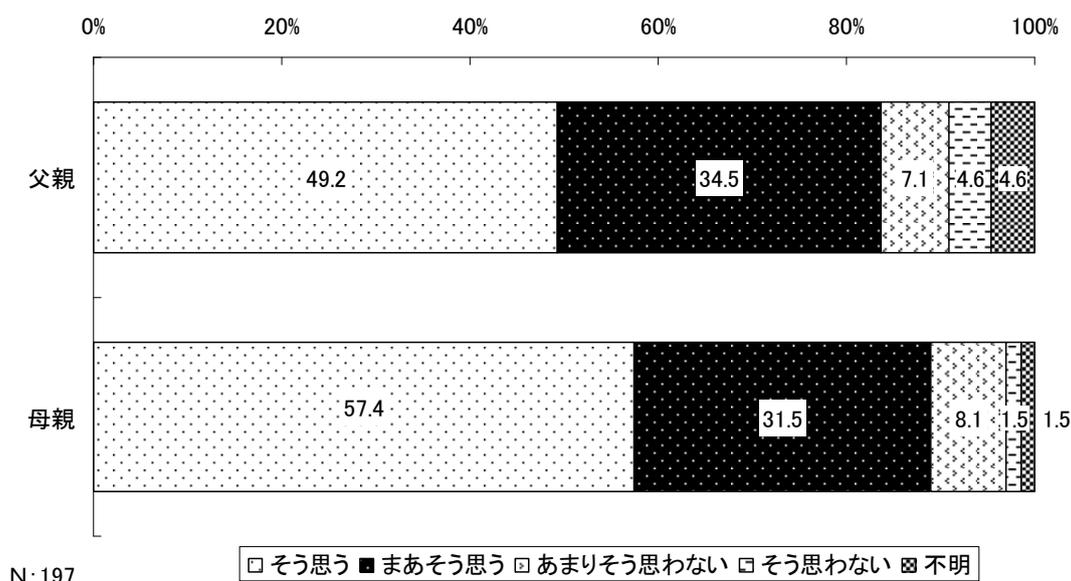
お母さんの就労状況を見ると、「勤めに出ている」70.0%が最も多く、次いで「自営で働いている」、「働いていない」12.2%、「内職や在宅勤務」5.1%の順となっています。



問10 あなたの両親

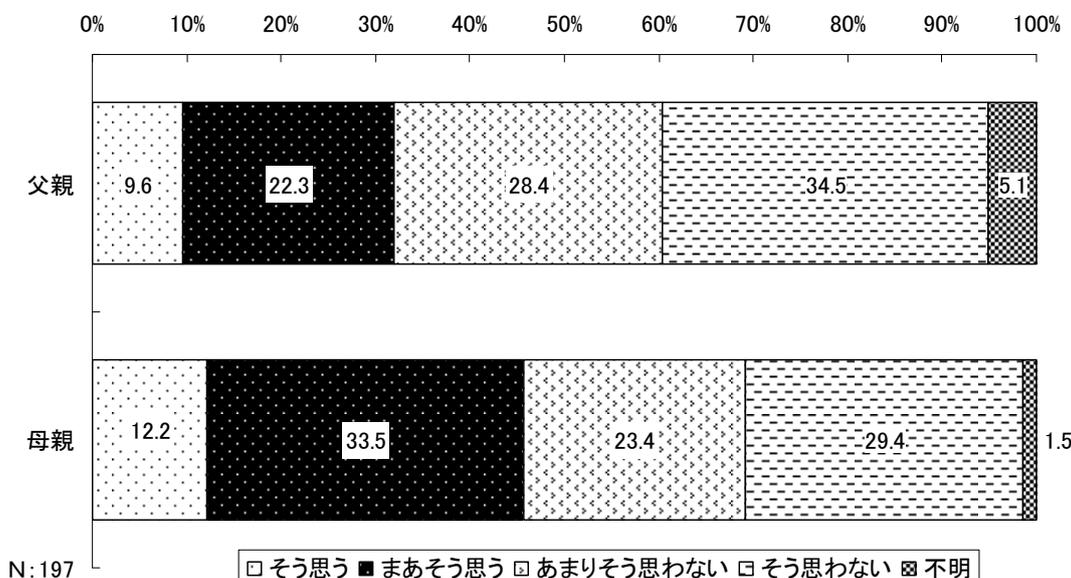
【自分のことを愛してくれていると思う】

自分のことを愛してくれていると思うかについてみると、父親・母親ともに「そう思う」、「まあそう思う」の割合が多くなっており、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の割合は少なくなっています。



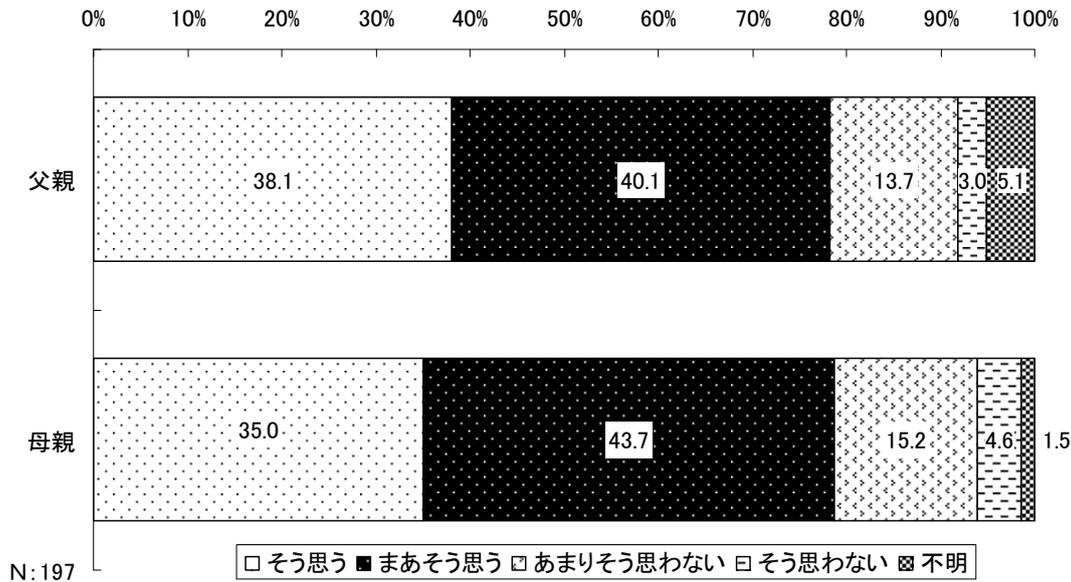
【自分に対して過保護である】

自分に対して過保護であるかについてみると、父親では「そう思わない」34.5%が最も割合が多いのに対し、母親では「まあそう思う」33.5%が最も割合が多くなっています。



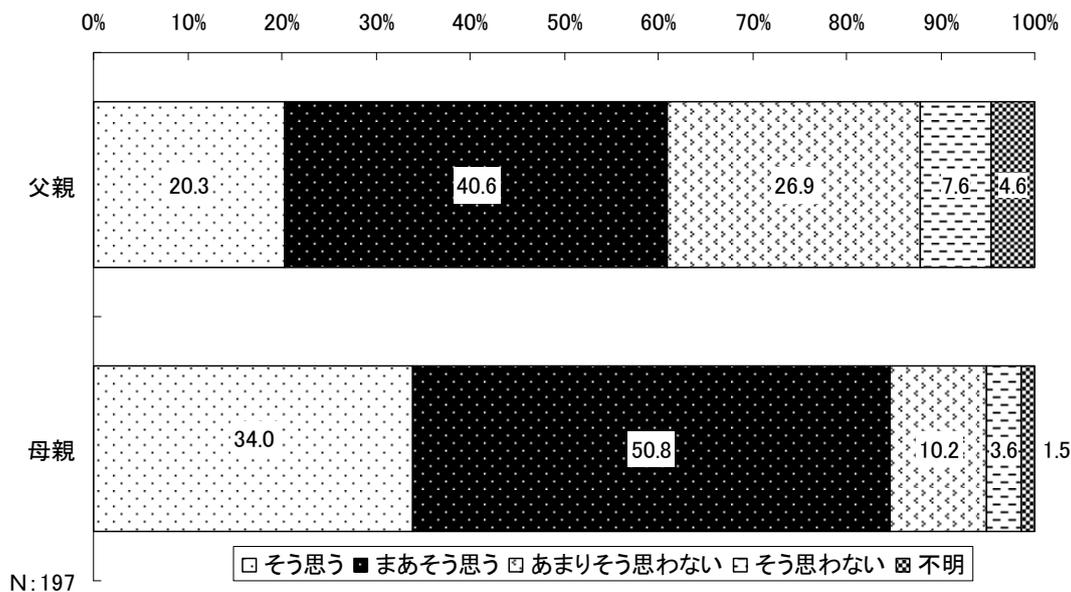
【仕事や家族にやりがいを感じている】

仕事や家族にやりがいを感じているかについてみると、父親・母親ともに「まあそう思う」、「そう思う」の割合が多くなっており、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の割合は少なくなっています。



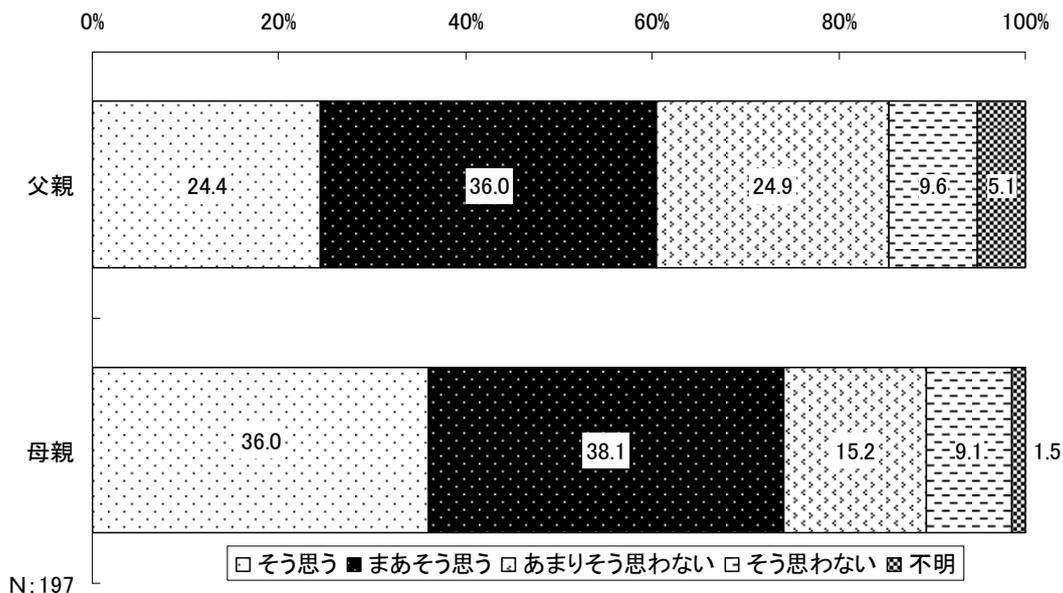
【子育てに熱心である】

子育てに熱心であるについてみると、「そう思わない」の割合が父親は 26.9% に対し母親は 10.2% と母親の方が子育てに熱心である結果となっています。



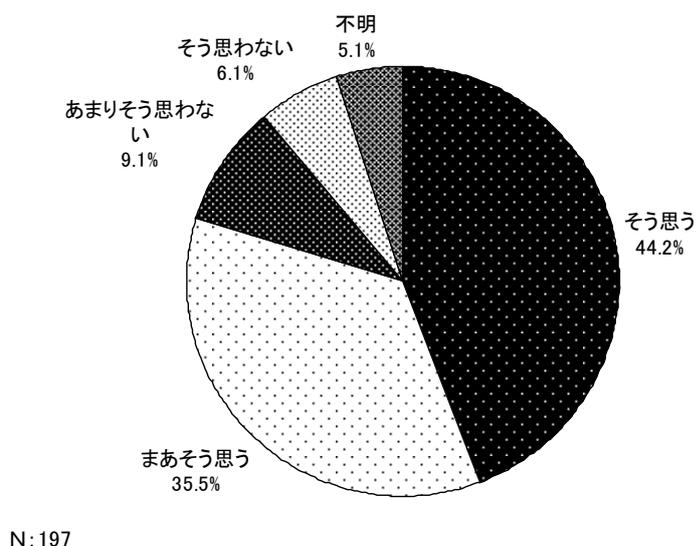
【自分のことを理解してくれている】

自分のことを理解してくれているかについてみると、「そう思わない」の割合が父親は 24.9%に対し母親は 15.2%と母親の方が理解してくれていると思う割合が高くなっています。



【両親は仲が良い】

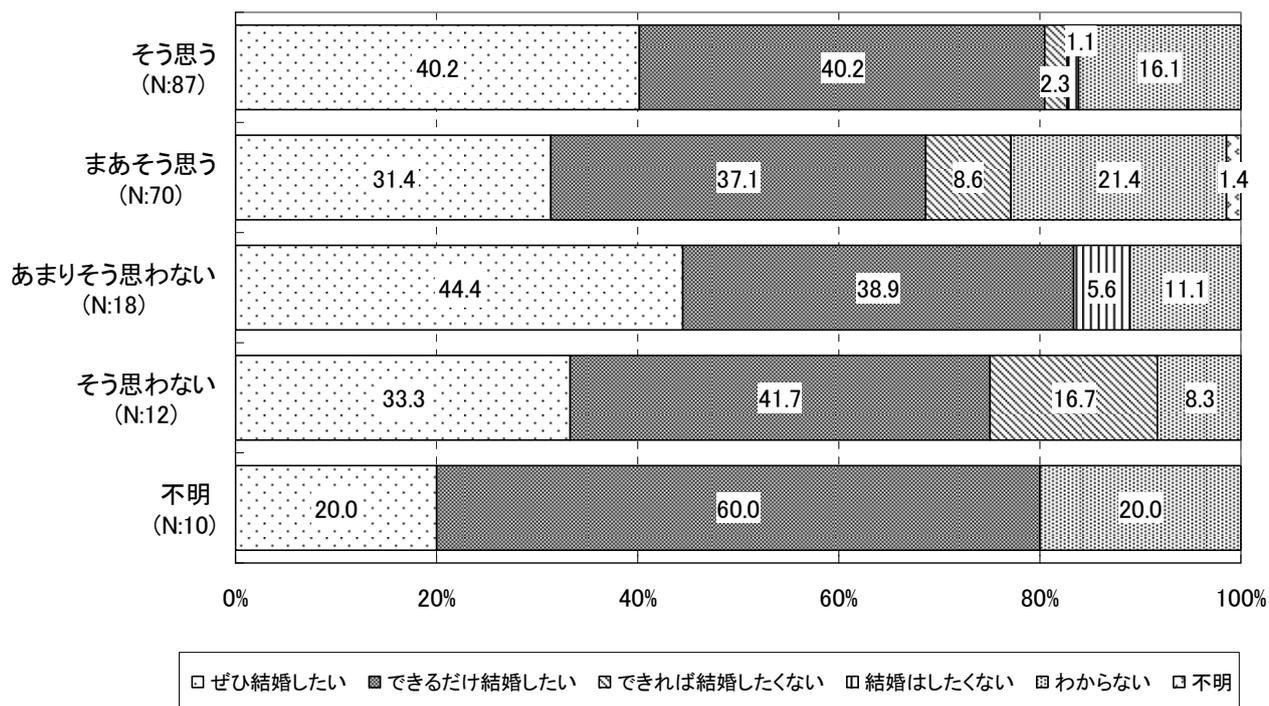
両親は仲が良いをみると、「そう思う」44.2%が最も多く、次いで「まあそう思う」35.5%、「あまりそう思わない」9.1%、「そう思わない」6.1%、の順となっています。



■ 両親の仲の良さ別結婚願望（クロス集計）

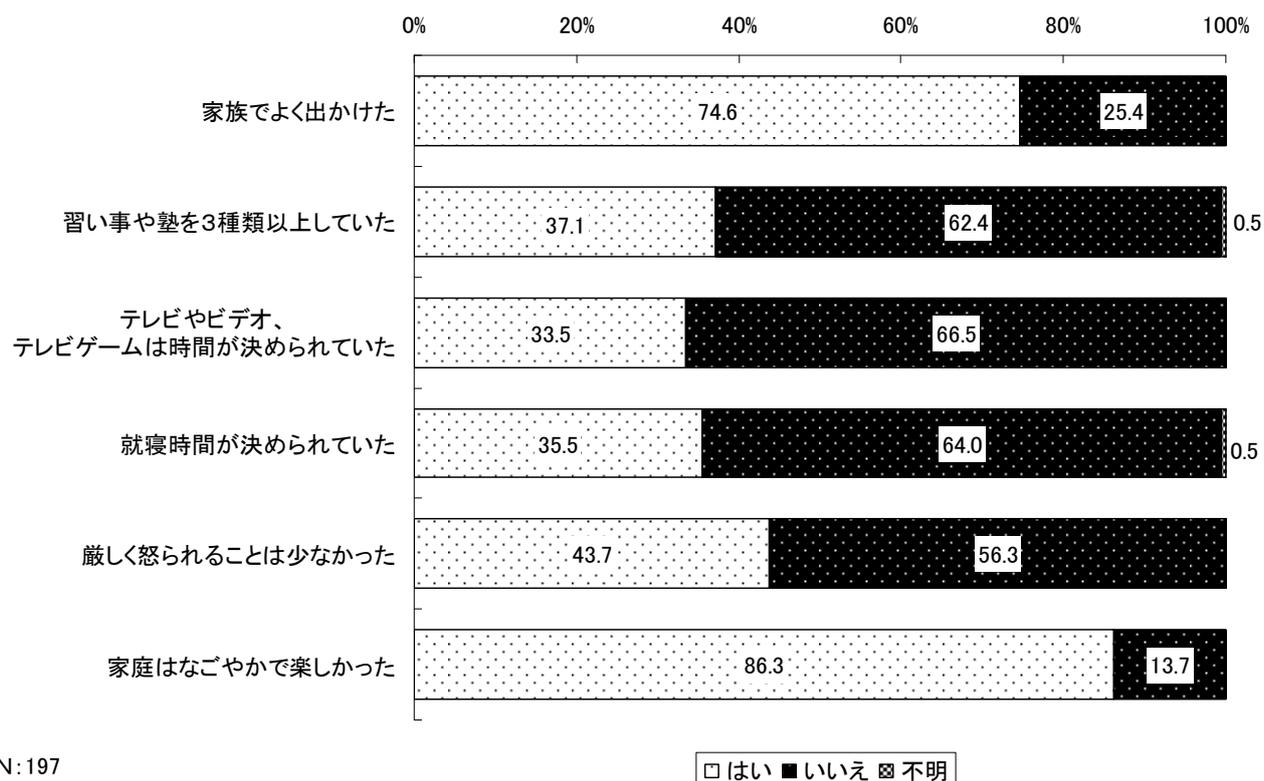
両親の仲の良さ別に結婚願望をみると、仲が良くない程、「結婚はしたくない」割合が多くなっています。

両親の仲のよさ×結婚願望



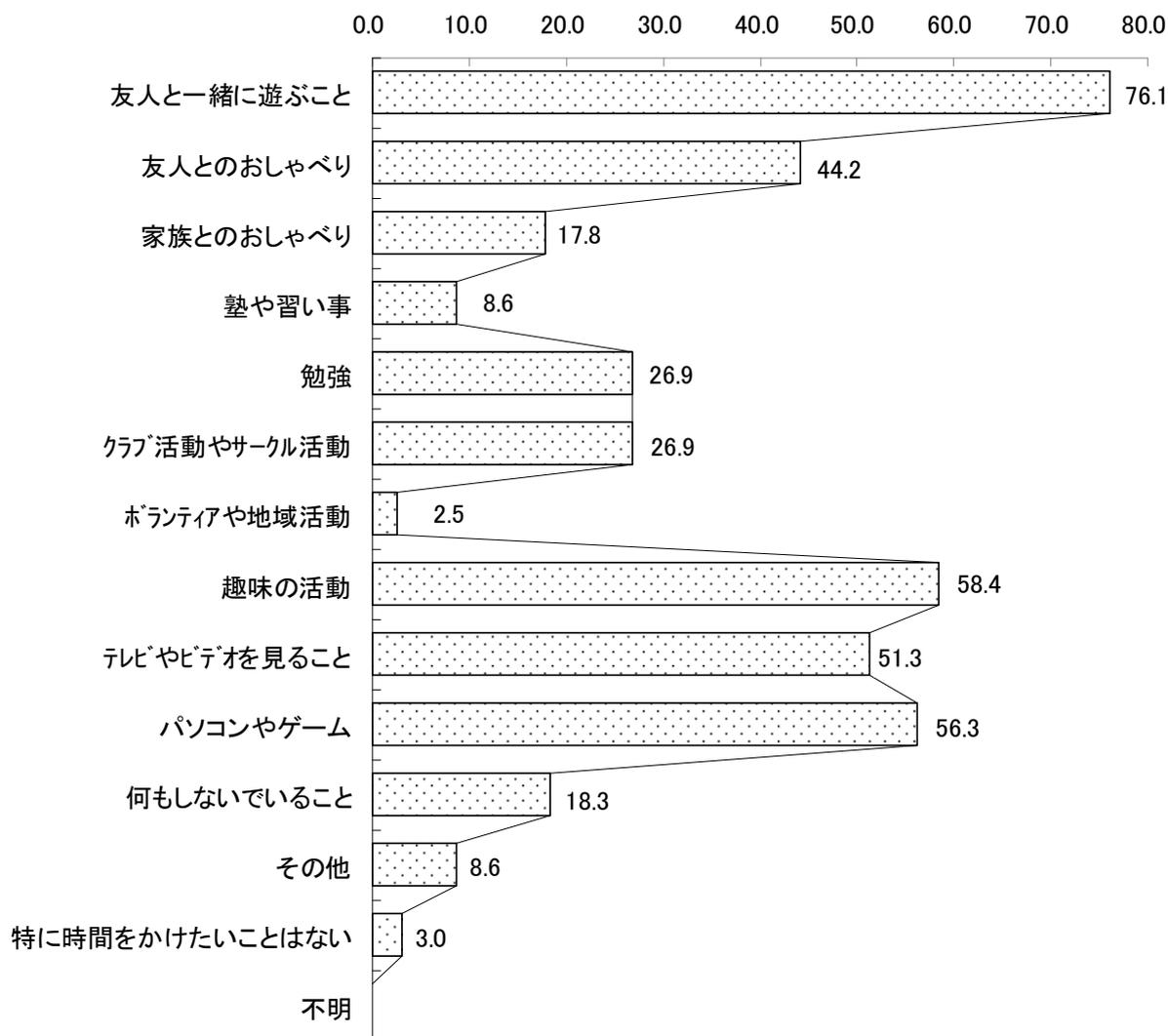
問11 小学校に通っていた頃について

小学校に通っていた頃についてみると、「家族はなごやかで楽しかった」、「家族でよく出かけた」割合が高くなっている反面、「習い事や塾を3種類していた」、「テレビやビデオ、テレビゲームは時間が決められていた」、「就寝時間が決められていた」、「厳しく怒られることは少なかった」割合は低くなっています。



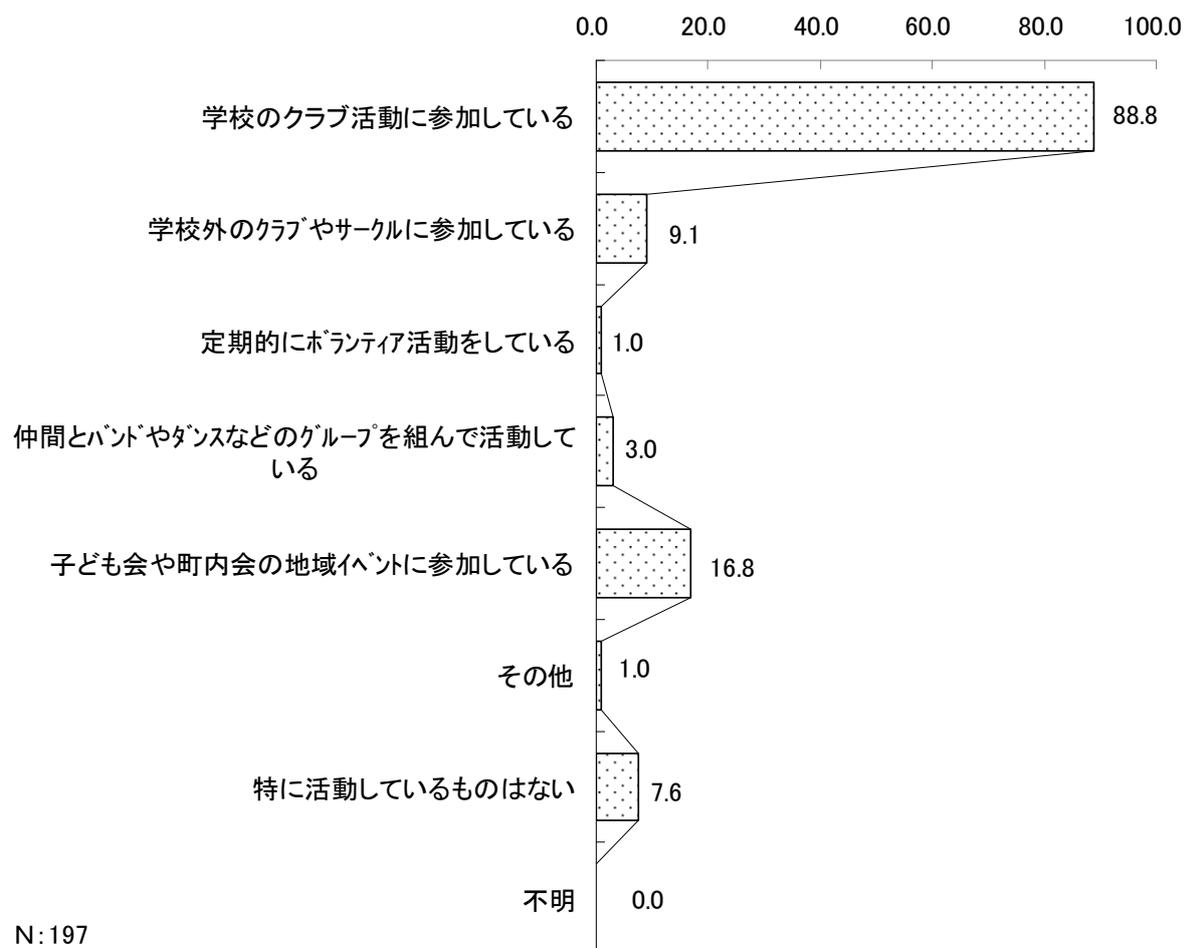
問12 時間に余裕があったら、何にもっと時間をかけたいか

時間に余裕があったら、何にもっと時間をかけたいかについてみると、「友人と一緒に遊ぶこと」76.1%が最も多く、次いで「趣味の活動」58.4%、「パソコンやゲーム」56.3%、「テレビやビデオを見ること」51.3%、「友人とのおしゃべり」44.2%の順となっています。



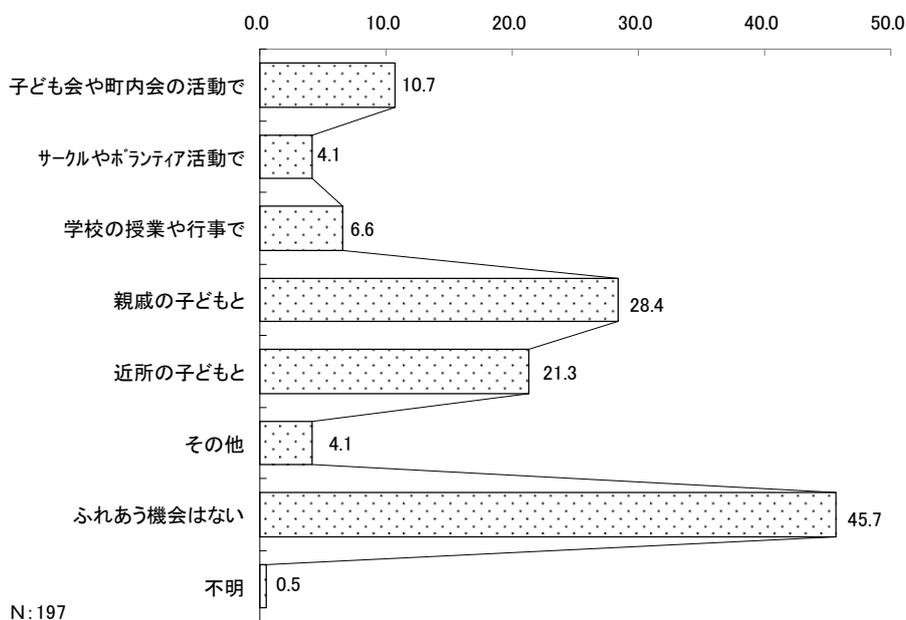
問13 学校や地域での活動

学校や地域での活動についてみると、「学校のクラブ活動に参加している」88.8%が最も多く、次いで「子ども会や町内会の地域イベントに参加している」16.8%、「学校外のクラブやサークルに参加している」9.1%、「特に活動しているものはない」7.6%の順となっています。



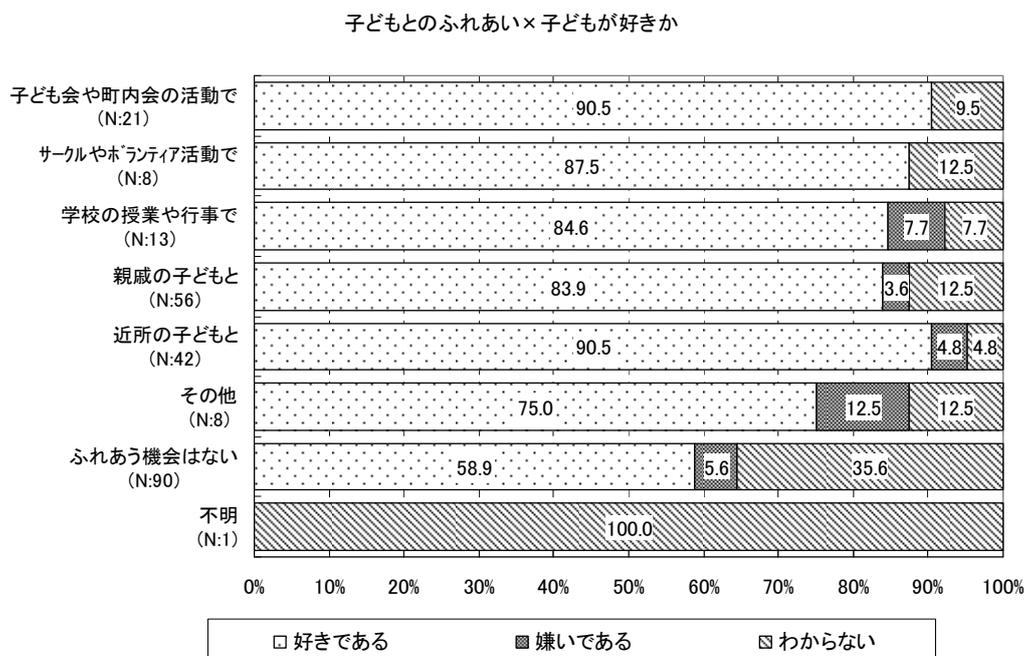
問14 乳幼児とふれあう機会

乳幼児とふれあう機会をみると、「ふれあう機会はない」45.7%が最も多く、次いで「親戚の子どもと」28.4%、「近所の子どもと」21.3%、「子ども会や町内会の活動で」10.7%の順となっています。



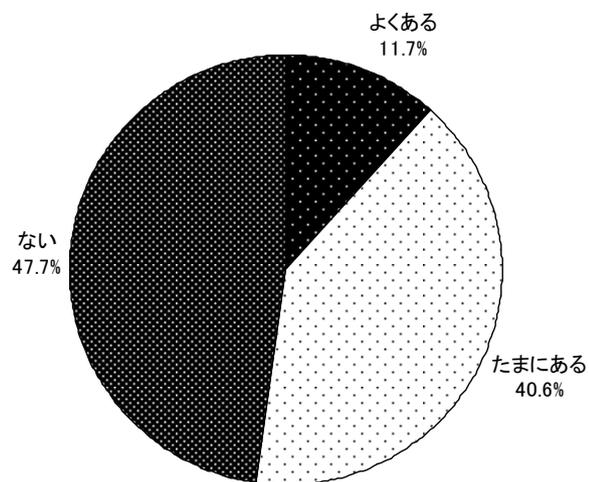
■ 乳幼児とふれあう機会別子どもが好きか（クロス集計）

乳幼児とふれあう機会別子どもは好きですかをみると、ふれあう機会が多い程、子どもが好きという傾向とあります。



問15 自分の気持ちをコントロールできなくなることがあるか

自分の気持ちをコントロールできなくなることがあるかについてみると、「ない」47.7%が最も多く、次いで「たまにある」40.6%、「よくある」11.7%の順となっています。

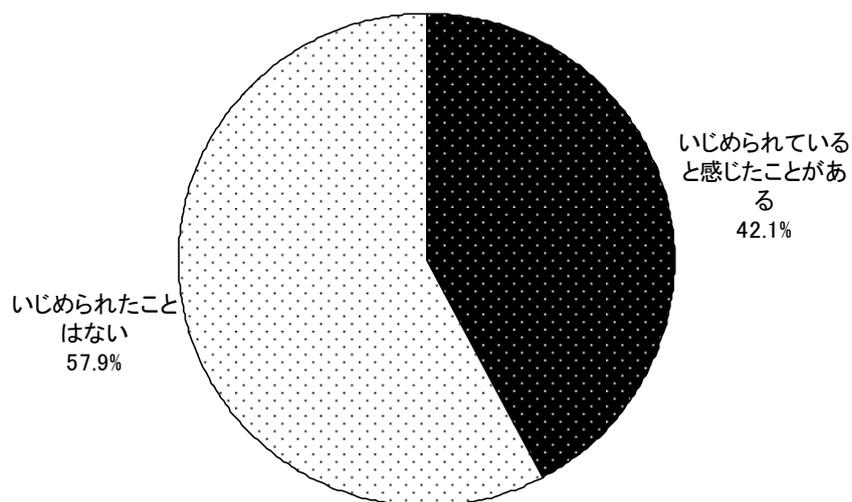


N:197

問16 いじめについて

【いじめられた経験】

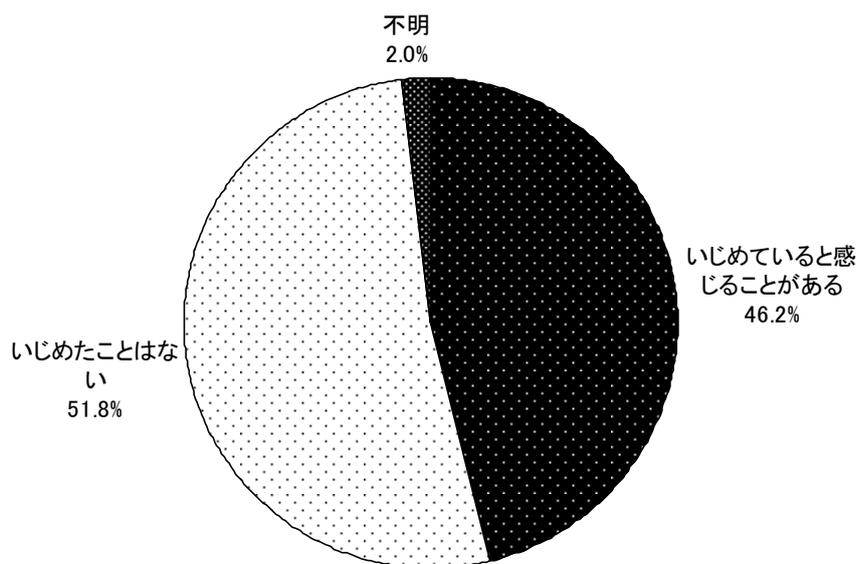
いじめられた経験をみると、「いじめられたことはない」57.9%、「いじめられていると感じたことがある」42.1%となっています。



N:197

【いじめた経験】

いじめた経験についてみると、「いじめたことはない」51.8%、「いじめていると感じることがある」46.2%となっています。

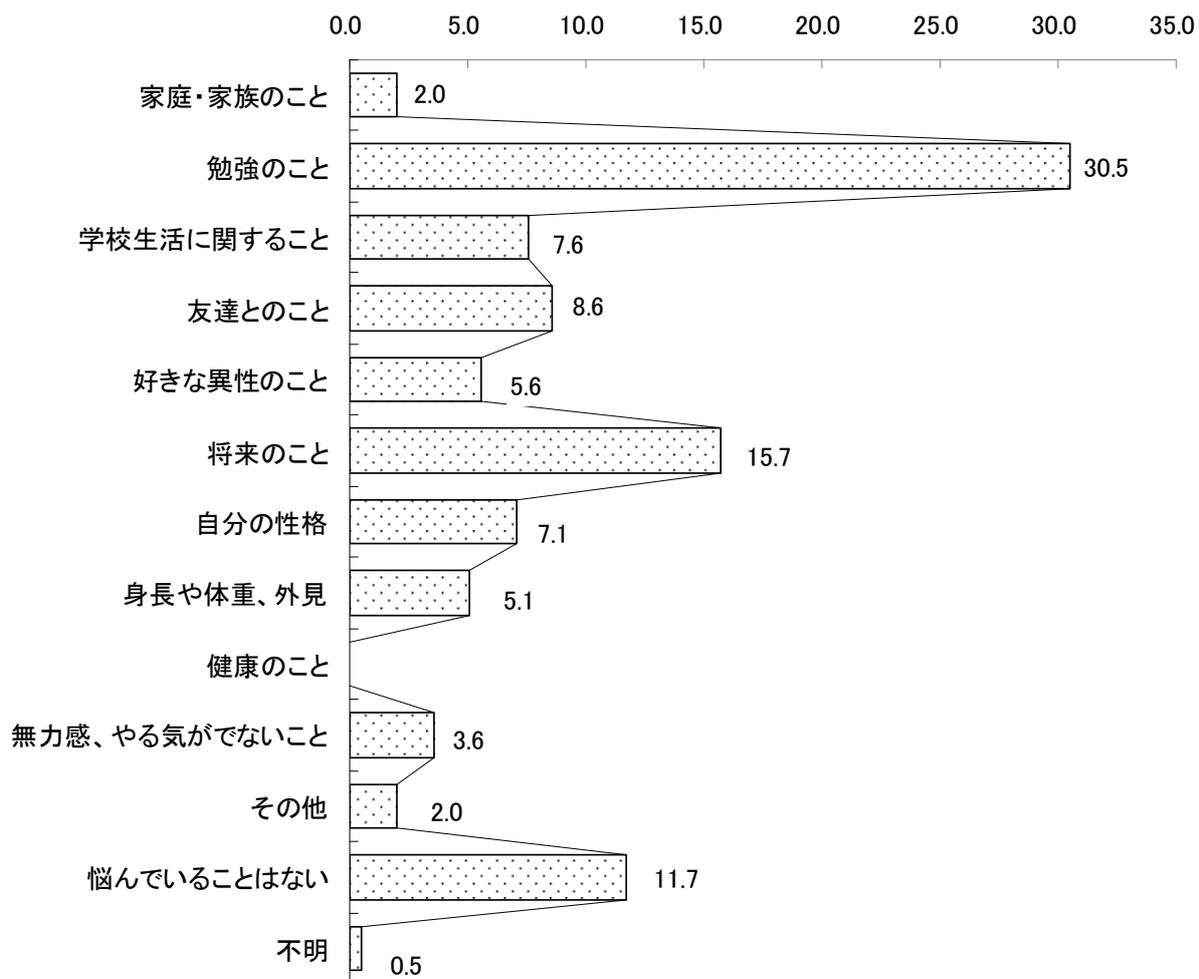


N:197

問17 悩み事、相談者について

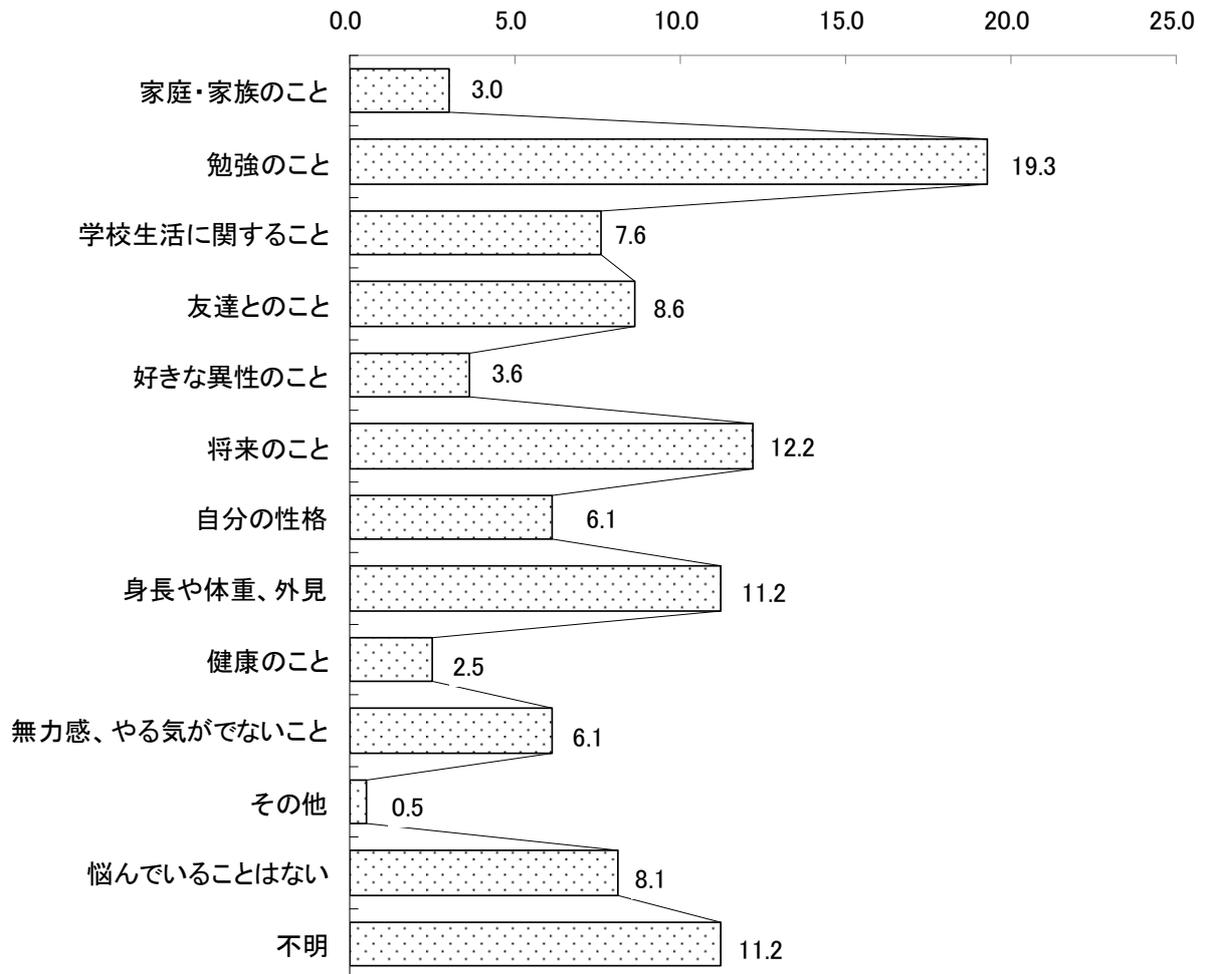
【悩んでいること 1位】

悩んでいることの1位をみると、「勉強のこと」30.5%が最も多く、次いで「将来のこと」15.7%、「悩んでいることはない」11.7%の順となっています。



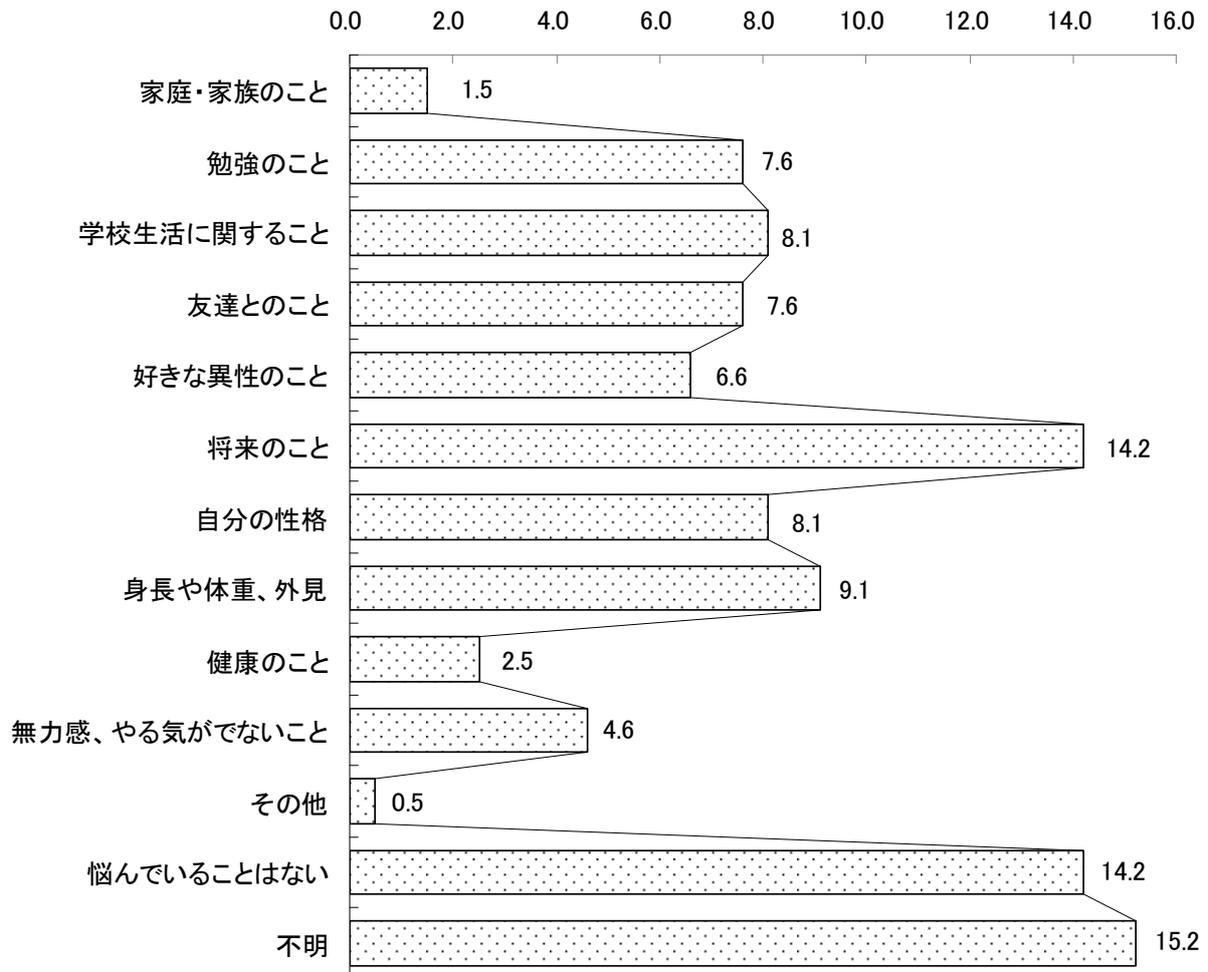
【悩んでいること 2位】

悩んでいることの2位をみると、「勉強のこと」19.3%が最も多く、次いで「将来のこと」12.2%、「身長や体重、外見」11.2%の順となっています。



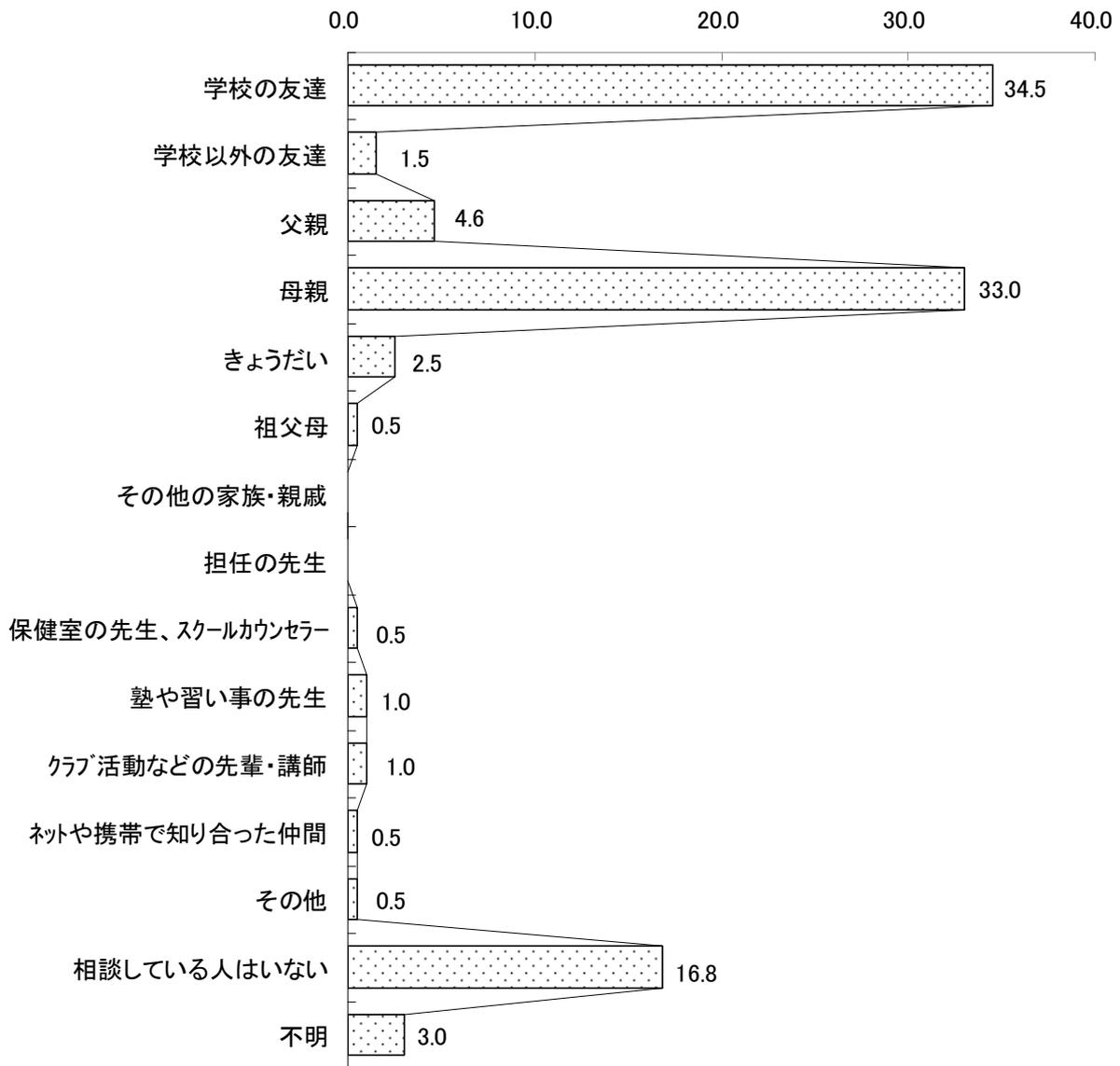
【悩んでいること 3位】

悩んでいることの3位をみると、「将来のこと」、「悩んでいることはない」14.2%が最も多く、次いで「身長や体重、外見」9.1%、「学校生活に関すること」8.1%の順となっています。



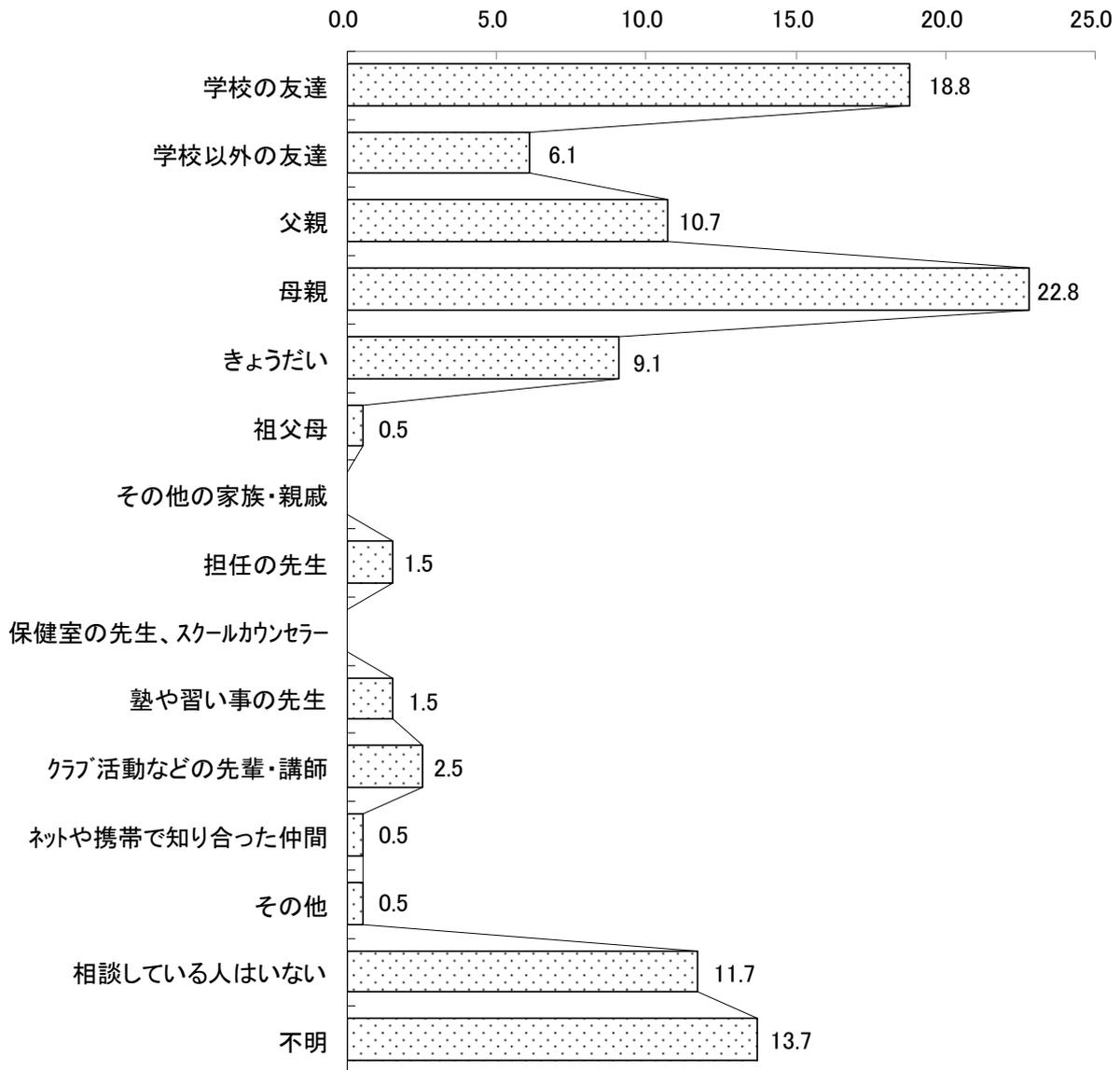
【相談している人 1位】

相談している人の1位をみると、「学校の友達」34.5%が最も多く、次いで「母親」33.0%、「相談している人はいない」16.8%、「父親」4.6%の順となっています。



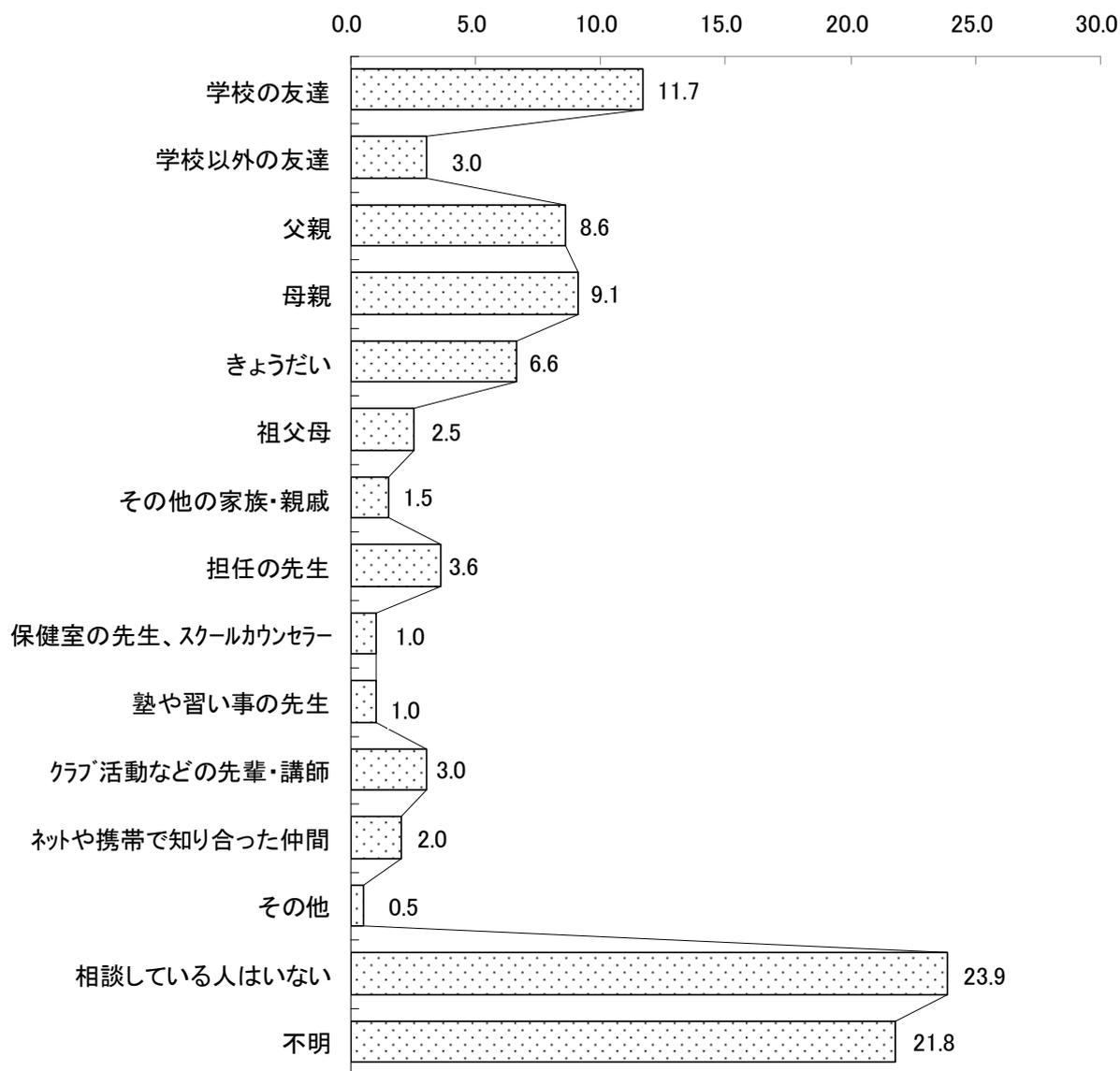
【相談している人 2位】

相談している人の2位をみると、「母親」22.8%が最も多く、次いで「学校の友達」18.8%、「相談している人はいない」11.7%、「父親」10.7%、「きょうだい」9.1%の順となっています。



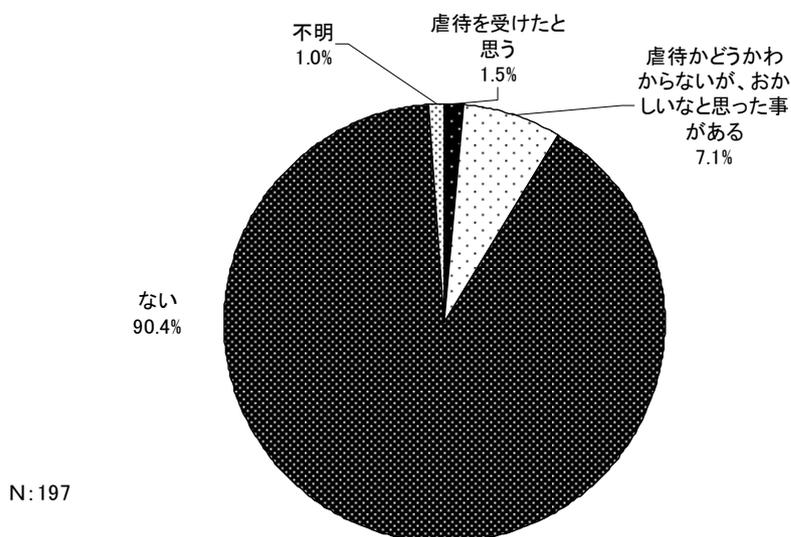
【相談している人 3位】

相談している人の3位をみると、「相談している人はいない」23.9%が最も多く、次いで「学校の友達」11.7%、「母親」9.1%、「父親」8.6%、「きょうだい」6.6%の順となっています。



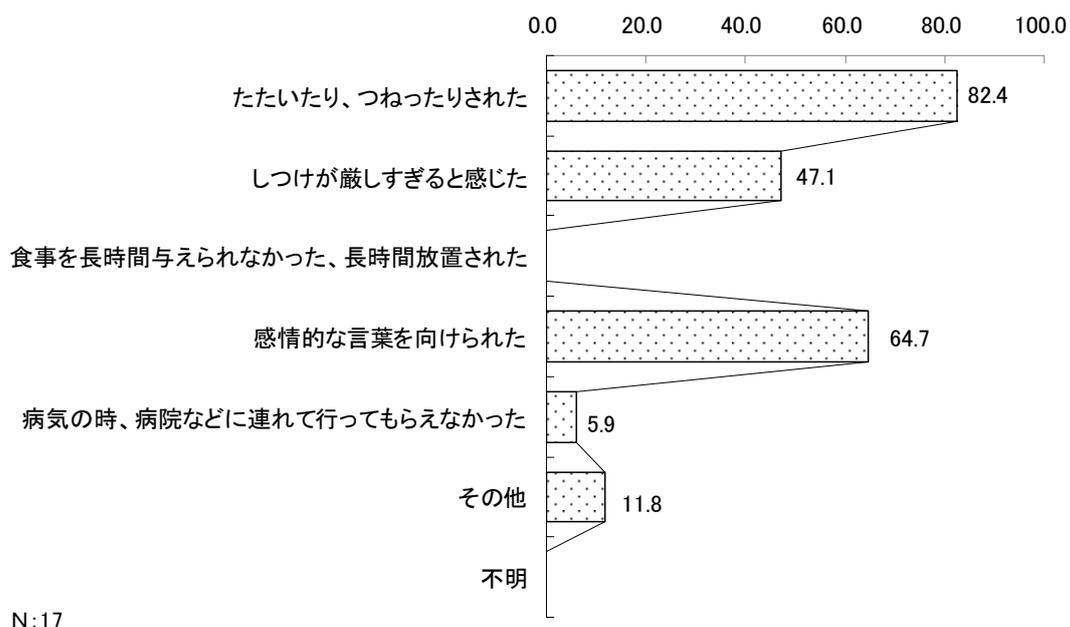
問18 虐待の経験

虐待の経験についてみると、「ない」90.4%が最も多く、次いで「虐待かどうか分からないが、おかしいなと思った事がある」7.1%、「虐待を受けたと思う」1.5%の順となっています。



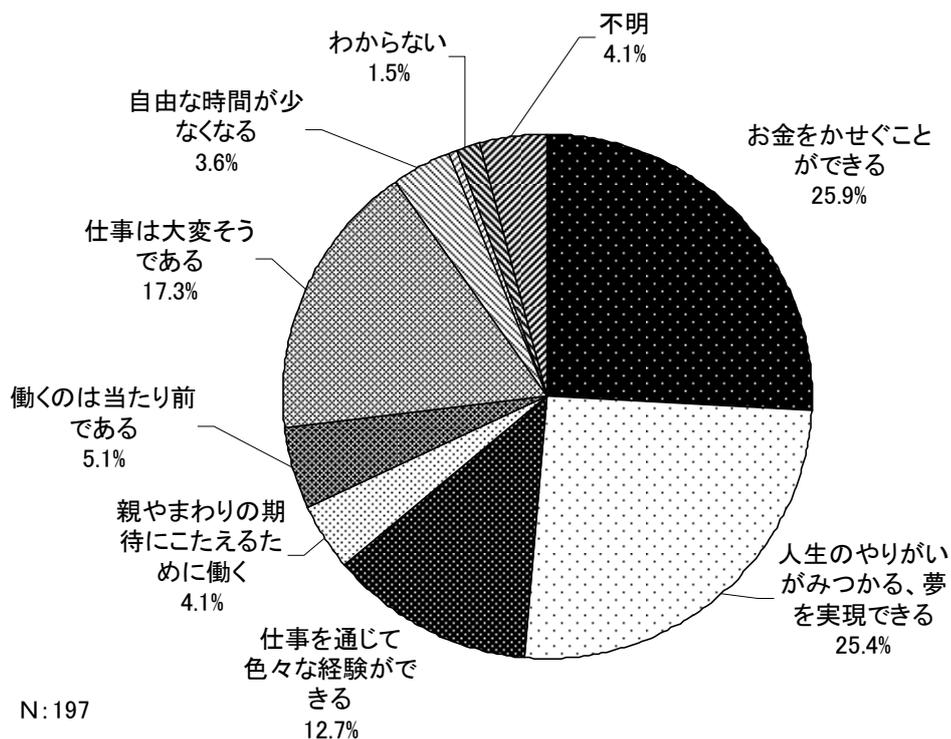
問19 虐待の状況

虐待の状況についてみると、「たたいたり、つねったりされた」82.4%が最も多く、次いで「感情的な言葉を向けられた」64.7%、「しつけが厳しすぎると感じた」47.1%、「その他」11.8%の順となっています。



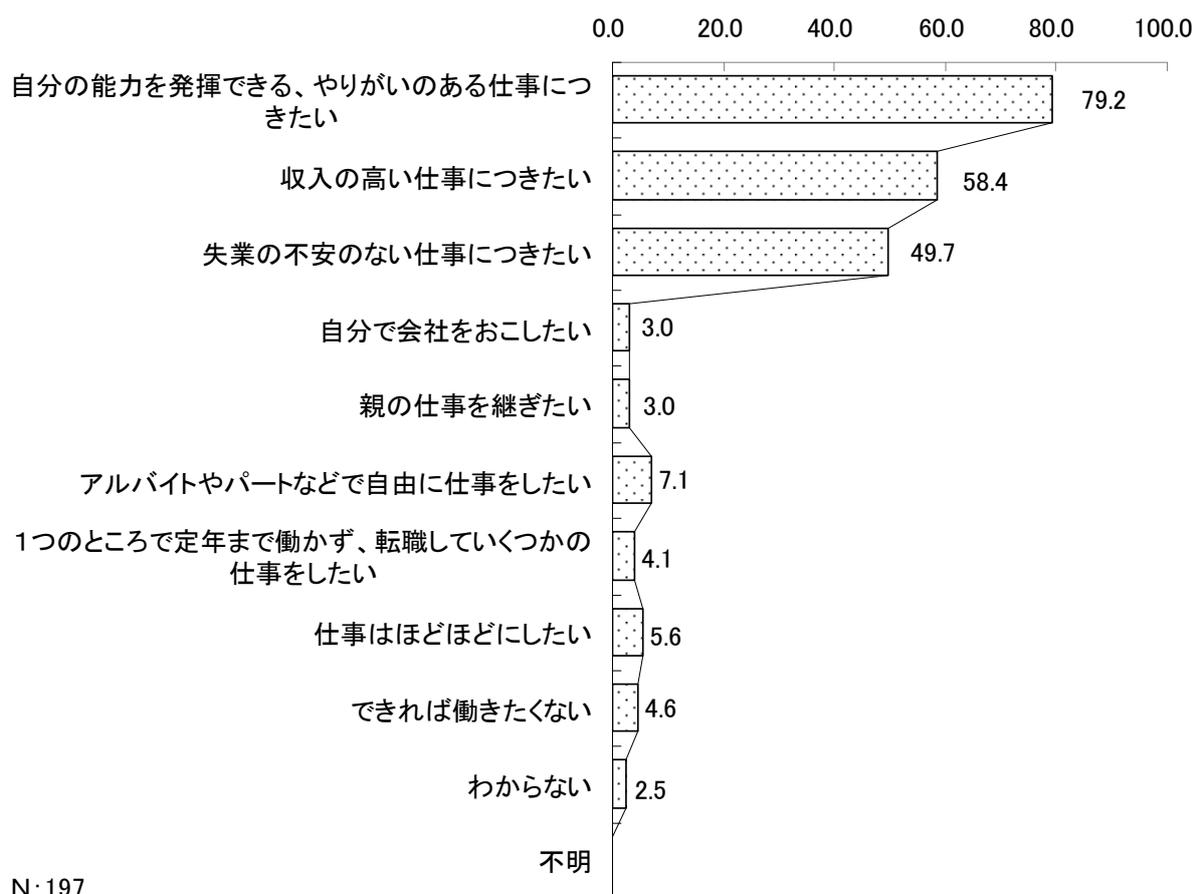
問20 「仕事」のイメージ

「仕事」のイメージをみると、「お金をかせぐことができる」25.9%が最も多く、次いで「人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる」25.4%、「仕事は大変そうである」17.3%、「仕事を通じて色々な経験ができる」12.7%の順となっています。



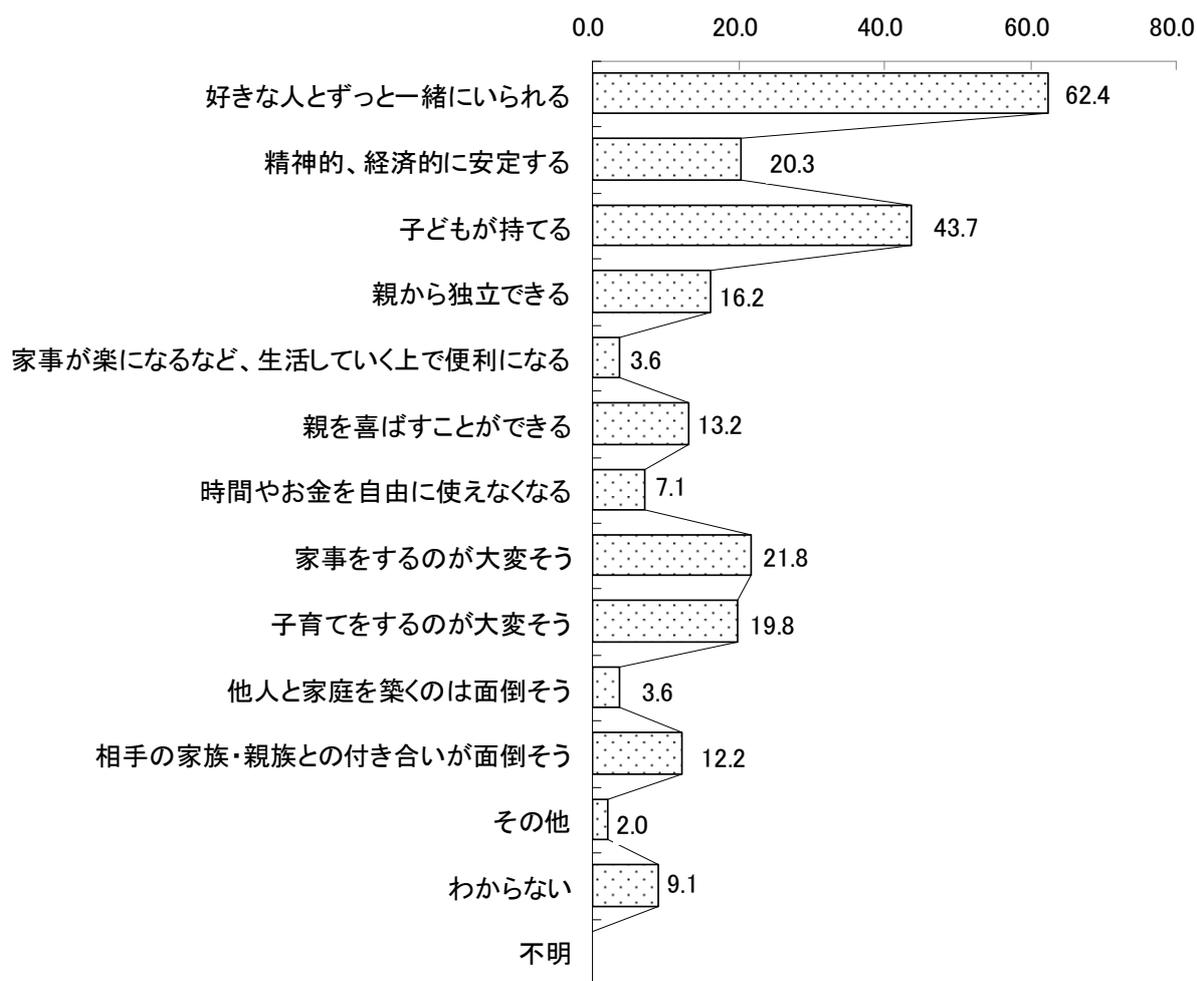
問21 将来どういった仕事につきたいですか

将来どういった仕事につきたいかについてみると、「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」79.2%が最も多く、次いで「収入の高い仕事につきたい」58.4%、「失業の不安のない仕事につきたい」49.7%、「アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい」7.1%の順となっています。



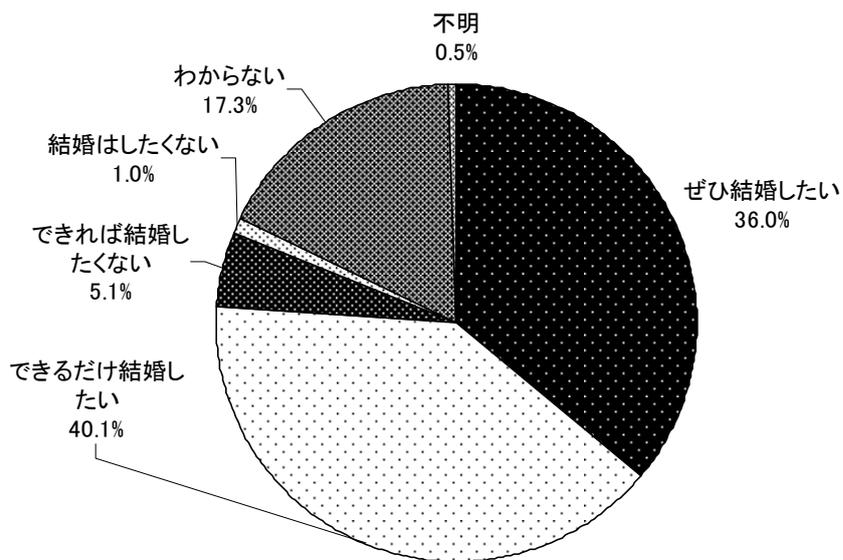
問22 「結婚」のイメージ

「結婚」のイメージをみると、「好きな人とずっと一緒にいられる」62.4%が最も多く、次いで「子どもが持てる」43.7%、「家事をするのが大変そう」21.8%、「精神的、経済的に安定する」20.3%、「子育てをするのが大変そう」19.8%、「親から独立できる」16.2%の順となっています。



問23 将来、結婚したいと思いますか

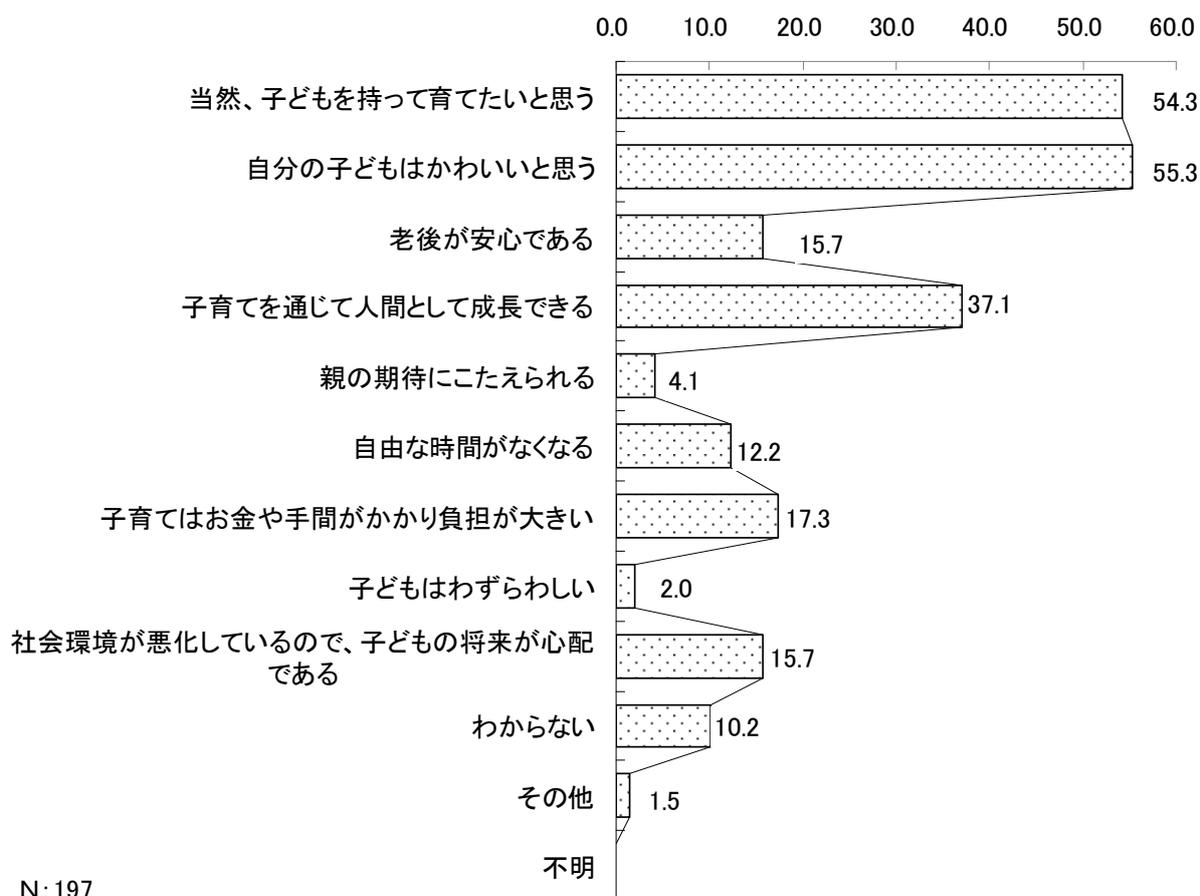
将来、結婚したいと思いますかをみると、「できるだけ結婚したい」40.1%が最も多く、次いで「ぜひ結婚したい」36.0%、「わからない」17.3%、「できれば結婚したくない」5.1%、「結婚はしたくない」1.0%の順となっています。



N:197

問24 「子どもをもつ」ことについてのイメージ

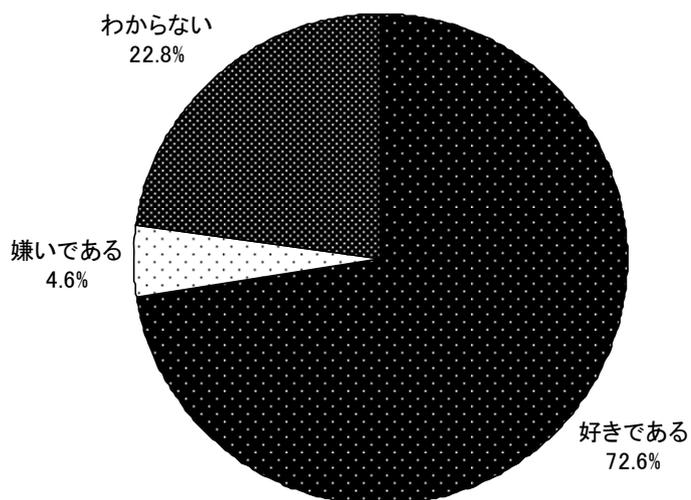
「子どもをもつ」ことについてのイメージをみると、「自分の子どもはかわいいと思う」55.3%が最も多く、次いで「当然、子どもを持って育てたいと思う」54.3%、「子育てを通じて人間として成長できる」37.1%、「子育てはお金や手間がかかり負担が大きい」17.3%、「老後が安心である」、「社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である」15.7%の順となっています。



問25 子どもは好きか

【子どもは好きか】

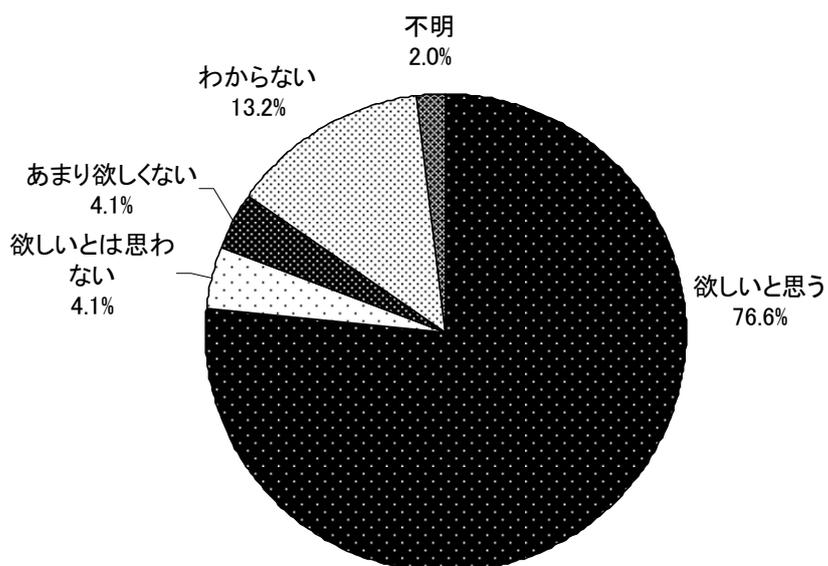
子どもは好きかをみると、「好きである」72.6%が最も多く、次いで「わからない」22.8%、「嫌いである」4.6%の順となっています。



N:197

【子どもが欲しいか】

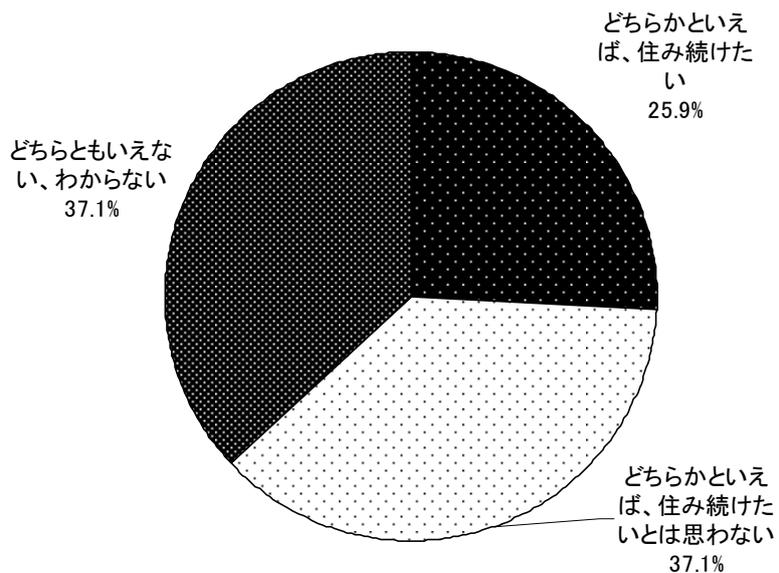
子どもが欲しいかをみると、「欲しいと思う」76.6%が最も多く、次いで「わからない」13.2%、「あまり欲しくない」、「欲しいとは思わない」4.1%の順となっています。



N:197

問26 これからも加西市に住みたいと思うか

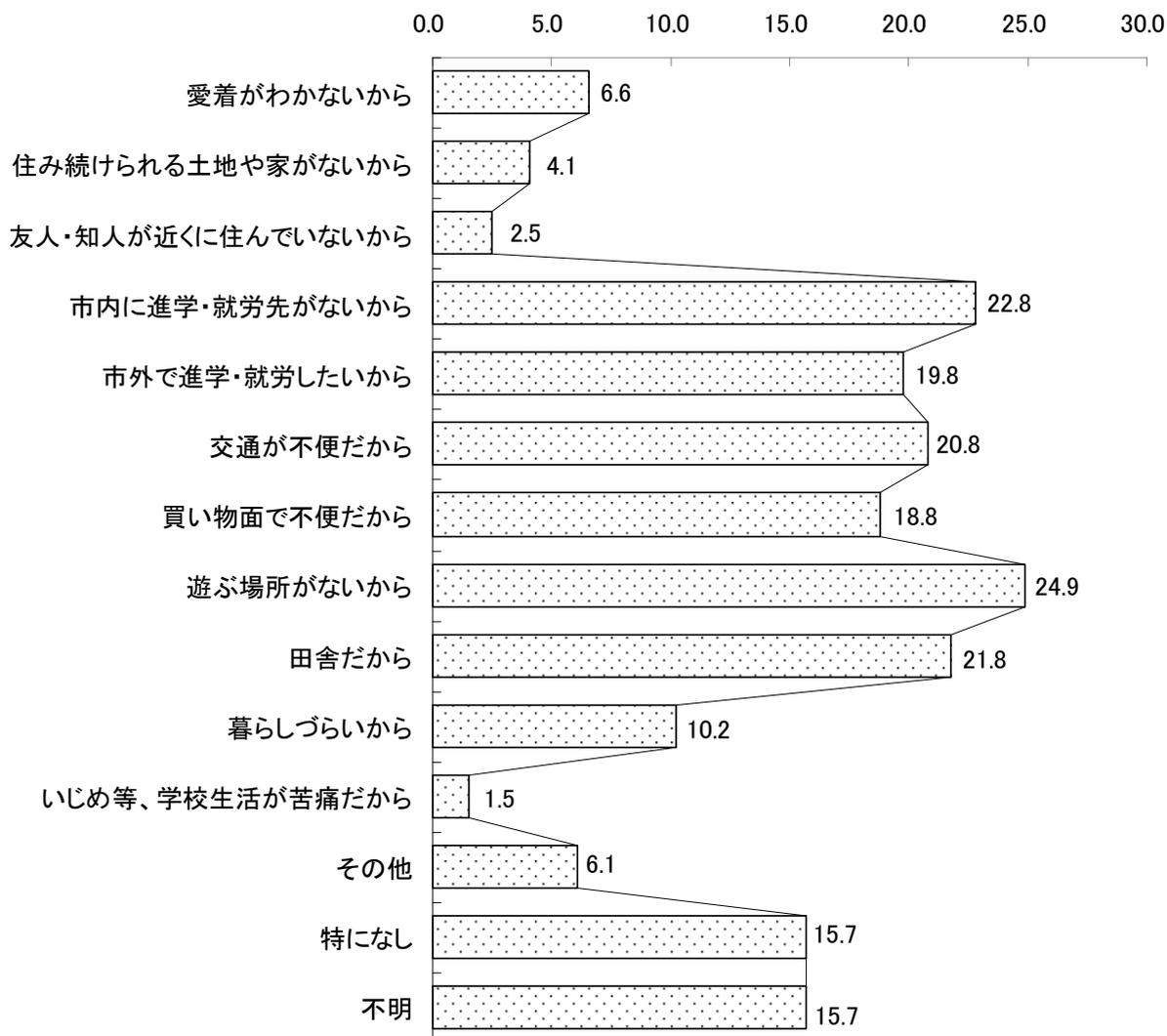
これからも加西市に住みたいと思うかについてみると、「どちらかといえば、住みたいとは思わない」、
「どちらともいえない、わからない」37.1%が最も多く、次いで「どちらかといえば、住みたい」
25.9%の順となっています。



N: 197

問27 加西市に住み続けたくないと感じる理由

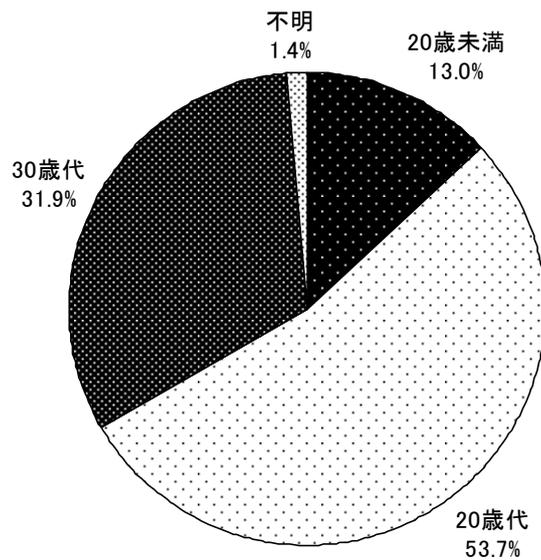
加西市に住み続けたくないと感じる理由をみると、「遊ぶ場所がないから」24.9%が最も多く、次いで「市内に進学・就労先がないから」22.8%、「田舎だから」21.8%、「交通が不便だから」20.8%、「市内で進学・就労したいから」19.8%、「買い物面で不便だから」18.8%の順となっています。



第5章 調査結果（一般）

問1 年齢

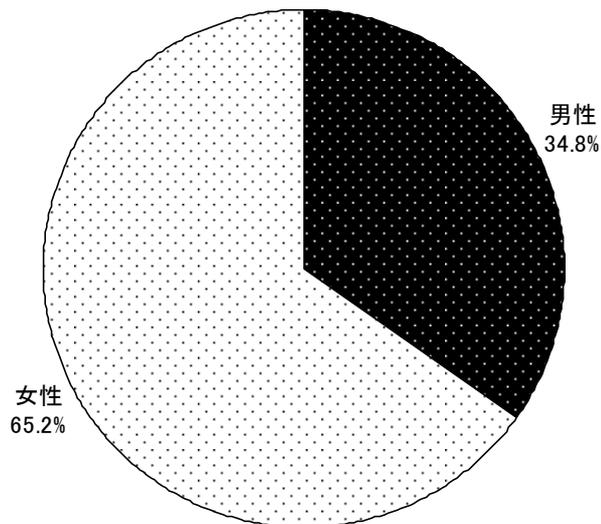
年齢をみると、「20歳代」53.7%、「30歳代」31.9%、「20歳未満」13.0%となっています。



N:69

問2 性別

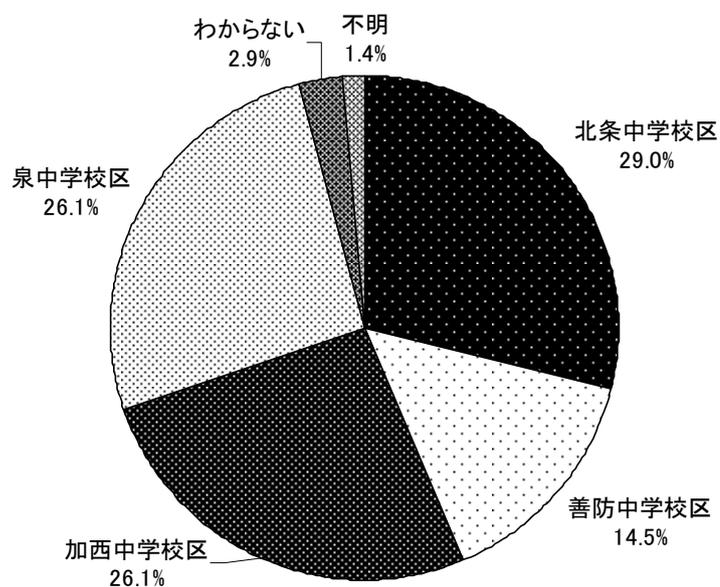
性別をみると、「女性」65.2%、「男性」34.8%となっています



N:69

問3 お住まいの中学校区

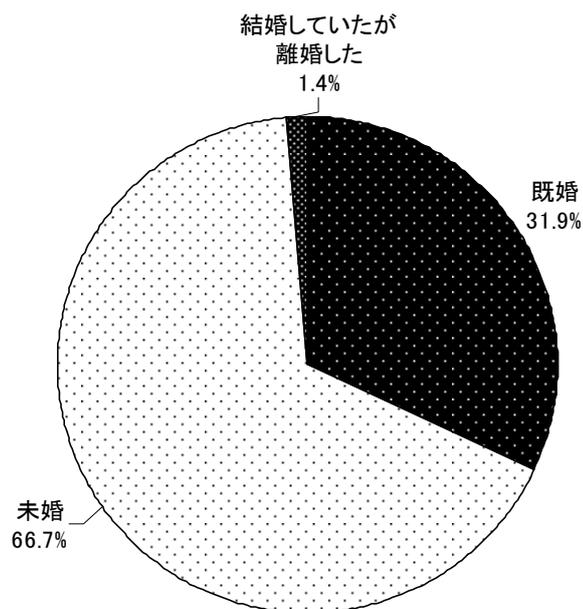
お住まいの中学校区をみると、「北条中学校区」29.0%が最も多く、次いで「加西中学校区」、「泉中学校区」26.1%、「善防中学校区」14.5%の順となっています。



N:69

問4 結婚の有無

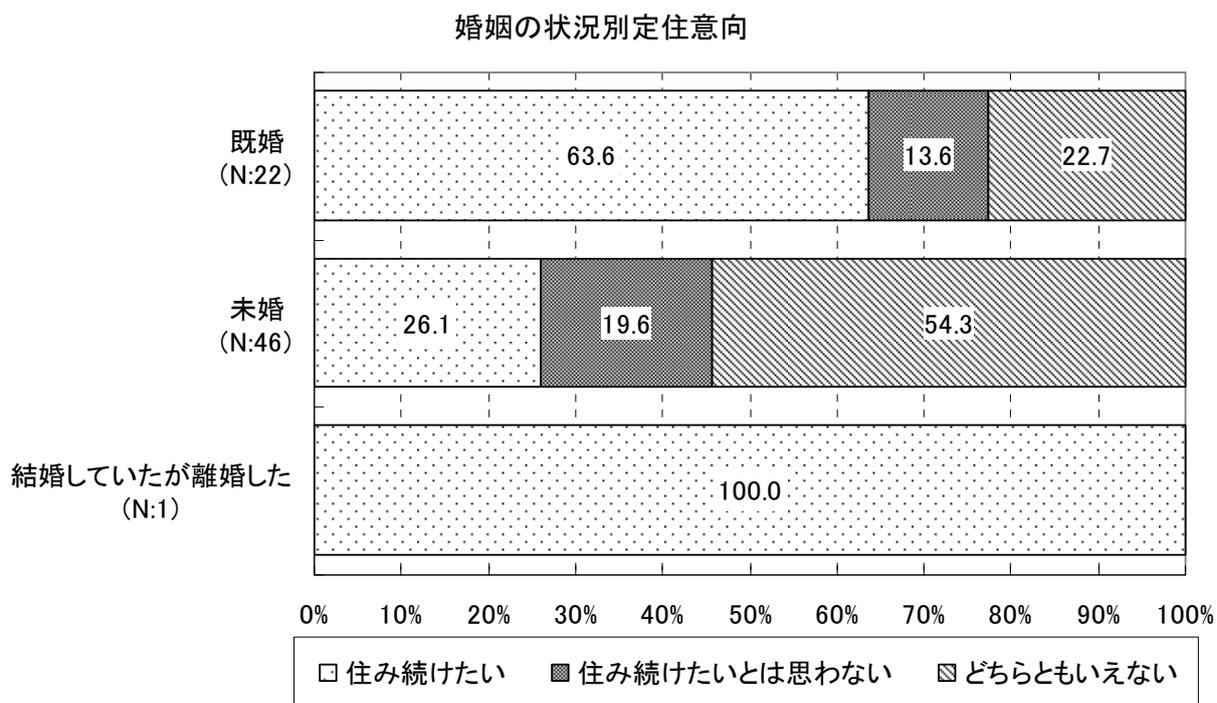
結婚の有無をみると、「未婚」66.7%が最も多く、次いで「既婚」31.9%、「結婚していたが離婚した」1.4%の順となっています。



N:69

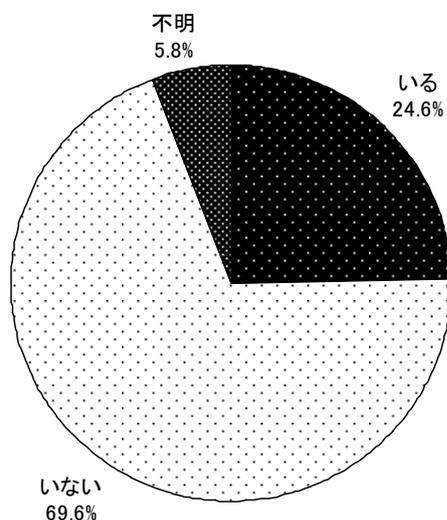
■ 結婚の有無別定住意向（クロス集計）

婚姻の状況別に定住意向をみると、既婚者は「住み続けたい」63.6%が最も多く、未婚者は「どちらともいえない」54.3%が最も多くなっており、婚姻の状況により差がみられます。



問5 お子さんの有無

お子さんの有無をみると、「いない」69.6%、「いる」24.6%となっています。

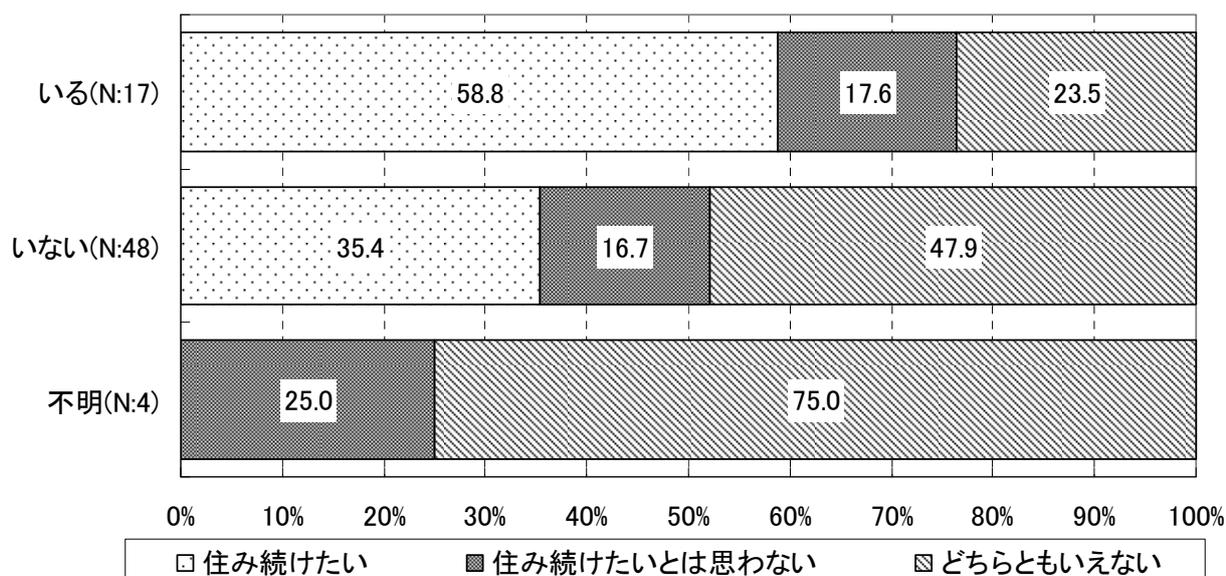


N:69

■ お子さんの有無別定住意向（クロス集計）

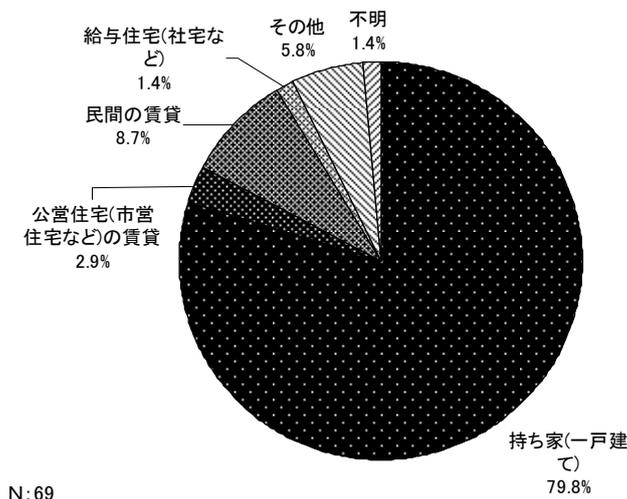
お子さんの有無別に定住意向をみると、いる方は「住み続けたい」58.8%が最も多く、いない方は「どちらともいえない」47.9%が最も多くなっており、お子さんの有無により差がみられます。

子どもの有無別定住意向



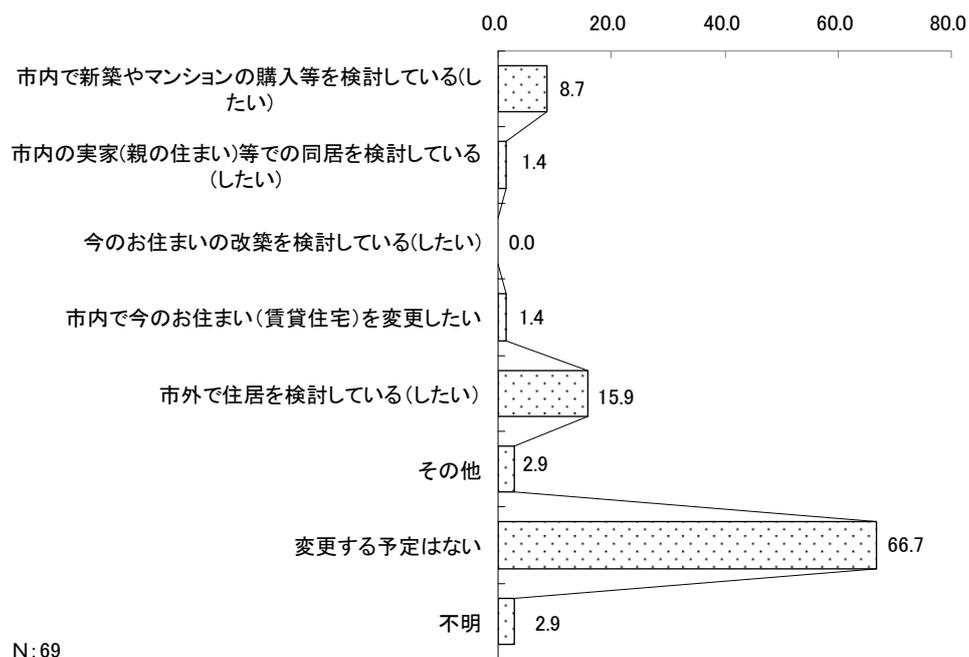
問6 現在の住まいの形態

現在の住まいの形態をみると、「持ち家（一戸建て）」79.8%が最も多く、次いで「民間の賃貸」8.7%、「その他」5.8%、「公営住宅（市営住宅など）の賃貸」2.9%、「給与住宅（社宅など）」1.4%の順となっています。



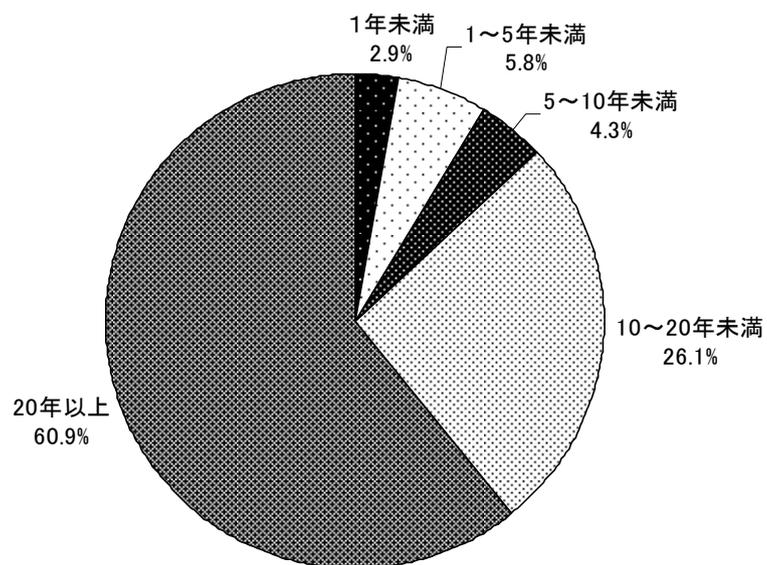
問7 5年以内に住まいを変更する予定

5年以内に住まいを変更する予定をみると、「変更する予定はない」66.7%が最も多く、次いで「市外で住居を検討している(したい)」15.9%、「市内で新築やマンションの購入等を検討している(したい)」8.7%の順となっています。



問8 加西市に住んでいる期間

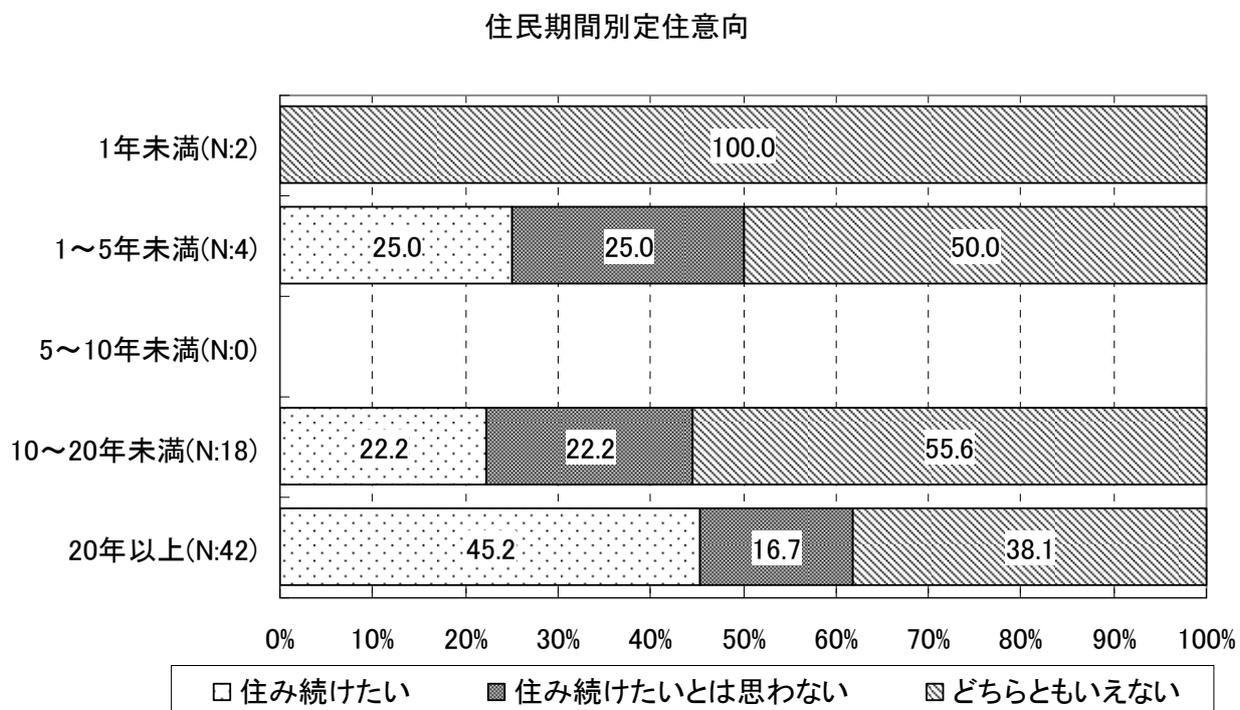
加西市に住んでいる期間をみると、「20年以上」60.9%が最も多く、次いで「10～20年未満」26.1%、「1～5年未満」5.8%、「5～10年未満」4.3%、「1年未満」2.9%の順となっています。



N:69

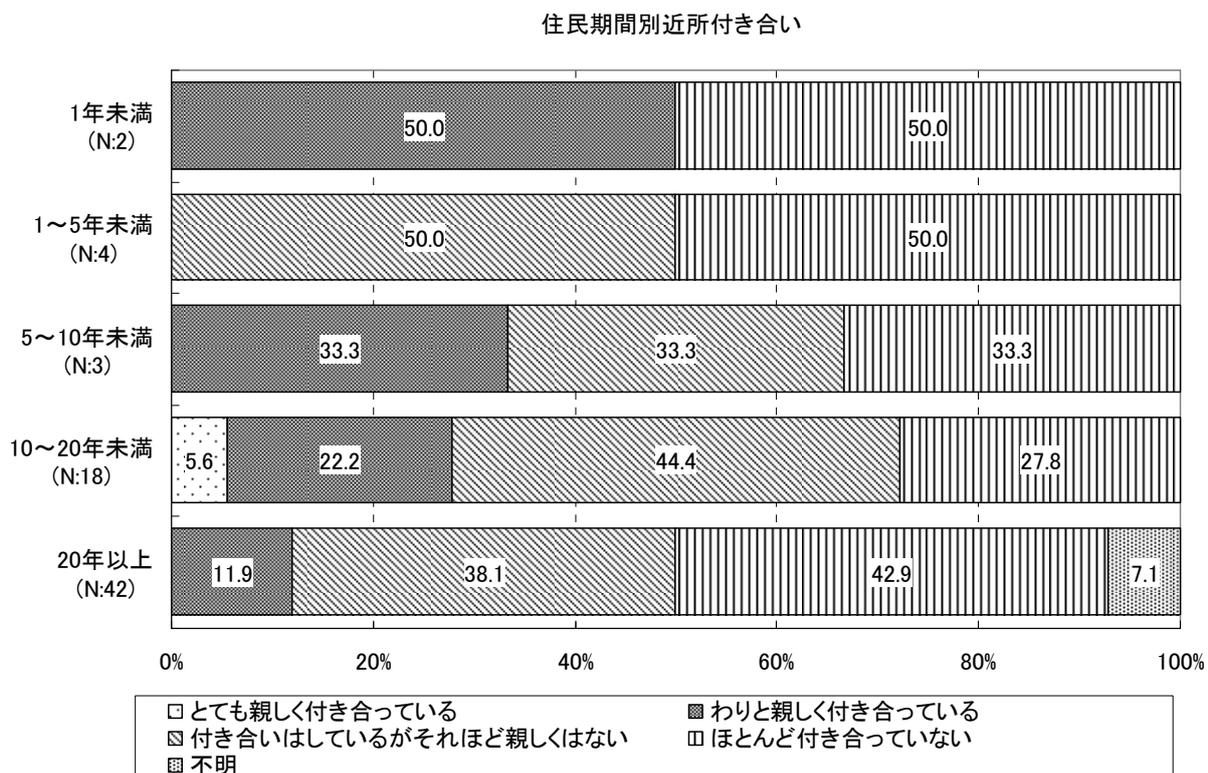
■ 住民期間別定住意向（クロス集計）

加西市に住んでいる期間別に定住意向をみると、住んでいる期間が長くなればなるほど「住み続けたい」と思う傾向になっています。



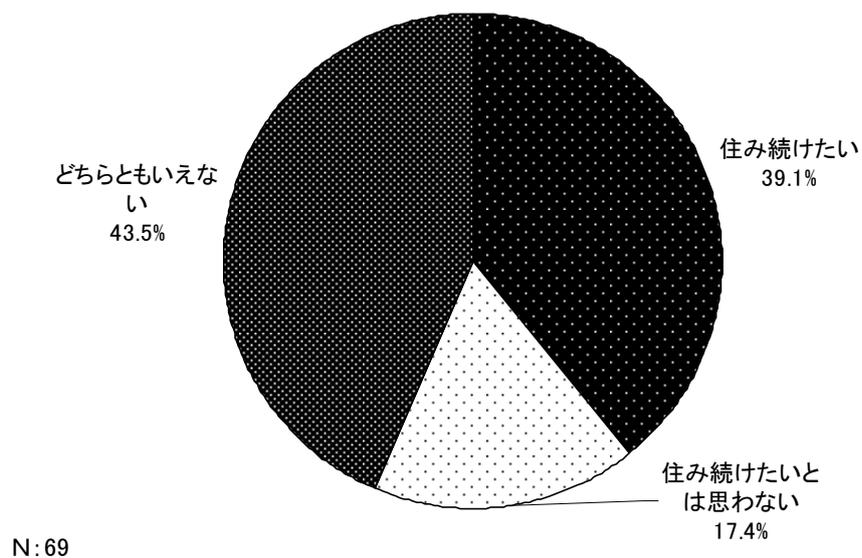
■ 住民期間別近所付き合い（クロス集計）

加西市に住んでいる期間別に近所付き合いの状況を見ると、住んでいる期間が長くなればなるほど、近所付き合いをしている傾向になります。



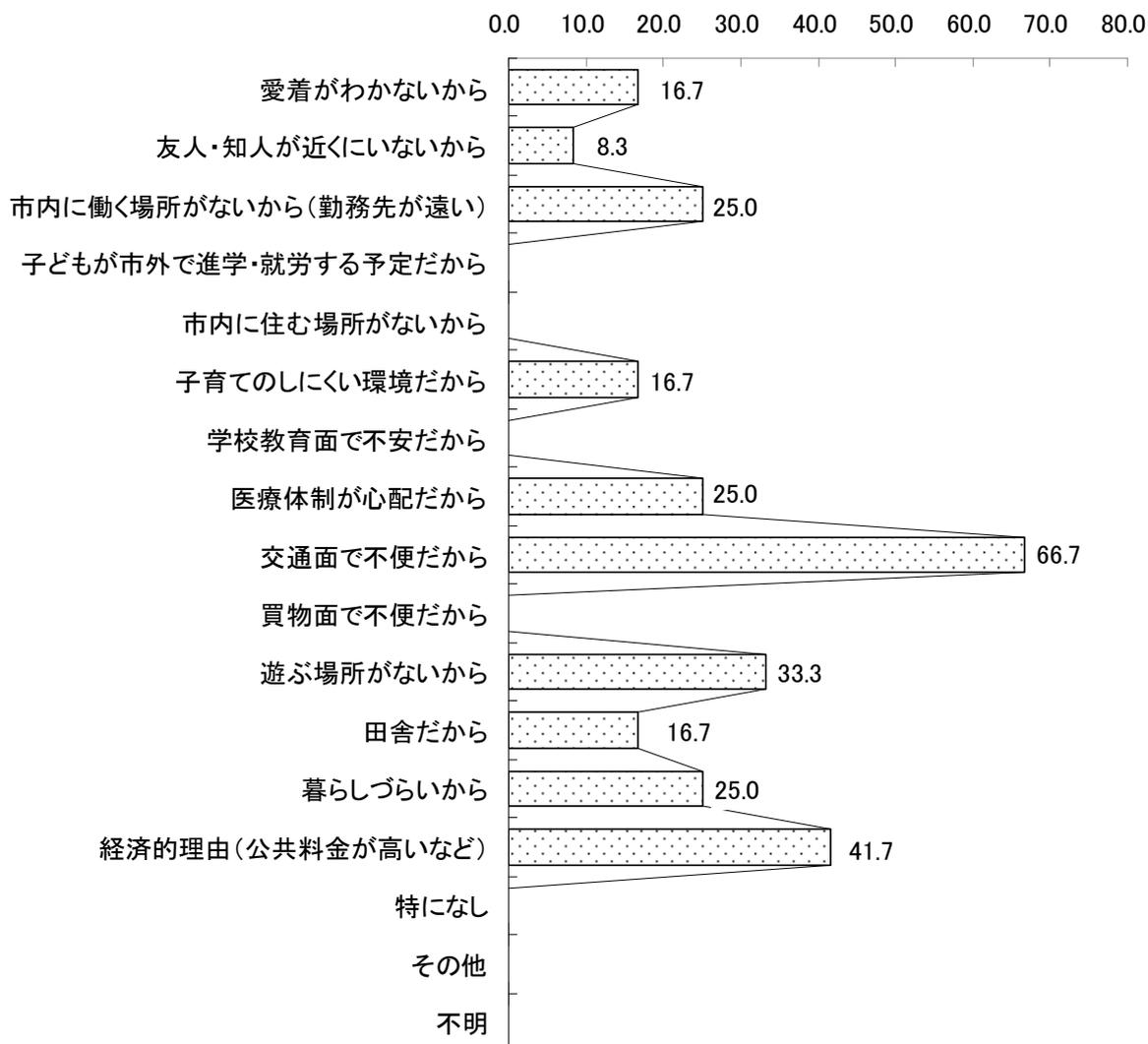
問9 これからも加西市に住み続けたいか

これからも加西市に住み続けたいかについてみると、「どちらともいえない」43.5%が最も多く、次いで「住み続けたい」39.1%、「住み続けたいとは思わない」17.4%の順となっています。



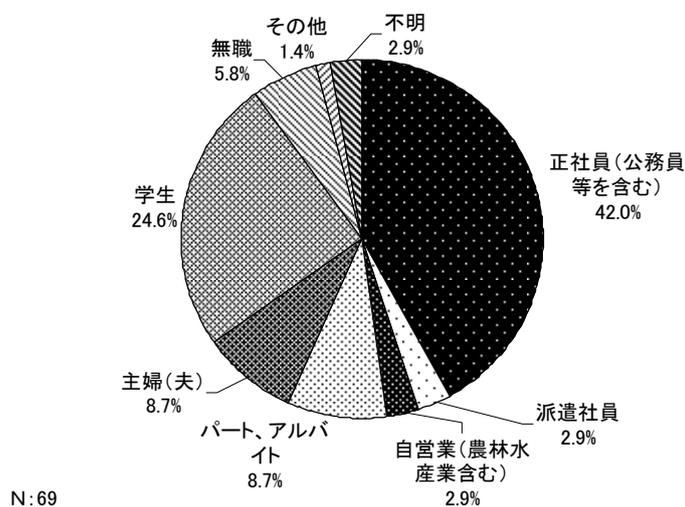
問 9-1 住み続けたいと思わない理由

住み続けたいと思わない理由をみると、「交通面で不便だから」66.7%が最も多く、次いで「経済的理由（公共料金が高いなど）」41.7%、「遊ぶ場所がないから」33.3%、「市内に働く場所がないから（勤務先が遠い）」、「医療体制が心配だから」、「暮らしづらいから」25.0%の順となっています。



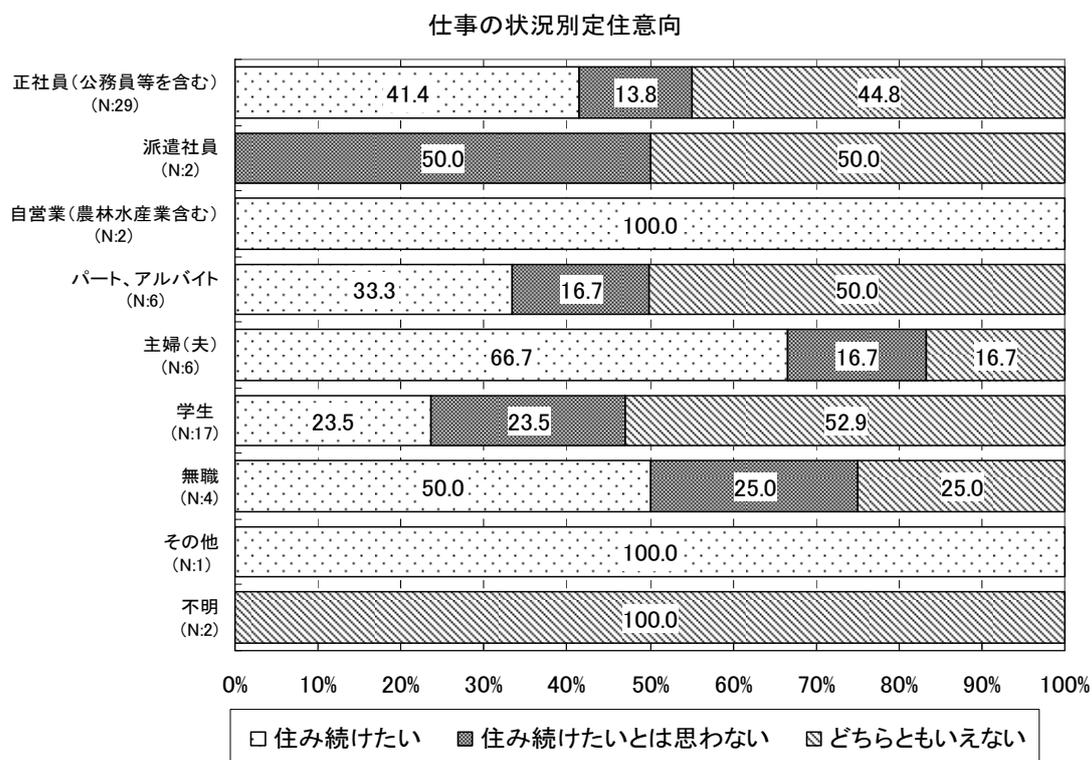
問10 仕事の状況

仕事の状況をみると、「正社員（公務員等を含む）」42.0%が最も多く、次いで「学生」24.6%、「パート、アルバイト」、「主婦（夫）」8.7%、「無職」5.8%の順となっています。



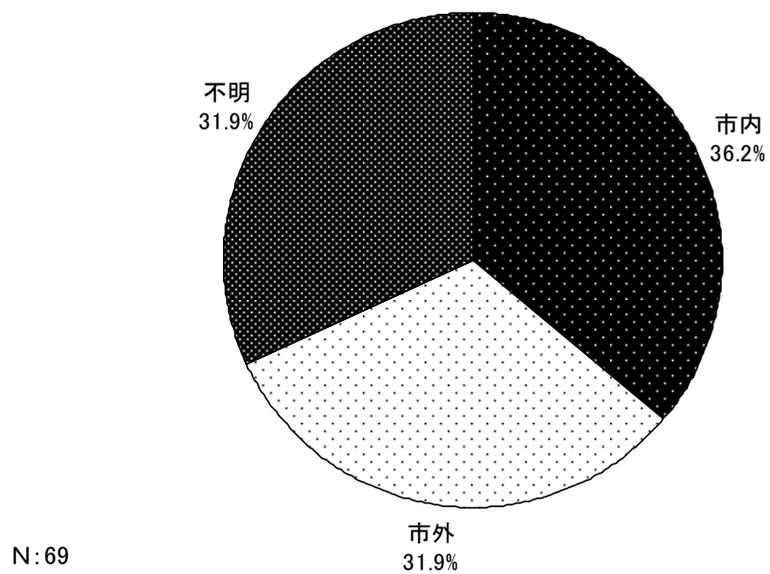
■ 仕事の状況別別定住意向（クロス集計）

仕事の状況別に定住意向をみると、「住み続けたい」と思う方は「自営業（農林水産業含む）」、「主婦（夫）」で多くなっており、「住み続けたいとは思わない」と思う方は「派遣社員」、「無職」、「学生」で多くなっています。



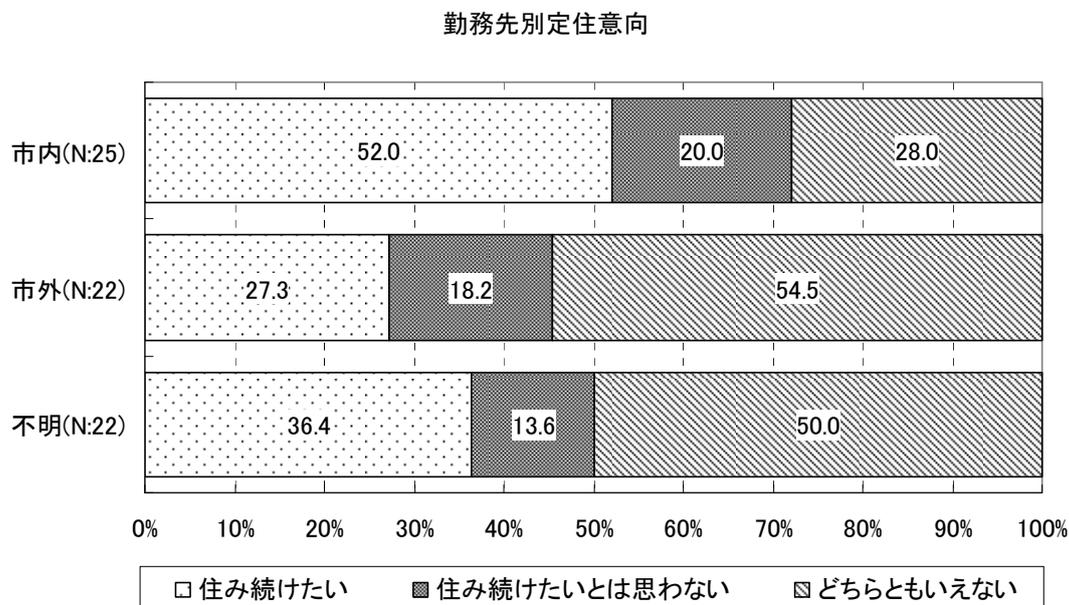
問11 勤務先

勤務先をみると、「市内」36.2%、「市外」31.9%となっています。



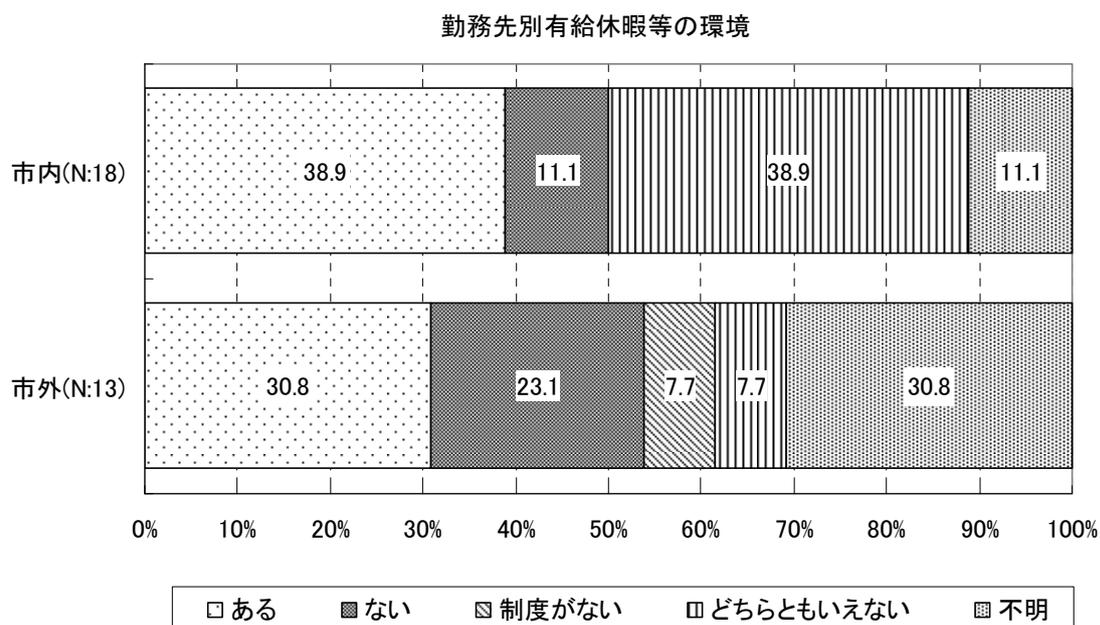
■ 勤務先別定住意向（クロス集計）

勤務先別に定住意向をみると、市内にお勤めの方は「住み続けたい」が多く、市外にお勤めの方は「どちらともいえない」が多くなっており、勤務先の状況により差がみられます。



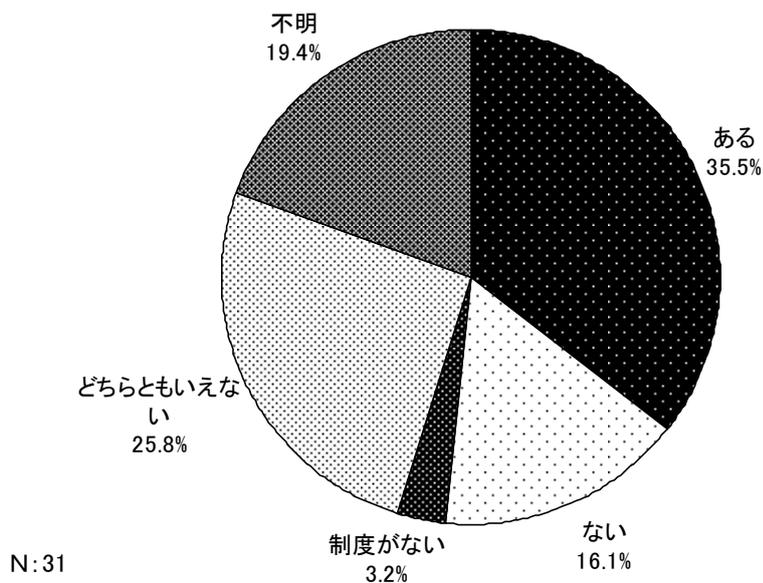
■ 勤務先別有給休暇等の環境（クロス集計）

勤務先別に有給休暇等の環境をみると、市外にお勤めの方は、市内にお勤めの方に比べ、有給休暇が「ない」「制度がない」が多くなっています。



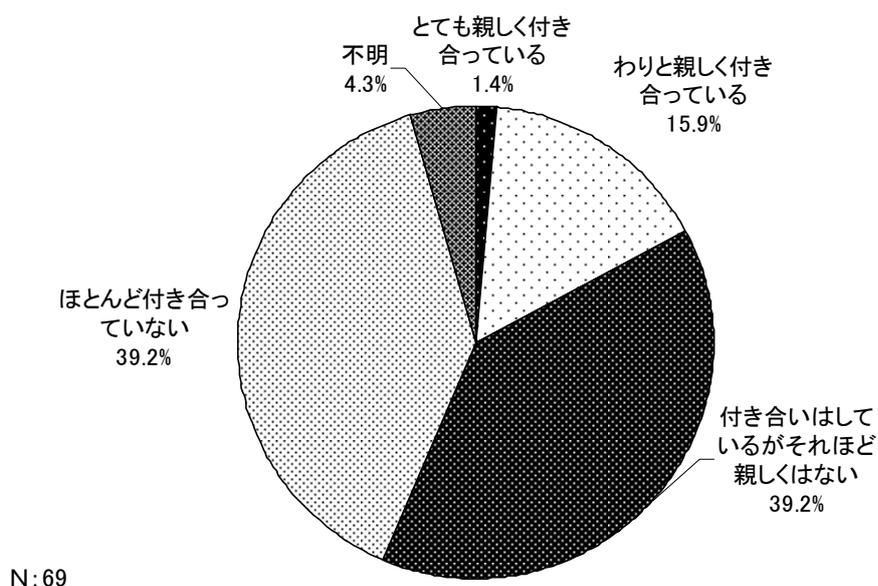
問12 職場での有給休暇、育児休業の状況

職場での有給休暇、育児休業の状況をみると、「ある」35.5%が最も多く、次いで「どちらともいえない」25.8%、「ない」16.1%、「制度がない」3.2%の順となっています。



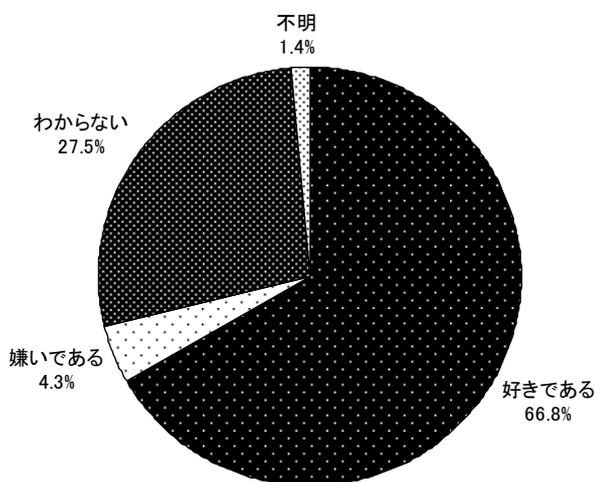
問13 近所付き合いの程度

近所付き合いの程度をみると、「付き合いはしているがそれほど親しくはない」、「ほとんど付き合いがない」39.2%が最も多く、次いで「わりと親しく付き合っている」15.9%の順となっています。



問14 子どもが好きか

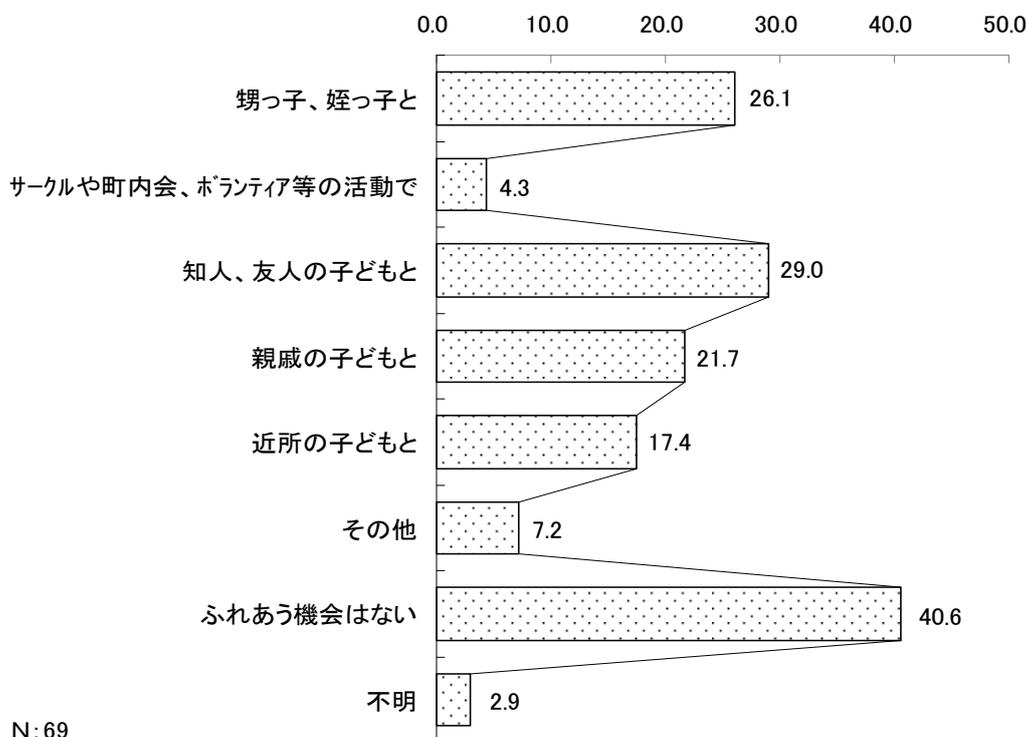
子どもが好きかについてみると、「好きである」66.8%が最も多く、次いで「わからない」27.5%、「嫌いである」4.3%の順となっています。



N:69

問15 自分の子ども以外で乳幼児とふれあう機会

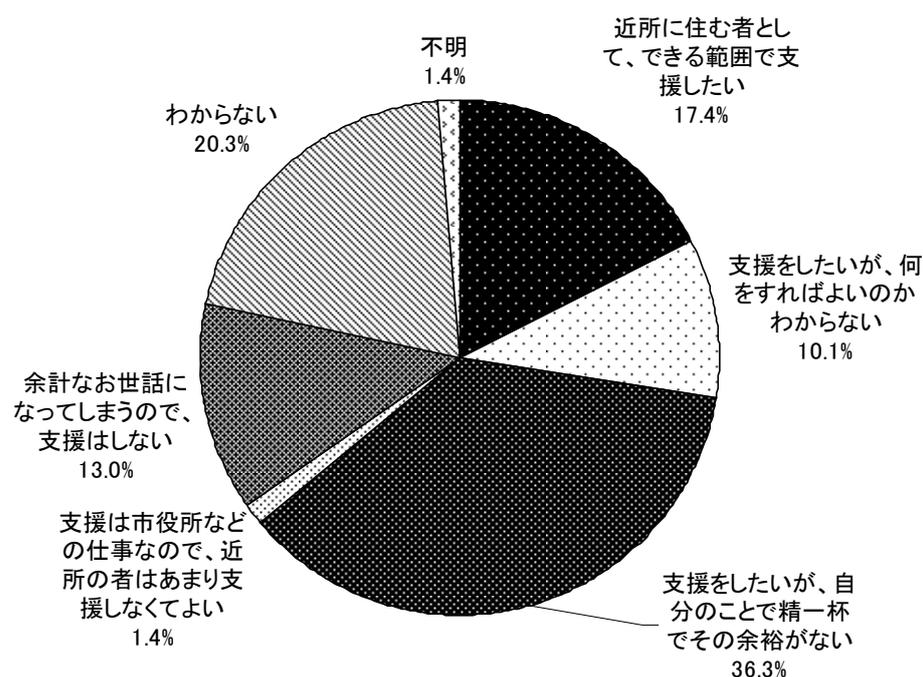
自分の子ども以外で乳幼児とふれあう機会をみると、「ふれあう機会はない」40.6%が最も多く、次いで「知人、友人の子どもと」29.0%、「甥っ子、姪っ子と」26.1%、「親戚の子どもと」21.7%、「近所の子どもと」17.4%の順となっています。



N:69

問16 近所に住む子育てをしている家族に対する支援

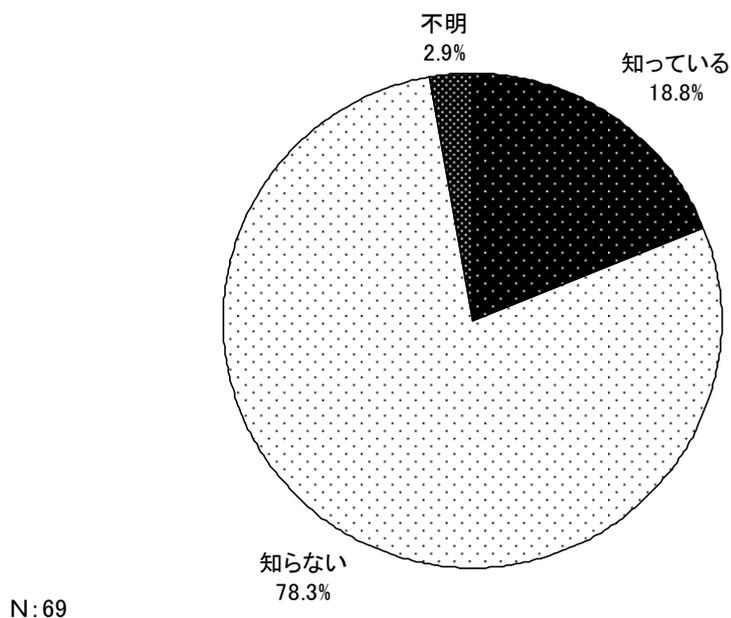
近所に住む子育てをしている家族に対する支援についてみると、「支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」36.3%が最も多く、次いで「わからない」20.3%、「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」17.4%、「余計なお世話になってしまうので、支援はしない」13.0%、「支援をしたいが、何をすればよいのかわからない」10.1%の順となっています。



N:69

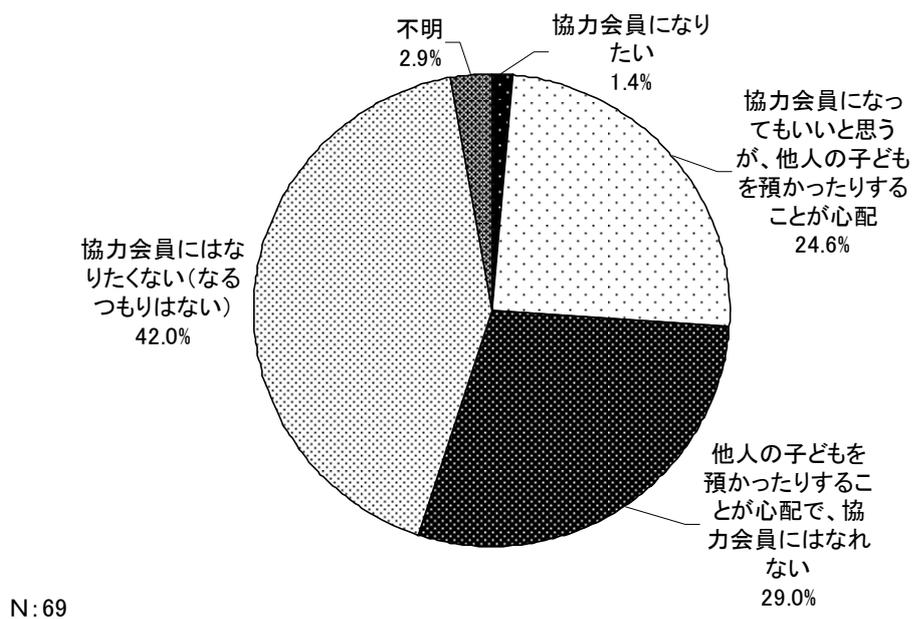
問17 ファミリーサポートセンターの認知度

ファミリーサポートセンターの認知度をみると、「知らない」78.3%、「知っている」18.8%となっています。



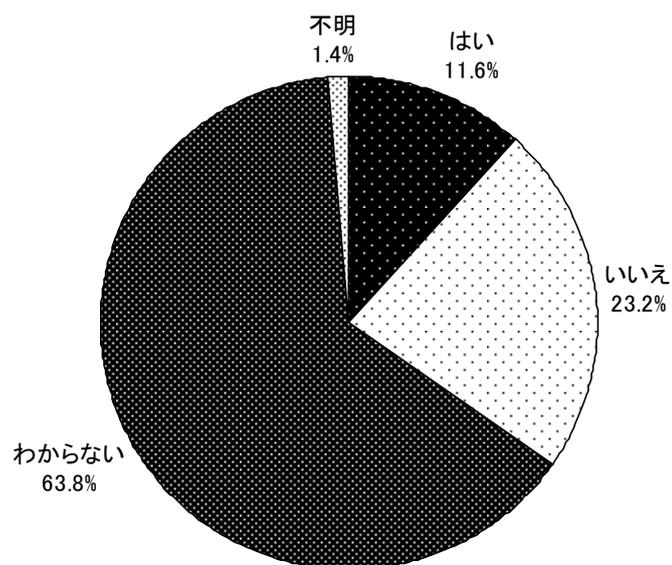
問18 ファミリーサポートセンターの協力会員について

ファミリーサポートセンターの協力会員についてみると、「協力会員になりたくない(なるつもりはない)」42.0%が最も多く、次いで「他人の子どもを預かったりすることが心配で、協力会員にはなれない」29.0%、「協力会員になってもいいと思うが、他人の子どもを預かたりすることが心配」24.6%の順となっています。



問19 加西市は子育てしやすい環境にあるか

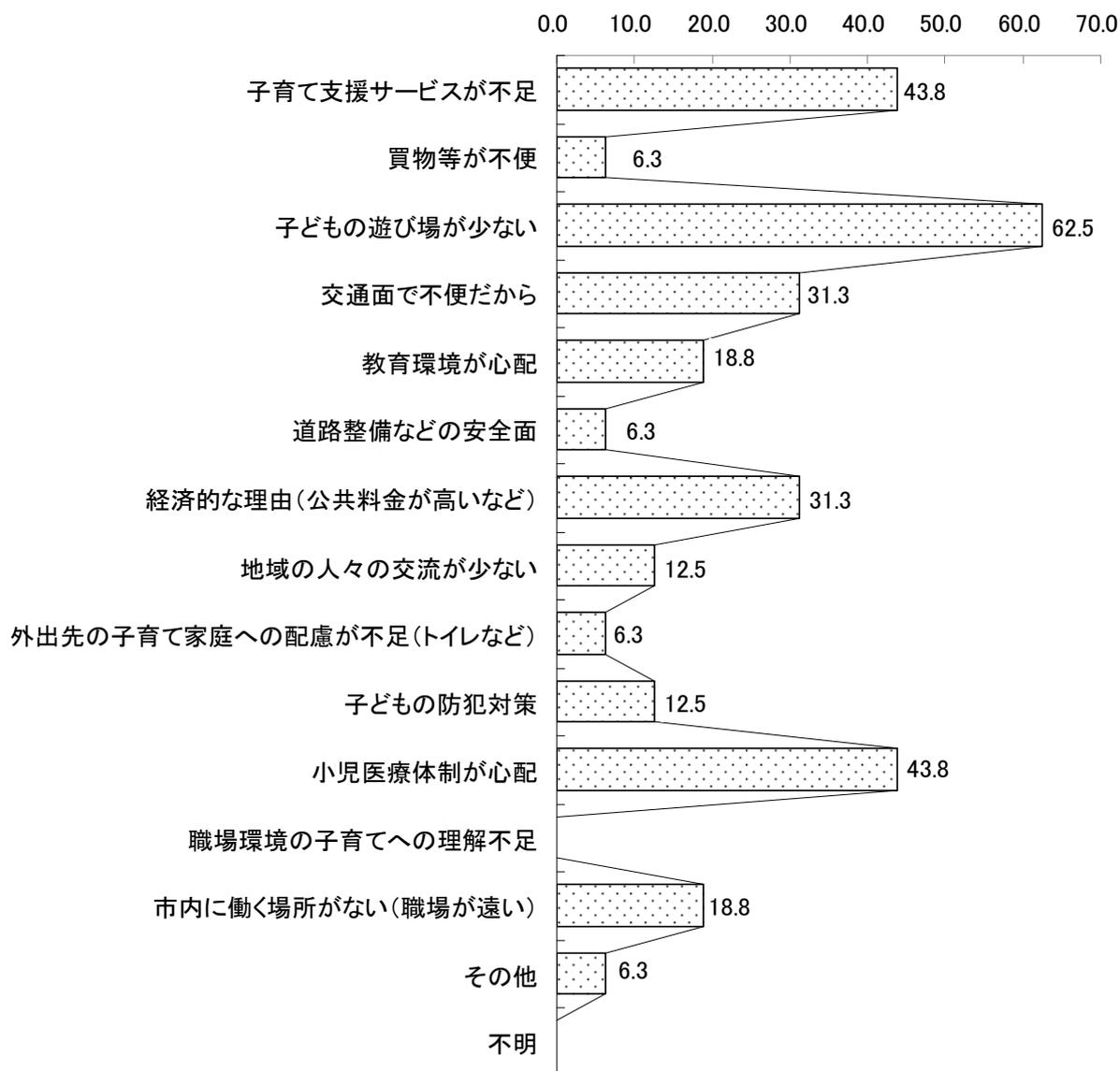
加西市は子育てしやすい環境にあるかについてみると、「わからない」63.8%が最も多く、次いで「いいえ」23.2%、「はい」11.6%の順となっています。



N: 69

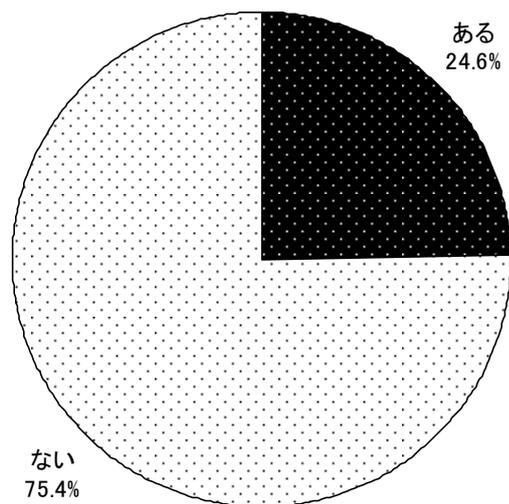
問 19-1 子育てがしにくいと思う理由

子育てがしにくいと思う理由をみると、「子どもの遊び場が少ない」62.5%が最も多く、次いで「子育て支援サービスが不足」、「小児医療体制が心配」43.8%、「交通面で不便だから」、「経済的な理由（公共料金が高いなど）」31.3%、「教育環境が心配」、「市内に働く場所がない（職場が遠い）」18.8%の順となっています。



問20 ワークライフバランスについて

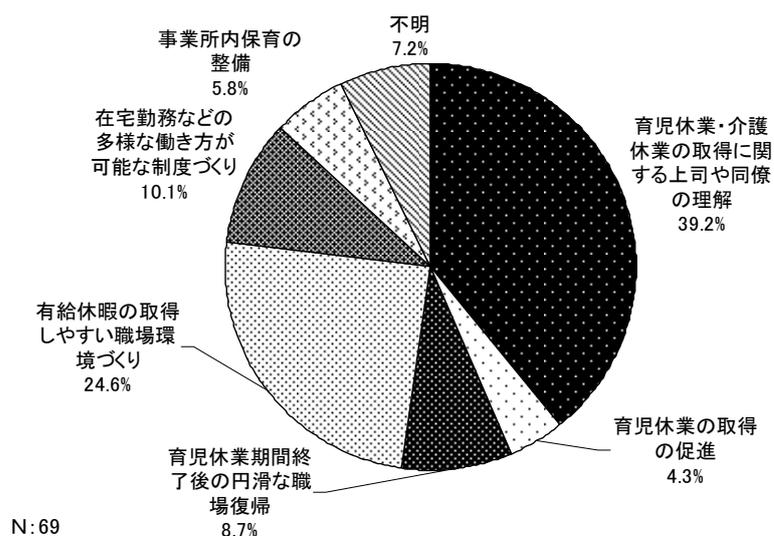
ワークライフバランスという言葉を知ったことがあるかをみると、「ない」75.4%、「ある」24.6%となっています。



N:69

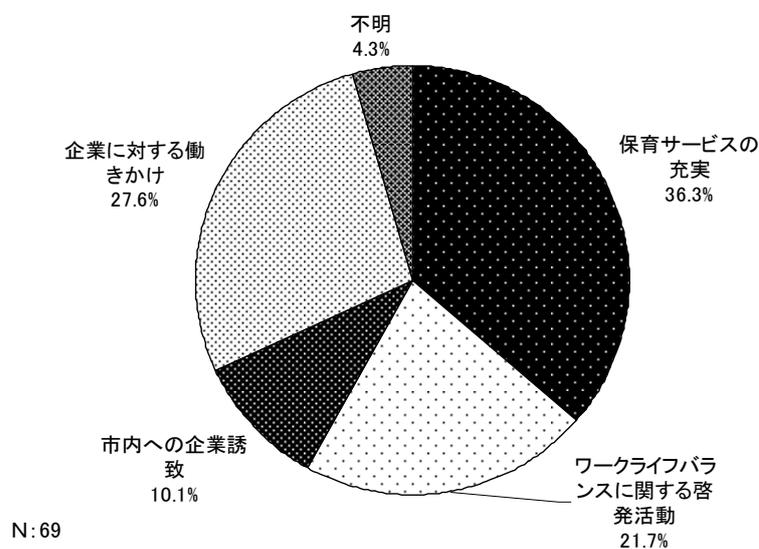
問21 仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なこと

仕事と子育ての両立をはかるため、職場において必要なことをみると、「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」39.2%が最も多く、次いで「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」24.6%、「在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり」10.1%、「育児休業期間終了後の円滑な職場復帰」8.7%、「事業所内保育の整備」5.8%、「育児休業の取得の促進」4.3%の順となっています。



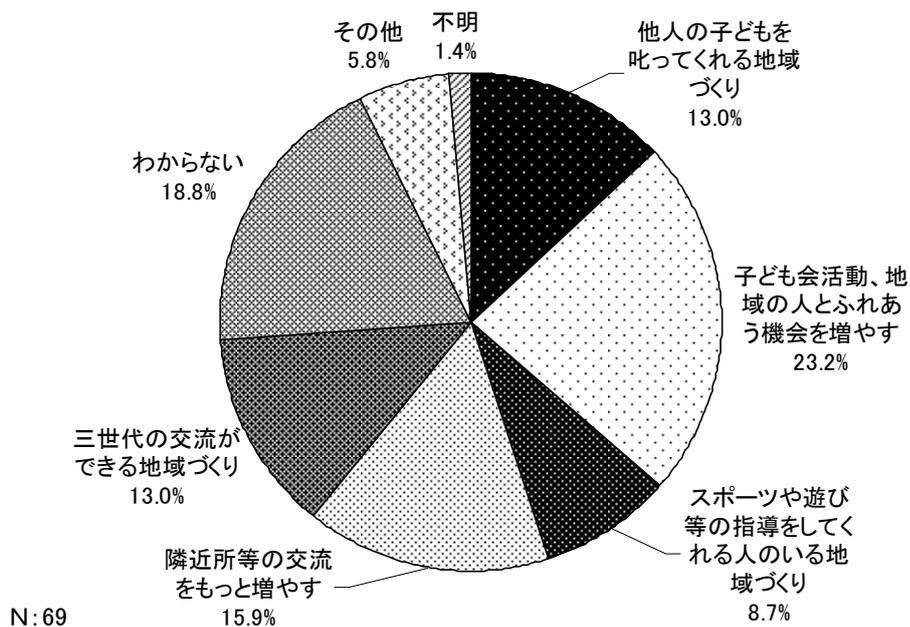
問22 仕事と子育ての両立をはかるため、加西市において必要なこと

仕事と子育ての両立をはかるため、加西市において必要なことをみると、「保育サービスの充実」36.3%が最も多く、次いで「企業に対する働きかけ」27.6%、「ワークライフバランスに関する啓発活動」21.7%、「市内への企業誘致」10.1%の順となっています。



問23 子どもを育てる上での地域づくり

子どもを育てる上での地域づくりについてみると、「子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす」23.2%が最も多く、次いで「わからない」18.8%、「隣近所等の交流をもっと増やす」15.9%、「他人の子どもを叱ってくれる地域づくり」、「三世代の交流ができる地域づくり」13.0%、「スポーツマンや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり」8.7%の順となっています。



第6章 次世代育成前期行動計画との比較(就学前児童)

1 父親の仕事

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれもフルタイムの就労割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=723	実数(人)	比率(%)
正社員(フルタイム)	591	81.7
パート・アルバイト	10	1.4
自営業・家族従業者	99	13.7
無職	4	0.6
その他	16	2.2
不明	3	0.4
総計	723	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
就労している(フルタイム:育休・介護休業中は含まない)	196	93.8
就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)	0	0.0
就労している(パートタイム、アルバイト等)	3	1.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	4	1.9
これまでに就労したことがない	0	0.0
不明	6	2.9
総計	209	100.0

2 母親の仕事

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「無職」の割合が低くなっています。

【前期行動計画】 n=746	実数(人)	比率(%)
正社員(フルタイム)	146	19.6
パート・アルバイト	153	20.5
自営業・家族従業者	49	6.6
無職	372	49.9
その他	19	2.5
不明	7	0.9
総計	746	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
就労している(フルタイム:育休・介護休業中は含まない)	43	20.6
就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)	13	6.2
就労している(パートタイム、アルバイト等)	60	28.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	83	39.7
これまでに就労したことがない	1	0.5
不明	9	4.3
総計	209	100.0

3 主な世話人

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「主に母親」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
主に母親	678	90.2
主に父親	8	1.1
主に祖父母	57	7.6
その他	6	0.8
不明	3	0.4
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
主に父親	0	0.0
主に母親	199	95.2
主に祖父母	10	4.8
その他	0	0.0
不明	0	0.0
総計	209	100.0

4 住宅の状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「持ち家（一戸建て）」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
民間賃貸住宅(戸建て)	22	2.9
民間賃貸住宅(共同住宅)	104	13.8
持家住宅(戸建て)	328	43.6
持家住宅(共同住宅)	9	1.2
親(親族)の家に同居	199	26.5
公的賃貸住宅(公営住宅、公団住宅、特定公共賃貸住宅、特定有料賃貸住宅)	50	6.6
社宅	25	3.3
その他	7	0.9
不明	8	1.1
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
持ち家(一戸建て)	167	79.9
持ち家(マンション)	0	0.0
公営住宅(市営住宅など)の賃貸	6	2.9
公社・公団住宅の賃貸	1	0.5
民間の賃貸	19	9.1
給与住宅(社宅など)	10	4.8
その他	4	1.9
不明	2	1.0
総計	209	100.0

5 保育サービスの利用状況及び希望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「保育所(園)」の割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=427	実数(人)	比率(%)
保育所(園)	322	75.4
幼稚園	50	11.7
幼児園	29	6.8
家庭福祉員(保育ママ)	6	1.4
事業所内保育施設	11	2.6
その他認可外保育施設	2	0.5
ベビーシッター/家政婦	2	0.5
ファミリーサポートセンター	4	0.9
不明	1	0.2
総計	427	100.0

【後期行動計画】 n=112	実数(人)	比率(%)
公立または私立の保育所(園)	92	82.1
家庭的な保育(保育ママ)	0	0.0
事業所内保育施設	2	1.8
認可外保育所(園)	0	0.0
認定こども園【共通利用時間のみの保育の利用】	0	0.0
認定こども園【共通利用時間(4時間程度)以上の保育の利用】	0	0.0
その他の保育施設	2	1.8
幼稚園【通常の就園時間】	20	17.9
幼稚園の預かり保育	1	0.9
ベビーシッター	0	0.0
加西市ファミリーサポートクラブ	0	0.0
不明	1	0.9
総計	112	100.0

6 保育サービスの利用理由及び希望理由

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「現在就労している」の割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=427	実数(人)	比率(%)
現時就労している	227	53.2
就労予定がある／求職中である	55	12.9
そのうち終了したいと考えている	86	20.1
就労していないが、子どもを預けたい	34	8.0
家族・親族などを介護しなければならない	2	0.5
病気や障害を持っている	3	0.7
学生である／就学したい	0	0.0
その他	17	4.0
不明	3	0.7
総計	427	100.0

【後期行動計画】 n=111	実数(人)	比率(%)
現在就労している	75	67.6
就労予定がある／求職中である	7	6.3
家族・親族などを介護しなければならない	1	0.9
病気や障害を持っている	0	0.0
学生である	0	0.0
1～5までの事情ではないが、子どもの教育のため	21	18.9
その他	4	3.6
不明	3	2.7
総計	111	100.0

7 土曜日の保育サービス利用状況及び希望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「月に1～2回は利用したい」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎週利用している、または利用したい	130	17.3
月に1～2日利用している、または利用したい	132	17.6
利用希望はない	441	58.6
不明	49	6.5
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎週利用したい	36	17.2
月に1～2回は利用したい	79	37.8
利用希望はない	84	40.2
不明	10	4.8
総計	209	100.0

8 日曜日・祝日の保育サービス利用状況及び希望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「月に1～2回は利用したい」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎週利用している、または利用したい	18	2.4
月に1～2回利用している、または利用したい	92	12.2
利用希望はない	555	73.8
不明	87	11.6
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎週利用したい	4	1.9
月に1～2回は利用したい	45	21.5
利用希望はない	149	71.3
不明	11	5.3
総計	209	100.0

9 子どもの病気等による保育サービス欠席の有無

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「なかった」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=295	実数(人)	比率(%)
あった	232	78.6
なかった	24	8.1
不明	39	13.2
総計	295	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
あった	87	41.6
なかった	45	21.5
不明	77	36.8
総計	209	100.0

10 保育サービス欠席時の対処方法

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「父親または母親が仕事を休んだ」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=232	実数(人)	比率(%)
父親または母親が仕事を休んだ	144	62.1
(同居者を含む)親族・知人に預けた	112	48.3
保育サービスを利用した	0	0.0
仕方なく子連れで仕事をした(出勤・在宅とも)	16	6.9
仕方なく子どもだけで留守番させた	3	1.3
就労していない保護者が自宅でみた	44	19.0
不明	5	2.2
総計	232	100.0

【後期行動計画】 n=87	実数(人)	比率(%)
父親が休んだ	16	18.4
母親が休んだ	60	69.0
(同居者を含む)親族・知人に預けた	36	41.4
就労していない保護者がみた	14	16.1
病児・病後児の保育サービスを利用した(保育所で実施しているサービスを含む)	0	0.0
ベビーシッターを頼んだ	0	0.0
加西市ファミリーサポートクラブにお願いした	0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0
その他	0	0.0
不明	2	2.3
総計	87	100.0

11 泊りがけで子どもを預ける必要ができたことの有無

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
あった	137	18.2
なかった	603	80.2
不明	12	1.6
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
あった(預け先が見つからなかった場合を含む)	28	13.4
なかった	178	85.2
不明	3	1.4
総計	209	100.0

1 2 泊りがけで親族・知人に預けた際の困難度

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=131	実数(人)	比率(%)
非常に困難	17	13.0
どちらかという困難	55	42.0
特に困難でもない	59	45.0
総計	131	100.0

【後期行動計画】 n=27	実数(人)	比率(%)
非常に困難	2	7.4
どちらかという困難	11	40.7
特に困難ではない	13	48.1
不明	1	3.7
総計	27	100.0

1 3 子育て支援サービスの認知度

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
妊婦教室、妊婦相談、パパママクラブ	710	94.4
乳幼児保健相談、離乳食講習会	708	94.1
市役所・健康長寿課の子育て相談窓口	392	52.1
家庭教育に関する学級・講座	427	56.8
教育相談センター・教育相談室	139	18.5
保育所(園)や幼稚園の家庭等の開放	486	64.6
つどいの広場	251	33.4
児童館や地域の集会施設など	318	42.3
家庭児童相談室	169	22.5
ファミリーサポートセンター	54	7.2
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
プレママ教室	160	76.6
パパママクラブ(両親学級)	171	81.8
新生児訪問	183	87.6
乳幼児健康診査	197	94.3
すくすく子育て相談窓口	152	72.7
離乳食講習会	186	89.0
乳幼児保健相談	172	82.3
ひまわりルーム(家庭児童相談室)	44	21.1
教育委員会・こども未来課の相談窓口	91	43.5
かさい防災(防犯)ネット	109	52.2
児童館や地域の集会施設など	120	57.4
保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放	166	79.4
子育てハンドブック	158	75.6
総計	209	100.0

1 4 子育て支援サービスの利用度

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、「ひまわりルーム(家庭児童相談室)」等利用度が伸びているサービスがあります。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
妊婦教室、妊婦相談、パパママクラブ	346	46.0
乳幼児保健相談、離乳食講習会	461	61.3
市役所・健康長寿課の子育て相談窓口	61	8.1
家庭教育に関する学級・講座	290	38.6
教育相談センター・教育相談室	7	0.9
保育所(園)や幼稚園の家庭等の開放	230	30.6
つどいの広場	103	13.7
児童館や地域の集会施設など	147	19.5
家庭児童相談室	28	3.7
ファミリーサポートセンター	3	0.4
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
プレママ教室	40	19.1
パパママクラブ(両親学級)	43	20.6
新生児訪問	92	44.0
乳幼児健康診査	186	89.0
すくすく子育て相談窓口	35	16.7
離乳食講習会	94	45.0
乳幼児保健相談	81	38.8
ひまわりルーム(家庭児童相談室)	23	11.0
教育委員会・こども未来課の相談窓口	25	12.0
かさい防災(防犯)ネット	52	24.9
児童館や地域の集会施設など	78	37.3
保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放	85	40.7
子育てハンドブック	111	53.1
総計	209	100.0

15 子育て支援サービスの利用意向

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が利用意向の割合が少ない傾向にあります。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
妊婦教室、妊婦相談、パパママクラブ	292	38.8
乳幼児保健相談、離乳食講習会	382	50.8
市役所・健康長寿課の子育て相談窓口	256	34.0
家庭教育に関する学級・講座	380	50.5
教育相談センター・教育相談室	240	31.9
保育所(園)や幼稚園の家庭等の開放	503	66.9
つどいの広場	393	52.3
児童館や地域の集会施設など	427	56.8
家庭児童相談室	286	38.0
ファミリーサポートセンター	220	29.3
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
プレママ教室	35	16.7
パパママクラブ(両親学級)	25	12.0
新生児訪問	53	25.4
乳幼児健康診査	130	62.2
すくすく子育て相談窓口	73	34.9
離乳食講習会	48	23.0
乳幼児保健相談	83	39.7
ひまわりルーム(家庭児童相談室)	58	27.8
教育委員会・こども未来課の相談窓口	79	37.8
かさい防災(防犯)ネット	119	56.9
児童館や地域の集会施設など	112	53.6
保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放	124	59.3
子育てハンドブック	121	57.9
総計	209	100.0

16 虐待について

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
よくある	13	1.7
時々ある	171	22.7
ほとんどない	244	32.4
全くない	321	42.7
不明	3	0.4
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
よくある	0	0.0
時々ある	55	26.3
ほとんどない	76	36.4
全くない	74	35.4
不明	4	1.9
総計	209	100.0

17 加西市に住み続けたいですか

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「住み続けたい」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
住み続けたい	290	38.6
住み続けたいとは思わない	125	16.6
どちらともいえない	326	43.4
不明	11	1.5
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
住み続けたい	91	43.5
住み続けたいとは思わない	35	16.7
どちらともいえない	82	39.2
不明	1	0.5
総計	209	100.0

18 加西市に住み続けたいと思わない理由

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「経済的理由（公共料金が高いなど）」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	38	5.1
先祖代々の土地が他所にありいずれは引き継ぐ予定だから	12	1.6
友人・知人が近くにいないから	55	7.3
勤務先が遠いから	39	5.2
子どもが市外で進学・就労する予定だから	9	1.2
子育てのしにくい環境だから	53	7.0
学校教育面で不安だから	78	10.4
医療機関が充実していないから	228	30.3
交通面で不便だから	343	45.6
買い物面で不便だから	137	18.2
遊ぶ場所がないから	145	19.3
田舎だから	71	9.4
暮らしづらいから	44	5.9
経済的理由(公共料金が高いなど)	341	45.3
なんとなく	51	6.8
その他	63	8.4
不明	28	3.7
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=35	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	7	20.0
友人・知人が近くにいないから	2	5.7
市内に働く場所がないから(勤務先が遠い)	4	11.4
子どもが市外で進学・就労する予定だから	0	0.0
市内に住む場所がないから	1	2.9
子育てのしにくい環境だから	7	20.0
学校教育面で不安だから	14	40.0
医療体制が心配だから	12	34.3
交通面で不便だから	8	22.9
買物面で不便だから	4	11.4
遊ぶ場所がないから	9	25.7
田舎だから	6	17.1
暮らしづらいから	8	22.9
経済的理由(公共料金が高いなど)	25	71.4
特になし	0	0.0
その他	3	8.6
不明	0	0.0
総計	35	100.0

19 子育てに大切な地域づくり

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=752	実数(人)	比率(%)
他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	161	21.4
子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	168	22.3
スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	125	16.6
隣近所等の交流をもっと増やす	93	12.4
三世代の交流ができる地域づくり	54	7.2
わからない	109	14.5
その他	20	2.7
不明	22	2.9
総計	752	100.0

【後期行動計画】 n=209	実数(人)	比率(%)
他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	49	23.4
子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	47	22.5
スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	12	5.7
隣近所等の交流をもっと増やす	20	9.6
三世代の交流ができる地域づくり	11	5.3
わからない	45	21.5
その他	11	5.3
不明	14	6.7
総計	209	100.0

第7章 次世代育成前期行動計画との比較(小学校児童)

1 父親の仕事

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれもフルタイムの就労割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=659	実数(人)	比率(%)
正社員(フルタイム)	511	77.5
パート・アルバイト	11	1.7
自営業・家族従業者	116	17.6
無職	2	0.3
その他	13	2.0
不明	6	0.9
総計	659	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
就労している(フルタイム:育休・介護休業中は含まない)	190	93.6
就労している(フルタイムだが育休・介護休業中)	0	0.0
就労している(パートタイム、アルバイト等)	0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	1	0.5
これまでに就労したことがない	0	0.0
不明	12	5.9
総計	203	100.0

2 母親の仕事

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「無職」の割合が低くなっています。

【前期行動計画】 n=688	実数(人)	比率(%)
正社員(フルタイム)	163	23.7
パート・アルバイト	240	34.9
自営業・家族従業者	73	10.6
無職	181	26.3
その他	24	3.5
不明	7	1.0
総計	688	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
就労している(フルタイム:産休・育休・介護休業中は含まない)	67	33.0
就労している(フルタイムだが産休・育休・介護休業中)	2	1.0
就労している(パートタイム、アルバイト等)	87	42.9
以前は就労していたが、現在は就労していない	31	15.3
これまでに就労したことがない	4	2.0
不明	12	5.9
総計	203	100.0

3 主な世話人

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「主に母親」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
主に母親	636	91.6
主に父親	5	0.7
主に祖父母	47	6.8
その他	3	0.4
不明	3	0.4
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
主に父親	3	1.5
主に母親	192	94.6
主に祖父母	7	3.4
その他	0	0.0
不明	1	0.5
総計	203	100.0

4 住宅の状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「持ち家（一戸建て）」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
民間賃貸住宅(戸建て)	12	1.7
民間賃貸住宅(共同住宅)	16	2.3
持家住宅(戸建て)	456	65.7
持家住宅(共同住宅)	7	1.0
親(親族)の家に同居	151	21.8
公的賃貸住宅(公営住宅、公団住宅、特定公共賃貸住宅、特定有料賃貸住宅)	35	5.0
社宅	7	1.0
その他	2	0.3
不明	8	1.2
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
持ち家(一戸建て)	184	90.6
持ち家(マンション)	0	0.0
公営住宅(市営住宅など)の賃貸	11	5.4
公社・公団住宅の賃貸	1	0.5
民間の賃貸	5	2.5
給与住宅(社宅など)	2	1.0
その他	0	0.0
不明	0	0.0
総計	203	100.0

5 学童保育の利用状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、利用している割合が増加傾向にあります。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
週4日以上利用している	10	1.4
週1～3日利用している	2	0.3
利用していない	646	93.1
不明	36	5.2
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
利用している	9	4.4
利用していない	190	93.6
不明	4	2.0
総計	203	100.0

6 学童保育の利用希望理由

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=115	実数(人)	比率(%)
現在就労している	64	55.7
就労予定がある／求職中である	9	7.8
そのうち就労したいと考えている	20	17.4
就労していないが、利用したい	9	7.8
家族・親族などを介護しなければならない	5	4.3
病気や障害を持っている	0	0.0
学生である／就学したい	0	0.0
その他	3	2.6
不明	5	4.3
総計	115	100.0

【後期行動計画】 n=20	実数(人)	比率(%)
現在就労している	11	55.0
就労予定がある／求職中である	1	5.0
そのうち就労したいと考えている	4	20.0
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0
病気や障害を持っている	2	10.0
学生である／就学したい	0	0.0
就労していないが、子どもの教育などのために預けたい	1	5.0
その他	0	0.0
不明	1	5.0
総計	20	100.0

7 泊りがけで子どもを預ける必要ができたことの有無

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
あった	96	13.8
なかった	579	83.4
不明	19	2.7
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
あった(預け先が見つからなかった場合を含む)	22	10.8
なかった	179	88.2
不明	2	1.0
総計	203	100.0

8 泊りがけで子どもを預けた際の対処方法

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=106	実数(人)	比率(%)
(同居者を含む)親族・知人に預けた	91	85.8
保育サービスを利用した	1	0.9
仕方なく子どもも同行させた	7	6.6
仕方なく子どもだけで留守番させた	6	5.7
その他	1	0.9
総計	106	100.0

【後期行動計画】 n=22	実数(人)	比率(%)
(同居者を含む)親族・知人に預けた	21	95.5
保育サービスを利用した	1	4.5
仕方なく子どもも同行させた	0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0
その他	0	0.0
不明	0	0.0
総計	22	100.0

9 泊りがけで親族・知人に預けた際の困難度

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=91	実数(人)	比率(%)
非常に困難	11	12.1
どちらかという困難	37	40.7
特に困難でもない	41	45.1
不明	2	2.2
総計	91	100.0

【後期行動計画】 n=21	実数(人)	比率(%)
非常に困難	0	0.0
どちらかという困難	7	33.3
特に困難ではない	12	57.1
不明	2	9.5
総計	21	100.0

10 虐待について

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
よくある	7	1.0
時々ある	118	17.0
ほとんどない	243	35.0
全くない	310	44.7
不明	16	2.3
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
よくある	2	1.0
時々ある	40	19.7
ほとんどない	88	43.3
全くない	71	35.0
不明	2	1.0
総計	203	100.0

11 加西市に住み続けたいですか

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
住み続けたい	349	50.3
住み続けたいと思わない	95	13.7
どちらともいえない	239	34.4
不明	11	1.6
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
住み続けたい	89	43.8
住み続けたいとは思わない	32	15.8
どちらともいえない	82	40.4
不明	0	0.0
総計	203	100.0

1 2 加西市に住み続けたいと思わない理由

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、後期行動計画の方が「経済的理由（公共料金が高いなど）」割合が高くなっています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	44	6.3
先祖代々の土地が他所にありいずれは引き継ぐ予定だから	8	1.2
友人・知人が近くにいないから	22	3.2
勤務先が遠いから	46	6.6
子どもが市外で進学・就労する予定だから	20	2.9
子育てのしにくい環境だから	36	5.2
学校教育面で不安だから	110	15.9
医療機関が充実していないから	148	21.3
交通面で不便だから	336	48.4
買い物面で不便だから	105	15.1
遊ぶ場所がないから	70	10.1
田舎だから	62	8.9
暮らしづらいから	68	9.8
経済的理由(公共料金が高いなど)	316	45.5
特になし	60	8.6
その他	47	6.8
不明	55	7.9
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=32	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	6	18.8
友人・知人が近くにいないから	0	0.0
市内に働く場所がないから(勤務先が遠い)	4	12.5
子どもが市外で進学・就労する予定だから	3	9.4
市内に住む場所がないから	0	0.0
子育てのしにくい環境だから	5	15.6
学校教育面で不安だから	9	28.1
医療体制が心配だから	5	15.6
交通面で不便だから	16	50.0
買い物面で不便だから	2	6.3
遊ぶ場所がないから	1	3.1
田舎だから	4	12.5
暮らしづらいから	11	34.4
経済的理由(公共料金が高いなど)	20	62.5
特になし	1	3.1
その他	3	9.4
不明	1	3.1
総計	32	4.6

1 3 子育てに大切な地域づくり

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=694	実数(人)	比率(%)
他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	182	26.2
子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	177	25.5
スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	132	19.0
隣近所等の交流をもっと増やす	71	10.2
3世代の交流ができる地域づくり	38	5.5
わからない	54	7.8
その他	20	2.9
不明	20	2.9
総計	694	100.0

【後期行動計画】 n=203	実数(人)	比率(%)
他人の子どもを叱ってくれる地域づくり	42	20.7
子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす	29	14.3
スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり	34	16.7
隣近所等の交流をもっと増やす	13	6.4
三世代の交流ができる地域づくり	7	3.4
わからない	39	19.2
その他	20	9.9
不明	19	9.4
総計	203	100.0

第8章 次世代育成前期行動計画との比較（中・高校生）

1 朝起きたときの気分

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「時々すっきりしない日がある」割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
いつもすっきりしている	81	10.0
時々すっきりしない日がある	427	52.8
すっきりしない	295	36.5
不明	5	0.6
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
いつもすっきりしている	31	15.7
時々すっきりしない日がある	108	54.8
すっきりしない	58	29.4
不明	0	0.0
総計	197	100.0

2 朝食摂取の状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「毎日食べる」割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
毎日食べる	664	82.2
週4～5日食べる	69	8.5
週2～3日食べる	31	3.8
ほとんど食べない	42	5.2
不明	2	0.2
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
毎日食べる	161	81.7
週4～5日食べる	22	11.2
週2～3日食べる	4	2.0
ほとんど食べない	10	5.1
不明	0	0.0
総計	197	100.0

3 夕食の時間

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
18～19時	481	59.5
19～20時	214	26.5
20～21時	86	10.6
21～22時	12	1.5
22～23時	6	0.7
23時以降	4	0.5
不明	5	0.6
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
18時以前	12	6.1
18～19時	95	48.2
19～20時	60	30.5
20～21時	19	9.6
21～22時	5	2.5
22～23時	2	1.0
23時以降	3	1.5
不明	1	0.5
総計	197	100.0

4 就寝時間

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「23～24時」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
～20時	6	0.7
20～21時	7	0.9
21～22時	47	5.8
22～23時	138	17.1
23～24時	279	34.5
24時～1時	219	27.1
1時～2時	58	7.2
2時以降	35	4.3
不明	19	2.4
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
20時以前	3	1.5
20～21時	7	3.6
21～22時	16	8.1
22～23時	48	24.4
23～24時	69	35.0
24～1時	43	21.8
1～2時	10	5.1
2時以降	1	0.5
不明	0	0.0
総計	197	100.0

5 家族との食事について

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「ほぼ毎日一緒に食べる」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎日一緒に食べる	553	68.4
週4～5日は一緒に食べる	108	13.4
週2～3日は一緒に食べる	82	10.1
ほとんど一緒に食べない	56	6.9
不明	9	1.1
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
ほぼ毎日一緒に食べる	134	68.0
週4～5日は一緒に食べる	27	13.7
週2～3日は一緒に食べる	20	10.2
ほとんど一緒に食べない	15	7.6
不明	1	0.5
総計	197	100.0

6 父親と話す内容

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「学校や塾・習い事での出来事」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
学校や塾・習い事での出来事	284	35.1
地域活動での出来事	57	7.1
友達のこと	113	14.0
勉強のこと	274	33.9
自分の趣味のこと	115	14.2
自分の将来のこと	161	19.9
好きな異性のこと	6	0.7
仕事のこと	68	8.4
親の友達のこと	7	0.9
自分が悩んでいること	13	1.6
テレビ番組の話題	288	35.6
社会の出来事	160	19.8
その他	53	6.6
ほとんど会話をしない	145	17.9
不明	55	6.8
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
学校や塾・習い事での出来事	43	21.8
地域活動での出来事	1	0.5
友達のこと	5	2.5
勉強のこと	32	16.2
自分の趣味のこと	16	8.1
自分の将来のこと	9	4.6
好きな異性のこと	2	1.0
仕事のこと	6	3.0
親の友達のこと	1	0.5
自分が悩んでいること	2	1.0
テレビ番組の話題	27	13.7
社会の出来事	9	4.6
その他	4	2.0
ほとんど会話をしない	28	14.2
不明	12	6.1
総計	197	100.0

7 母親と話す内容

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「学校や塾・習い事での出来事」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
学校や塾・習い事での出来事	449	55.6
地域活動での出来事	42	5.2
友達のこと	344	42.6
勉強のこと	353	43.7
自分の趣味のこと	111	13.7
自分の将来のこと	199	24.6
好きな異性のこと	25	3.1
仕事のこと	43	5.3
親の友達のこと	32	4.0
自分が悩んでいること	55	6.8
テレビ番組の話題	294	36.4
社会の出来事	99	12.3
その他	51	6.3
ほとんど会話をしない	38	4.7
不明	22	2.7
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
学校や塾・習い事での出来事	73	37.1
地域活動での出来事	1	0.5
友達のこと	22	11.2
勉強のこと	30	15.2
自分の趣味のこと	8	4.1
自分の将来のこと	10	5.1
好きな異性のこと	3	1.5
仕事のこと	2	1.0
親の友達のこと	1	0.5
自分が悩んでいること	9	4.6
テレビ番組の話題	19	9.6
社会の出来事	3	1.5
その他	5	2.5
ほとんど会話をしない	9	4.6
不明	2	1.0
総計	197	100.0

8 父親の就労状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「勤めに出ている」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
勤めに出ている	618	76.5
自営で働いている	140	17.3
内職や在宅勤務など家で働いている	5	0.6
働いていない	7	0.9
その他	3	0.4
不明	35	4.3
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
勤めに出ている	144	73.1
自営で働いている	39	19.8
内職や在宅勤務	2	1.0
働いていない	1	0.5
その他	2	1.0
不明	9	4.6
総計	197	100.0

9 母親の就労状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「勤めに出ている」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
勤めに出ている	554	68.6
自営で働いている	81	10.0
内職や在宅勤務など家で働いている	47	5.8
働いていない	115	14.2
その他	3	0.4
不明	8	1.0
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
勤めに出ている	138	70.1
自営で働いている	24	12.2
内職や在宅勤務	10	5.1
働いていない	24	12.2
その他	0	0.0
不明	1	0.5
総計	197	100.0

10 自分のことを愛してくれていると思う

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	265	32.8	325	40.2
まあそう思う	367	45.4	380	47.0
あまりそう思わない	99	12.3	64	7.9
そう思わない	35	4.3	22	2.7
不明	42	5.2	17	2.1
総計	808	100.0	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	97	49.2	113	57.4
まあそう思う	68	34.5	62	31.5
あまりそう思わない	14	7.1	16	8.1
そう思わない	9	4.6	3	1.5
不明	9	4.6	3	1.5
総計	197	100.0	197	100.0

11 自分に対して過保護である

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	110	13.6	117	14.5
まあそう思う	148	18.3	204	25.2
あまりそう思わない	258	31.9	254	31.4
そう思わない	240	29.7	205	25.4
不明	52	6.4	28	3.5
総計	808	100.0	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	19	9.6	24	12.2
まあそう思う	44	22.3	66	33.5
あまりそう思わない	56	28.4	46	23.4
そう思わない	68	34.5	58	29.4
不明	10	5.1	3	1.5
総計	197	100.0	197	100.0

1 2 仕事や家事にやりがいを感じている

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	210	26.0	207	25.6
まあそう思う	311	38.5	340	42.1
あまりそう思わない	155	19.2	170	21.0
そう思わない	91	11.3	71	8.8
不明	41	5.1	20	2.5
総計	808	100.0	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	75	38.1	69	35.0
まあそう思う	79	40.1	86	43.7
あまりそう思わない	27	13.7	30	15.2
そう思わない	6	3.0	9	4.6
不明	10	5.1	3	1.5
総計	197	100.0	197	100.0

1 3 子育てに熱心である

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	215	26.6	218	27.0
まあそう思う	288	35.6	366	45.3
あまりそう思わない	231	28.6	149	18.4
そう思わない	122	15.1	57	7.1
不明	42	5.2	18	2.2
総計	808	100.0	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	40	20.3	67	34.0
まあそう思う	80	40.6	100	50.8
あまりそう思わない	53	26.9	20	10.2
そう思わない	15	7.6	7	3.6
不明	9	4.6	3	1.5
総計	197	100.0	197	100.0

1 4 自分のことを理解してくれている

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	131	16.2	196	24.3
まあそう思う	264	32.7	325	40.2
あまりそう思わない	219	27.1	181	22.4
そう思わない	152	18.8	87	10.8
不明	42	5.2	19	2.4
総計	808	100.0	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	父親		母親	
	実数(人)	比率(%)	実数(人)	比率(%)
そう思う	48	24.4	71	36.0
まあそう思う	71	36.0	75	38.1
あまりそう思わない	49	24.9	30	15.2
そう思わない	19	9.6	18	9.1
不明	10	5.1	3	1.5
総計	197	100.0	197	100.0

1 5 両親は仲が良い

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
そう思う	288	35.6
まあそう思う	334	41.3
あまりそう思わない	89	11.0
そう思わない	45	5.6
不明	52	6.4
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
そう思う	87	44.2
まあそう思う	70	35.5
あまりそう思わない	18	9.1
そう思わない	12	6.1
不明	10	5.1
総計	197	100.0

1 6 小学校の頃の状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
家族でよく出かけた	547	67.7
習い事や塾を3種類以上していた	309	38.2
テレビやビデオ、テレビゲームは時間が決められていた	216	26.7
就寝時間が決められていた	269	33.3
厳しく怒られることは少なかった	383	47.4
家族はなごやかで楽しかった	672	83.2
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
家族でよく出かけた	147	74.6
習い事や塾を3種類以上していた	73	37.1
テレビやビデオ、テレビゲームは時間が決められていた	66	33.5
就寝時間が決められていた	70	35.5
厳しく怒られることは少なかった	86	43.7
家族はなごやかで楽しかった	170	86.3
総計	197	100.0

17 余暇の使い方の希望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「友人と一緒に遊ぶこと」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
友人と一緒に遊ぶこと	577	71.4
友人とのおしゃべり	347	42.9
家族とのおしゃべり	90	11.1
塾や習い事	44	5.4
勉強	187	23.1
クラブ活動やサークル活動	204	25.2
ボランティアや地域活動	27	3.3
趣味の活動	417	51.6
テレビやビデオを見ること	401	49.6
パソコンやゲーム	350	43.3
何もしないでいること	140	17.3
その他	57	7.1
特に時間をかけたいことはない	10	1.2
不明	6	0.7
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
友人と一緒に遊ぶこと	150	76.1
友人とのおしゃべり	87	44.2
家族とのおしゃべり	35	17.8
塾や習い事	17	8.6
勉強	53	26.9
クラブ活動やサークル活動	53	26.9
ボランティアや地域活動	5	2.5
趣味の活動	115	58.4
テレビやビデオを見ること	101	51.3
パソコンやゲーム	111	56.3
何もしないでいること	36	18.3
その他	17	8.6
特に時間をかけたいことはない	6	3.0
不明	0	0.0
総計	197	100.0

18 学校や地域における活動

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「学校のクラブ活動に参加している」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
学校のクラブ活動に参加している	596	73.8
学校外のクラブやサークルに参加している	57	7.1
定期的にボランティア活動をしている	16	2.0
仲間とバンドやダンスなどのグループを組んで活動している	20	2.5
子ども会や町内会の地域イベントに参加している	70	8.7
その他	4	0.5
特に活動しているものはない	148	18.3
不明	15	1.9
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
学校のクラブ活動に参加している	175	88.8
学校外のクラブやサークルに参加している	18	9.1
定期的にボランティア活動をしている	2	1.0
仲間とバンドやダンスなどのグループを組んで活動している	6	3.0
子ども会や町内会の地域イベントに参加している	33	16.8
その他	2	1.0
特に活動しているものはない	15	7.6
不明	0	0.0
総計	197	100.0

19 子どもとふれあう機会

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「ふれあう機会はない」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
子ども会や町内会の活動で	60	7.4
サークルやボランティア活動で	12	1.5
学校の授業や行事で	47	5.8
親戚の子どもと	336	41.6
近所の子どもと	155	19.2
その他	13	1.6
ふれあう機会はない	339	42.0
不明	10	1.2
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
子ども会や町内会の活動で	21	10.7
サークルやボランティア活動で	8	4.1
学校の授業や行事で	13	6.6
親戚の子どもと	56	28.4
近所の子どもと	42	21.3
その他	8	4.1
ふれあう機会はない	90	45.7
不明	1	0.5
総計	197	100.0

20 自分の気持ちをコントロールできなくなること

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
よくある	51	6.3
たまにある	331	41.0
ない	414	51.2
不明	12	1.5
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
よくある	23	11.7
たまにある	80	40.6
ない	94	47.7
不明	0	0.0
総計	197	100.0

2 1 いじめられた経験

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
いつもいじめられている	10	1.2
いじめられたことがある	299	37.0
いじめられてことはない	485	60.0
不明	14	1.7
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
いじめられていると感じたことがある	83	42.1
いじめられたことはない	114	57.9
不明	0	0.0
総計	197	100.0

2 2 いじめた経験

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
いつもいじている	6	0.7
いじめたことがある	326	40.3
いじめたことはない	463	57.3
不明	13	1.6
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
いじていると感じることがある	91	46.2
いじめたことはない	102	51.8
不明	4	2.0
総計	197	100.0

23 悩んでいること

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「勉強のこと」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
家庭・家族のこと	61	7.5
勉強のこと	497	61.5
学校生活に関すること	166	20.5
友達とのこと	197	24.4
好きな異性のこと	114	14.1
将来のこと	371	45.9
自分の性格	103	12.7
身長や体重、外見	236	29.2
健康のこと	59	7.3
無力感、やる気がでないこと	118	14.6
その他	36	4.5
悩んでいることはない	82	10.1
不明	19	2.4
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
家庭・家族のこと	4	2.0
勉強のこと	60	30.5
学校生活に関すること	15	7.6
友達とのこと	17	8.6
好きな異性のこと	11	5.6
将来のこと	31	15.7
自分の性格	14	7.1
身長や体重、外見	10	5.1
健康のこと	0	0.0
無力感、やる気がでないこと	7	3.6
その他	4	2.0
悩んでいることはない	23	11.7
不明	1	0.5
総計	197	100.0

2 4 虐待について

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
ある	4	0.5
虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある	63	7.8
ない	737	91.2
不明	4	0.5
総計	808	100.0

【後期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
虐待を受けたと思う	3	1.5
虐待かどうかわからないが、おかしいなと思った事がある	14	7.1
ない	178	90.4
不明	2	1.0
総計	197	100.0

2 5 虐待の状況

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「たたいたり、つねったりされた」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=67	実数(人)	比率(%)
たたいたり、つねったりされた	42	62.7
しつけが厳しすぎると感じた	33	49.3
食事を長時間与えられなかった、長時間放置された	6	9.0
感情的な言葉を向けられた	28	41.8
病気の時、病院などに連れて行ってもらえなかった	4	6.0
その他	4	6.0
不明	4	6.0
総計	67	100.0

【前期行動計画】 n=17	実数(人)	比率(%)
たたいたり、つねったりされた	14	82.4
しつけが厳しすぎると感じた	8	47.1
食事を長時間与えられなかった、長時間放置された	0	0.0
感情的な言葉を向けられた	11	64.7
病気の時、病院などに連れて行ってもらえなかった	1	5.9
その他	2	11.8
不明	0	0.0
総計	17	100.0

26 仕事のイメージ

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
お金をかせぐことができる	352	43.6
人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる	145	17.9
仕事を通じて色々な経験ができる	103	12.7
親やまわりの期待にこたえるために働く	8	1.0
働くのは当たり前である	37	4.6
仕事は大変そうである	118	14.6
自由な時間が少なくなる	16	2.0
その他	4	0.5
わからない	17	2.1
不明	8	1.0
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
お金をかせぐことができる	51	25.9
人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる	50	25.4
仕事を通じて色々な経験ができる	25	12.7
親やまわりの期待にこたえるために働く	8	4.1
働くのは当たり前である	10	5.1
仕事は大変そうである	34	17.3
自由な時間が少なくなる	7	3.6
その他	1	0.5
わからない	3	1.5
不明	8	4.1
総計	197	100.0

27 就労への希望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい	635	78.6
収入の高い仕事につきたい	473	58.5
失業の不安のない仕事につきたい	371	45.9
自分で会社をおこしたい	44	5.4
親の仕事を継ぎたい	12	1.5
アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい	53	6.6
1つのところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい	19	2.4
仕事はほどほどにしたい	45	5.6
できれば働きたくない	34	4.2
わからない	41	5.1
不明	8	1.0
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事につきたい	156	79.2
収入の高い仕事につきたい	115	58.4
失業の不安のない仕事につきたい	98	49.7
自分で会社をおこしたい	6	3.0
親の仕事を継ぎたい	6	3.0
アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい	14	7.1
1つのところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい	8	4.1
仕事はほどほどにしたい	11	5.6
できれば働きたくない	9	4.6
わからない	5	2.5
不明	0	0.0
総計	197	100.0

28 結婚のイメージ

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「好きな人とずっと一緒にいられる」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
好きな人とずっと一緒にいられる	498	61.6
精神的、経済的に安定する	183	22.6
子どもが持てる	323	40.0
親から独立できる	165	20.4
家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる	19	2.4
親を喜ばすことができる	53	6.6
時間やお金を自由に使えなくなる	107	13.2
家事をするのが大変そう	190	23.5
子育てをするのが大変そう	160	19.8
他人と家庭を築くのは面倒そう	40	5.0
相手の家族・親族との付き合いが面倒そう	91	11.3
その他	13	1.6
わからない	86	10.6
不明	12	1.5
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
好きな人とずっと一緒にいられる	123	62.4
精神的、経済的に安定する	40	20.3
子どもが持てる	86	43.7
親から独立できる	32	16.2
家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる	7	3.6
親を喜ばすことができる	26	13.2
時間やお金を自由に使えなくなる	14	7.1
家事をするのが大変そう	43	21.8
子育てをするのが大変そう	39	19.8
他人と家庭を築くのは面倒そう	7	3.6
相手の家族・親族との付き合いが面倒そう	24	12.2
その他	4	2.0
わからない	18	9.1
不明	0	0.0
総計	197	100.0

29 結婚願望

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
ぜひ結婚したい	260	32.2
できるだけ結婚したい	299	37.0
できれば結婚したくない	37	4.6
結婚はしたくない	31	3.8
わからない	168	20.8
不明	13	1.6
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
ぜひ結婚したい	71	36.0
できるだけ結婚したい	79	40.1
できれば結婚したくない	10	5.1
結婚はしたくない	2	1.0
わからない	34	17.3
不明	1	0.5
総計	197	100.0

30 子どもを持つことのイメージ

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
当然、子どもを持って育てたいと思う	437	54.1
自分の子どもはかわいいと思う	478	59.2
老後が安心である	84	10.4
子育てを通じて人間として成長できる	261	32.3
親の期待にこたえられる	30	3.7
自由な時間がなくなる	123	15.2
子育てはお金や手間がかかり負担が大きい	173	21.4
子どもはわずらわしい	38	4.7
社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である	115	14.2
わからない	105	13.0
その他	12	1.5
不明	13	1.6
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
当然、子どもを持って育てたいと思う	107	54.3
自分の子どもはかわいいと思う	109	55.3
老後が安心である	31	15.7
子育てを通じて人間として成長できる	73	37.1
親の期待にこたえられる	8	4.1
自由な時間がなくなる	24	12.2
子育てはお金や手間がかかり負担が大きい	34	17.3
子どもはわずらわしい	4	2.0
社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である	31	15.7
わからない	20	10.2
その他	3	1.5
不明	0	0.0
総計	197	100.0

3 1 子どもは好きか

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「好きである」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
好きである	556	68.8
嫌いである	48	5.9
わからない	191	23.6
不明	13	1.6
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
好きである	143	72.6
嫌いである	9	4.6
わからない	45	22.8
不明	0	0.0
総計	197	100.0

3 2 子どもはほしいか

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、いずれも「欲しい」の割合が多くなっています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
欲しい	590	73.0
あまり子どもは欲しくない	41	5.1
子どもは欲しいとは思わない	32	4.0
わからない	124	15.3
不明	21	2.6
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
欲しいと思う	151	76.6
欲しいとは思わない	8	4.1
あまり欲しくない	8	4.1
わからない	26	13.2
不明	4	2.0
総計	197	100.0

3.3 居住継続の意向

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
どちらかといえば、住み続けたい	121	15.0
どちらかといえば、住み続けたいとは思わない	367	45.4
どちらともいえない、わからない	310	38.4
不明	10	1.2
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
どちらかといえば、住み続けたい	51	25.9
どちらかといえば、住み続けたいとは思わない	73	37.1
どちらともいえない、わからない	73	37.1
不明	0	0.0
総計	197	100.0

3 4 居住継続を希望しない理由

前期行動計画でのニーズ調査と、後期行動計画でのニーズ調査を比較すると、ほぼ同じ割合で推移しています。

【前期行動計画】 n=808	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	46	5.7
住み続けられる土地や家がないから	18	2.2
友人・知人が近くに住んでいないから	15	1.9
市外で進学・就労したいから	145	17.9
交通が不便だから	310	38.4
買い物面で不便だから	319	39.5
遊ぶ場所がないから	339	42.0
田舎だから	240	29.7
暮らしづらいから	76	9.4
いじめ等、学校生活が苦痛だから	13	1.6
その他	43	5.3
特になし	67	8.3
不明	120	14.9
総計	808	100.0

【前期行動計画】 n=197	実数(人)	比率(%)
愛着がわからないから	13	6.6
住み続けられる土地や家がないから	8	4.1
友人・知人が近くに住んでいないから	5	2.5
市内に進学・就労先がないから	45	22.8
市外で進学・就労したいから	39	19.8
交通が不便だから	41	20.8
買い物面で不便だから	37	18.8
遊ぶ場所がないから	49	24.9
田舎だから	43	21.8
暮らしづらいから	20	10.2
いじめ等、学校生活が苦痛だから	3	1.5
その他	12	6.1
特になし	31	15.7
不明	31	15.7
総計	197	100.0

第9章 総括

今回行ったニーズ調査により以下の特徴が見て取れます。

1 ニーズ調査からみる加西市の特徴

- ・ 核家族及び複合家族共に、日常的もしくは用事の際に祖父母等親族に子どもを預かってもらえる環境にある。
- ・ 就学前児童より就学児童を持つ母親の方が、就労している割合が高い。(子どもが手離れしたためか)
- ・ 現在就労していない母親の就労希望が高い。
- ・ 居住形態は持ち家(一戸建て)が多い。
- ・ 全体で見ると、子育て環境の満足度は高くないが、居住年数が長いほど、子育て環境の満足度が高い傾向にある。
- ・ 子育ての不安や負担感は経済的理由と子どもに関する犯罪や事故の増加が主な原因である。
- ・ 子どもと一緒に時間がとれないのは、父親、母親共に「仕事が忙しい」が原因である。
- ・ 育児休業制度を7割以上が利用していない。
⇒仕事と子育ての両立をはかるため職場において必要なことでは、「有給休暇の取得しやすい職場環境づくり」や「育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解」が高い割合を占めている。
- ・ 今後、必要だと思いうり組みは「企業誘致等、職場の確保」である。
- ・ 一般住民のワークライフバランスに対する認知度が低い。

2 基本方向性についての提案

ニーズ結果から、祖父母同居もしくは祖父母近居の世帯が多い、緊急時や用事等のある際は親族に預かってもらえる状況にある方が多い、また保育サービスを利用していない理由等からも、今後についても現状の保育サービスで対応できるのではないかと考えられます。

虐待についてみると「よくある」、「時々ある」の割合は全体の30%未満となっていますが、家族構成別に見てみると、複合家族より核家族の方が多く、また就学前児童の家庭で多くなっていることから、家族構成にあった支援及び地域での見守り体制の確保等が重要と考えられます。

また、ワークライフバランスについての認知度は低く、特に 20 歳未満及び 20 歳代では、ほとんどの方が言葉を聞いたことが無い状態にあることから、周知に向けた取り組み及び、企業に対する啓発活動も重要と思われれます。

さらに、居住年数が長いほど子育てしやすい環境にある、若しくは住みつづけたいと思う割合が多くなっていることから、居住年数が短い方への情報提供や転入時の対応方法など、情報発信等の見直しが必要と思われれます。

加西市への定住意向、保育サービス・子育て環境の満足度等を家族構成別に見た結果、同居・近居の割合が高い加西市では、同居・近居を支援・推進する施策を充実する事で、定住促進・子育て環境の満足度アップに繋がるのではないかとと思われれます。

【就学前児童調査票】

就学前児童用

次世代育成支援行動計画(後期)
策定に関するニーズ調査

調査ご協力のお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をお願いにありありがとうございます。
さて、本市では平成17年3月に策定した「加西市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな取り組みが進められておりますが、後期計画(平成22年度から平成26年度までの5年を一期)の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「加西市次世代育成支援行動計画(後期)策定に関するニーズ調査」を実施することとなりました。
この調査は、就学前のお子さんを対象にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にも利用されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年12月

加西市長 中川 暢三

【ご記入に当たってのお願い】

1. 特に断りのある場合以外は、封面の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、2.4時間制(例：午後6時⇒18時)でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、断り書きや矢印に従ってご回答ください。特に断りのない場合は、次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが12月18日(木)までに同封の返信封筒にて返送してください。(切手は不要です)
8. ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次のところへお願いいたします。

加西市経営戦略室 電話：42-8700

1. 宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 宛名のお子さんは、平成20年4月1日現在で何歳でしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 0歳 2. 1歳 3. 2歳 4. 3歳 5. 4歳 6. 5歳

問2 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入下さい。

□人 末子の年齢 □ 歳

問3 お住まいの中学校区はどこですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 北条中学校区 2. 善訪中学校区 3. 加西中学校区
4. 泉中学校区 5. わからない（町・自治会名：）

問4 宛名のお子さんの身の回りの世話を主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はお子さんから見ただけです。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他

問5 宛名のお子さんとの同居・近居（概ね車で30分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみただけです。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 父母同居 2. 父同居（ひとり親家庭） 3. 母同居（ひとり親家庭）
4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. 祖父近居 7. 祖母近居 8. その他

問6 加西市に何年お住まいですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 1年未満 2. 1～5年未満 3. 5～10年未満 4. 10～20年未満 5. 20年以上

問7 現在のお住まいの形態はどれですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンション） 3. 公営住宅（市営住宅など）の賃貸
4. 公社・公団住宅の賃貸 5. 民間の賃貸 6. 給与住宅（社宅など） 7. その他

問8 子育てをする上で、今のお住まいの広さをどう思われますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 広さはちょうどよく（または大きめ）、子どもが大きくなっても対応できる
2. 今はちょうどよいが、子どもが大きくなったら狭くなる
3. 子どもを育てるには、今の住まいは手狭である
4. その他（）

問9 今のお住まいについて、おおむね5年以内に変更する予定はありますか、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内で新築やマンションの購入等を検討している（したい）
2. 市内の良家（職の住まい）等での同居を検討している（したい）
3. 今のお住まいの改築を検討している（したい）
4. 市内で今のお住まい（賃貸住宅）を変更したい
5. 市外で住居を検討している（したい）
6. その他（）
7. 変更する予定はない

問10 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる（⇒ 問10-1へ）
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる（⇒ 問10-1へ）
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる（⇒ 問10-2へ）
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる（⇒ 問10-2へ）
5. いずれもない

問10-1は、問10で「1」または「2」に○をつけた方にお伺いします。

問10-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他（）

問10-2は、問10で「3」または「4」に○をつけた方にお伺いします。

問10-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他（）

2. 宛名のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、〔 〕に数字の記入をお願いします。（自営業には農林水産業を営んでいる家庭を含みます。）

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム：育休・介護休業中は含まない）
⇒ 1週当たりの平均就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時】
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
⇒ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間】
⇒ フルタイムへの転換希望がありますか。① 希望がある ② 希望はない ③ 希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム：産休・育休・介護休業中は含まない）
⇒ 1週当たりの平均就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時】
2. 就労している（フルタイムだが産休・育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
⇒ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間】
⇒ フルタイムへの転換希望がありますか。① 希望がある ② 希望はあるが予定はない ③ 希望はない】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問1-2は、問1-1の「(2)母親」で「4.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5.これまでに就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。

問1-2 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある） (⇒ 問12-1へ)
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい） (⇒ 問12-1へ)
3. 無 (⇒ 問13へ)

問1-2-1及び問1-2-2は、問1-2で「1.有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）」、「2.有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」に○をつけた方にお伺いします。

就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。（パート、アルバイトを希望の方は、1週当たりの日数及び1日当たりの時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労
【1週当たり〔 〕日・1日当たり〔 〕時間】

問12-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育サービス（※）が利用できないので、就労できない
2. 働きながら子育てのできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方（親族の理解がえられない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）」

（※）この調査において「保育サービス」とは、「公立10保育所（園）または私立5保育所（園）、家庭的な保育（保育ママ）、事業所内保育施設、その他（無認可等）の保育施設、公立9幼稚園・私立1幼稚園（共に通常の就園時間）、認定こども園、幼稚園の預かり保育、ベビースタター、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス」としてしています。以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については問1-4-1を参照してください。

問1-2-3は、問1-2で「2.有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」に○をつけた方にお伺いします。

問12-3 宛名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

〔 〕歳になったとき

母親のみならずすべてにお伺いします。

問13 宛名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をされましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 離職した (⇒ 問13-1へ)

2. 継続的に働いていた（転職も含む） (⇒ 問14へ)

3. 出産1年前にすでに働いていなかった (⇒ 問14へ)

問13-1で「1. 離職した」に○をつけた方にお伺いします。

問13-1 どのような仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育サービスが就業に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた

2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい職場環境が整っていたら、継続して就労していた

3. 保育サービスと職場の両立支援環境の両方が整っていたら、継続して就労していた

4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない

5. いずれにしてもやめていた

6. その他（ ）

3. 保育サービスの利用についてお伺いします。

すべての方にお伺いします。

問14 宛名のお子さんの現在の保育サービス（※問12-2定義参照）の利用の有無についてお伺いします。日頃、定期的にお子さんを預けるサービスを利用していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 利用している (⇒ 問14-1へ)

2. 利用していない (⇒ 問14-5へ)

問14-1で「1. 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問14-1 宛名のお子さんは、現在、どのような子育て支援サービスを利用していますか。不定期に利用されているものも含めてお答えください。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

日中の定期的保育	サービスの解説
1. 公立または私立の保育所(園)	国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもので、加西市には、公立10保育所(園)、私立5保育所(園)があります。
2. 家庭的な保育(保育ママ)	保育者の家庭等で子どもを預かるサービス
3. 事業所内保育施設	企業が従業員用に運営する保育施設
4. 認可外保育所(園)	1. 以外の民間保育施設
5. 認定こども園 【共通利用時間のみの保育の利用】	保育施設と幼稚園が一体化した施設 【加西市にはありません】
6. 認定こども園 【共通利用時間(4時間程度)以上の保育の利用】	保育施設と幼稚園が一体化した施設 【加西市にはありません】
7. その他の保育施設	1.～6.以外の保育施設
8. 幼稚園 【通常の就園時間】	満3歳から就学前の幼児を対象に、適当な環境を与えて、心身の発達を助成し、養育を実施する施設で、加西市には、公立9幼稚園・私立1幼稚園があります。
9. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間以外も保育を行うサービスです。加西市では、公立5園(北条、飯茂、丸会、日吉、泉)、私立(愛の光)で行っています。
10. ベビーシッター	利用者の自宅で子どもの様々な面倒をみるサービス
11. 加西市ファミリーサポートクラブ	地域住民による子どもの預かりサービス

問14-1で「1.」～「9.」に○をつけた方にお伺いします。

現在の保育サービスの利用状況についてお伺いします。保育サービス（延長保育なども含め）を利用していますか。枠内に具体的な数字でお答えください。時間は必ず9:00～18:00（例）の様に24時間制でご記入ください。

問14-2 1週あたり 日 1日当たり 時間（ 時～ 時 ）

問14-3 利用されている理由についてお伺いします。主な理由の番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある/求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならぬ
4. 病気や障害を持っている
5. 学生である
6. 1～5までの事情ではないが、子どもの教育のため
7. その他（ ）

問14-4で「1.」～「8.」に○をつけた方にお伺いします。

現在通っている保育所（園）、幼稚園、認可外保育所に対してどの様に感じていますか。それぞれの項目の1～4の中から1つだけ○をつけてください。

項目	大変満足	ほほ満足	やや不満	大変不満
施設・環境（園舎・園庭・玩具など）	1	2	3	4
職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）	1	2	3	4
行事（保育参観や運動会など）	1	2	3	4
食事	1	2	3	4
病気やケガの時の対応	1	2	3	4
保護者への情報伝達	1	2	3	4
悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
利用者間のネットワークづくり	1	2	3	4
安全対策	1	2	3	4
衛生対策	1	2	3	4

問14-4で「2.」利用していないに○をつけた方にお伺いします。

問14-5 保育サービスを利用していない理由は何ですか。主な理由の番号に1つだけ○をつけてください。

1. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 預けたいが、延長・夜間等の場所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため（__歳くらいになったら預けようと考えている）
9. その他（ ）

すべての方に、サービスの利用希望についてお伺いします。

現名のお子さんに関して、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、(利用日数・回数や利用時間が)足りていないと思う保育サービスはどれですか。現在就労していないが、今後の就労希望がある方は、就労した場合を想定してお答えください。

問15 次の中からあてはまるサービス番号すべてに○をつけてください。また利用希望があるサービスについては、希望日数・時間をお答えください。
 時間は必ず9:00～18:00(例)の様に24時間制でご記入ください。

サービスの種類	希望日数・時間
【日中の定期的保育】	
1. 公立または私立の保育所(園) (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
2. 家庭的な保育 (保育ママ：保育者の家庭等で子どもを預かるサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
3. 事業所内保育施設 (企業が従業員用に運営する施設)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
4. 私立保育施設 (1. 以外の民間保育所(園))	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
5. 認定こども園 【4時間以内の保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
6. 認定こども園 【4時間以上の保育の利用】 (保育施設と幼稚園が一体化した施設)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)

サービスの種類	希望日数・時間
7. その他の保育施設	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
8. 幼稚園(通常の就園時間)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
9. 幼稚園の預かり保育 (幼稚園の保護者の希望により、通常の就園時間以降も保育を行うサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
10. 延長保育 (保育所(園)での延長保育サービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
11. ベビーシッター (利用者の自宅で子ども様々の様々な面倒をみてもらえるサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
12. 加西市ファミリーサポートクラブ (地域住民による子どもの預かりサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
【その他保育】	
13. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
14. 病児・病後児保育 (子どもの病期中、あるいは病気の回復期の子どもを預かるサービス)	1 週当たり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時) 1 日当たり <input type="text"/> 時間 (<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時)
【その他】 15. 特になし	

問1-5で「1」「4」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。

問15-1 サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか、次の中からもっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと口数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある／求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
6. 家族・親族などを介護しなければならぬ
7. 病気や障害を持っている
8. 学生である／就学したい
9. その他 ()

お子さんの土・休日の保育について、すべての方に希望をお伺いします。

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育サービスなど（一時的な利用は除きます）の利用希望がありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
※ 保育サービスなどは、保育所（園）、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指します
が、親族・知人による預かりは含みません。

【土曜日】

1. ほぼ毎週利用したい	↑	利用したい時間帯をお答えください () 時から () 時まで
2. 月に1～2回は利用したい		
3. 利用希望はない		

【日曜日・祝日】

1. ほぼ毎週利用したい	↑	利用したい時間帯をお答えください () 時から () 時まで
2. 月に1～2回は利用したい		
3. 利用希望はない		

4. お子さんが病気などの時の対応についてお伺いします。

問17 保育サービスを利用していらっしゃる保護者の方にお伺いします。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の保育サービス（問9-2の定義参照）が利用できなかったことはありませんか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. あった	(⇒ 問17-1へ)
2. なかった	(⇒ 問18へ)

この1年間の、お子さんが病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかった場合の対処方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。

問17-1 この1年間の対処方法としてそれぞれ日数を記入してください。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

対処方法	施設に預けたいと思われた日数
1. 父親が休んだ	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
2. 母親が休んだ	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/> できれば施設等に預けたい
3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
4. 就労していない保護者がみだ	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した (保育所で実施しているサービスを含む)	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
6. ベビーシッターを頼んだ	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
7. 加西市ファミリーサポートクラブにお願いした	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
9. その他 ()	日 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>

5. すべての方に、お子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。「ある」に○をつけた方は、理由別の日数についてもご記入ください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

問18

1. ある		2. ない	
年間	日	年間	日
【理由別の日数】			
①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的			
	日		日
②冠婚葬祭、子どもの親の病気			
	日		日
③就労			
	日		日

問19 一時預かりサービスについて、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

月に 日くらい

6. すべての方に、お子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

問20 この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならぬことはないことありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む） (⇒ 問20-1へ)

2. なかった (⇒ 問21へ)

問20-1 この1年間の対処法方とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。また、困難度についてもお答えください。

対処方法	困難度
1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	<input type="checkbox"/> 泊 1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない
2. 保育サービスを利用した	<input type="checkbox"/> 泊 ※シヨーストステイ事業を実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="checkbox"/> 泊 ※シヨーストステイ事業とは下の子の出産や病気等で一時的に子どもをみれない場合に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行う事業です
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/> 泊
5. その他 ()	<input type="checkbox"/> 泊

7. 小学校入学以降のお子さんへの過ごし方についてお伺いします。

問21 宛名のお子さんの小学校入学以降の就学後の過ごし方について、学童保育を利用したいと思いませんか。
 【学童保育とは】
 昼間保護者のいない家庭の児童で、小学校1～3年生を対象に、放課後に学校の空き教室等を利用して遊びを中心とした保育を行う事業です。

1. 利用したい 日くらい

2. 利用する予定はない

8. すべての方に、ファミリーサポートクラブについてお伺いします。

問22 加西市ファミリーサポートクラブを知っていますか、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【加西市ファミリーサポートクラブとは】
「子育ての手助けをしてほしい」（依頼会員）、「子育ての手伝いをしたい」（協力会員）
と想っている方が会員となり、理解と協力のものとお互いに助け合いながら活動する組織で、保
育所までの送迎や、子どもを預かるなどの活動をしています。

1. 知っている (⇒ 問22-1、2へ)
2. 知らない (⇒ 問22-3へ)

問22-1 子どもを誰かに預けなければならぬ場合、どのような時にファミリーサポートクラブの利用を考えますか。最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 父母が子どもを見られないうとき
2. 父母、祖父母とも子どもを見られないうとき
3. 父母、祖父母、その軸親族が子どもを見られないうとき
4. 親族及び知人のほか、一時保育、延長保育、学童保育、放課後児童クラブなどの行政サービスによる預かりも利用できないとき
5. ほとんど利用は考えていない

問22-2 ファミリーサポートクラブを利用するにあたって、今後もっとも期待する点は何ですか。あてはまる答えの番号に2つまで○をつけてください。

1. 利用料金（1時間600円）の引き下げ
2. 利用時間（7時～22時）の延長
3. 活動場所を増やす（協力会員宅外での預かり）
4. 対象年齢の拡充（6ヶ月から小学生）
5. 交流ひろばの開催など預かりサービス以外のサポートの充実

問22-3 「2」に○をつけた方にお伺いします。

今後、ファミリーサポートクラブについて利用を検討されますか。利用の希望がある場合は、希望時間を枠内に記入下さい。

1. はい 月に 時間くらい
2. いいえ

9. すべての方にお伺いします。

問23 封筒の宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（当市では、「ねひめキッズ」「ぜんぼう子育てひろば」があります）
1週あたり 回

2. その他本市で実施している同様の事業（「異年齢交流（どんぐりくらぶ、ひまわり、わんぱくひろば）」「すくすく・かんがるーひろば」「善防どれみひろば」「ニコニコひろば」「まちの子育てひろば」「たもんひろば」「愛の光こひつじひろば」「愛の光ナースリー」「わくわく園だまり幼稚園」「ふれあい子育てサロン」「善防子育て学習センター」「北部子育て学習センター」「ひよっこタイム」）
1週あたり 回

3. 利用していない (⇒ 問24-1へ)

問24 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（当市では、「ねひめキッズ」「ぜんぼう子育てひろば」があります）
1週あたり 回

2. その他本市で実施している同様の事業（「異年齢交流（どんぐりくらぶ、ひまわり、わんぱくひろば）」「すくすく・かんがるーひろば」「善防どれみひろば」「ニコニコひろば」「まちの子育てひろば」「たもんひろば」「愛の光こひつじひろば」「愛の光ナースリー」「わくわく園だまり幼稚園」「ふれあい子育てサロン」「善防子育て学習センター」「北部子育て学習センター」「ひよっこタイム」）
1週あたり 回

3. 特になし

問23で「3」を利用していない方に○をつけた方にお伺いします。

問24-1 現在利用していない理由は何のようなことですか。次の中から、もっともあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 利用したいサービスが地域にない
2. サービスの内容や質に不安がある
3. 地域のサービスの利便性（立地・開催時間・日数等）が悪く利用しづらい
4. 利用料がかかる
5. 自分がサービスの対象者になるのかどうかわからない
6. 時間がない
7. サービスの利用方法（手続き等）がわからない
8. 特に理由はない
9. その他

子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。

下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありませんか、また、今後、利用したいと思いませんか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけて下さい。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
① プレママ教室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② パパママクラブ (同級生級)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ 新生児訪問	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 乳幼児健康診査	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ すくすく子育て相談窓口	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ 離乳食講習会	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ 乳幼児保健相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ ひまわりルーム (家庭児童相談室)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ 教育委員会・こども未来課 の相談窓口	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩ かさい防災(防犯)ネット	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ 児童館や地域の集会所 など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫ 保育所(園)や幼稚園の 園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬ 子育てハンドブック	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

10. 育児休業制度の利用について、すべての方にお伺いします。

問26 宛名のお子さんについて、母親又は父親が育児休業制度を利用されましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 母親が利用した	} (⇒ 問26-1へ)
2. 父親が利用した	
3. 母親と父親の両方が利用した	} (⇒ 問26-5へ)
4. 利用しなかった	

問26で「1. 母親が利用した」、「2. 父親が利用した」、「3. 母親と父親の両方が利用した」のいずれかに○をつけてください。

育児休業から復帰されたとき、お子さんの月齢は何ヶ月でしたか。枠内に具体的に数字でご記入ください。(お子さんが1歳以上の場合は月単位に換算してお答えください。問27で「3. 母親と父親の両方が利用した」とお答えになった方は、最後の育児休業利用者が復帰された時についてお答えください。)

問26-1

子どもは ヶ月だった

問26-2 育児休業明けに、希望する保育サービスを利用できましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 育児休業期間を調整せずにできた	} (⇒ 問26-3へ)
2. 育児休業期間を調整したことでできた	
3. できなかった	
4. 希望しなかった	(⇒ 問26-4へ)

問26-2で「2. 育児休業期間を調整したことでできた」に○をつけただ方にお伺いします。

問26-3 育児休業明けに希望する保育サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけ、「2.」及び「3.」を選ばれた方は、枠内に数字でご記入ください。

問26-3

1. 変わらない 2. 長くした ヶ月 3. 短くした ヶ月

問26-2で「3. できなかった」に○をつけただ方にお伺いします。

問26-4 どのように対応されましたか。

1. 希望とは違う認可保育所を利用した
2. 事業所内の保育サービスを利用した
3. 上記以外の保育サービスを利用した
4. 家族等にみてもらうことで対応した
5. 仕事を辞めた

問26で「4. 利用しなかった」に○をつけられた方にお伺いします。

問26-5 育児休業を利用しなかった理由は何ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業を取れることを知らなかったから 2. 職場に育児休業制度がなかったから 3. 仕事をやめて育児に専念したかったから 4. 育児休業制度が利用しにくい職場環境だから 5. 早く仕事に復帰したかったから 6. 育児休業制度の対象とならない雇用形態であったから 7. 家族等でみてもらうことができたから 8. その他 () |
|---|

11. 宛名のお子さんの親御さんの就労環境についてお伺いします。

父親、母親のそれぞれ(ひとり親家庭の場合は該当する箇所)についてお答え下さい。

問27 子どもと一緒に時間や親の介護、自己実現のための時間が十分にとれている(仕事と生活の調和がはかられている)と思えますか。父親、母親それぞれについて、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
<ol style="list-style-type: none"> 1. とれている 2. とれていない 	<ol style="list-style-type: none"> 1. とれている 2. とれていない

問27で「2. とれていない」に○をつけられた方にお伺いします。

問27-1 「とれていない」と思う理由は何ですか。父親、母親それぞれについて、最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
<ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事がいそがしい(残業が多い)から 2. 職場において、育児休業・介護休暇・有給休暇等の取得しやすい環境や多様な働き方を支える環境が整っていない 3. 地域の実情に応じた、育児や介護等を行う家族を支援する社会基盤が整備されていない 4. その他 () 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事がいそがしい(残業が多い)から 2. 職場において、育児休業・介護休暇・有給休暇等の取得しやすい環境や多様な働き方を支える環境が整っていない 3. 地域の実情に応じた、育児や介護等を行う家族を支援する社会基盤が整備されていない 4. その他 ()

問28 仕事と子育ての両立をはかるために、職場において最も必要と思われることは何ですか。父親、母親それぞれについて、最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解 2. 父親の育児休業の取得の促進 3. 育児休業期間終了後の円滑な職場復帰 4. 有給休暇の取得しやすい職場環境づくり 5. 在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり 6. 事業所内保育の整備 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 育児休業・介護休業の取得に関する上司や同僚の理解 2. 父親の育児休業の取得の促進 3. 育児休業期間終了後の円滑な職場復帰 4. 有給休暇の取得しやすい職場環境づくり 5. 在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり 6. 事業所内保育の整備

12. すべての方にお伺いします。

問29 あなたは、子育てについて不安や負担感を感じますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子育て（教育）にかかる経済的負担が大きいためから |
| 2. 仕事と子育ての両立が難しいから |
| 3. 子どもの健康や発達に不安を感じるから |
| 4. 地域医療体制への不安を感じるから |
| 5. 保育サービスや施設が利用しにくいから |
| 6. 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にないから |
| 7. 相談相手や手助けしてくれる人がいないから |
| 8. 安全な通園・通学ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいないから |
| 9. 子どもの教育やいじめなどが心配だから |
| 10. 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じるから |
| 11. 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がないから |
| 12. 自分のための時間がもてないから |
| 13. その他（ ） |
| 14. 不安や負担は感じない |

問30 あなたは、子どもを虐待しているのではないかと思ったりありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. よくある 2. 時々ある 3. ほとんどない 4. 全くない

【虐待とは】

親や親に代わる養育者が子どもの心身を傷つけ、子どもの健全な成長や発達を損なう行為をいいます。また、虐待は子どもに対する重大な権利侵害にあたります。具体的には、次の4つのタイプがあります。

身体的虐待	殴る、蹴る、たばこの水を押し付ける、戸外に締め出すなど
ネグレクト (養育放棄・怠慢)	適切な衣食住の世話をしない、病気で病院につれていかない、登校させないなど
性的虐待	子どもに対して、性行為や性関係を強要する、性器や性交を見せる、ポルノの撮写体にするなど
心理的虐待	子どもを無視したり、罵声をあびせて不安やおびえを引き起こす、他の兄弟とは著しく差別的な扱いをする、家庭内でドメスティック・バイオレンス(配偶者からの暴力)が行われるなど

問31 宛名のお子さんは、小児科のかかりつけ医がいますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内にいる 2. 市外にいる 3. いない

問32 加西市は、子育てしやすい環境にあると思いますか。どちらか1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

問32-1 子育てがしにくいと思う理由、もしくは子育てする上で不便に思うことは何ですか。あてはまる答えの番号に3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 子育て支援サービスが不足 | 2. 買物等が不便 |
| 3. 子どもの遊び場が少ない | 4. 交通面で不便だから |
| 5. 教育環境が心配 | 6. 道路整備などの安全面 |
| 7. 経済的な理由（公共料金が安いなど） | 8. 地域の人々の交流が少ない |
| 9. 外出先の子育て家庭への配慮が不足（トイレなど） | 10. 子どもの防犯対策 |
| 11. 小児医療体制が心配 | 12. 職場環境の子育てへの理解不足 |
| 13. 市内に働く場所がない（職場が遠い） | |
| 14. その他（ ） | |

問33 加西市での子育てに満足していますか。どちらか1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

問34 家族で協力(夫婦の家事・育児の分担など)して子育てをしていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分協力している | 2. まあまあ協力している |
| 3. あまり協力していない | 4. 全く協力していない |

問35 地域の人が「子どもが大きくなつたね」などと、声をかけられることがありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------|---------|
| 1. よくある | 2. 時々ある |
| 3. ほとんどない | 4. 全くない |

問36 周囲の人(近隣、友人)に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 大いにある | 2. まあまあある |
| 3. ほとんどない | 4. 全くない |

問37 死名のお子さんは、朝食を食べますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------------|-------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 時々食べないときがある | 3. ほとんど食べない |
| 4. 全く食べない | 5. まだ食べられない(離乳食がまだの人) | |

問38 あなたはこれからも加西市に住み続けたいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------------|--------------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたいとは思わない | 3. どちらともいえない |
|-----------|-----------------|--------------|

問38で「2. 住み続けたいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。

問38-1 住み続けたいとは思わない理由は何か。あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 愛着がわかないから | 2. 友人・知人が近くにいないから |
| 3. 市内に働く場所がないから(勤務先が遠い) | 4. 子どもが市外で進学・就労する予定だから |
| 5. 市内に住む場所がないから | 6. 子育てのしにくい環境だから |
| 7. 学校教育面で不安だから | 8. 医療体制が心配だから |
| 9. 交通面で不便だから | 10. 買物面で不便だから |
| 11. 遊ぶ場所がないから | 12. 田舎だから |
| 13. 暮らしづらいうから | 14. 経済的理由(公共料金が高いなど) |
| 15. 特になし | 16. その他() |

問39 あなたは、子育てに関する悩みや不安を相談できる方はいますか。どちらか1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問40 子どもを育てる上で、どのような地域づくりが大切だと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 他人の子どもを叱ってくれる地域づくり |
| 2. 子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす |
| 3. スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり |
| 4. 隣近所等の交流をもっと増やす |
| 5. 三世代の交流ができる地域づくり |
| 6. わからない |
| 7. その他() |

問41 加西市等が行う子育て支援施策に関する情報発信について、どのような媒体(手法)での情報発信を希望しますか。最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|------------------|------------|
| 1. 郵便による発信 | 2. 広報紙等による情報発信 | 3. 電話による発信 |
| 4. まいごででの発信 | 5. メールでの発信(携帯含む) | 6. その他() |

問42 今後、『若者が定住しやすいまち』を目指すために、必要と思う取り組みは何だと思いますか。下の【 】の中から上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄	優先順位	1位	2位	3位

【選択肢】

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 子育て支援サービスの充実 | 2. 教育環境の充実 |
| 3. 企業誘致等、職場の確保 | 4. 住宅環境の整備 |
| 5. 公園等の整備 | 6. 豊かな自然環境 |
| 7. 交通の利便さ | 8. 防犯対策の充実 |
| 9. 買い物等の利便さ | 10. 遊び場の確保 |
| 11. 地域のつながりの充実 | 12. 老後の安心 |
| 13. その他() | 14. 今の加西市で十分だと思ふ |
| 15. わからない | |

アンケートは以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

就学児童用

次世代育成支援行動計画(後期)
策定に関するニーズ調査

調査ご協力をお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、本市では平成17年3月に策定した「加西市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな取り組みが進められておりますが、後期計画(平成22年度から平成26年度までの5年を一期)の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「加西市次世代育成支援行動計画(後期)策定に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、小学生のお子さんを対象にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にも使われたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年12月

加西市長 中川 暢三

【ご記入に当たってのお願い】

1. 特に断りのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時⇒18時)でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、断り書きや矢印に従ってご回答ください。特に断りのない場合は、次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが12月18日(木)までに同封の返信封筒にて返送してください。(切手は不要です)
8. ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次のところへお願いいたします。

加西市経営戦略室 電話：42-8700

1. 宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

- 問1 宛名のおさんは、小学何年生ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生
- 問2 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、未子の年齢（平成20年4月1日現在の年齢）をご記入下さい。
 □ 人 未子の年齢 □ 歳
- 問3 お住まいの中学校区はどこですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
 1. 北条中学校区 2. 善防中学校区 3. 加西中学校区
 4. 泉中学校区 5. わからない（町・自治会名）
- 問4 宛名のおさんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はお子さんから見えた関係です。
 1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他（ ）
- 問5 宛名のおさんとの同居・近居（寝ね草で30分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。
 1. 父母同居 2. 父同居（ひとり親家庭） 3. 母同居（ひとり親家庭）
 4. 祖父同居 5. 祖母同居 6. 祖父近居 7. 祖母近居 8. その他
- 問6 加西市に何年お住まいですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
 1. 1年未満 2. 1～5年未満 3. 5～10年未満 4. 10～20年未満 5. 20年以上
- 問7 現在のお住まいの形態はどれですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
 1. 持ち家（一戸建て） 2. 持ち家（マンション） 3. 公営住宅（市営住宅などの賃貸）
 4. 公社・公団住宅の賃貸 5. 民間の賃貸 6. 給与住宅（社宅など） 7. その他
- 問8 子育てをする上で、今のお住まいの広さをどう思われますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
 1. 広さはちょうどよく（または大きめ）、子どもが大きくなっても対応できる
 2. 今はちょうどよいが、子どもが大きくなったら狭くなる
 3. 子どもを育てるには、今の住まいは手狭である
 4. その他（ ）

問9 今のお住まいについて、おおむね5年以内に変更する予定はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内で新築やマンションの購入等を検討している（したい）
 2. 市内の実家（親の住まい）等での同居を検討している（したい）
 3. 今のお住まいの改善を検討している（したい）
 4. 市内で今のお住まい（賃貸住宅）を変更したい
 5. 市外で住居を検討している（したい）
 6. その他（ ）
 7. 変更する予定はない

問10 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる (⇒ 問10-1へ)
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる (⇒ 問10-1へ)
 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる (⇒ 問10-2へ)
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる (⇒ 問10-2へ)
 5. いずれもない

問10-1は、問10で「1」または「2」に○をつけた方にお伺いします。

問10-1 祖父母に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない
 2. 祖父母の身体的負担が大きく心配である
 3. 祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. その他（ ）

問10-2は、問10で「3」または「4」に○をつけた方にお伺いします。

問10-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、お伺いします。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. その他（ ）

2. 宛名のお子さんの親御さんの就労状況についてお伺いします。

現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に「1」だけ○をつけてください。併せて、「」に数字の記入をお願いします。（自営業には農林水産業を含みます。）

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム：育児・介護休業中は含まない）
⇒ 1週当たりの平均就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり（ ）時間、帰宅時間（ ）時】
2. 就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
⇒ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり（ ）日、1日当たり（ ）時間】
⇒ フルタイムへの転換希望がありますか。 ① 希望がある ② 希望はない ③ 希望はない
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム：産休・育児・介護休業中は含まない）
⇒ 1週当たりの平均就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間についてお伺いします。
【 1週当たり（ ）時間、帰宅時間（ ）時】
2. 就労している（フルタイムだが産休・育児・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
⇒ 就労時間についてお伺いします。
【 1週当たり（ ）日、1日当たり（ ）時間】
⇒ フルタイムへの転換希望がありますか。 ① 希望がある ② 希望はない ③ 希望はない
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問12は、問11の「(2)母親」で「4. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「5. これまでに就労したことがない」に○をつけてお伺いします。

問12 母親の就労希望はありますか。あてはまる答えの番号に「1」だけ○をつけてください。

1. 有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある） (⇒ 問12-1へ)
2. 有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい） (⇒ 問12-1へ)
3. 無 (⇒ 問13へ)

問12-1及び問12-2は、問12で「1.有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）」、「2.有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」に○をつけてお伺いします。

就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまる答えの番号に「1」だけ○をつけてください。（パート、アルバイトを希望の方は、1週当たり日数及び1日当たり時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労
【 1週当たり（ ）日・1日当たり（ ）時間】

問12-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっとも近い答えの番号に「1」だけ○をつけてください。

1. 学童保育などのサービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てのできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力に合う仕事がない
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）

問12-3は、問12で「2.有（1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい）」に○をつけてお伺いします。

問12-3 宛名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

□ 歳になったとき

3. お子さんの放課後・休日の過ごし方、学童保育の利用についてお伺いします。

問13 宛名のお子さんについて、平日の放課後、土曜、日曜・祝日は主にどの様にご過ごしていますか。A～Cそれぞれについて該当する箇所をかた、すべてに○をつけてください。

過ごし方	A 平日放課後			B 土曜日			C 日曜・祝日		
	1. 該当	2. 該当	3. 該当	1. 該当	2. 該当	3. 該当	1. 該当	2. 該当	3. 該当
1. 学校にいる									
2. 学童保育・放課後子ども教室にいる									
3. 保護者や祖父母等の家族・親族（大人）と過ごしている									
4. 家族・親族以外の大人と過ごしている（子育て支援サービスの利用など）									
5. 家で兄弟姉妹と子どもだけで過ごしている									
6. 家でひとりで過ごしている									
7. 友達の家で過ごしている									
8. 公園などで友だちと遊んでいる									
9. 児童館などの公共の施設にいる									
10. クラブ活動や地域活動（子ども会活動やスポーツ活動など）をしている									
11. 学習塾や習いごとに行っている									
12. その他（ ）									
13. わからない									

問14 宛名のお子さんについて、現在、学童保育を利用していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【学童保育とは】
 長期保護者のいない家庭の児童で、小学校1～3年生を対象に、放課後に学校の空き教室等を利用して遊びを中心とした保育を行う事業です。問14-5の「放課後子ども教室」と連携して実施されている場合があります。

1. 利用している (⇒ 問14-1へ)

2. 利用していない (⇒ 問14-2へ)

問14-1は、問14-4で「1. 利用している」に○をつけた方にお伺いします。
 問14-1 宛名のお子さんについて、学童保育の利用日数はどれくらいですか。また、利用している理由について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

週 日くらい

(理由)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

1. 現在就労している
2. 就労予定がある/求職中である
3. 家族・親族などを介護しなければならぬ
4. 病気や障害を持っている
5. 学生である
6. その他 ()

問14-2～問14-3は、問14-4で「2. 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

問14-2 利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、学童保育を知らなかったから
3. 就労しているが、近くに学童保育がないから
4. 就労しているが、学童保育に空きがないから
5. 就労しているが、学童保育の開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料がかかるから
7. 就労しているが、子どもは放課後習い事をしているから
8. 就労しているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 就労しているが、他の施設に預けているから
10. その他 ()

問14-3 宛名のお子さんについて、今後、学童保育を利用したいとお考えですか、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 利用したい ⇒ 週 日くらい (うち土曜日の利用希望 1. ある 2. ない)
 (土曜日開設の場合)

2. 今後もしない

問14-4 今後学童保育を利用したい理由について、もっともあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならぬ
5. 病気や障害を持っている
6. 学生である／就学したい
7. 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
8. その他 ()

問14-5は、すべての方にお伺いします。

問14-5 学童保育と類似の事業として『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【放課後子ども教室とは】
 小学校1年生から6年生までのすべての子どもを対象として、安心・安全な子どもたちの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をします。

1. 意向がある ⇒ 週 日くらい

2. 意向がない

問15 宛名のお子さんについてお伺いします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 学童保育を利用したい
 (1. を選ばれた方) ⇒ 小学 年生まで利用したい

2. 放課後子ども教室を利用したい

3. クラブ活動や習い事をさせたい

4. 利用を希望するサービスは特にない

5. その他 ()

4. お子さんが病気などの時の対応についてお伺いします。

問16 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. あつた ⇒ 問16-1へ

2. なかつた ⇒ 問17へ

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育などの預かりサービスが利用できなかった場合は、その対応方法と、仕事を休んだ日数はどれくらいありましたか。父親、母親等それぞれについてお答えください。

問16-1 この1年間の対応方法としてそれぞれ日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

対応方法	施設に預けたいと思われた日数
1. 父親が休んだ <input type="text"/> 日	施設に預けたいと思われた日数 <div style="text-align: center;">↑ できれば施設等に 預けたい</div> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ <input type="text"/> 日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた <input type="text"/> 日	<div style="font-size: 2em;">X</div>
4. 就労していない保護者がみた <input type="text"/> 日	
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した <input type="text"/> 日	
6. ベビーシッターを頼んだ <input type="text"/> 日	
7. ファミリーサポートクラブにお願いした(地域住民による子どもの預かりサービス) <input type="text"/> 日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた <input type="text"/> 日	
9. その他 () <input type="text"/> 日	

5. すべての方に、お子さんの一時預かりのことについてお伺いします。

この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもの親の病氣、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。「ある」に○をつけた方は、理由別の日数についてもご記入ください。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

問17

1. ある	2. ない
年間 <input type="checkbox"/> 日	
【理由別の日数】	
①私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="checkbox"/> 日
②冠婚葬祭、子どもの親の病氣	<input type="checkbox"/> 日
③就労	<input type="checkbox"/> 日

一時預かりサービスについて、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思えますか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。（一時預かり：私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かるサービス）

問18

月に 日くらい

6. すべての方に、お子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについてお伺いします。

この1年間に、保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならぬことはありませんでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

問19

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む） (⇒ 問19-1へ)

2. なかった (⇒ 問20へ)

この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけて、それぞれの日数を記入してください。また、困難度についてもお答えください。

問19-1

対処方法	泊	困難度
1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	<input type="checkbox"/>	1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない
2. 保育サービスを 利用した (※右下注)	<input type="checkbox"/>	
3. 仕方なく子どもも同行させた	<input type="checkbox"/>	
4. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="checkbox"/>	
5. その他 ()	<input type="checkbox"/>	

※ショートステイ事業を実施している施設、認可外保育施設、ベビーシッターなど
※ショートステイ事業とは

下の子の出席や病氣等で一時的に子どもをみれない場合に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行う事業です

7. すべての方に、ファミリーサポートクラブについてお伺いします。

問20 加西市ファミリーサポートクラブを知っていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【加西市ファミリーサポートクラブとは】
「子育ての手助けをしてほしい」（依頼会員）、「子育ての手伝いをしたい」（協力会員）
と思っている方が会員となり、理解と協力のもとお互いに助け合いながら活動する組織で、保
育所までの送迎や、子どもを預かるなどの活動をしています。

1. 知っている	(⇒ 問20-1、2へ)
2. 知らない	(⇒ 問20-3へ)

問20-1 子どもを誰かに預けなければならぬ場合、どのような時にファミリーサポートクラブの利用を考えますか。最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 父母が子どもを見られないとき
2. 父母、祖父母とも子どもを見られないとき
3. 父母、祖父母、その他親族が子どもを見られないとき
4. 親族及び知人のほか、時保育、延長保育、学童保育、放課後児童クラブなどの行政サービスによる預かりも利用できないとき
5. ほとんど利用は考えていない

問20-2 ファミリーサポートクラブを利用するにあたって、今後もっとも期待する点は何ですか。あてはまる答えの番号に2つまで○をつけてください。

1. 利用料金（1時間600円）の引き下げ
2. 利用時間（7時～22時）の延長
3. 活動場所を増やす（協力会員宅外での預かり）
4. 対象年齢の拡充（6ヶ月から小学生）
5. 交流ひろばの開催など預かりサービス以外のサポートの充実

問20で「2」に○をつけた方にお伺いします。

問20-3 今後、ファミリーサポートクラブについて利用を検討されますか。利用の希望がある場合は、希望時間を枠内に記入下さい。

1. はい	月に <input type="text"/> 時間くらい
2. いいえ	

8. 宛名のお子さんの就労さんの就労環境についてお伺いします。

父親・母親のそれぞれ（ひとり親家庭の場合は該当する箇所）についてお答え下さい。

問21 子どもと一緒に時間や親の介護、自己実現のための時間が十分にとれている（仕事と生活の調和がはかられている）と思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
1. とれている	1. とれている
2. とれていない	2. とれていない

問21で「2」とれている方に○をつけた方にお伺いします。

問21-1 「とれていない」と思う理由は何ですか。最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
1. 仕事がいそがしい（残業が多い）から	1. 仕事がいそがしい（残業が多い）から
2. 職場において、育児休業・介護休業・有給休暇等の取得しやすい環境や多様な働きを支える環境が整っていない	2. 職場において、育児休業・介護休業・有給休暇等の取得しやすい環境や多様な働きを支える環境が整っていない
3. 地域の実情に応じた、育児や介護等を行う家族を支援する社会基盤が整備されていない	3. 地域の実情に応じた、育児や介護等を行う家族を支援する社会基盤が整備されていない
4. その他（ ）	4. その他（ ）

問22 仕事と子育ての両立をはかるために、職場において最も必要と思われることについて、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

父親	母親
1. 育児休業・介護休業の取得に関する上可や同僚の理解	1. 育児休業・介護休業の取得に関する上可や同僚の理解
2. 父親の育児休業の取得の促進	2. 父親の育児休業の取得の促進
3. 育児休業期間終了後の円滑な職場復帰	3. 育児休業期間終了後の円滑な職場復帰
4. 有給休暇の取得しやすい職場環境づくり	4. 有給休暇の取得しやすい職場環境づくり
5. 在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり	5. 在宅勤務などの多様な働き方が可能な制度づくり
6. 事業所内保育の整備	6. 事業所内保育の整備

9. すべての方にお伺いします。

子育て支援サービスの認知度・利用度についてお伺いします。

下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思えますか。サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけて下さい。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
① すぐすぐ子育て相談窓口	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② 教育委員会・子ども未来課の相談窓口	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ かさい防災(防犯)ネット	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 児童館や地域の集会施設など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ 子育てハンドブック	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

問24 あなたは、子育てについて不安や負担感を感じますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て(教育)にかかる経済的負担が大きいため	
2. 仕事と子育ての両立が難しいから	
3. 子どもの健康や発達に不安を感じるから	
4. 地域医療体制への不安を感じるから	
5. 保育サービスや施設が利用しにくいから	
6. 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にないから	
7. 相談相手や手助けしてくれる人がいないから	
8. 安全な通園・通学ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいないから	
9. 子どもの教育やいじめなどが心配だから	
10. 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じるから	
11. 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がないから	
12. 自分のための時間がもてないから	
13. その他()	
14. 不安や負担は感じない	

問25 あなたは、子どもを虐待しているのではないかと思ったことがありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. よくある 2. 時々ある 3. ほとんどない 4. 全くない

【虐待とは】

親や親に代わる養育者が子どもの心身を傷つけ、子どもの健全な成長や発達を損なう行為をいいます。また、虐待は子どもに対する重大な権利侵害にあたるものです。具体的には、次の4つのタイプのタイプがあります。

身体的虐待	殴る、蹴る、たばこの灰を押し付ける、戸外に締め出すなど
ネグレクト (養育放棄・怠慢)	適切な衣食住の世話をしないう、病室でも病院につれていかない、登校させないなど
性的虐待	子どもに対して、性行為や性関係を強要する、性器や性交を見せる、ポルノの複写体にするなど
心理的虐待	子どもを無視したり、罵声をあびせて不安やおびえを引き起こす、他の兄弟とは著しく差別的な扱いをする、家庭内でドメスティック・バイオレンス(配偶者からの暴力)が行われるなど

問26 宛名のお子さんは、小児科のかかりつけ医がいますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内にいる 2. 市外にいる 3. いない

問27 あなたは、子育てに関する悩みや不安を相談できる方はいませんか。どちらか1つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問28 加西市は、子育てしやすい環境にあると思いますか。どちらか1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

すべての方にお伺いします。

問28-1 子育てがしにくいと思う理由、もしくは子育てする上で不便に思うことは何ですか。あてはまる答えの番号に3つまで○をつけてください。

1. 子育て支援サービスが不足	2. 買物等が不便
3. 子どもの遊び場が少なく	4. 交通面で不便だから
5. 教育環境が心配	6. 道路整備などの安全面
7. 経済的な理由(公共料金が高いなど)	8. 地域の人々の交流が少ない
9. 外出先の子育て家庭への配慮が不足(トイレなど)	10. 子どもの防犯対策
11. 小児医療体制が心配	12. 職場環境の子育てへの理解不足
13. 市内に働く場所がない(職場が遠い)	
14. その他()	

問36 子どもを育てる上で、どのような地域づくりが大切だと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 他人の子どもを叱ってくれる地域づくり
2. 子ども会活動、地域の人とふれあう機会を増やす
3. スポーツや遊び等の指導をしてくれる人のいる地域づくり
4. 近所等の交流をもっと増やす
5. 三世代の交流ができる地域づくり
6. わからない
7. その他 () |
|---|

問37 加西市等が行う子育て支援施策に関する情報発信について、どの様な媒体(手法)での情報発信を希望しますか。最もあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 郵便による発信
2. 広報紙等による情報発信
3. 電話による発信
4. ホームページでの発信
5. メールでの発信(携帯含む)
6. その他 () |
|---|

問38 今後、『若者が定住しやすいまち』を目指すために、必要と思う取り組みは何だと思いますか。下の【 】の中から上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄	優先順位	1位	2位	3位

【選択肢】

- | |
|---|
| 1. 子育て支援サービスの充実
2. 教育環境の充実
3. 企業誘致等、職場の確保
4. 住宅環境の整備
5. 公園等の整備
6. 豊かな自然環境
7. 交通の便良さ
8. 防犯対策の充実
9. 買い物等の便良さ
10. 遊び場の確保
11. 地域のつながりの充実
12. 老後の安心
13. その他 ()
14. 今の加西市で十分だと思ふ
15. わからない |
|---|

アンケートは以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

中・高校生用

次世代育成支援行動計画(後期)
策定に関するニーズ調査

調査ご協力のお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、本市では平成17年3月に策定した「加西市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな取り組みが進められておりますが、後期計画(平成22年度から平成26年度までの5年を一期)の策定に向けて、市民の皆様の子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「加西市次世代育成支援行動計画(後期)策定に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、中学生・高校生を対象にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただきます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にも利用されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年12月

加西市長 中川 幹三

【ご記入に当たってのお願い】

1. 特に断りのある場合以外は、ご自身のことについてご記入ください。
2. アンケートには、調査対象となった方ご本人がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お選びいただく教が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、() 内に具体的な内容を記入ください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが12月18日(木)までに配布時の封筒に入れ、封をした状態でご提出ください。
6. ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次のところへお願いいたします。

加西市経営戦略室 電話：42-8700

1. あなた自身とご家族のことについてお伺いします。

問1 あなたの学年と性別をお答え下さい。

学年	1. 中学2年生	2. 高校2年生
性別	1. 男性	2. 女性

問2 あなたが同居している家族（単身社任や一時的な入居等も同居に含めます）について、あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。また、きょうだいの人数をご記入ください。

1. 父	2. 母	3. きょうだい（あなた以外で__人）	4. 祖父母
5. その他の親族（__）	6. その他、親族以外（__）		

○あなた自身は、__人きょうだいの__番目

問3 概ね車で30分以内程度で行き来できる距離に住んでいる親族はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. きょうだい	2. 祖父母	3. おじ・おばなど、その他の親族
4. そのような親族はいない		

2. あなたの生活習慣についてお伺いします。

問4 朝起きた時の気分はどうですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. いつもすっきりしている	2. 時々すっきりしない日がある
3. すっきりしない	

問5 あなたは普段朝食を食べますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日食べる	2. 週4～5日食べる
3. 週2～3日食べる	4. ほとんど食べない

問6 あなたの普段の夕食の時間と就寝の時間は何時ごろですか。また、睡眠時間は概ねどれくらいですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

夕食	1. 18時以前	2. 18～19時	3. 19～20時	4. 20～21時
	5. 21～22時	6. 22～23時	7. 23時以降	
就寝	1. 20時以前	2. 20～21時	3. 21～22時	4. 22～23時
	5. 23～24時	6. 24～1時	7. 1～2時	8. 2時以降
睡眠時間	1. 5時間未満	2. 5～7時間	3. 7～10時間	
	4. 10時間以上			

問7

あなたは、1日に1回は家族と一緒に食事をしていますか。（一人きりでない食事）あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はば毎日一緒に食べる	2. 週4～5日は一緒に食べる
3. 週2～3日は一緒に食べる	4. ほとんど一緒に食べない

3. あなたと親御さんに関することについてお伺いします。

問8 あなたは、普段、お父さんやお母さんなどの様な話をしていますか。下の【話の内容】の中から、あてはまるものを上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄	1位	2位	3位
お父さん			
お母さん			

【話の内容】

1. 学校や塾・習い事での出来事	2. 地域活動での出来事	3. 友達のこと
4. 勉強のこと	5. 自分の趣味のこと	6. 自分の将来のこと
7. 好きな異性のこと	8. 仕事のこと	9. 親の友達のこと
10. 自分が悩んでいること	11. テレビ番組の話題	12. 社会の出来事
13. その他（__）	14. ほとんど話さない	

問9 現在、あなたのお父さん、お母さんはどのように働いていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

お父さん	1. 勤めに出ている	2. 自営で働いている	3. 内職や在宅勤務
	4. 働いていない	5. その他（__）	
お母さん	1. 勤めに出ている	2. 自営で働いている	3. 内職や在宅勤務
	4. 働いていない	5. その他（__）	

問10 あなたの祖父さん、お母さんについておたずねします。次の各設問について、父親・母親別に、あるいは両親のこととして、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

	父親	母親
自分のことを愛してくれていると思う	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない
自分に対して過保護である	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない
仕事や家事にやりがいを感じている	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない
子育てに熱心である	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない
自分のことを理解してくれている	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない
両親は仲が良い	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない	1. そう思う 2. まあそう思う 3. あまりそう思わない 4. そう思わない

問11 あなたが小学校に通っていた頃についておたずねします。次の各設問について「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

家族でよく出かけた	1. はい	2. いいえ
習い事や塾を3種類以上していた	1. はい	2. いいえ
テレビやビデオ、テレビゲームは時間が決められていた	1. はい	2. いいえ
就寝時間が決められていた(具体的に_____時頃)	1. はい	2. いいえ
厳しく怒られることは少なかった	1. はい	2. いいえ
家庭はなごやかで楽しかった	1. はい	2. いいえ

4. あなたの日頃の活動についてお伺いします。

問12 あなたは時間に余裕があったら、何にもっと時間をかけたいですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 友人と一緒に遊ぶこと	2. 友人のおしゃべり	3. 家族とのおしゃべり
4. 塾や習い事	5. 勉強	6. カラダ活動やサークル活動
7. ボランティアや地域活動	8. 趣味の活動	9. 7代やビデオを見ること
10. パソコンやゲーム	11. 何もしないでいること	12. その他()
13. 特に時間をかけたいことはない		

問13 クラブ活動など学校や地域で活動しているものはありませんか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 学校のクラブ活動に参加している	2. 学校外のクラブやサークルに参加している
3. 定期的にボランティア活動をしている	4. 仲間とボウリングやダンスなどのグループを組んで活動している
5. 子ども会や町内会の地域イベントに参加している	7. 特に活動しているものはない
6. その他()	

問14 あなたは、小さな子ども(小学校に入る前の乳幼児)とふれあう機会がありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 子ども会や町内会の活動で	2. サークルやボランティア活動で
3. 学校の授業や行事で	4. 親戚の子どもと
5. 近所の子どもと	6. その他()
7. ふれあう機会はない	

5. あなたの悩みや心の状態についてお伺いします。

問15 あなたは、自分の気持ちをコントロールできなくなることがありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. よくある	2. たまにある	3. ない
○気持ちをコントロールできなくなるときは、どんなときですか()		

問16 あなたは、友だちなどにいじめられた経験、いじめた経験がありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

いじめられた経験	1. いじめられていると感じることがある	2. いじめられたことはない
いじめた経験	1. いじめていると感じることがある	2. いじめたことはない

問 17 あなたが最近悩むのはどのようなことについてですか。また、その悩みは、主に誰に相談していますか。下の【悩んでいること】【相談している人】の中から、あてはまるものを上位3位まで選び、回答欄に番号を記入してください。

回答欄	1位	2位	3位
	悩んでいること 相談している人		

- 【悩んでいること】
1. 家庭・家族のこと
 2. 勉強のこと
 3. 学校生活に関すること
 4. 友達のこと
 5. 好きな異性のこと
 6. 将来のこと
 7. 自分の性格
 8. 身長や体重、外見
 9. 健康のこと
 10. 無力感、やる気がでないこと
 11. その他 ()
 12. 悩んでいることはない

【相談している人】

1. 学校の友達
2. 学校以外の友達
3. 父親
4. 母親
5. きょうだい
6. 祖父母
7. その他の家族・親戚
8. 担任の先生
9. 保健室の先生、カウンシルサ
10. 塾や習い事の先生
11. クラブ活動などの先輩・講師
12. わいや携帯で知り合った仲間
13. その他 ()
14. 相談している人はいない

問 18 最近、テレビやラジオ、新聞等で、児童虐待について取り上げられています。あなたはこれまで児童虐待を受けたという思いはありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 虐待を受けたと思う
2. 虐待かどうかわからないが、おかしいなと思った事がある
3. ない

問 19 それは、どのような状況でしたか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. たいたり、つねたりされた
2. しつけが厳しすぎると感じた
3. 食事を長時間与えられなかった、長時間放置された
4. 感情的な言葉を向けられた
5. 病気の時、病院などに連れて行ってもらえなかった
6. その他 ()

※不安や悩みがあったら、気軽に相談してみてください。
加西市教育委員会子ども未来課：42-8726
中央子ども家庭センター：078-923-9966

6. 働くことや、結婚・子育てに関しての、あなたのお考えをおたずねします。

問 20 あなたにとって「仕事」とは、どういうイメージですか。あなたのお考えにもっとも近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. お金をかせぐことができる
2. 人生のやりがいが見つかる、夢を実現できる
3. 仕事を通じて色々な経験ができる
4. 親やまわりの期待にこたえるために働く
5. 働くのは当たり前である
6. 仕事は大変さである
7. 自由な時間が少なくなる
8. その他 ()
9. わからない

問 21 あなたは将来、どういう仕事をしたいと思いますか。あなたのお考えに近い答えの番号に3つまで○をつけてください。

1. 自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事にしたい
2. 収入の高い仕事にしたい
3. 失業の不安のない仕事にしたい
4. 自分で会社をおこしたい
5. 親の仕事を継ぎたい
6. アルバイトやパートなどで自由に仕事をしたい
7. 1つものところで定年まで働かず、転職していくつかの仕事をしたい
8. 仕事はほどほどにしたい
9. できれば働きたくない
10. わからない

問 22 あなたにとって「結婚」とは、どういうイメージですか。あなたのお考えに近い答えの番号に3つまで○をつけてください。

1. 好きな人とずっと一緒にいられる
2. 精神的、経済的に安定する
3. 子どもが持てる
4. 親から独立できる
5. 家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる
6. 親を喜ばすことができる
7. 時間やお金を自由に使えるようになる
8. 家事をするのが大変そう
9. 子育てをするのが大変そう
10. 他人と家庭を築くのは面倒そう
11. 相手の家族・親族との付き合いが面倒そう
12. その他 ()
13. わからない

問 23 あなたは将来、結婚したいと思っていますか。あなたのお考えに近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. ぜひ結婚したい
2. できるだけ結婚したい
3. できれば結婚したくない
4. 結婚はしたくない
5. わからない

問 2 4 あなたにとって、「子どもをもつ」とは、どういうイメージですか。あなたのお考えに近い答えの番号に3つまで○をつけてください。

1. 当然、子どもを持って育てたいと思う 2. 自分の子どもはかわいと思う 3. 老後が安心である 4. 子育てを通じて人間として成長できる 5. 親の期待にこたえられる 6. 自由な時間がなくなる 7. 子育てはお金や手間がかかり負担が大きい 8. 子どもはわずらわしい 9. 社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である 10. わからない 11. その他 ()
--

問 2 5 子どもは好きですか、また、子どもは何人くらい欲しいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

子どもは好きか ○子どもが嫌いな理由は？ ()	1. 好きである 2. 嫌いである 3. わからない
欲しい子どもの数	1. () 人程度欲しいと思う 2. 欲しいとは思わない 3. あまり欲しくない 4. わからない

7. 加西市についておたずねします。

問 2 6 あなたは、これからも加西市に住み続けたいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. どちらかといえば、住み続けたい 2. どちらかといえば、住み続けたいとは思わない 3. どちらともいいえ、わからない

問 2 7 加西市に住み続けたくないと感じることには、どのようなものがありますか。あてはまる答えの番号に3つまで○をつけてください。

1. 愛着がわかないから 3. 友人・知人が近くに住んでいないから 5. 市外で進学・就労したいから 7. 買い物面で不便だから 9. 田舎だから 11. いじめ等、学校生活が苦痛だから 12. その他 ()	2. 住み続けられる土地や家がないから 4. 市内に進学・就労先がないから 6. 交通が不便だから 8. 遊ぶ場所がないから 10. 暮らしづらいためから 13. 特になし
---	---

問 2 8 今後、若者が加西市に定住する為に、どのような事、物が必要だと思えますか。あなたのご意見をお聞かせください。

()

アンケートは以上で終了です。
ご協力ありがとうございました。

一般調査

次世代育成支援行動計画(後期)
策定に関するニーズ調査

調査ご協力のお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、本市では平成17年3月に策定した「加西市次世代育成支援行動計画」
に基づき、さまざまな取り組みが進められておりますが、後期計画(平成22年
度から平成26年度までの5年を一期)の策定に向けて、市民の皆様の子育て支
援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「加西市次世代育
成支援行動計画(後期)策定に関するニーズ調査」を実施することとなりました。
この調査は、無作為抽出された18歳から35歳の市民の方にご協力をお願い
するものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の次世代育成支援施策
の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々
の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございませ
ん。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご
協力くださいますようお願い申し上げます。

平成20年12月

加西市長 中川 暢三

【ご記入に当たってのお願い】

1. 特に断りのある場合以外は、ご自身のことについてご記入ください。
2. アンケートには、調査対象となつた方ご本人がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、()内に具体的な内容を記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、断り書きに従ってご回答ください。特に断りのない場合は、次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが12月18日(木)までに同封の返信封筒にて返送してください。(切手は不要です)
7. ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、次のところへお願いいたします。

加西市経営戦略室 電話：42-8700

1. 調査にご協力いただいているあなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの年齢は何歳ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代

問2 あなたの性別についてお答え下さい。

1. 男性 2. 女性

問3 お住まいの中学校区はどこですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 北条中学校区 2. 普防中学校区 3. 加西中学校区
4. 泉中学校区 5. わからない(町・自治会名:)

問4 あなたは結婚していますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 既婚
2. 未婚
3. 結婚していたが離婚した

問5 あなたにはお子さんがいますか。いる方はお子さんの人数と、2人以上いる方は末子の年齢(平成20年4月1日現在の年齢)をご記入下さい。

1. いる 人 末子の年齢 歳
2. いない

問6 現在のお住まいの形態はどれですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 持ち家(一戸建て) 2. 持ち家(マンション) 3. 公営住宅(市営住宅などの賃貸)
4. 公社・公団住宅の賃貸 5. 民間の賃貸 6. 給付住宅(社宅など) 7. その他

問7 今のお住まいについて、おおむね5年以内に変更する予定はありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内で新築やマンションの購入等を検討している(したい)
2. 市内の実家(親の住まい)等での同居を検討している(したい)
3. 今のお住まいの政策を検討している(したい)
4. 市内で今のお住まい(賃貸住宅)を変更したい
5. 市外で同居を検討している(したい)
6. その他()
7. 変更する予定はない

問8 加西市に何年お住まいですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 1年未満 2. 1～5年未満 3. 5～10年未満 4. 10～20年未満 5. 20年以上

問9 あなたはこれからも加西市に住み続けたいと思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 住み続けたい 2. 住み続けたいとは思わない 3. どちらともいえない

問9で「2. 住み続けたいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。

問9-1 住み続けたいとは思わない理由は何ですか。あてはまる答えの番号3つまで○をつけてください。

1. 愛着がわかないから 2. 友人・知人が近くにいないから
3. 市内に働く場所がないから(勤務先が遠い) 4. 子どもが市外で進学・就労する予定だから
5. 市内に住む場所がないから 6. 子育てのしにくい環境だから
7. 学校教育面で不安だから 8. 医療体制が心配だから
9. 交通面で不便だから 10. 買物面で不便だから
11. 遊ぶ場所がないから 12. 田舎だから
13. 暮らしづらいためから 14. 経済的理由(公共料金が高いなど)
15. 特になし 16. その他()

問10 あなたは仕事をしていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 正社員(公務員等を含む) 2. 派遣社員 3. 自営業(農林水産業含む)
4. パート、アルバイト 5. 主婦(夫) 6. 学生
7. 無職 8. その他()

問11 あなたの勤務先はどちらですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 市内 2. 市外(府県名と市町村名:)

問12は、問10で、「1. 勤め人」「2. 派遣社員」に○をつけた方にお伺いします。

問12 あなたの職場は、有給休暇、育児休業等が利用しやすい環境にありますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. ある 2. ない 3. 制度がない 4. どちらともいえない

2. すべての方にお伺いします。

問13 あなたは、現在のどの程度近所付き合いをしていますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. とても親しく付き合っている | 2. わりと親しく付き合っている |
| 3. 付き合いはしているがそれほど親しくはない | 4. ほとんど付き合っていない |

問14 あなたは子どもが好きですか。(子どものいるいるに聞わずにお答え下さい) あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 好きである | 2. 嫌いである | 3. わからない |
|----------|----------|----------|

問15 あなたは、自分の子ども以外で、小さな子ども(小学校に入る前の乳幼児)とふれあう機会がありますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 甥っ子、姪っ子と | 2. サークルや町内会、まう方が等の活動で |
| 3. 知人、友人の子どもと | 4. 親戚の子どもと |
| 5. 近所の子どもと | 6. その他() |
| 7. ふれあう機会はない | |

問16 近所に住む「子育てをしている家族」に対する支援(日常生活上のお手伝いなど)について、あなたのお考えに最も近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 近所に住む者として、できる範囲で支援したい |
| 2. 支援をしたいが、何をすればよいかわからない |
| 3. 支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない |
| 4. 支援は市役所などの仕事なので、近所の者はあまり支援しなくてよい |
| 5. 余計なお世話になってしまっているので、支援はしない |
| 6. その他() |
| 7. わからない |

問17 あなたは加西市ファミリーサポートクラブをご存知ですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【加西市ファミリーサポートクラブとは】
「子育ての手助けをしてほしい(依頼会員)」「子育ての手伝いをしたい(協力会員)」
と想っている方が会員となり、理解と協力のもとお互いに助け合いながら活動する組織で、保
育所までの送迎や、子どもを預かるなどの活動をしています。(協力会員には若干ですが協力
内容に応じた報酬があります)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問18 あなたは加西市ファミリーサポートクラブの協力会員になることについて、どう思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 協力会員になりたい |
| 2. 協力会員になってもいいと思うが、他人の子どもを預かったりすることが心配 |
| 3. 他人の子どもを預かったりすることが心配で、協力会員にはなれない |
| 4. 協力会員にはなりたくない(なるつもりはない) |

問19 加西市は、子育てしやすい環境にあると思いますか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問19で「2. いいえ」に○をつけただ方にお伺いします。

問19-1 子育てがしにくいと思う理由、もしくは子育てする上で不便に思うことは何ですか。あてはまる答えの番号に3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 子育て支援サービスが不足 | 2. 買物等が不便 |
| 3. 子どもの遊び場が少ない | 4. 交通面で不便だから |
| 5. 教育環境が心配 | 6. 道路整備などの安全面 |
| 7. 経済的な理由(公共料金が高いなど) | 8. 地域の人々の交流が少ない |
| 9. 外出先の子育て家庭への配慮が不足(トイレなど) | 10. 子どもの防犯対策 |
| 11. 小児医療体制が心配 | 12. 職場環境の子育てへの理解不足 |
| 13. 市内に働く場所がない(職場が遠い) | |
| 14. その他() | |

